調査研究報告資料
平成元年３月１日

Field Survey Series
March 1, 1989

昭和62年
第９次出産力調査
(結婚と出産に関する全国調査)

The Ninth Japanese National Fertility Survey in 1987

——第Ⅱ報告書——

Volume Ⅱ

独身青年層の結婚観と子供観

Attitudes toward Marriage and the Family among the Uumarried Japanese Youth

厚生省人口問題研究所

Institute of Population Problems
Ministry of Health and Welfare
Tokyo, Japan

調査報告　**資　料　目　録**　（昭和44年度調査以降）

昭和62年度	第９次出産力調査(結婚と出産に関する全国調査) ―第Ⅰ報告書―　日本人の結婚と出産	(1988. 11刊)
昭和61年度	地域人口の移動歴と移動理由に関する人口学的調査	(1988. 1刊)
昭和60年度	家族ライフコースと世帯構造変化に関する人口学的調査	(1987. 6刊)
昭和59年度	家族周期と女子の就業行動に関する人口学的調査	(1985. 10刊)
昭和58年度	結婚に関する人口学的調査	(1984. 10刊)
昭和57年度	第８次出産力調査(結婚と出産力に関する全国調査) ―第Ⅱ報告書―　独身青年層の結婚観と子供観	(1983. 7刊)
昭和57年度	第８次出産力調査(結婚と出産力に関する全国調査) ―第Ⅰ報告書―　日本人の結婚と出産	(1983. 3刊)
昭和56年度	人口移動と定住に関する調査報告	(1982. 2刊)
昭和55年度	女子のライフ・サイクルと生活意識の変化に関する調査 ―概報および主要結果表―	(1981. 6刊)
昭和54年度	人口の高齢化に伴う生活構造の変化に関する調査 ―概報および主要結果表―	(1980. 5刊)
昭和53年度	長期人口変動に対する地域住民の意識と環境に関する調査 ―概報および主要結果表―	(1979. 8刊)
昭和52年度	第７次出産力調査報告　―概報および主要結果表―	(1978. 12刊)
昭和51年度	地域人口移動に関する調査報告　―概報および主要結果表―	(1977. 5刊)
昭和50年度	ライフ・サイクルに関する人口学的調査報告 ―概報および主要結果表―	(1977. 3刊)
昭和49年度	人口流動と地域社会変動との関係に関する総合調査報告	(1975. 11刊)
昭和48年度	生活実態からみた地域人口変動の要因に関する総合調査結果 概要報告　都市の部	(1975. 3刊)
昭和48年度	生活実態からみた地域人口変動の要因に関する総合調査結果 概要報告　農村の部	(1975. 3刊)
昭和47年度	第６次出産力調査報告　(その１)概報および主要結果表	(1973. 3刊)
昭和46年度	人口の分布変動と地域経済との関係に関する調査報告 〔埼玉県編〕	(1972. 12刊)
昭和46年度	人口の分布変動と地域経済との関係に関する調査報告 〔首都圏編〕	(1972. 12刊)
昭和46年度	人口の分布変動と地域経済との関係に関する調査報告 〔長崎県編〕	(1972. 10刊)
昭和46年度	人口の分布変動と地域経済との関係に関する調査報告 〔鹿児島県編〕	(1972. 9刊)
昭和46年度	人口の分布変動と地域経済との関係に関する調査報告 〔宮城県編〕	(1972. 8刊)
昭和46年度	人口の分布変動と地域経済との関係に関する調査報告 〔広島県編〕	(1972. 7刊)
昭和46年度	人口の分布変動と地域経済との関係に関する調査報告 〔青森県編〕	(1972. 7刊)
昭和46年度	人口の分布変動と地域経済との関係に関する調査報告 〔福岡県編〕	(1972. 7刊)
昭和45年度	人口の分布変動と地域経済との関係に関する調査報告	(1972. 3刊)
昭和45年度	非農林就業人口実態調査報告 〔概要―主要結果表〕	(1972. 3刊)
昭和44年度	都市および農村における家族構成と就業形態の変化に関する調査報告 〔第２分冊〕	(1970. 3刊)
昭和44年度	都市および農村における家族構成と就業形態の変化に関する調査報告 〔第１分冊〕	(1970. 3刊)

序　　文

本報告書は一昨年（昭和62年）実施された第９次出産力調査（結婚と出産に関する全国調査）の結果の概要をとりまとめたものである。本研究所では、夫婦の出生力の実態を明らかにするため、昭和15年に初めて出産力調査を実施した。戦争の混乱で一時中断したものの、昭和27年に第２回の出産力調査を実施して以後５年に一度定期的に行ってきた。前回の第８次調査（昭和57年）からは、夫婦の結婚と出産の実態を調べる夫婦調査に加えて、独身者の結婚観ならびに子供観を調べる独身者調査を同時に実施することにし、今回もそれを踏襲した。本報告書はその独身者の結婚観と子供観に関する調査結果をとりまとめたものであり、夫婦調査に関する調査結果については既に厚生省人口問題研究所「(昭和62年　第９次出産力調査報告Ⅰ）日本人の結婚と出産」（昭和63年11月）として報告書を刊行済みである。

周知のように、わが国の出生率は戦後の出生力転換後は比較的安定していたが、昭和40年代末から低下が始まり、この10年ほどは人口置き換え水準を割り込んだ状態が続いている。このような低出生率が今後も続くとすると、たんに将来大きな人口減退に見舞われるというばかりでなく、人口高齢化が一段と進み、高齢化にともなう社会経済問題が一層深刻化するであろう。

最近の出生率低下の理由としては、結婚・出産適齢期層の未婚者割合の増大（あるいは晩婚化）が大きいが、夫婦の子供の生み方も決して安定しているとは言えない。今回の調査では夫婦と独身者の双方を調べることを通じて未婚の理由、晩婚化の原因を明らかにし、夫婦の出生力の実態を把握するとともに、夫婦ならびに独身者の子供観・出産意識を探ることによって将来の出生行動変化の手がかりを得ようとした。

出産力調査の結果は、これまで本研究所が定期的に実施している将来人口推計の出生力仮定の設定の基礎資料として役立てられてきたが、今回の調査の結果も今後十分な分析をふまえたうえで、次回の人口推計のための有力な資料として活用されるものと確信している。

この調査の実施にあたっては厚生省大臣官房統計情報部、都道府県、政令指定都市、保健所ならびに全国の調査対象となられた方々の多大な御協力を得た。ここに深く感謝の意を表する次第である。本調査の結果が、わが国の結婚や出生力の動向に関心をもたれる方々の参考資料として利用されることを切に希望するものである。

なお本調査は、本研究所人口政策研究部長阿藤誠が中心となり、中野英子（人口動向研究部出生動向研究室長）、大谷憲司（人口構造研究部研究員）、金子隆一（人口動向研究部研究員）、三田房美（人口政策研究部研究員）の計５名からなるプロジェクト・チームによって実施された。

平成元年３月１日

厚生省人口問題研究所長　　河　野　稠　果

目　　次

序章　調査実施の概要と結果の要約 …… 1
1．調査実施の概要 …… 1
2．調査結果の要約 …… 4

第1章　結婚への意識 …… 8
1．最近の婚姻率および未婚者割合の動向 …… 8
2．生涯独身志向 …… 9
3．結婚の年齢志向と相手志向 …… 12
4．現在の結婚の意思 …… 15

第2章　結婚の利点・独身生活の利点 …… 21
1．結婚の利点、独身生活の利点 …… 21
2．利点の内容 …… 23

第3章　結婚への障害 …… 28
1．結婚への障害の有無とその内容 …… 28
2．属性別にみた結婚への障害の有無 …… 32

第4章　異性との交際 …… 35
1．異性の交際相手 …… 35
2．交際のきっかけ …… 38
3．結婚相手を求める場 …… 39
4．異性との接触機会 …… 41

第5章　希望する結婚形態 …… 42
1．希望する結婚形態の構成比 …… 43
2．社会経済的属性からみた希望結婚形態 …… 44

第6章　希望する結婚年齢・相手との年齢差 …… 47
1．希望年齢の分布と平均希望結婚年齢 …… 47
2．社会経済的属性別にみた希望結婚年齢 …… 50

第７章　結婚後の親子同居 …… 53
１．自分の親との同居意思 …… 53
２．相手の親との同居意思 …… 55
３．子供夫婦に対する親の同居希望 …… 57
４．人生コースと親との同居意思 …… 60

第８章　夫婦調査との融合による初婚確率の分析 …… 61
１．単変量分析 …… 61
２．多変量分析 …… 65

第９章　同棲と性体験 …… 70
１．同棲経験 …… 70
２．性体験の有無 …… 71

第10章　希望する子供数・性別組み合わせ …… 72
１．希望子供数の分布 …… 72
２．希望子供数の社会経済的格差 …… 73
３．性別選好 …… 77

第11章　避妊に関する知識 …… 78

第12章　調査結果の総合的評価　――結論にかえて―― …… 80

■付属資料

１．調査関係資料 …… 83
２．主要結果表 …… 105
(1)　男女別単純集計結果表 …… 109
(2)　クロス集計主要結果表 …… 130

序章　調査実施の概要と結果の要約

1．調査実施の概要

(1) 調査の目的

厚生省人口問題研究所の実施する出産力調査は、戦前（昭和15年）に第1回が行われ、戦争による混乱期をはさんで昭和27年の第2回以降は5年毎に実施されている政府承認統計の全国標本調査である。今回の第9次調査は前回第8次調査に引き続き50歳未満の妻のいる夫婦を対象とした夫婦調査と、18歳以上35歳未満の独身者を対象とした独身者調査の二つの調査からなる。夫婦調査の分析結果については、すでに第Ⅰ報告書「日本人の結婚と出産」においてその概要が報告されている。本報告書は、残る独身者調査の分析結果について概要を報告するものである。

わが国の出生率は昭和49年以降低下を続け、昭和62年には普通出生率人口千対11.1と昭和48年の19.4と比較し8.3ポイント（43%）もの低下を示している。この出生率低下の人口学的背景は、(1)年齢構造の変化により結婚・出産適齢層の人口が減少したこと、(2)その結婚・出産適齢層における未婚率が上昇していること、(3)結婚した者の出生率が低下したことの三つに大別することができる。中でも最近の出生率低下では(2)の結婚に関する人口行動の変化が主要な役割を果たしていることが知られている。若者の結婚行動の変化は、上記の三つの要因のうち最も自由度が大きく、それだけに予測も難しい。しかしながら、今後の出生動向を把握するためには、その正確な予測が不可欠である。

こうした点に鑑みて、若者の結婚行動の変化とその背後にある意識の変化を探り、その社会経済的要因を浮彫りにすることが本出産力調査・独身者調査ならびに夫婦調査の結婚に関する部分の調査の狙いとするところであった。具体的には、若者自身の結婚に対する意思とその背景、結婚に対する実際的障害、異性関係の実態、希望する結婚年齢や結婚形態、結婚後の親子同居に対する意識、さらには夫婦調査の結果と合わせた初婚確率の要因格差などについて調べることによって、今日の晩婚化、20～30代の未婚率の上昇といった結婚動向のメカニズムを探ろうとした。

独身者調査の第二の目的としては、未婚率の高い、したがって夫婦調査では得られない若者層における出生行動意識と子供観を調べることがある。具体的には、希望する子供数や性別組み合わせ、また避妊に関する知識などを調べることによって、近い将来の出生行動の変化の可能性を探っている。

以上が、本出産力調査・独身者調査の主要な目的である。

(2) 調査実施の概要

第9次出産力調査・独身者調査は全国の18歳以上35歳未満の独身男女を対象とする無作為抽出標本調査であり、以下に述べる要領で実施された。

① 調査の時期

昭和62年6月4日現在の事実について調査された。

② 調査対象者

次に述べる方法で抽出された全国の年齢18歳以上35歳未満の独身男女を母集団とする7,246人を調査客体とする。

③ 標本の抽出

本調査では、厚生省大臣官房統計情報部が実施した昭和62年度における「国民生活基礎調査」の940ケ所の調査区（この調査区自体は昭和60年国勢調査のために設定された約74万個の調査区の中から系統抽出法によって抽出されたものである）から、系統抽出法によって400ケ所の調査区を抽出した。調査客体は抽出された調査区に居住する世帯に属するすべての18歳以上35歳未満の独身男女である。

④ 調査方法

これまで厚生省人口問題研究所が実施してきた出産力調査と同様に配票自計・密封回収方式によった。

⑤ 調査の手順

調査対象の調査区が抽出されたのち、厚生省大臣官房統計情報部、都道府県、政令指定都市、各地域保健所の協力を得て、調査員の選任、指導などの調査準備を行った。昭和62年6月4日の調査実施日に先立って調査員は受け持ち調査区内の全世帯を巡回し、世帯名簿の作成、調査客体の確認を行った。その際、調査対象者に「調査のお願い」、「調査票」および「調査票回収用封筒」を配布して調査票記入を依頼した。

調査員は調査日に調査対象者を再訪問して、回収用封筒に密封された調査票を回収した。回収された封筒は密封のまま厚生省人口問題研究所に送付され、そこで開封、整理、点検された後、コンピュータによる集計・解析が行われた。

⑥ 調査票の回収状況

調査客体数…… 7,246人

回収票数…… 6,447人（回収率89.0%）

有効回収数…… 6,074人（有効回収率83.8%）

ここで、未回収の799票は調査拒否、不在などの理由によるもので、調査機関各位の努力によりこの種の調査としては相当に高い回収率をあげることができた。回収票のうち373票は白票あるい

は記入率の極端に悪い調査票であり、無効票として集計対象から除外された。

⑦　本報告の集計対象

同じ独身者であっても離死別経験者では、未婚者と比べて結婚や出産に対する意識や行動が著しく異なっていることが考えられるので、別に扱うことが妥当である。本報告では、原則として未婚男女についての分析の報告に限定した。ちなみに、離死別経験のある独身者および結婚経験不詳の者の割合は、標本中2.8%に過ぎない。

(3)　標本の代表性

本調査は2段階の系統抽出によって全国にある736,421の一般調査区の中から400調査区を抽出し、そこに居住する18歳以上35歳未満の独身男女を全数調査したものである。

本調査の標本抽出は昭和60年10月1日に実施された『国勢調査』のための調査区を抽出単位としているが、本調査と『国勢調査』の実施時期には1年8カ月のずれがあるので、そのまま比較するにはやや問題がある。

『国勢調査』以外に本調査と比較できる調査としては、厚生大臣官房統計情報部が本調査と同時に実施した『国民生活基礎調査』がある。

そこで、ここでは本調査の標本の代表性を年齢別にみた構成比について検討することにし、本調査の調査時点である昭和62年6月4日現在の（昭和60年『国勢調査』結果をベースとする）推計人口数と『国民生活基礎調査』から得られる未婚率を用いて年齢5歳階級別未婚者数・年齢構成を推計したものと、『国民生活基礎調査』の年齢別未婚者数・年齢構成を用いて本調査の結果と比較した（**表1、2**）。

その結果として、男子女子ともに全体的に見て年齢構成に大きな偏りは見られない。18～19歳において、本調査は母集団をやや過少に代表している可能性が指摘できるが、これも比較した集団との間で統計的な有意差が生ずるほどのものではないことがわかる。

表1　『第9次出産力調査、独身者調査』の年齢別標本数および他調査との比較（未婚男子）

年　　齢	第9次出産力調査における未婚者数（人）	昭和62年6月1日現在の未婚人口数の推計値＊（1,000人）	昭和62年国民生活基礎調査における未婚者数（人）
18～34歳の合計	3,299（100.00%）	9,174（100.00%）	8,911（100.00%）
18～19歳	601（ 18.22%）	1,887（ 20.57%）	1,929（ 21.65%）
20～24歳	1,464（ 44.38%）	3,900（ 42.51%）	3,811（ 42.77%）
25～29歳	836（ 25.34%）	2,310（ 25.18%）	2,109（ 23.67%）
30～34歳	398（ 12.06%）	1,077（ 11.74%）	1,062（ 11.92%）

注）＊総務庁統計局の推計人口『昭和61年10月1日現在』と『昭和62年10月1日現在』に基づく年齢階級別人口と厚生省大臣官房統計情報部の『昭和62年国民基礎調査』に基づく年齢階級別未婚率より推計した数値。

表2 『第9次出産力調査、独身者調査』の年齢別標本数および他調査との比較（未婚女子）

年　　齢	第9次出産力調査における未婚者数（人）	昭和62年6月1日現在の未婚人口数の推計値＊（1,000人）	昭和62年国民生活基礎調査における未婚者数（人）
18～34歳の合計	2,605（100.00%）	6,658（100.00%）	6,460（100.00%）
18～19歳	643（ 24.68%）	1,769（ 26.57%）	1,850（ 28.63%）
20～24歳	1,377（ 52.86%）	3,315（ 49.79%）	3,048（ 47.18%）
25～29歳	465（ 17.85%）	1,153（ 17.32%）	1,133（ 17.54%）
30～34歳	160（ 6.14%）	421（ 6.32%）	429（ 6.64%）

注）＊表1と同じ。

2．調査結果の要約

[第1章　結婚への意識]

(1)「一生結婚するつもりはない」という生涯独身志向者は、男女とも未婚者中の5％に満たない。前回調査に比べると男子の生涯独身志向がやや強まっている。

(2)「いずれは結婚する」と答えた結婚志向者に、「ある程度の年齢までには結婚するつもりか」、それとも「理想的な相手がみつかるまでは結婚しなくてもかまわないか」を尋ねたところ、全体としては“年齢重視派”が男女とも過半数を占めた。しかしながら、いわゆる結婚適齢期を過ぎる頃から、男女とも“理想重視派”が増加する傾向がみられる。

(3) 年齢とともに「まだ結婚するつもりはない」とする者は急激に減るが、「一年以内に結婚したい」とする者も2割止まりであり、「理想の相手がみつかれば結婚してもよい」とする者が大幅に増える。

[第2章　結婚の利点・独身生活の利点]

(1) 結婚することに利点ありと答えた未婚者は男女とも7割弱で、利点なしと答えた者が4分の1に達した。一方、独身生活に利点ありと答えた者は男子が8割、女子で9割近くに達した。

年齢別にみると、結婚することに利点ありと答えた者は、いわゆる結婚適齢期に近づくほど増える傾向があるのに対して、独身生活に利点ありと答えた者は年齢による差が小さい。

(2) 結婚の利点、独身生活の利点の有無を結婚への意欲の違いによってみると、結婚に利点ありと答えた者は結婚への意欲が強いほど多いが、独身生活に利点ありと答えた者では意欲による差がほとんどない。

(3) 結婚することの利点を具体的にみると、特に重視される項目はなく、男子では「精神的安らぎ」、「社会的信用」、「子供や家庭をもてる」、女子では「精神的安らぎ」、「子供や家庭をもてる」、「現在愛情を感じている人と暮らせる」などが多い。一方、独身生活の利点をみると、男女とも「行動や

生き方の自由」を挙げる者が7割近くを占めて際立っており、他には女子の4割が「広い人間関係」を挙げているのが目立つ。

[第3章　結婚への障害]

(1)　結婚志向者に「一年以内に結婚するとしたら何か障害があるか」と尋ねたところ、「障害あり」は男女とも7割弱に達した。年齢別にみると、男女とも20歳代後半以後は「障害あり」が大幅に減少する。結婚に対する障害を具体的にみると、「結婚資金（挙式や新生活の準備のための資金）」が男女とも4割前後で第1位、女子では「親の承諾」、男子では「住居」がそれに続く。

[第4章　異性との交際]

(1)　交際相手がないと答えた者は男子で5割弱、女子で4割に達した。結婚意欲別にみると、意欲が強いほど交際相手がいる割合が高い。

(2)　交際相手の有無を社会経済的な属性別にみると、女子では属性別の差は小さいが、男子では学歴別には低学歴、職業別には臨時・無職、自営・家族従業（農業を含む）が他に比べて交際相手のいない割合が高い。

(3)「普段から顔見知りの人たちの中で客観的に結婚対象となる独身の異性の数」を尋ねた結果によると、全くいないものが男女とも3割を占め、いる場合でも1～2人が圧倒的である。

(4)「交際している異性はいない」と答えた者に「結婚を前提とした交際相手を探す方法」を尋ねたところ、「特に思いつかない」が男女とも3割を占めた。比較的多かった方法は男女とも「職場関係から」、「親・親戚から」、「友人・兄弟を通じて」であったが、一年以内の結婚を望む者では男女とも「親・親戚から」が3割を占め、最も多かった。

[第5章　希望する結婚形態]

(1)　結婚志向者に希望する結婚形態を尋ねた結果によれば、男女ともに見合い結婚を積極的に望むものは2％未満にすぎない。前回の第8次調査と比べると見合い結婚容認者（「どちらでもよい」）の割合が減り、恋愛結婚志向割合が増加している。

(2)　年齢別にみると、10代では7割が恋愛結婚志向であるのに対して、前回調査同様、年齢が上がるにつれ「どちらでもよい」と考える、いわば見合い結婚容認派が増え、男女とも20代の後半からは多数派となる。

[第6章　希望する結婚年齢・相手との年齢差]

(1)　結婚の最盛期に入る前の年齢の独身者（男子18～25歳、女子18～22歳）の平均希望結婚年齢は、前回調査とほぼ同様で、男子27.3歳、女子24.6歳であった。

(2)　希望結婚年齢の分布をみると、男子では25～30歳、女子では23～25歳に集中しているが、男子ではとくに25歳、28歳、30歳、女子では23歳が好まれる。31歳以降は極端に少ない。

(3)　希望する夫妻の年齢差を結婚の最盛期前の独身者についてみると、男子では3.0歳、女子では

3.1歳で前回との差は小さい。年齢別にみると、男子の場合高い年齢になると希望年齢差が開くが、これは男子の場合自分の年齢いかんに関わりなく適齢期の女子を希望するためである。

[第7章　結婚後の親子同居]

(1)　結婚志向者に結婚後に自分の親と同居するか否かを尋ねた結果によると、男子の6割、女子の4割は「同居しようと思う」と答えた。前回の調査と比べると、同居志向は男子では約10%、女子では約17%低下している。男子の場合でも「結婚直後からの同居」は2割強で、いわゆる生涯一貫同居を志向する者は少数派と言える。続柄別にみると、男女ともあととりはその他の者に比べて同居志向が強いが、あととりの場合でも生涯一貫同居志向は少数派である。

(2)　結婚志向者に「あなたの親はあなたの結婚後、同居することを望むと思うか」と尋ねたところ、男子の6割、女子の4割弱が望むと答えた。この結果は本人の同居志向とほぼ対応している。またあととり、非あととり別の結果も本人の同居志向とほぼ対応している。

(3)「結婚後の相手の親との同居を望まれたらどうするか」という質問に対しては、男子では5割弱、女子では3割強が「同居はしたくない」と答えている。前回の調査とはやや質問方法が異なるものの、男女とも「同居したくない」の割合が大きく増加している。

[第8章　夫婦調査との融合による初婚確率の分析]

(1)　夫婦調査の結果を融合し、多変量解析（相対危険率分析）を用いて各種変数をコントロールした場合における初婚確率の決定要因を探ったところ、女子では、フルタイム就業、若年層における高学歴、郡部居住、運次第という人生観の者などにおいて初婚確率が低い。男子では、郡部に住んでいる者、親と同居している者、無職の者などにおいて初婚確率が低くなっている。

[第9章　同棲と性体験]

(1)　全調査対象者のうち「現在同棲している」と答えたものは1%未満にすぎず、「過去に経験あり」を加えても3%ほどにすぎない。

(2)　男子の5割、女子の3割が性体験ありと答えている。18～19歳に限ってみると、男子の4人に1人、女子の6人に1が性体験ありと答えている。

(3)　性体験の有無を、どのような異性の交際相手がいるかによって比べると、「婚約者がいる」又は「恋人がいる」男子の8割、女子の6割が性体験ありと答えており、婚前交渉が一般化してきていることをうかがわせる。

[第10章　希望する子供数・性別組み合わせ]

(1)　平均希望子供数は男子で2.3人、女子で2.2人と、前回の調査結果と比べてほとんど差がなかった。希望子供数の分布をみると、男女とも子供2人を望む者が6割弱、3人を望む者が3割で、第9次調査の若い夫婦の予定子供数の分布とほぼ等しかった。

(2)　結婚後子供を欲しいと答えた者に、男女児の希望の有無を尋ねた結果、全体の26.8%が「とく

に希望はない」と答えている。「希望あり」と答えた者について希望子供数別に男女児の希望組み合わせをみると、全体として男子は女子に比べると男児を好む傾向が強い。5年前の調査結果と比べると、男女とも男児を好む傾向が弱まっている。この傾向は夫婦調査における理想の男女児組み合わせの変化とも一致する。

[第11章　避妊に関する知識]

(1)　避妊に関する知識については、「具体的にいくつかの方法を知っている」が男子で77.5%、女子で73.6%を占めた。前回と比べると「言葉は聞いたことはあるがよく分からない」という人の割合が減り、「具体的にいくつかの方法を知っている」という人の割合が増えている。

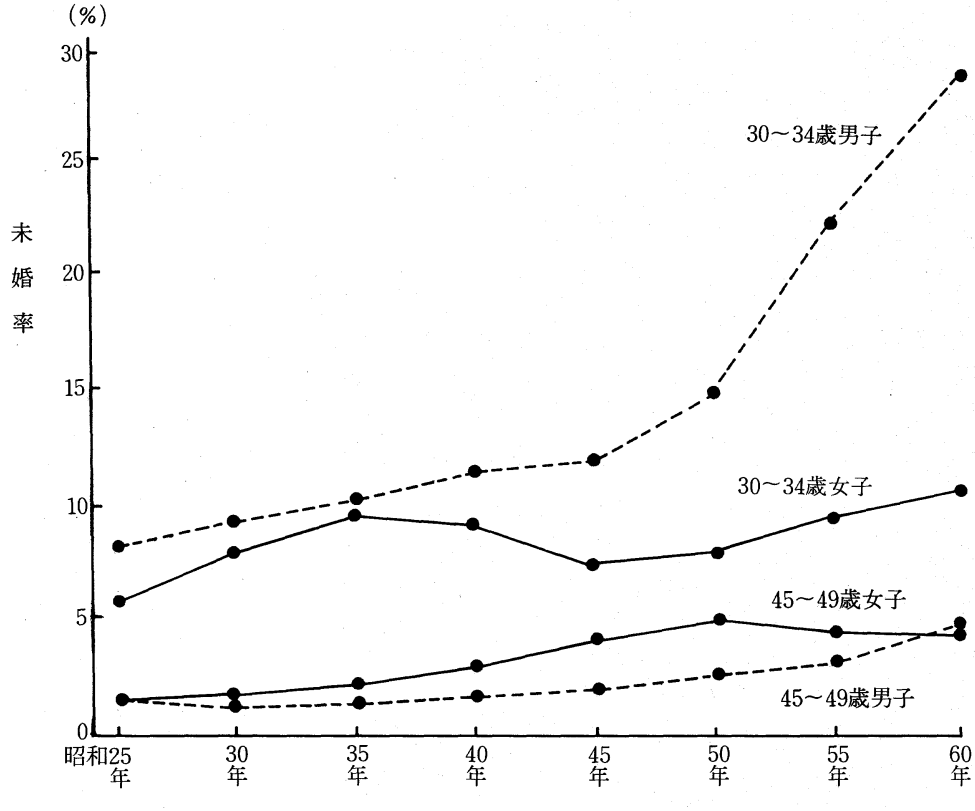
(2)　避妊に関する知識の入手経路は男女とも「新聞・雑誌」が第1位、「同性の友人」が第2位、「学校の授業」が第3位であった。前回調査と比べると、「学校の授業」が増えたのが目立つ。

第1章　結婚への意識

1．最近の婚姻率および未婚者割合の動向

人口動態統計によると、我が国の婚姻率は昭和47年の10.5から昭和62年の5.7まで一貫して急速な減少を示しており、このような結婚の減少が同時期の出生率低下の主因となっていることは疑いない。**図1－1**には、各回国勢調査による男女30～34歳と45～49歳における未婚率の推移を示した。人口学では50歳時点における未婚率を生涯未婚率と呼んでいるが、図の45～49歳における未婚率はほぼこれに相当する。この45～49歳未婚率は年次的に高まってきているとは言え、未だに5％を越えるには至っておらず、我が国の伝統的な皆婚のパターンは現時点では崩れているとは言えない。これに対して、30歳代前半における近年の未婚率の上昇は特に男子において前代未聞の急上昇を示

図1－1　『国勢調査報告』による30～34歳と45～49歳の未婚率



（資料出所）『国勢調査報告』

しており、女子においてもかなりの上昇を認めることができる。この結果として、10年後あるいはそれ以降の生涯未婚率が高まるであろうことが予想されるが、問題はそれがどの程度の高まりとなるかである。伝統的皆婚パターンが崩れ去るとすれば、人口変動に与える影響は長期にわたって大きいものとなろう。今日の結婚における主体性の強さを考えるなら、その問題は、まず第一に現在の未婚者達が生涯独身であることをどの程度容認するかに関わってくるであろう。

本章ではこうした観点から、未婚者の生涯の結婚に対する意識について、その実態の把握に努めることにする。なお、そうした意識の背景については、第２章で扱われる。

２．生涯独身志向

本調査では第８次調査と同様に、未婚者の生涯における結婚の意思を調べた。本節ではその結果を第８次調査との比較をまじえて検討する。

表１－１に、未婚者の年齢別にみた生涯の結婚の意思を、前回の調査の結果と共に示した。まず、第一に言えることは、「一生結婚するつもりはない」と答えたいわゆる独身志向者は、今回の調査においても前回調査と同様きわめて少数派であるということである。

表１－２には、既婚者も含めた同年代の全人口中の独身志向者の割合を、それぞれの調査の直前の国勢調査の未婚率によって計算したものを与えた。これによれば、たとえば表１－１の30～34歳の未婚者に見られる生涯独身志向者割合の急激な上昇も、年齢と共に未婚者が急減することによる

表１－１　年齢別にみた生涯の結婚の意思

(男子)　　(%)

年齢	第８次調査				第９次調査			
	総数	いずれ結婚する	一生結婚しない	不詳	総数	いずれ結婚する	一生結婚しない	不詳
18～19歳	100.0 (494)	96.0	1.8	2.2	100.0 (601)	90.0	5.7	4.3
20～24歳	100.0 (1,138)	97.1	1.2	1.7	100.0 (1,464)	92.6	3.6	3.8
25～29歳	100.0 (730)	95.8	2.9	1.4	100.0 (836)	93.9	3.6	2.5
30～34歳	100.0 (370)	92.4	5.1	2.4	100.0 (398)	86.9	8.3	4.8
総数	100.0 (2,732)	95.9	2.3	1.8	100.0 (3,299)	91.8	4.5	3.7
(女子)								
18～19歳	100.0 (466)	95.5	2.6	1.9	100.0 (643)	93.5	4.7	1.9
20～24歳	100.0 (1,106)	97.5	1.9	0.6	100.0 (1,337)	95.1	2.8	2.2
25～29歳	100.0 (373)	92.5	4.0	3.5	100.0 (465)	91.8	5.6	2.6
30～34歳	100.0 (165)	72.7	23.6	3.6	100.0 (160)	75.6	16.9	7.5
総数	100.0 (2,110)	94.2	4.1	1.7	100.0 (2,605)	92.9	4.6	2.5

注）第８次調査の「いずれ結婚する」は、「近い将来結婚する」、「いずれ結婚する」を一括したもの。

表１－２　年齢別にみた同年齢全人口中の「一生結婚するつもりはない」と答えた者の割合

（%）

年　齢	男子		女子	
	第８次	第９次	第８次	第９次
18～19歳	1.8	5.7（+3.9）	2.5	4.6（+2.1）
20～24歳	1.1	3.3（+2.2）	1.5	2.3（+0.8）
25～29歳	1.5	2.2（+0.7）	1.0	1.7（+0.8）
30～34歳	1.1	2.3（+1.2）	2.1	1.8（−0.4）
総　数	1.3	2.9（+1.6）	1.6	2.1（+0.5）

注）（ ）内は第９次調査と第８次調査の結果の差。

独身志向者の相対的比率の増大が現れたもので、必ずしも独身志向者の実質的増加ではないことがわかる。どの年齢層を見ても生涯独身志向者の比率はごく僅かであり、こうした意識を持つグループが現在の30歳代までの未婚率の増大といった結婚動向に直接影響を及ぼしていることはあり得ないし、今後も同世代の生涯未婚率を押し上げるとは考えられない。しかしながら、生涯独身志向者の割合は結婚が人々によってどのくらい選択的行為として意識されているかということを問う上で、一つの有効な指標となることが期待される。すなわち、はっきりと独身志向をもつものは僅かであっても、その割合の変化は未婚人口全体における結婚の選択性に関する雰囲気の変化をよく捉えるであろう。以下、こうした観点からこの生涯独身志向者の割合を属性別に観察することによって、どのような層でそうした意識が強いかを探ってみることにしょう。

さて、表１－１に戻って、第８次、第９次両調査間の生涯の結婚の意思の変化を見てみると、「一生結婚するつもりはない」と答えた者は、両調査間で女子30～34歳を除く各年齢層で増加の傾向が見られる。この割合を指標とする限りでは、未婚者に独身志向の雰囲気がやや強まっていることは否定できない。特に男子では全体で2.3％から4.5％へとかなりの増加が見られ、また男女とも若い年齢層ほど大きな増加が認められる。表１－２によって、男子の両調査間における同一コウホート（第８次の20～24歳と第９次の25～29歳など）でこの割合を比較すると僅かながら上昇が見られ、男子では独身志向者に実質的な増加があったことがわかる。

つぎに、学歴、職業、居住地の人口規模といった属性によって、独身志向者の割合にどのような違いがみられるかを検討してみよう。

表１－３に、学歴別の独身志向者の割合を示した。これによれば学歴による生涯独身志向者割合のパターンは年齢層によってかなり異なることが観察される。すなわち、18～24歳の若年層では男女とも独身志向者は「中学校」卒業者で多く「高校」卒業者で最低となるが、あとは逆に学歴が高まるほど独身志向者の割合も高まる。これに対して25～34歳の層では学歴が高くなるほど独身志向者は減少し、「大学以上」卒業者で最低となっている。この25～34歳での学歴による格差は、女子で

表1－3　学歴別にみた「一生結婚するつもりはない」と答えた者の割合　(%)

(年　齢) 学　歴	男　子		女　子	
	第8次	第9次	第8次	第9次
(総　数)				
中学校	3.6	6.6 (+3.0)	18.1	8.7 (−9.4)
高　校	2.2	4.1 (+1.9)	3.6	4.2 (+0.6)
専修学校、短大など	2.3	3.0 (+0.7)	2.8	4.8 (+2.0)
大学以上	1.9	5.0 (+3.1)	3.1	3.6 (+0.5)
(18～24歳)				
中学校	0.0	6.7 (+6.7)	7.0	6.2 (−0.8)
高　校	1.2	3.5 (+2.3)	1.7	2.5 (+0.8)
専修学校、短大など	1.0	1.9 (+0.9)	1.9	4.0 (+2.1)
大学以上	1.8	5.3 (+3.5)	2.1	3.4 (+1.3)
(25～34歳)				
中学校	5.6	6.6 (+1.0)	28.8	14.8(−14.0)
高　校	4.0	5.4 (+1.4)	10.1	10.3 (+0.2)
専修学校、短大など	4.9	5.0 (+0.1)	5.4	7.2 (+1.8)
大学以上	1.9	4.5 (+2.6)	5.6	4.1 (−1.5)

注1)　(　) 内は、第9次調査と第8次調査の結果の差。
　2)　「専修学校、短大など」は高専を含む。

表1－4　職業別にみた「一生結婚するつもりはない」と答えた者の割合　(%)

職　業	男　子		女　子	
	第8次	第9次	第8次	第9次
自営・家族従業	1.7	3.7 (+2.0)	6.9	7.6 (+0.7)
ホワイトカラー	1.9	3.0 (+1.1)	2.4	3.8 (+1.4)
ブルーカラー	2.2	4.8 (+2.6)	8.7	4.3 (−4.4)
臨時・無職・家事	5.9	12.7 (+6.8)	8.9	5.9 (−3.0)
学　生	2.4	5.4 (+3.0)	3.9	5.5 (+1.6)

注)　(　) 内は、第9次調査と第8次調査の結果の差。

特に顕著である。このようなパターンの変化は、若年層と高年齢層での生涯独身志向者の性格の違いを現わしており、高年齢での独身志向者は必ずしも若年での独身志向者がそのまま未婚に留まったものではないことが示唆される。しかも，こうしたパターンの違いは第8次、第9次両調査を通じて観察されるので、コウホートによる違いではないことがわかる。

表1－4には、職業別に見た割合を示した。両調査を通じて、男子では「自営業」、「ホワイトカラー」で比較的低く、「臨時・無職」、「学生」、「ブルーカラー」で高い。女子では「ホワイトカラー」

表１－５　居住地の人口集中地区分類別にみた「一生結婚するつもりはない」と答えた者の割合　（%）

人口集中地区分類	男子		女子	
	第８次	第９次	第８次	第９次
非人口集中地区（Non-DID）	2.4	3.5（+1.1）	3.0	4.1（+1.1）
人口集中地区（DID）、200万未満	2.2	4.8（+2.6）	4.2	4.2（+0.0）
人口集中地区（DID）、200万以上	2.5	6.0（+3.5）	6.6	6.9（+0.3）

注１）人口集中地区（DID：Densely lnhabited District）は、都市的地域を区別するために昭和35年以降の国勢調査において設定されている。「第９次出産力調査」における人口集中地区の区分は「昭和60年国勢調査」における区分に基づくが、その人口集中地区の設定に当っては、
(1)昭和60年国勢調査区を基礎単位地域として用い、
(2)市区町村の境域内で人口密度の高い調査区（原則として人口密度が１平方キロメートル当たり約 4,000 人以上）が隣接して、
(3)昭和60年国勢調査時に人口 5,000 人以上を有する場合、
この地域が「人口集中地区」とされている。
２）（　）内は、第９次調査と第８次調査の結果の差。

で低く「臨時・無職・家事」で高い。年齢別にみても全般的に「ホワイトカラー」は他に比較して生涯独身志向が弱いようである。

表１－５は、居住地の人口集中地区（DID）分類にしたがって見た独身志向者の割合である。非人口集中地区（Non-DID）はほぼ農村的地域、人口集中地区（DID）は、200万人以上は大都市地域、200万人未満はその中間的地域と見なせる。第８次調査の結果では、女子では大都市居住者に生涯独身志向が高いが、男子では居住地による差は認められなかった。これに対して今回の調査では男子にもはっきりとした格差が認められ、女子と同様に大都市ほど生涯独身志向が高くなってきている。

以上まとめると、今回の調査では前回に比べ男子未婚者で全般に生涯独身志向者が増加しており、中でも若年齢、大学以上卒、学生、大都市居住といった属性での増加が目立つ。女子でも、若年齢、ホワイトカラー、学生といった層で増加が見られるが女子全体での変化は小さく、30～34歳、中学校卒などの属性では逆に減少している。このように、多くの場合結婚に対して比較的有利な条件であろうと考えられる属性で増加がみられることは興味を引く。しかし、いずれにせよ生涯独身志向者はきわめて小数派であることに変わりはなく、特にその中でも結婚に有利な属性や交際相手を持ちながら意識の上で結婚を積極的に避けていると考えられるような者は、やや増えたとは言え同年代の人口からすると相変わらず例外的存在であることも確かである。

３．結婚の年齢志向と相手志向

今回の調査では、生涯の結婚の意思に加えて、その意識の内容をさらに詳しく分析するための質問を設けた。すなわち、生涯の結婚意思有りと回答した者に対して、「ある程度の年齢までには結婚

表１－６　年齢別にみた結婚志向の内容　　(%)

年齢	男子				女子			
	総数	ある年齢までには結婚する	理想の相手が見つかるまでしない	不詳	総数	ある年齢までには結婚する	理想の相手が見つかるまでしない	不詳
18～19歳	100.0 (541)	57.9	39.9	2.2	100.0 (601)	56.9	42.1	1.0
20～24歳	100.0 (1,355)	61.8	36.3	1.8	100.0 (1,271)	57.5	41.5	1.0
25～29歳	100.0 (785)	63.1	34.5	2.4	100.0 (427)	47.3	50.6	2.1
30～34歳	100.0 (346)	52.3	45.4	2.3	100.0 (121)	28.9	67.8	3.3
総数	100.0 (3,027)	60.4	37.5	2.1	100.0 (2,420)	54.1	44.5	1.3

注）「いずれ結婚する」と答えた者のみ。

表１－７　学歴別にみた結婚志向の内容　　(%)

(年齢) 学歴	男子		女子	
	ある年齢までには結婚する	理想の相手が見つかるまでしない	ある年齢までには結婚する	理想の相手が見つかるまでしない
(総数)				
中学校	60.7	36.0	62.8	34.6
高校	60.1	37.5	59.6	38.9
専修学校、短大など	59.0	39.2	51.3	47.3
大学以上	61.1	37.3	44.7	54.8
(18～24歳)				
中学校	63.4	32.6	65.0	33.3
高校	60.3	37.6	62.6	36.4
専修学校、短大など	59.4	38.3	54.3	44.5
大学以上	61.5	37.3	48.6	50.7
(25～34歳)				
中学校	58.2	39.1	55.6	38.9
高校	59.8	37.4	47.8	48.8
専修学校、短大など	58.1	41.1	42.1	55.7
大学以上	60.6	37.2	32.6	67.4

表１－８　職業別にみた結婚志向の内容　　(%)

職業	男子		女子	
	ある年齢までには結婚する	理想の相手が見つかるまでしない	ある年齢までには結婚する	理想の相手が見つかるまでしない
自営・家族従業	61.3	35.6	39.3	57.1
ホワイトカラー	62.5	35.0	56.4	42.1
ブルーカラー	63.6	34.8	70.8	29.2
臨時・無職・家事	46.2	51.5	46.3	52.1
学生	55.6	43.2	49.4	49.8

表１－９　居住地の人口集中地区分類別にみた結婚志向の内容　　(%)

人口集中地区分類	男子		女子	
	ある年齢までには結婚する	理想の相手が見つかるまでしない	ある年齢までには結婚する	理想の相手が見つかるまでしない
非人口集中地区（Non-DID）	64.3	33.2	60.1	38.7
人口集中地区（DID）、200万未満	59.7	38.5	52.0	46.7
人口集中地区（DID）、200万以上	54.3	43.6	48.5	49.6

表１－10　年齢別にみた一年以内における結婚への意思

(男子)　　(%)

年齢	総数	一年以内に結婚したい	理想の相手ならしてもよい	まだするつもりはない	不詳
18～19歳	100.0（　54）	1.1	10.5	86.5	1.8
20～24歳	100.0（1,355）	7.1	19.7	71.6	1.6
25～29歳	100.0（　785）	18.0	48.8	31.5	1.8
30～34歳	100.0（　346）	24.0	58.7	14.5	2.9
総数	100.0（3,027）	10.8	30.1	57.3	1.9
(女子)					
18～19歳	100.0（　601）	3.0	22.3	73.5	1.2
20～24歳	100.0（1,271）	10.6	35.3	52.7	1.3
25～29歳	100.0（　427）	21.3	60.7	16.6	1.4
30～34歳	100.0（　121）	19.0	64.5	13.2	3.3
総数	100.0（2,420）	11.0	38.0	49.5	1.4

するつもり」か、それとも「理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」かを択一させ、結婚の適齢期志向の強さ、あるいは結婚に対する内容的選択意識の強さという観点から分類することを試みた(ここでは、便宜上前者を結婚の年齢志向、後者を相手志向と呼ぶことにする)。

表1－6に年齢別にみた両者の割合を示した。結婚意思のある未婚者のうち男子で60%、女子で54%は「ある程度の年齢までには結婚するつもり」としており、男女とも半数以上が何らかの適齢期志向を持った年齢志向者であることがわかる。しかし、年齢別にみると、男子では大きな格差がないのに対して、女子では20歳代後半に入ると相手志向者が過半数となり、さらに30～34歳では相手志向が年齢志向の2倍以上の比率となっている。女子のこの年齢層では、適齢期志向は大幅に崩れていると見られる。

表1－7は学歴別に観察したものであるが、男子で格差が見られないのに対して、女子では学歴が高くなるほど年齢志向の割合が減少し、相手志向が強くなる。この傾向は特に高年齢で強い。また、**表1－8**の職業別にみたものでは、男子では「臨時・無職」、「学生」で相手志向が強いが、女子では「自営・家族従業」者で相手志向が強く、反対に「ブルーカラー」では年齢志向が強い。**表1－9**の居住地の人口集中地区分類別の観察では、男女ともに大都市ほど相手志向が強くなることが観察される。

前節に述べた生涯独身志向者割合と本節の相手志向者割合の属性による格差を比較すると、年齢、職業、居住地の人口規模などの別に見た場合には両者がよく対応しているが、学歴別の格差を見ると正反対の動きが見られ興味深い。

4．現在の結婚の意思

前節および前々節では、未婚男女の生涯を通じての結婚への態度について見てきた。これに対して本節では、未婚者の調査時点での結婚の意思について見ることにしよう。本調査では「いずれ結婚するつもり」と回答した未婚者に対して、「一年以内に結婚したい」、「理想の相手が見つかれば(一年以内に)結婚してもよい」および「まだ結婚するつもりはない」のいずれかを択一させることによって現在の結婚意思を調べた。これによって調査時の対象者を、意識における結婚からの距離に沿って分類できると考える。

表1－10には、年齢による現在の結婚意思を示した。男女ともに年齢にともなって「まだ結婚するつもりはない」とする者が急速に減少し、「結婚したい」および「理想の相手が見つかれば」とする者が増加している。ただし、女子30～34歳においてのみ「一年以内に結婚したい」とする者の割合が減少している。こうした未婚者中の結婚に対する態度の内訳を生涯における結婚への意思と組み合わせて**図1－2**に示した。未婚人口中では「まだ結婚するつもりはない」とする者の割合が年齢とともに縮小し、現在(一年以内に)「結婚したい」あるいは「してもよい」とする者が増えてゆ

図１－２　年齢別にみた未婚人口における結婚への意思の構成

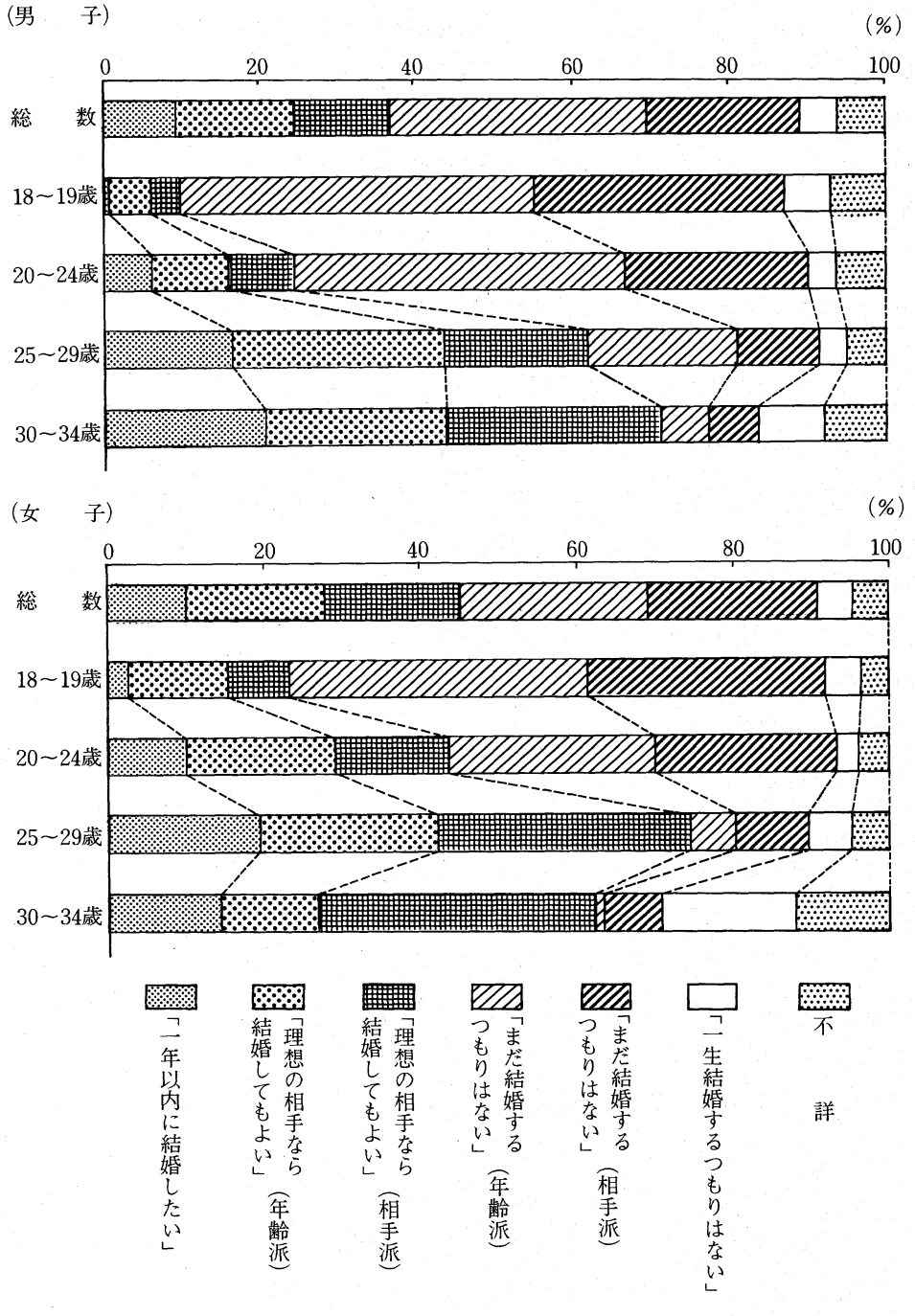
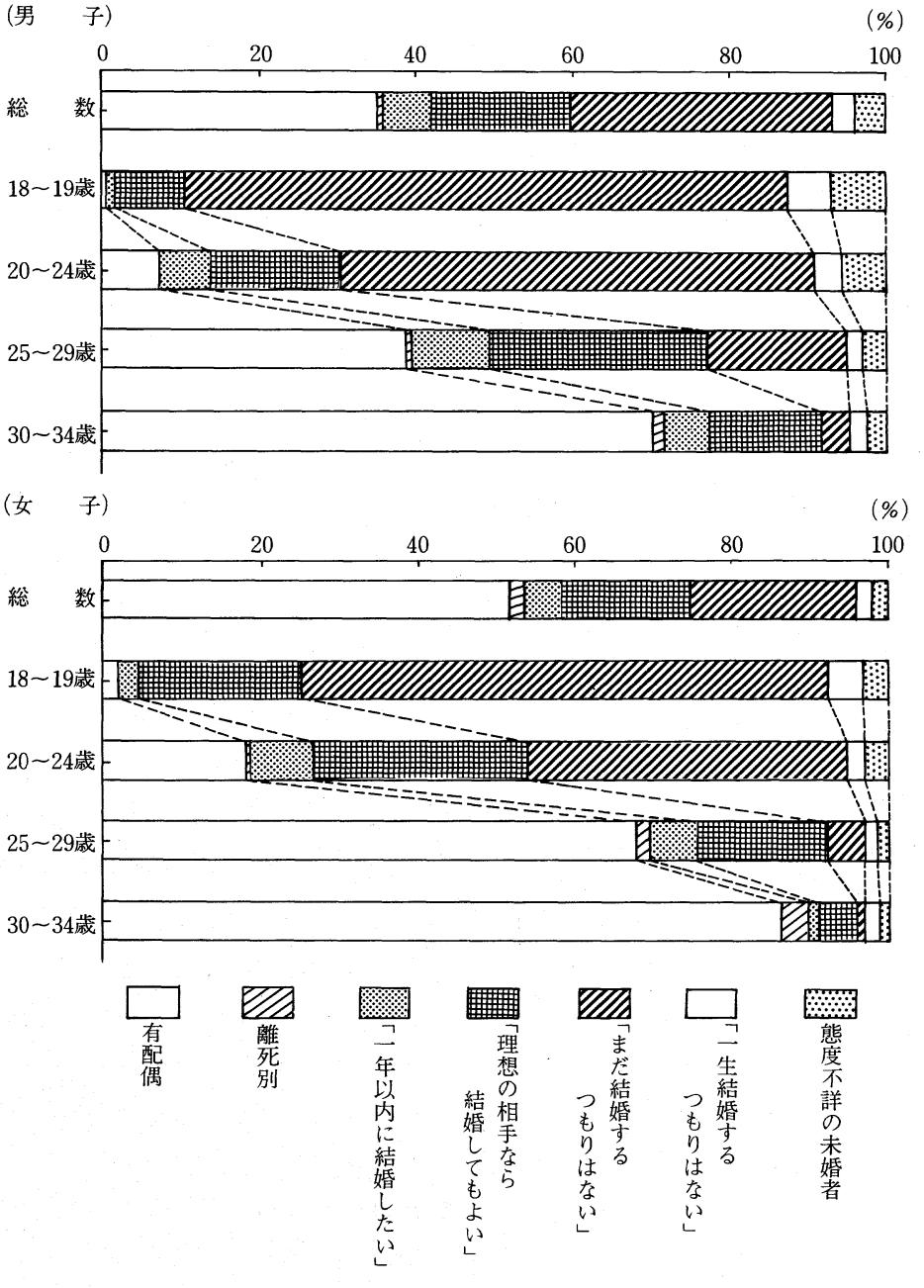


図１－３　年齢別にみた配偶関係および結婚に対する意思の構成



注）有配偶率等は昭和60年国勢調査の結果による。

表1－11　学歴別にみた一年以内における結婚への意思　　(%)

(年　齢) 学　歴	男子			女子		
	一年以内に結婚したい	理想の相手ならしてもよい	まだするつもりはない	一年以内に結婚したい	理想の相手ならしてもよい	まだするつもりはない
(総　数)						
中学校	12.3	40.3	44.1	10.4	39.0	49.4
高　校	11.7	33.1	53.3	13.5	40.6	45.5
専修学校、短大など	9.1	33.2	56.1	10.9	37.9	50.9
大学以上	9.9	23.9	64.5	4.9	34.2	60.8
(18～24歳)						
中学校	7.9	21.8	66.3	10.0	33.3	55.0
高　校	7.5	21.6	69.3	11.0	35.6	52.9
専修学校、短大など	5.9	21.9	70.7	7.4	29.7	62.6
大学以上	2.0	8.7	87.5	2.2	23.5	74.4
(25～34歳)						
中学校	16.4	57.3	23.6	11.8	58.8	29.4
高　校	19.3	54.1	24.1	23.8	60.9	15.3
専修学校、短大など	15.5	55.8	27.1	21.8	62.7	15.6
大学以上	22.0	47.3	29.0	13.6	68.2	18.2

注)「専修学校、短大など」は高専を含む。

く様子がわかる。ただし女子30～34歳では、この結婚肯定派の割合が縮小し、その分生涯独身志向者および態度不詳者の割合が増えている。ただし、この図は未婚者中の内訳を示したものであるから、30歳代での独身志向者割合の増加の仕方は実際の数の増加の仕方を反映するものではない。この点を明らかにするために、**図1－3**には結婚態度の構成を、昭和60年国勢調査の配偶関係別構成比を用いて、既婚者も含めた同年代の全人口中の構成として示した。これによれば、「一生結婚するつもりはない」とする者の比率は、20歳代後半とあまり変わらないことがわかる。その他についても、たとえば「まだ結婚するつもりはない」とする者の年齢による実質的減少が著しいことがわかる。

一年以内の結婚の意思についても、社会経済的な属性によってどの様な違いがあるかを簡単に見ておこう。**表1－11**は学歴によって見たものであるが、まず18～24歳の若年層についてみると、男子では「中学校」～「専修学校・短大」までは現時点での結婚の意思にほとんど差が無いが、「大学以上」卒業者（または在学者）では他に比べ、「まだ結婚するつもりはない」とするものが極端に多い。女子でも「大学以上」卒業者（在学者）で現時点での結婚を否定するものが多いが、「専修学校・短大」卒業者でもかなり多くなっている。しかし、25～34歳の高年齢では、男子「大学以上」卒業者で「一年以内に結婚したい」が他より多くなり、女子「中学校」卒業者で「まだ結婚するつもりはない」とするものが他の学歴よりかなり高くなる。**表1－12**には、職業別に見たものを示したが、

表１－12　職業別にみた一年以内における結婚への意思　(%)

(年　齢) 職　業	男子			女子		
	一年以内に結婚したい	理想の相手ならしてもよい	まだするつもりはない	一年以内に結婚したい	理想の相手ならしてもよい	まだするつもりはない
(総　数)						
自営・家族従業	21.6	41.0	35.1	14.3	57.1	23.2
ホワイトカラー	15.0	37.8	45.1	13.0	44.3	41.4
ブルーカラー	10.6	36.7	51.2	16.2	40.0	42.3
臨時・無職・家事	4.6	26.9	68.5	15.7	44.3	38.0
学　生	0.3	7.6	90.3	0.8	13.6	84.7
(18～24歳)						
自営・家族従業	12.2	27.6	57.1	8.3	41.7	41.7
ホワイトカラー	8.6	23.1	66.4	10.4	38.2	50.3
ブルーカラー	7.1	24.1	68.5	13.3	35.2	49.5
臨時・無職・家事	4.0	12.0	84.0	12.4	34.8	50.9
学　生	0.3	7.1	90.7	0.8	13.1	85.2
(25～34歳)						
自営・家族従業	29.0	51.6	17.7	18.8	68.8	9.4
ホワイトカラー	21.1	51.9	24.8	20.5	61.6	16.1
ブルーカラー	15.9	55.8	25.2	28.0	60.0	12.0
臨時・無職・家事	5.4	47.3	47.3	21.3	60.6	16.0

表１－13　居住地の人口集中地区分類別にみた一年以内における結婚への意思　(%)

(年　齢) 人口集中地区分類	男子			女子		
	一年以内に結婚したい	理想の相手ならしてもよい	まだするつもりはない	一年以内に結婚したい	理想の相手ならしてもよい	まだするつもりはない
(総　数)						
非人口集中地区 (Non-DID)	12.9	36.6	48.7	14.3	41.3	43.2
人口集中地区 (DID)、200万未満	9.3	26.1	63.0	9.5	35.6	53.7
人口集中地区 (DID)、200万以上	10.3	27.2	59.9	9.3	39.5	49.0
(18～24歳)						
非人口集中地区 (Non-DID)	6.8	22.0	69.1	11.8	35.7	51.1
人口集中地区 (DID)、200万未満	4.4	13.5	80.9	6.3	28.3	64.2
人口集中地区 (DID)、200万以上	5.2	17.3	75.1	6.7	31.3	60.4
(25～34歳)						
非人口集中地区 (Non-DID)	21.7	57.8	19.0	22.9	60.3	16.2
人口集中地区 (DID)、200万未満	18.4	49.7	29.6	21.1	62.2	14.8
人口集中地区 (DID)、200万以上	19.0	43.9	34.1	16.2	61.6	18.2

男女ともかなりはっきりした格差が見られ、「自営・家族従業」、「ホワイトカラー」、「ブルーカラー」、「臨時・無職」、「学生」の順に、現在の結婚への意識が積極的から消極的となる。**表1－13**に示した居住地の人口集中地区分類別では、18～24歳の若年層では男女とも農村的地域で現在の結婚に積極的な者が多いが、次に積極的なのは大都市的地域で、最も消極的なのはその中間的地域である。しかし、25～34歳の高年齢層になると、農村的地域から中間的地域、大都市的地域と順に積極的から消極的となるが、女子ではその格差は小さい。

（金子　隆一）

第2章　結婚の利点・独身生活の利点

前章では、未婚者が自らの結婚に対してどのような意識を持っているのかが明らかにされた。いわば、結婚の需要面における実態が明らかにされたわけであるが、そうした需要の背景になる結婚の効用と費用あるいは不効用とは何であろうか。すなわち、今日の未婚者達は結婚に何を求め、あるいは逆に独身生活にどの様な価値を見いだしているのであろうか。本章ではこうした観点から、未婚者の回答した結婚の利点、独身生活の利点を対比しながら見て行こう。

1．結婚の利点、独身生活の利点

未婚者は現時点で結婚すること、あるいは現在の独身生活に対してどの程度利点があると感じているのだろうか。**表2－1**は、今回の調査でそれぞれに対して利点があるかどうかを尋ねた結果である。総数をみると男女ともおよそ7割の者が現時点で結婚することに何らかの利点を感じているが、反面独身生活に利点を感じる者の割合は男子で8割、女子では9割に及び結婚の利点を上回っている。また、逆の見方をすると、男女とも未婚者の24～25％は現在での結婚にはっきりと「利点はない」と答えているのに対して、現在の独身生活に利点がないと答えた者は男子で11％、女子で5％に過ぎない。

年齢別にみてもほとんどの層で独身生活に利点ありとする者が、結婚に利点ありとする者を上回っている。例外は男子30～34歳であるが、そこでも両者はほとんどきっ抗している。また、結婚に利点を感じる者は男女とも25～29歳で最も高く約8割となっているが、この年齢層でも独身生活に利点を感じるものは減っておらず（むしろやや増えている）、結婚の要請が高まっても独身生活の魅力は衰えないようである。男女とも30歳を越えると結婚、独身生活双方で利点ありとする者が減少する。特に女子で減少幅が大きい。

表2－1　年齢別にみた結婚および独身生活の利点の有無

(男子)

年齢	結婚		独身生活	
	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし
18～19歳	50.9	37.4	78.5	9.8
20～24歳	64.5	28.3	83.2	9.6
25～29歳	79.5	14.7	84.6	9.7
30～34歳	76.9	15.3	74.1	18.1
総数	67.4	24.9	81.6	10.7

(女子)　(%)

結婚		独身生活	
利点あり	利点なし	利点あり	利点なし
59.4	34.1	85.1	8.4
71.7	23.3	91.2	3.8
79.8	14.8	89.9	4.7
62.5	21.3	76.3	7.5
69.5	24.3	88.5	5.3

結婚、独身生活の利点の組合せでみると、表には示していないが「結婚に利点あり・独身生活に利点なし」とする結婚の要請が最も強いと考えられる層は男子６％、女子３％と僅かに過ぎないのに対して、「結婚に利点なし・独身に利点あり」とするいわば結婚から最も遠い層は男女とも２割程度（男子20％、女子22％）いる。

前章で見た結婚に対する意識の段階別にこれをみると（**表２－２**）、現在の結婚に利点があるとする者は、男女とも「一年以内に結婚したい」層から「一生結婚するつもりはない」層まで順にほぼ９割、８割、６割および３割となっており、やはり結婚に近い意識段階のグループほど利点を感じている者が多いようである。これは当然のことと言えよう。しかし、これに比べて独身生活に利点があるとする者の割合は結婚への意識段階にあまり関係がなく、男子で８割前後、女子では９割前後に一定している。ここでも未婚者が結婚への要請とは別に、独身生活に変わらぬ利点を感じている姿がみられる。表は示さなかったが、すでに婚約者がおり結婚が予定されている場合ですら、男子で85％女子で93％は独身生活になお利点があると感じているのである。

その他、学歴、職業および居住地の人口規模別にみた結婚、独身生活の利点の有無の意識を**表２－３～５**に示した。学歴別では、「中学校」卒業者で結婚、独身生活双方で利点ありとする者がかなり低いのが見られる。独身の利点に関しては、学歴が高くなるほど利点ありとする者が多いと言える。職業別では、「ホワイトカラー」で独身生活に利点を感ずる者が他に比べやや多い。また、農村的地域より大都市で独身生活に利点を感ずるものが多い。これに対して、結婚の利点を感ずるものは、農村的地域でやや多くなっている。

表２－２　結婚への意欲の違いによる結婚および独身生活の利点の有無

(男子)　　(女子)　　(％)

結婚への意欲	結婚		独身生活		結婚		独身生活	
	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし
一年以内に結婚したい	91.4	4.9	77.9	18.4	90.6	6.7	87.3	10.1
理想の相手ならしてもよい	83.6	11.9	83.1	12.3	81.6	14.2	89.7	6.0
まだするつもりはない	61.6	33.1	86.6	8.1	62.6	32.7	91.8	3.4
一生結婚するつもりはない	28.0	65.3	78.0	15.3	27.5	67.5	86.7	8.3

表２－３　学歴別にみた結婚および独身生活の利点の有無

(男子)　　(女子)　　(％)

学歴	結婚		独身生活		結婚		独身生活	
	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし
中学校	62.4	25.2	66.5	21.1	56.5	20.7	70.7	6.5
高校	67.8	23.4	80.3	11.0	70.6	22.9	86.4	7.1
専修学校・短大など	70.1	24.2	85.4	8.9	70.1	25.1	91.3	3.9
大学以上	67.3	27.1	85.6	8.8	69.7	26.5	93.3	2.8

表２－４　職業別にみた結婚および独身生活の利点の有無

(男子)　　(女子)　　(%)

職業	結婚		独身生活		結婚		独身生活	
	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし
自営・家族従業	74.1	16.0	75.7	14.4	75.8	12.1	83.3	4.5
ホワイトカラー	75.9	17.5	84.2	9.3	72.1	22.1	89.6	4.7
ブルーカラー	66.8	25.7	78.5	14.0	67.9	24.3	82.1	10.0
臨時・無職・家事	55.4	38.9	80.9	13.4	74.5	16.8	83.9	7.3
学生	53.5	38.2	82.4	9.2	60.2	35.9	91.2	4.9

表２－５　居住地人口集中地区分類別にみた結婚および独身生活の利点の有無

(男子)　　(%)

人口集中地区分類	結婚		独身生活	
	利点あり	利点なし	利点あり	利点なし
非人口集中地区（Non-DID）	70.5	20.2	77.4	13.3
人口集中地区（DID）、200万未満	65.2	27.9	83.0	10.0
人口集中地区（DID）、200万以上	66.6	26.9	86.2	7.3
(女子)				
非人口集中地区（Non-DID）	72.1	21.2	86.8	6.5
人口集中地区（DID）、200万未満	67.4	26.8	89.1	5.1
人口集中地区（DID）、200万以上	71.4	22.7	90.4	3.7

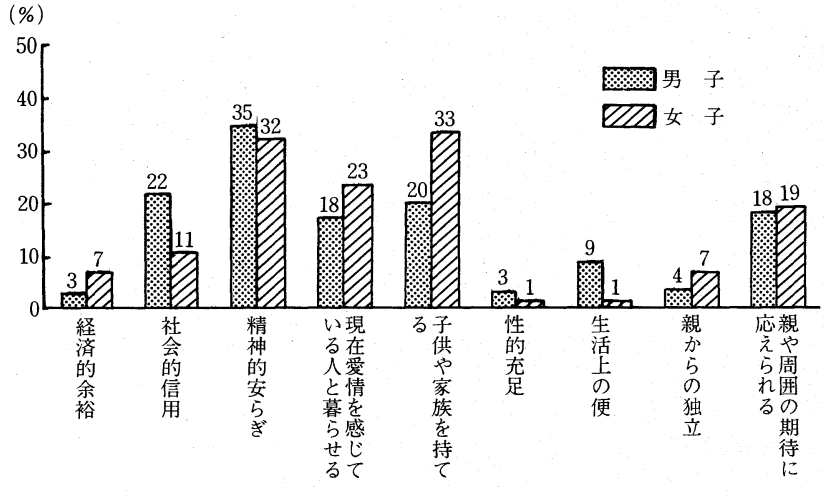
その他のいくつかの要因も加えて以上の結果をまとめると、現時点での結婚に利点があると答えた者が多いのは、適齢期、意識の段階が結婚に近い層、農村的地域の居住者、より親密な交際相手を持つ者、親と別居している男子などで、逆に少ないのは、若年齢、30歳代女子、生涯独身志向者、中学校卒業者、在学中の者などである。また、独身生活に利点があると答えた者が多いのは、男子に比べて女子、適齢期、高学歴、ホワイトカラー、大都市居住者、交際相手がいる者、親と別居している者などである。全般的に結婚の利点に対して独身の利点は優勢で、また種々の要因による格差は小さい。また、利点ありとする者の多いカテゴリーは、結婚と独身生活で一致するものが多いが、居住地の性格（農村的～大都市）では逆の傾向が見られる。

２．利点の内容

結婚あるいは独身生活に利点があると答えたものが、具体的にどのような点に利点を感じているのかを、両者を対比しながら見てみよう。

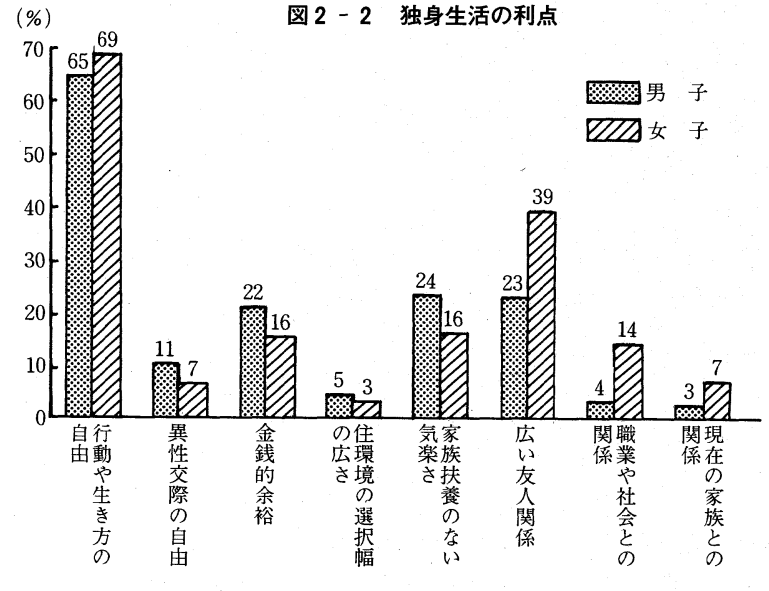
まず、結婚の利点について最大二つまで利点を選ばせたところ結果は**図２－１**のようになった。これは全未婚者中どれだけの者が、各項目を利点として選んだかを示す。回答を二つまでとしたの

図２－１　結婚の利点



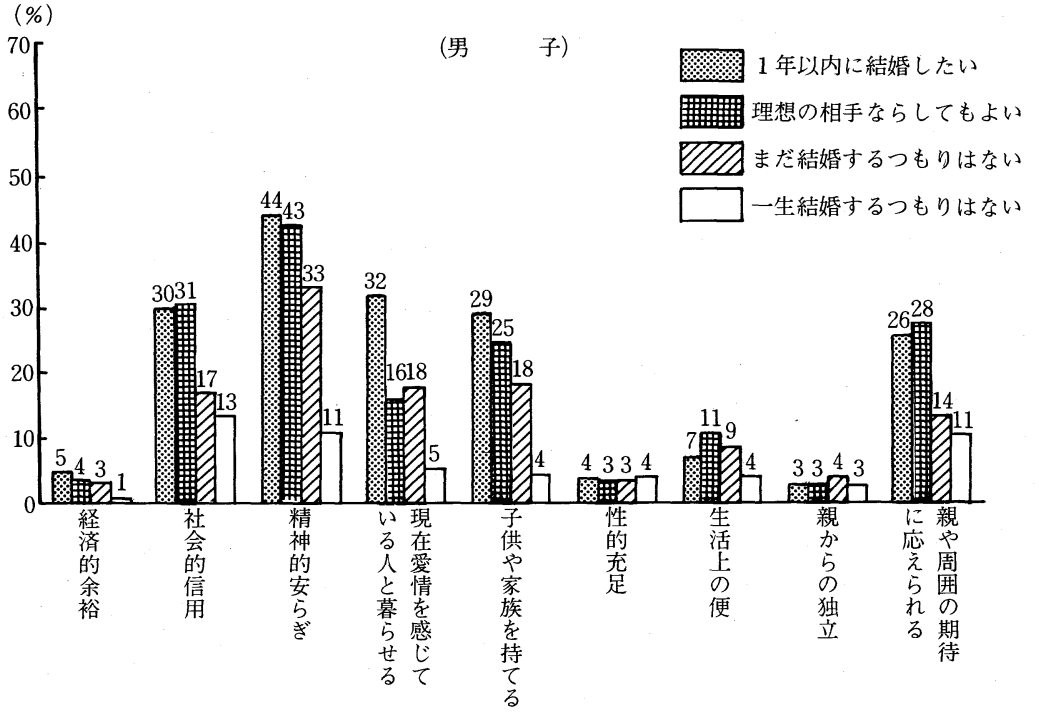
注）各項目について、未婚者中何％の者がその項目を主要な利点（２つまで）と考えているかを示す。
グラフ上の数字がそのパーセンテージを示す。

図２－２　独身生活の利点



注）各項目について、未婚者中何％の者がその項目を主要な利点（２つまで）と考えているかを示す。
グラフ上の数字がそのパーセンテージを示す。

図２－３　結婚の利点


(%)
(男　　子)
1年以内に結婚したい
理想の相手ならしてもよい
まだ結婚するつもりはない
一生結婚するつもりはない
経済的余裕
社会的信用
精神的安らぎ
現在愛情を感じている人と暮らせる
子供や家族を持てる
性的充足
生活上の便
親からの独立
親や周囲の期待に応えられる

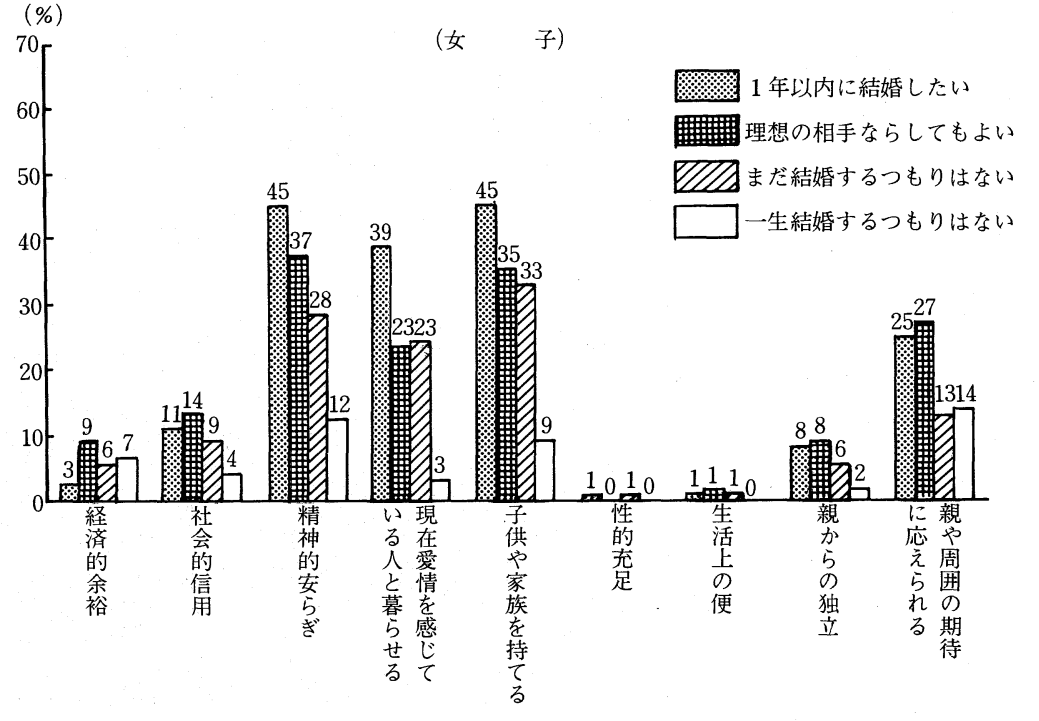
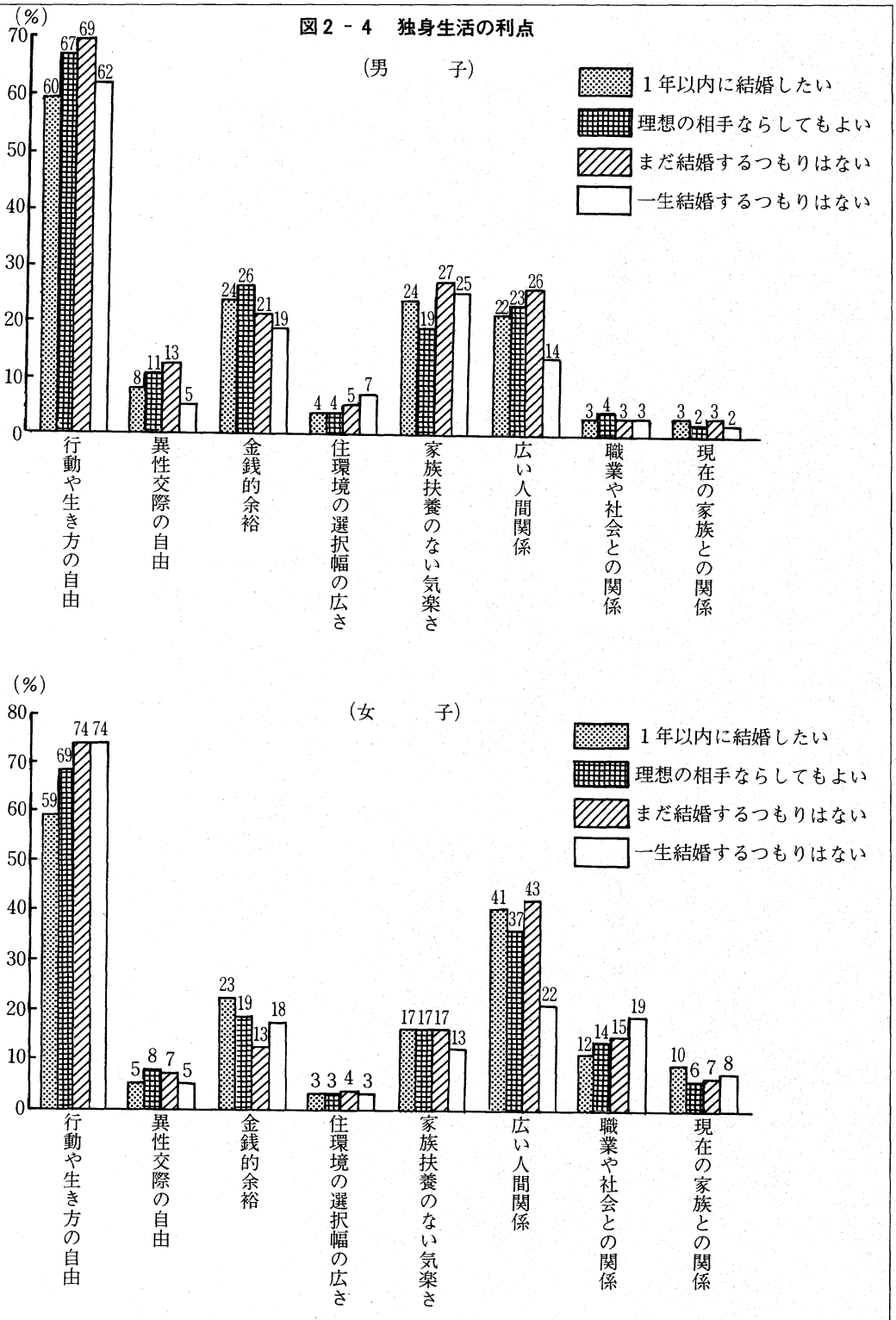

(%)
(女　　子)
1年以内に結婚したい
理想の相手ならしてもよい
まだ結婚するつもりはない
一生結婚するつもりはない
経済的余裕
社会的信用
精神的安らぎ
現在愛情を感じている人と暮らせる
子供や家族を持てる
性的充足
生活上の便
親からの独立
親や周囲の期待に応えられる

図２－４　独身生活の利点


(男　子)
(%)
1年以内に結婚したい
理想の相手ならしてもよい
まだ結婚するつもりはない
一生結婚するつもりはない
行動や生き方の自由
異性交際の自由
金銭的余裕
住環境の選択幅の広さ
家族扶養のない気楽さ
広い人間関係
職業や社会との関係
現在の家族との関係
(女　子)
(%)
1年以内に結婚したい
理想の相手ならしてもよい
まだ結婚するつもりはない
一生結婚するつもりはない
行動や生き方の自由
異性交際の自由
金銭的余裕
住環境の選択幅の広さ
家族扶養のない気楽さ
広い人間関係
職業や社会との関係
現在の家族との関係

は、主要な利点に限定するためである。男子では「精神的安らぎの場が得られる」ことを結婚の利点と考えるものが最も多く、未婚者の35％の者がこのことを利点として挙げている。続けて男子について見て行くと、「社会的信用を得たり、周囲と対等になれる」、「自分の子供や家族が持てる」、「現在愛情を感じている人と暮らせる」および「親を安心させたり周囲の期待に応えられる」がどれも２割程度の者によって利点とされている。図中のその他の項目を挙げたものは僅かである。一方女子では、「精神的安らぎ」と「子供や家族を持てる」ことが同程度の割合で選択させている。また、「現在愛情を感じている人と暮らせる」、「親や周囲の期待に応えられる」は男子同様２割程度の比率を持つが、「社会的信用」を挙げた者は男子の半分に過ぎない。

この図と同じスケールで画いた独身生活の利点についてのグラフを、**図２－２**に示した。ここでは、男女とも「行動や生き方が自由」であることを独身生活の利点として挙げた者が圧倒的に多く、未婚者全体の７割近くがこのことを独身生活の利点として考えていることがわかる。それ以外では、男子では「家族を養う責任がなく、気楽」、「友人などとの広い人間関係が保ち易い」および「金銭的に裕福」がそれぞれ２割以上で比較的多い。女子では、「友人などとの広い人間関係」を挙げるものがほぼ４割とかなり多い。男女で違いが目立つのはこの「友人などとの広い人間関係」と「職業をもち、社会とのつながりが保てる」で、両方とも女子で多くなっている。

以上をまとめると、未婚者達にとって結婚とは、愛情を感じている相手や子供との生活を通して精神的な安らぎを求める場であり、男子ではこれに加えて社会的信用を得ることのできるものと捉えられている。しかし、逆に結婚することによって行動や生き方の自由が失われるとの考えが一般的であり、女子ではさらに友人などとの広い人間関係も損なわれると考えている。

結婚、独身生活の利点を、結婚への意識の段階によって見たものを**図２－３**および**２－４**に示した。結婚の利点の場合、それぞれの意識段階にあるグループ間では各項目のグラフの高さにかなりの違いが見られる。これは先に見たとおり、結婚に近い意識段階の者ほど結婚に利点ありとする者が多いことの現れである。しかし、利点の順位に関しては各意識段階でそれほど際だった違いは見られない。ただ、「一年以内に結婚したい」者で「現在愛情を感じている人と暮らせる」ことを利点とするものが不均衡に多く、これはこの意識段階の者では、すでに婚約者あるいは恋人などの交際相手を持つ者が多い（後出、第４章１節）ことによる。その他、男女双方の「親や周囲の期待に応えられる」や男子における「社会的信用」などで結婚への意識段階による格差が大きい。独身生活の利点については、結婚への意識段階による違いは高さ順位ともほとんど見られない。ここでも独身生活の利点、裏返せば結婚することの不効用についての感じ方が、未婚者一般でよく一致していることを指摘することができる。

（金子　隆一）

第3章　結婚への障害

前章、および前々章では、未婚者達の間で結婚に対する要請や不効用といったものがどのように、あるいはどの程度意識されているかを見てきた。いわば結婚の需要面に関する問題点を眺めてきたことになる。これに対して、第3章・第4章では、結婚の供給面における問題点を見ていこう。すなわち、考え得る結婚の要件に対して、未婚者の間ではどのような条件がどの程度満たされているのか、あるいは満たされていないのかと言う問題について探って行きたい。今日の結婚の要件として第一に挙げられるのは、言うまでもなく適当な結婚相手の存在であろう。この問題は、次章でとり上げられる。本章ではまず、それ以外のより一般的な結婚の要件について見て行くことにする。それは、理想的な相手が得られたとした場合でもなお存在する結婚への障害として捉えることができる。そうした障害のために結婚が遅らされるケースもあるであろう。こうした観点から、本調査では、現在交際中の相手あるいは仮の理想的な相手と一年以内に結婚すると仮定した場合に、結婚の障害になることが有るかどうか、また有るとすれば、それはどのようなことかについて調べた。以下その結果について述べる。

1．結婚への障害の有無とその内容

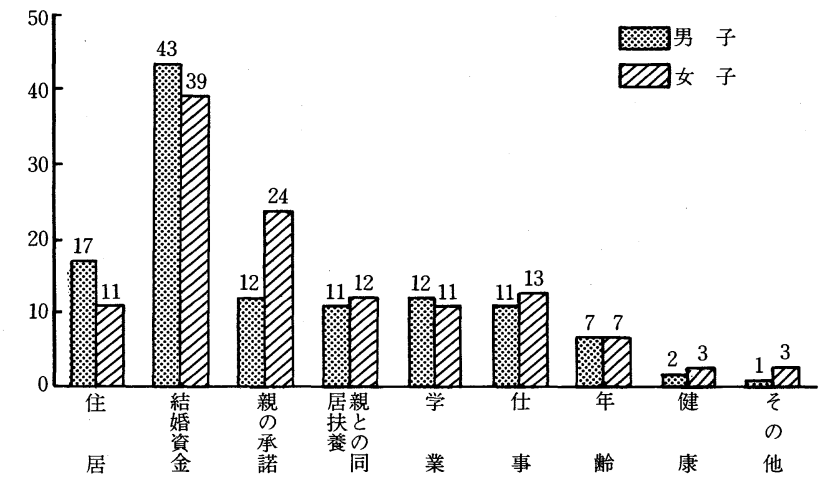
表3－1に、年齢別にみた結婚への障害の有無についてのパーセンテージを示した。まず、対象となる未婚者（「いずれは結婚するつもり」と回答した者のみ）全体では、理想的な結婚相手がいたとしても、男女ともに7割に近い者が現在の結婚に対して何らかの障害が有ると答えている。年齢に沿ってこれを見てみると、男女ともいわゆる適齢期以前の年齢で高く、年齢が上がるとともに次第に減少している。そして、30～34歳では、男女とも「障害がある」と答えた者は半数を割ってい

表3－1　年齢別にみた結婚への障害の有無　（%）

年齢	男子				女子			
	総数	障害あり	障害なし	不詳	総数	障害あり	障害なし	不詳
18～19歳	100.0（541）	71.7	15.2	13.1	100.0（601）	77.2	15.8	7.0
20～24歳	100.0（1,355）	76.1	16.8	7.1	100.0（1,271）	71.4	22.4	6.1
25～29歳	100.0（785）	59.1	34.6	6.2	100.0（427）	57.6	37.7	4.7
30～34歳	100.0（346）	42.5	46.0	11.6	100.0（121）	47.1	42.1	10.7
総数	100.0（3,027）	67.1	24.5	8.5	100.0（2,420）	69.2	24.5	6.3

注）「いずれ結婚する」と答えた者のみ。以下同じ。

図３－１　結婚への障害



注１）「いずれ結婚する」と答えた者のみ。
　２）各項目について、未婚者中何％の者がその項目を主要な障害（２つまで）と考えているかを示す。
　　グラフ上の数字がそのパーセンテージを示す。

る。

障害の具体的な内容についての回答の様子を**図３－１**に示した。これは、何らかの障害が有ると答えたものに対して、図中にあるような選択肢を一人最大二つまで選ばせたものである。ただし、図中のパーセンテージは調査対象未婚者全体の中でどのくらいの割合の者が各選択肢を選んだのかを示している。すなわち、今回調査対象となった未婚者（18～34歳）の内、男子43％、女子39％の者が「結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）」を少なくとも結婚への障害の一つとして挙げていることになる。この項目が最大のものである。次に多いのは、男子では「結婚生活のための住居」であり17％、女子では「親の承諾」24％となっている。それ以外は、「健康上のこと」、「その他」を除くとほぼどれも一割程度の選択がある。いま仮に「結婚資金」と「住居」を経済的障害、「親の承諾」と「親との同居や扶養」を家族上の障害、さらに「学業」と「仕事」を社会的障害として分類することにすると、経済的障害を持つ者は男子61％、女子50％、家族上の障害を持つ者は男子23％、女子36％、そして社会的障害を持つ者は男子22％、女子24％となる。すなわち、経済的障害は男子で、家族上の障害は女子で多めである。

しかしながら、こうした結婚への障害の内容は結婚への意識段階などにより、その意味合いが若干異なるものと考えられる。すなわち、意識の上で結婚を現実的に考えている者、言い換えれば意識の上で結婚市場への参加を果たしている者では、結婚への障害とは文字通り結婚を妨げている要因と考えられる。これに対して意識の上で結婚市場への参入を果していない者にとっては、それらの項目は結婚市場への参加に対する障害という面が大きいであろう。両者はその性格がやや異なっ

表３－２　一年以内における結婚の意思別にみた結婚への障害があると答えた者の割合　（%）

結婚の意思	男子	女子
A．一年以内に結婚したい	60.7	69.7
B．理想の相手ならしてもよい	56.3	60.4
C．まだするつもりはない	75.9	77.8
（上記AとBを合わせたグループについて）		
総数	57.5	62.5
婚約者がいる	49.4	59.0
恋人がいる	74.4	80.4
異性の友人がいる	65.2	63.5
交際している異性はいない	50.4	53.0

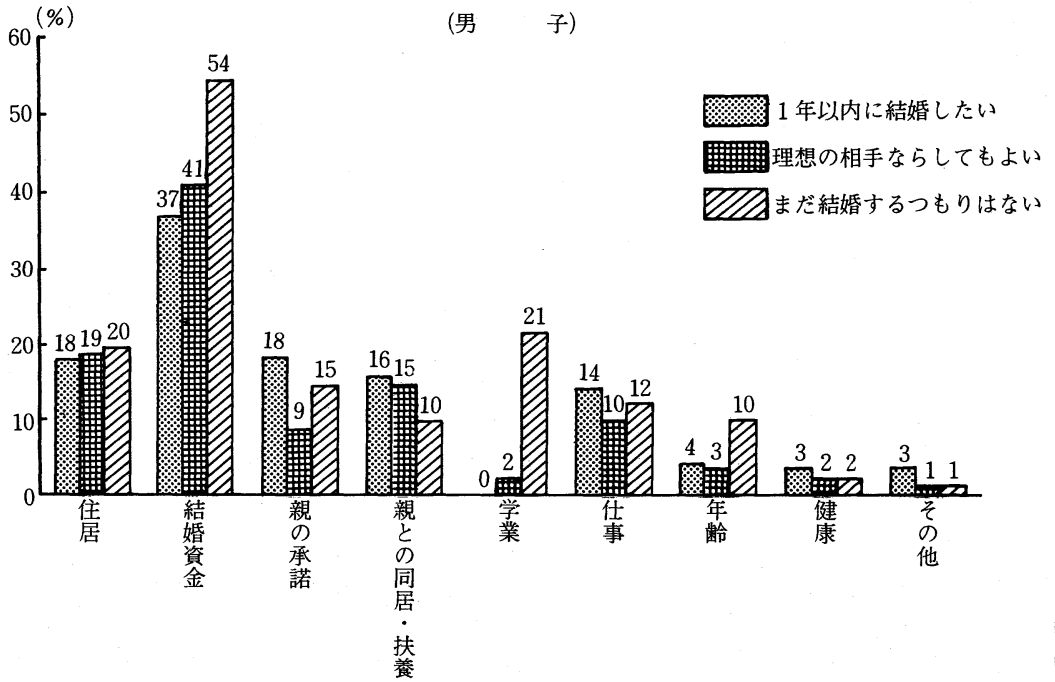
ているはずである。**表３－２**には、一年以内の結婚意思の別に結婚への障害が有ると答えた者の割合を示したが、「まだ結婚するつもりはない」とする者に「障害あり」の回答が多くなっている。その障害の内容を**図３－２**に見ると、はたしてこのグループでは「結婚資金」以外に、「学業」及び「年齢」という結婚の前提条件と考えられるような項目を障害としている者が際だって多い。つまり、若年層や「まだ結婚するつもりはない」とする者ではこうした要因によって、意識上の結婚市場への参入が控えられていると考えられる。

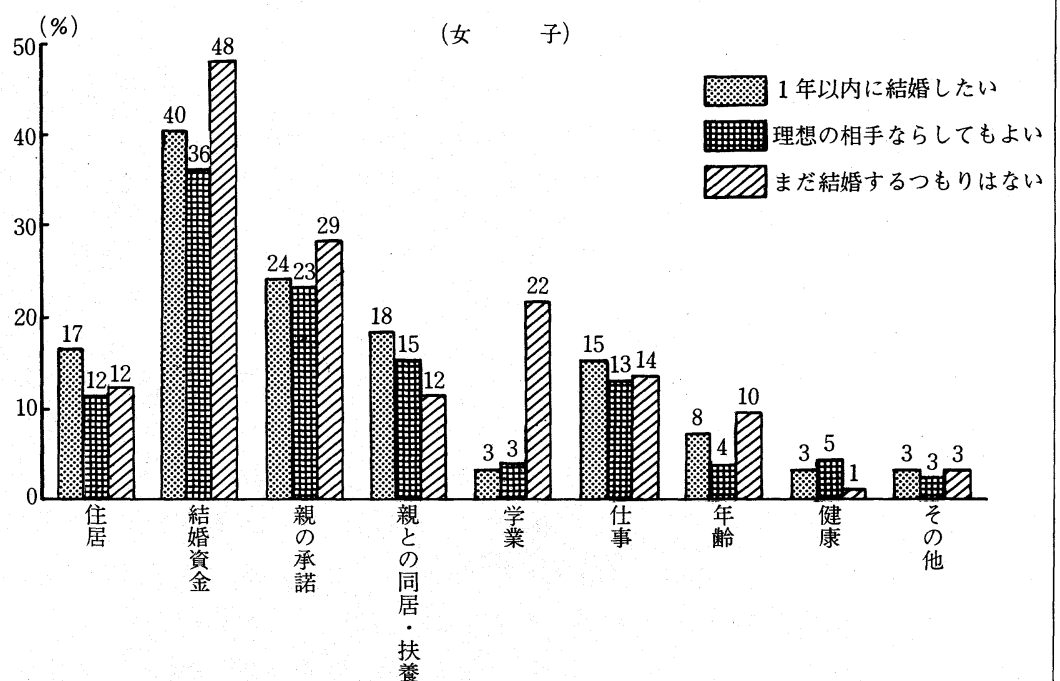
これに対して、「一年以内に結婚したい」あるいは「理想的な相手が見つかれば（一年以内に）結婚してもよい」とする結婚の肯定派の選択した項目から、「結婚資金」、「住居」、「親の承諾」、「親との同居や扶養」および「仕事」が直接の結婚への障害として捉えられていることがわかる。

現在の結婚を肯定する者（**表３－２のA、B**）の中でもさらにどの様な交際相手を持つか（あるいは持たないか）によっても、結婚への障害に対する回答は異なってくることが考えられる。**表３－２**の下段には、この交際相手別にみた障害を持つ者の割合を示した。意識の上で結婚を肯定する者の中でも、その交際の段階によっては、障害の有無の様子はかなり異なっていることがわかる。すなわち、「恋人がいる」場合に「障害がある」と答える者が最も多く、男子74%、女子80%に及ぶ。「婚約者がいる」者で「障害がある」という者はむしろ少なく男子49%、女子59%と、「交際している異性はいない」とする者と同程度に過ぎない。婚約者がいる者では、すでにある程度障害を乗り越えた段階の者が多いということであろう。

図３－３には、現在の結婚を肯定しており、かつ恋人あるいは婚約者がいるとする、いわば結婚に対する現実性の最も強いグループに限定して結婚への障害の内容を見たものである。調査対象者未婚者全体に対する図３－１と比べると、もはや「学業」を障害とするものは僅かに過ぎない。しかし、「結婚資金」が最大の障害であることは変わらず、むしろ結婚の現実性のはるかに高いこちら

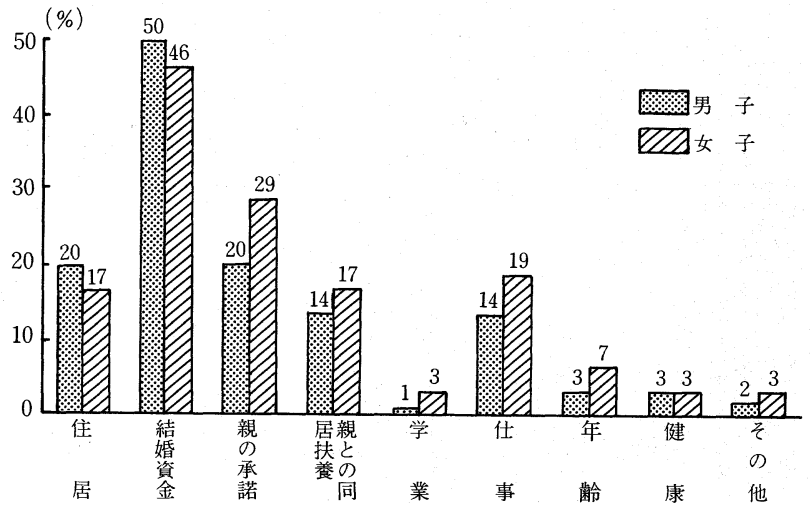
図3－2　結婚への障害





注) 図3－1に同じ。

図3－3　結婚への障害



注1）「いずれ結婚する」と答えた者のうち、恋人以上の交際相手がいる者。
2）各項目について、現在の結婚を肯定し、恋人以上の交際相手を持つ未婚者中、何%の者がその項目を主要な障害（2つまで）と考えているかを示す。
グラフ上の数字がそのパーセンテージを示す。

のグループの方がこれを障害とする者が多い。

この障害の内容を先ほどの分類に従って見てみると、経済的障害は男子70%、女子63%、家族上の障害は男子34%、女子46%、そして社会的障害は男子14%、女子22%となる。経済的なことを障害とする者は男子に、家族上のことは女子に多い傾向が見られるのは先ほどと同様であるが、結婚の現実性の高いグループでは、社会的な（特に仕事の）ことを障害とする者の割合でも男女差が大きくなっており、女子で高めである。

2．属性別にみた結婚への障害の有無

ここでは、いくつかの社会経済的属性の違いによって、障害の有無にどの様な差が生ずるかを見てみよう。

学歴別にみた場合を**表3－3**に示した。下段には、前節でみた現在の結婚を肯定し、恋人以上の交際相手を持つグループでの数値を示した。この表に見られることは、高学歴の者は若年齢では障害があると感じているものが多いが、年齢が上がり、あるいは結婚への段階が進むと障害を感じるものが逆に少なくなることである。「大学以上」卒業者と他の学歴との間でこの傾向が強い。

表3－4には職業別にみた場合を示した。表中の（　）内は、現在の結婚を肯定し、恋人以上の交際相手を持つグループの数値である。学生で「障害あり」とする者が多いのを除くと、「ホワイト

表3－3　学歴別にみた結婚への障害があると答えた者の割合　(%)

学歴	男子			女子		
	総数	18～24歳	25～34歳	総数	18～24歳	25～34歳
中学校	62.1	71.3	53.6	60.3	65.0	44.4
高校	65.5	71.3	54.8	68.4	71.9	54.6
専修学校・短大など	67.0	74.6	51.9	70.7	74.2	60.1
大学以上	69.9	80.0	54.1	70.0	77.3	47.2
(現在の結婚を肯定、恋人以上の交際相手を持つ者について)						
中学校	90.9*	100.0*	66.7*	72.7*	72.7*	75.0*
高校	70.1	68.7	72.6	74.1	77.9	63.5
専修学校・短大など	71.4	87.0	52.6*	75.6	74.4	77.1
大学以上	61.2	84.0	54.9	76.7	100.0*	58.3

*印は標本数20未満のもの。
注)「専修学校、短大など」は高専を含む。

表3－4　職業別にみた結婚への障害があると答えた者の割合　(%)

職業	男子	女子
自営・家族従業	58.1 (77.8*)	60.7 (66.7*)
ホワイトカラー	63.7 (66.7)	66.8 (76.7)
ブルーカラー	61.8 (63.5)	63.1 (60.0)
臨時・無職・家事	79.2 (100.0*)	63.1 (72.5)
学生	78.9 (100.0*)	82.8 (93.3*)

*印は標本数20未満のもの。
注) ( ) 内は、現在の結婚を肯定し、恋人以上の交際相手をもつ者についての割合。

表3－5　居住地の人口集中地区分類別にみた結婚への障害があると答えた者の割合　(%)

人口集中地区分類	男子	女子
非人口集中地区 (Non-DID)	63.1 (69.4)	68.9 (75.3)
人口集中地区 (DID)、200万未満	68.7 (69.3)	69.7 (73.2)
人口集中地区 (DID)、200万以上	70.8 (63.6)	68.4 (80.9)

注) ( ) 内は、現在の結婚を肯定し、恋人以上の交際相手をもつ者についての割合。

カラー」では「自家営業」や「ブルーカラー」に比べて「障害あり」とする者が多く、これは結婚への段階が進んでも変わりない。

次に、**表3－5**には居住地の人口集中度分類別にみたものを示した。男子未婚者全体では大都市

ほど「障害あり」とする者が多いが、これは都市地域における若い年齢構造を反映した者であろう。事実、結婚への段階の進んだ者の間では「障害あり」とする者は大都市地域でむしろ少ない。これに対し、女子では全未婚者では、地域間にほとんど格差が見られないが、結婚への段階が進んだ者では大都市で「障害あり」とするものがやや多い。　　（金子　隆一）

第4章　異性との交際

前章のはじめに述べたとおり、結婚の動向はその需要面および供給面の双方から規定されていると考えられ、本章では後者の重要な条件のひとつとして異性との交際の問題をとり上げる。

本出産力調査・夫婦調査によれば、最近の結婚では恋愛結婚が7～8割を占めていることが明らかにされており、我が国の伝統的な出会いのシステムである「見合い」はもはや本来の機能を失っていると言える。反面、欧米のデート文化に見られるような新しい出会いのシステムも容易には発達してこない。したがって、我が国の場合、異性との交際機会の多寡といった社会状況が結婚の重要な規定要因となっていることは想像に難くない。さらに、やはり夫婦調査によれば、夫妻の結婚年齢はその交際期間の長さに影響されており、その長さは出会いのきっかけや当人たちの社会経済的属性によって規定されているということもわかっている。以上のような点から、我が国の結婚動向を分析する上で、現在の未婚者の異性との交際のあり方について調べることは重要である。以下に、その実態の概要と若干の背景について見ることにしよう。

1．異性の交際相手

表4－1に、年齢別にみた異性の交際相手の内訳を示した。未婚者中交際相手を持つものは、男

表4－1　年齢別にみた異性との交際

(男子)　　(%)

年齢	総数	交際している異性あり				交際している異性なし	不詳
		小計	婚約者	恋人	友人		
18～19歳	100.0 (601)	38.1	0.2	13.8	24.1	55.9	6.0
20～24歳	100.0 (1,464)	52.7	2.5	24.4	25.8	42.1	5.2
25～29歳	100.0 (836)	45.8	5.7	19.9	20.2	48.9	5.3
30～34歳	100.0 (398)	32.9	3.0	8.5	21.4	60.6	6.5
総数	100.0 (3,299)	45.9	2.9	19.4	23.6	48.6	5.5
(女子)							
18～19歳	100.0 (643)	48.9	1.1	18.7	29.1	47.1	4.0
20～24歳	100.0 (1,337)	60.8	4.7	31.0	25.1	35.3	3.9
25～29歳	100.0 (465)	57.0	9.5	24.9	22.6	38.7	4.3
30～34歳	100.0 (160)	45.6	3.8	20.0	21.9	45.6	8.8
総数	100.0 (2,605)	56.2	4.6	26.2	25.4	39.5	4.3

注)　(　) 内は標本規模。

子46%、女子56%であり、逆にまったく交際相手を持たない者は男子で49%、女子で40%である。したがって、男子未婚者２人に１人、女子５人に２人はまったく交際相手を持っていないことになる。また、交際相手を持つ者の比率は女子の方がやや大きいことがわかる。さらに、男女とも交際相手を持つ者のうち半数は「友人として」の交際であり、恋人以上（「恋人」+「婚約者」）の交際相手を持つ者は男子未婚者のおよそ５人に１人（22%）、女子では３人に１人（31%）である。

年齢別にみると、男女とも交際相手を持つ割合が多いのは20歳代の者で、18～19歳および30～34歳では相手のいる割合が20歳代に比べかなり低い。また、男女とも交際相手のうち「恋人」のいる割合は20歳代前半で高く、「婚約者」のいる割合は20歳代後半で高い。30～34歳の未婚者では男女とも「婚約者」がいる者、「恋人」がいる者の割合がかなり減少する。ただし、女子では20歳代と比べて30～34歳での「恋人」を持つ者の減少は少なく、男子で半分以下に減少するのと対照的である。

表４－２　年齢別にみた「恋人」または「婚約者」がいると答えた者の割合　（%）

年　齢	男子		女子	
	第８次	第９次	第８次	第９次
18～19歳	7.2	14.0（+6.8）	18.5	19.8（+1.3）
20～24歳	25.5	26.8（+1.3）	27.3	35.8（+8.5）
25～29歳	22.6	25.6（+3.0）	23.3	34.4（+11.1）
30～34歳	15.7	11.6（−4.1）	17.6	23.8（+6.2）
総　数	21.9	22.3（+0.4）	23.9	30.8（+6.9）

注）（ ）内は、第９次調査と第８次調査の結果の差。

未婚者中、恋人以上の親密な交際相手を持つ者の割合について第８次調査の結果と比較したものを**表４－２**に示した。女子では20歳代以降で全体にかなりの増加が見られる。これに対して男子では18～19歳で増加、30～34歳で減少がみられるが、全体としてはあまり変わっていない。

次に、結婚への意識の段階の別に交際相手の有無を見てみよう（**表４－３**）。まず、「一生結婚するつもりはない」とする生涯独身志向者では、交際相手のいない者がそれぞれ男子７割、女子６割を越えており、交際相手がいないことと生涯独身志向とは密接な関係があることを伺わせる。これとは、正反対に「一年以内に結婚したい」とする者では、男女とも４人のうち１人に「婚約者」が、男子４割、女子５割に「恋人」がいる。両者を合わせると実に男子64%、女子78%の者が恋人以上の交際相手を持っていることとなり、親密な交際相手を持つことがこの意識段階の重要な要件であることがわかる。ところが、「理想の相手なら（一年以内に）結婚してもよい」とする者と「まだ結婚するつもりはない」とする者との比較では、結婚により近い意識段階にあると考えられる前者の方が、交際相手を持つ者がやや少なく、相手を持つ者の中でも「恋人」の比率が低い。これは、「まだ結

表4－3　結婚への意欲の違いによる交際相手

(男子)　　(%)

結婚への意欲	総　数	婚約者がいる	恋人がいる	友人がいる	交際相手はいない	不詳
一年以内に結婚したい	100.0 (326)	23.6	39.9	10.7	24.5	1.2
理想の相手ならしてもよい	100.0 (902)	0.7	12.4	27.4	56.0	3.5
まだ結婚するつもりはない	100.0 (1,720)	0.3	22.0	26.1	49.4	2.2
一生結婚するつもりはない	100.0 (150)	0.7	4.0	17.3	72.7	5.3
(女子)						
一年以内に結婚したい	100.0 (267)	27.7	49.8	7.5	14.6	0.4
理想の相手ならしてもよい	100.0 (916)	2.8	20.5	28.6	45.0	3.1
まだ結婚するつもりはない	100.0 (1,191)	0.9	28.1	28.0	40.6	2.3
一生結婚するつもりはない	100.0 (120)	0.0	15.8	16.7	61.7	5.8

婚するつもりはない」とする者の中でかなりの部分は理想的な相手との出会いなどによって、「結婚してもよい」を経ずして「一年以内に結婚したい」の段階や結婚にまで至ると考えれば一応説明が付けられる。いずれにせよ、結婚の需要が多く存在すると考えられる層で、交際相手の供給条件が十分でないということは確かである。その他の点としては、男女で生涯独身志向者中の「恋人」を持つ者の割合に大きな違いが見られることが挙げられる。

以下では、学歴、職業および居住地の人口集中度の別に交際相手を持たない者の比率を比較してみよう（**表4－4～6**）。なお、表中（ ）内は現在の（一年以内の）結婚を肯定しているグループに限定した場合の交際相手を持たない者の割合である。

学歴別にみると、男子では学歴が高くなるほど交際相手を持つ者が増える。特に「中学校」卒業者で交際相手を持たない者の比率が大きい。男子で現在の結婚を肯定している者では、この学歴による格差がさらに大きい。女子では、「中学校」卒業者と「大学以上」卒業者で交際相手を持つ者が多く、中程度の学歴で交際相手を持たない者がやや多い。

職業別には、男子で「ホワイトカラー」に交際相手を持つ者がやや多く、「自営・家族従業」で少

表4－4　学歴別にみた「交際している異性はいない」と答えた者の割合

(%)

学　歴	男　子	女　子
中学校	58.7 (69.4)	33.7 (34.2)
高　校	49.9 (50.3)	40.4 (39.1)
専修学校・短大など	48.4 (42.9)	40.3 (39.3)
大学以上	44.6 (39.8)	36.8 (33.6)

注)　( ) 内は、一年以内の結婚を肯定している者のなかでの割合。以下同様。

表4－5　職業別にみた「交際している異性はいない」と答えた者の割合

(%)

職　　業	男　　子	女　　子
自営・家族従業	59.8 (61.2)	33.3 (35.0)
ホワイトカラー	40.8 (40.5)	37.6 (37.2)
ブルーカラー	56.3 (58.4)	42.1 (45.2)
臨時・無職・家事	63.1 (62.5)	40.6 (41.8)
学　　生	50.0 (38.2)	44.4 (34.8)

表4－6　居住地の人口集中地区分類別にみた「交際している異性はいない」と答えた者の割合

(%)

人口集中地区分類	男　　子	女　　子
非人口集中地区（Non-DID）	50.4 (51.4)	41.0 (41.0)
人口集中地区（DID）、200万未満	49.3 (47.4)	39.7 (38.5)
人口集中地区（DID）、200万以上	43.3 (38.3)	35.3 (29.8)

ない。女子では逆に「自営・家族従業」で交際相手を持つ者が多い。

居住地の人口集中地区分類でみると、男女ともに大都市的地域ほど交際相手を持つ者が多い。また、その格差は、一年以内の結婚を肯定している層でより顕著となっている。

2．交際のきっかけ

表4－7に、前節でみた交際相手を持つ者について、その知り合いのきっかけを示した。まず、総数でみると男女ともに「職場や仕事の関係で」、「学校で」および「友人やきょうだいを通じて」が比較的多く、合わせると全体の7割を占めている。その他では「学校以外のサークル活動やクラブ活動」、「街中や旅先で」とする者が比較的多く、「幼なじみ・隣人関係」、「見合い」および「結婚相談所」はいずれも僅かである。こうした各々の機会の割合は、第8次調査の結果と概ね変わりがなく、やはり日常的な場において知り合った者同志の交際が圧倒的に多いといえる。

最も主要な機会である「職場や仕事の関係」および「学校」で知り合う者の割合は、年齢によって大きく違ってくる。すなわち、18～19歳では交際相手を持つ者のうち男子で45%、女子で38%の者が「学校で」知り合っているが、その割合は年齢とともに急速に減少し、20歳代後半以降は数%に過ぎない。これに代わって年齢とともに「職場や仕事の関係で」知り合った者が増加する。そして両者を合わせた割合はどの年齢層でもほぼ一定していて、およそ5割である。三番目に多い「友人やきょうだいを通じて」知り合った者は、年齢による割合の変化が小さいが、30～34歳ではやや減少する。

こうした、交際相手との知り合いのきっかけは、夫婦調査にみられる実際に結婚に至った夫婦の知

表4 - 7　年齢別にみた交際相手と知り合ったきっかけ

(男子)　　(%)

年　齢	総　数	学　校	職場・仕事	幼なじみ・隣人	サークル活動など	友人・兄弟を通じて	見合い	結婚相談所	街なかや旅先で	その他	不　詳
18～19歳	100.0 (229)	45.0	12.7	1.7	7.9	15.7	−	−	5.2	−	11.8
20～24歳	100.0 (771)	25.4	26.8	3.4	10.2	16.6	0.1	−	9.3	1.6	6.5
25～29歳	100.0 (383)	8.1	41.5	1.6	10.4	16.2	1.8	0.3	9.9	2.3	7.8
30～34歳	100.0 (131)	1.5	42.0	1.5	9.9	13.7	9.9	−	9.2	5.3	6.9
総　数	100.0 (1,514)	21.9	29.7	2.5	9.9	16.1	1.4	0.1	8.9	1.8	7.7
(第8次調査)	(109.5)	(30.7)	(22.0)	(5.9)	(13.2)	(18.2)	(2.2)	(0.1)	(13.2)	(0.6)	(3.2)

(女子)

18～19歳	100.0 (314)	37.9	15.3	1.6	8.9	18.8	−	−	9.6	0.6	7.3
20～24歳	100.0 (813)	20.8	31.7	2.5	9.1	20.3	1.8	−	6.3	2.1	5.4
25～29歳	100.0 (265)	8.7	40.0	1.9	9.4	21.1	4.9	0.8	6.8	1.5	4.9
30～34歳	100.0 (73)	1.4	52.1	2.7	8.2	13.7	5.5	−	2.7	1.4	12.3
総　数	100.0 (1,465)	21.3	30.7	2.2	9.1	19.8	2.2	0.1	6.9	1.6	6.1
(第8次調査)	(113.0)	(29.1)	(32.5)	(5.7)	(12.7)	(16.8)	(2.7)	(−)	(9.3)	(1.1)	(3.1)

注) 第8次調査は、複数の交際相手についての回答を許しているので100％にならない。

合いのきっかけと必ずしも符合しない。それは、交際している者が現在の相手と必ずしも結婚に至らないということの他に、知り合いのきっかけによる交際期間の違いによって、見かけ上の割合が影響を受けることに注意が必要である。たとえば、本出産力調査・夫婦調査によると、最近の結婚では恋愛結婚に比べて見合い結婚の場合には夫妻の交際期間（知り合いから結婚までの期間）は約1/4である。結婚した夫婦の見合い結婚の割合は2割以上あるのに、見合いで知り合った交際相手を持つ未婚者の割合が極端に小さいのはこのためである。

3．結婚相手を求める場

今回の調査では、交際相手を持たないものに対して結婚相手を探すとすればどのような方法によるかを尋ねてみた。その結果を**表4 - 8**に示す。探す方法を「思いつかない」とするものが、男女とも1/3程度いる。何らかの方法を答えた者の中では、男子では「職場関係の知人を通じて」がやや多く、女子ではやはり「職場関係」がやや多いほか、「親や親戚を通じて」、「友人やきょうだいを通じて」とする者も比較的多い。男女とも「結婚紹介所などの紹介機関を利用する」とする者は僅かである。

年齢別にみると、男子では「思いつかない」とする者が年齢とともに減少する。しかし女子では20～24歳で若干少なくなる他はそれほど変わらない。その他、年齢とともにはっきり減少するのは、

表4－8　年齢別にみた交際相手を持たない者の結婚相手を求める場

(男子)　　(%)

年齢	総数	親・親戚から	職場関係から	友人・兄弟を通じて	サークル・クラブ	結婚相談所で	街中や旅先で	思いつかない	その他	不詳
18～19歳	100.0 (336)	4.8	15.8	10.4	13.4	0.3	8.9	39.9	3.3	3.3
20～24歳	100.0 (617)	7.8	18.0	10.9	10.5	1.3	13.0	30.3	3.4	4.9
25～29歳	100.0 (409)	18.1	19.8	10.8	8.6	1.2	8.6	26.9	2.7	3.4
30～34歳	100.0 (241)	21.2	14.9	12.4	5.8	3.3	5.8	24.9	5.0	6.6
総数	100.0 (1,603)	11.8	17.5	11.0	9.9	1.4	9.9	30.6	3.4	4.4
(女子)										
18～19歳	100.0 (73)	6.9	18.2	9.2	17.2	0.3	4.0	37.0	2.3	5.0
20～24歳	100.0 (180)	17.4	17.2	14.0	9.5	0.6	4.7	29.9	1.5	5.3
25～29歳	100.0 (472)	21.7	12.8	15.0	4.4	2.2	2.2	36.7	1.1	3.9
30～34歳	100.0 (303)	20.5	13.7	11.0	1.4	2.7	－	34.2	6.8	9.6
総数	100.0 (1,028)	15.3	16.4	12.5	10.3	1.0	3.7	33.5	2.0	5.3

表4－9　結婚への意欲の違いからみた、交際相手を持たない者の結婚相手を求める場

(男子)　　(%)

結婚への意欲	親・親戚から	職場関係から	友人・兄弟を通じて	サークル・クラブ	結婚相談所で	街中や旅先で	思いつかない	不詳
一年以内に結婚したい	31.3	17.5	11.3	11.3	1.3	5.0	12.5	10.0
理想の相手ならしてもよい	15.0	19.0	13.7	8.9	1.8	9.9	25.9	5.7
まだ結婚するつもりはない	7.4	18.0	10.7	11.5	1.3	11.3	34.0	5.8
一生結婚するつもりはない	17.4	6.4	2.8	2.8	0.9	6.4	45.0	18.3
総数	11.8	17.5	11.0	9.9	1.4	9.9	30.6	7.9
(女子)								
一年以内に結婚したい	38.5	7.7	28.2	2.6	2.6	0.0	20.5	0.0
理想の相手ならしてもよい	20.4	16.0	15.5	6.6	1.2	5.3	27.7	7.3
まだ結婚するつもりはない	10.3	18.6	10.3	14.7	0.4	3.1	36.8	5.8
一生結婚するつもりはない	8.1	10.8	5.4	8.1	2.7	1.4	51.4	12.2
総数	15.3	16.4	12.5	10.3	1.0	3.7	33.5	7.3

男女とも「サークル活動など」、「街中やレジャーの際」で、女子では「職場関係」も減少する。逆に年齢とともに増加するのは、男女とも「親や親戚を通じて」や、少数派ではあるが「紹介機関」である。このように、現在交際相手を持たない者が結婚相手を求めようとする場合は、年齢とともに直接的な出会いより間接的な紹介を志向するようになる。

主要な結婚相手を求める場と結婚との関係をよりはっきりさせるために、**表4－9**に現在の結婚に対する意識段階の別に見たものを示した。なお、「一生結婚するつもりはない」とする者に対して

も結婚相手を探すことを仮想して回答を求めている。特徴的な点は、結婚相手を探す方法を「思いつかない」とする者が、結婚への意識段階が上がるにしたがって順次減少し、代わって「親や親戚を通じて紹介してもらう」とする者が増えることである。ただし、男子で結婚の意思のない者でも、「親や親戚を通じて」とする者がかなりいる。また、女子で「友人やきょうだいを通じて」とする者が、「親や親戚」同様に結婚への意識段階とともに増加している。

4．異性との接触機会

今回の調査では、異性との交際に加えて異性との接触機会の多寡について調べるために、異性の知り合いの人数を調べた。これは、交際しているか否かを問わず、普段からの顔見知りの独身異性のなかで客観的に結婚対象となる者の人数を選択回答させたものである。

表4 -10　年齢別にみた結婚対象となる異性の知り合いの人数

(男子)　　(%)

年　齢	総　数	0　人	1～2人	3～4人	5人以上	不　詳
18～19歳	100.0 (601)	41.9	29.1	11.5	7.7	9.8
20～24歳	100.0 (1,464)	29.0	42.3	13.7	8.6	6.4
25～29歳	100.0 (836)	21.3	48.7	17.5	7.4	5.1
30～34歳	100.0 (398)	24.6	43.5	18.1	5.8	8.0
総　数	100.0 (3,299)	28.9	41.7	14.8	7.8	6.9
(女子)						
18～19歳	100.0 (643)	45.1	37.8	7.8	2.5	6.8
20～24歳	100.0 (1,337)	25.2	52.1	11.9	5.3	5.5
25～29歳	100.0 (465)	23.7	52.7	13.3	4.7	5.6
30～34歳	100.0 (160)	32.5	40.0	10.6	6.3	10.6
総　数	100.0 (2,605)	30.3	47.9	11.1	4.6	6.2

表4 -10に、この知り合い異性の数の分布を示した。これによると男女とも「1～2人」の知り合いがいるとする者が最も多く、半数弱を占めている。ついで多いのは「0人」で、約3割を占める。すなわち男女とも全未婚者の1/3弱は、交際相手を持たないだけでなく結婚対象になり得る異性の知り合いすらいないということになる。また、異性の知り合いがいたとしても1人～2人の場合が最も多く、「0人」と合わせた2人以下の知り合いしか持たない者が男子で7割、女子で8割を占めている。「5人以上」の知り合いを持つ者は男女とも僅かである。未婚男女の日常における異性との交友の範囲は意外に狭い。

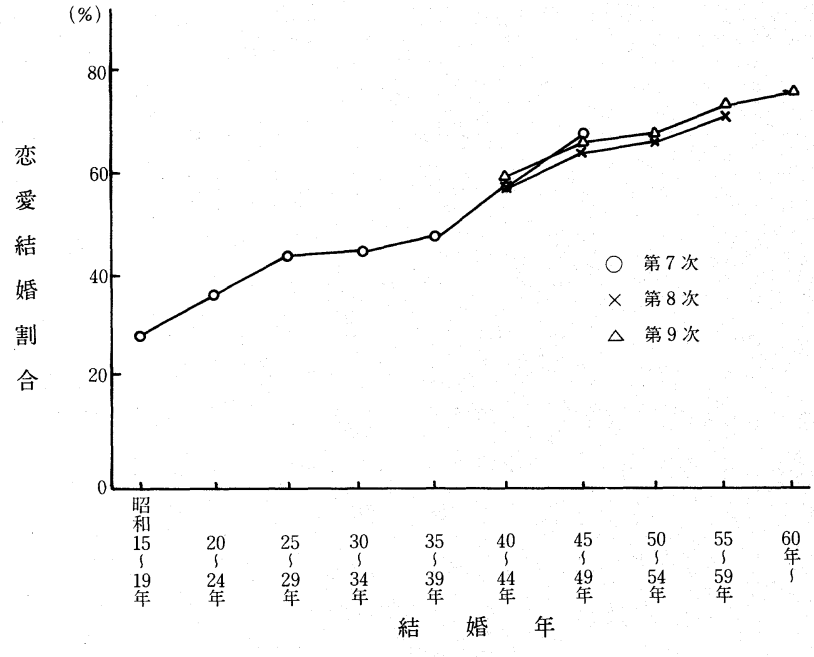
年齢別にみると18～19歳で、他の年齢に比べてまったく知り合いがいない者が4割を越えている。女子30～34歳でも「0人」の割合が20歳代の未婚者に比べて多い。　　**(金子　隆一)**

第5章　希望する結婚形態

戦後の結婚の質的変化を最も端的に表わすものは、年次的にみた結婚形態（見合い結婚か恋愛結婚か）の構成の変化であろう。**図5－1**は、第7次、第8次および第9次出産力調査・夫婦調査による恋愛結婚割合の年次推移を示したものである。見合い結婚と恋愛結婚の構成比は、戦後すぐの2：1から最近の結婚の1：3にまで大きく変化してきており、配偶者選択の方法は戦後から現在の間を見ただけでも大きく転換してきたと言えよう。今回の夫婦調査結果から見て、こうした変化は現在もさらに進行している可能性が強い。同じく夫婦調査で示された結婚形態の結婚年齢などへの影響の強さをみると、結婚形態の動向を把握しておくことも結婚動向を捉えるためには有効であろう。

本独身調査においては、第8次調査に引き続いて、未婚者に対し希望する結婚形態を尋ねている。ここでは、その結果について、前回の調査との違いや社会経済的な属性による違いなどを観察してみよう。

図5－1　各回出産力調査による恋愛結婚割合の年次推移



（資料出所）『第7次出産力調査（昭和52年）』、『第8次・夫婦調査（昭和57年）』および『第9次・夫婦調査（昭和62年）』。
注）第7次調査については「恋愛結婚」と「その他」を加えたものの割合である。

1．希望する結婚形態の構成比

表５－１には、年齢別に希望する結婚形態の構成比を示した。前回の結果と同様、見合い結婚を望む者はきわめて少なく、男女とも２％に満たない。しかし、だからといってその他の者がすべて恋愛結婚を望むかというと決してそうではなく、積極的に「恋愛結婚をしたい」と回答した者は男子55%、女子63%に留まる。あとの者は「どちらでもよい」として、見合い結婚も容認する回答をしている。すなわち、かなりの未婚者にとって見合い結婚は積極的に求める形の結婚ではないが、大いに容認できるものであることがわかる。本出産力調査・夫婦調査の結果では、昭和55年以降の結婚における結婚形態は、恋愛結婚が74%、見合い結婚が24%、不詳２％となっているから、これから推察して、もし未婚者が希望どおりの結婚をすると仮定するなら、「どちらでもよい」と答えた男子の約半数、女子の2/3は見合い結婚することになる。

表５－１　年齢別にみた希望する結婚形態

(男子)　　(%)

年齢	第９次調査					第８次調査
	総数	恋愛結婚したい	見合い結婚したい	どちらでもよい	不詳	恋愛結婚したい
18～19歳	100.0 (541)	68.0	0.9	28.5	2.6	67.9
20～24歳	100.0 (1,355)	62.7	0.9	34.6	1.8	58.7
25～29歳	100.0 (785)	45.0	2.5	50.6	1.9	37.3
30～34歳	100.0 (346)	28.3	4.9	64.2	2.6	24.0
総数	100.0 (3,027)	55.1	1.8	41.0	2.0	50.2
(女子)						
18～19歳	100.0 (601)	72.0	0.7	26.0	1.3	62.5
20～24歳	100.0 (1,271)	67.4	2.0	29.7	0.9	54.4
25～29歳	100.0 (427)	46.6	1.6	49.2	2.6	43.2
30～34歳	100.0 (121)	34.7	3.3	61.2	0.8	27.5
総数	100.0 (2,420)	63.3	1.7	33.8	1.3	52.6

注) 「いずれ結婚する」と答えた者のみ。

希望する結婚形態は未婚者の年齢によって、その構成比が大きく変わる。すなわち、若いものほどはっきりと恋愛結婚を望む者が多く、年齢が上がるにしたがって「どちらでもよい」とする者の割合が増え、20歳代後半で両者がきっ抗した後30～34歳ではその割合が大きく逆転する。また、絶対数は僅かであるが「見合い結婚をしたい」とする者も年齢と共に増える。ただ、女子の20～24歳では一時これが後の年齢よりも高まるのが前回の調査と同様に観察される。

前回の調査と比べると、男女とも全体に恋愛結婚を望む者の割合が増え、見合い結婚を望む者およ

び「どちらでもよい」とする者の割合が減ってきている。これは、同時期の実際の結婚形態構成の変化にみあう程度の変化である（第８次調査夫婦調査による昭和50～54年の結婚では恋愛結婚67％、見合い30％であった)。これをみる限りでは、未婚者の希望する結婚形態と実際のそれとはよく一致している。希望の面では女子での変化が大きく、特に若い年齢での恋愛結婚志向の増加が目立つ。こうしたことから、今後も恋愛結婚の割合はしばらく増え、見合い結婚はさらに減少するものと見られる。

２．社会経済的属性からみた希望結婚形態

表５－２に学歴別にみた恋愛結婚志向者の割合を示した。男子では前回の調査と同様に「中学校」卒業者で恋愛志向が最も弱く、「高校」卒業者で高くなるが「専修学校等」および「大学以上」卒業者では再び弱くなるというパターンを示している。ところが女子では前回調査では男子とよく似た「中学校」卒業者で最低、「高校」卒業者で最高の恋愛結婚志向の割合を示していたが、今回は「中学校」卒業者で25％にも及ぶ増加が見られた結果、これが一挙に最高となり、学歴が高くなる順に恋愛結婚志向は弱くなるというパターンに変わっている。その観点からすると、男子でも順位は変わらないものの、確かに「中学校」卒業者での恋愛結婚志向の増え方が著しい。

表５－２　学歴別にみた「恋愛結婚をしたい」と答えた者の割合　（％）

（年　齢） 学　歴	男子		女子	
	第８次	第９次	第８次	第９次
（総　数）				
中学校	36.3	46.4（＋10.1）	44.6	69.2（＋24.6）
高　校	54.5	57.7（＋3.2）	56.5	66.8（＋10.3）
専修学校、短大など	51.4	52.5（＋1.1）	50.0	61.0（＋11.0）
大学以上	48.4	52.5（＋4.1）	48.2	57.2（＋9.0）
（18～24歳）				
中学校	54.2	62.4（＋8.2）	56.6	75.0（＋18.4）
高　校	65.2	66.8（＋1.6）	61.6	72.9（＋11.3）
専修学校、短大など	56.8	66.0（＋9.2）	53.3	66.2（＋12.9）
大学以上	59.2	59.4（＋0.2）	46.7	61.9（＋15.2）
（25～34歳）				
中学校	25.8	31.8（＋6.0）	28.2	50.0（＋21.8）
高　校	34.8	41.1（＋6.3）	36.9	42.5（＋5.6）
専修学校、短大など	40.6	36.4（－4.2）	39.1	45.2（＋6.1）
大学以上	32.8	41.8（＋9.0）	52.3	42.7（－9.6）

注）「専修学校、短大など」は高専を含む。

表5－3　職業別にみた「恋愛結婚をしたい」と答えた者の割合　(%)

(年　齢) 職　　業	男　　子		女　　子	
	第8次	第9次	第8次	第9次
(総　　数)				
自営・家族従業	40.6	45.5 (+4.9)	51.9	46.4 (−5.5)
ホワイトカラー	46.6	53.2 (+6.6)	54.7	63.7 (+9.0)
ブルーカラー	47.6	54.9 (+7.3)	44.3	66.9 (+22.6)
臨時・無職・家事	54.3	56.9 (+2.6)	47.0	54.1 (+7.1)
学　　生	62.5	61.9 (−0.6)	51.6	68.6 (+17.0)
(18～24歳)				
自営・家族従業	63.0	61.2 (−1.8)	65.6	45.8 (−19.8)
ホワイトカラー	60.6	63.5 (+2.9)	58.6	70.5 (+11.9)
ブルーカラー	60.0	68.2 (+8.2)	53.4	70.5 (+17.1)
臨時・無職・家事	61.5	72.0 (+10.5)	56.2	63.4 (+7.2)
学　　生	62.7	62.7 (+0.0)	51.6	68.5 (+16.9)
(25～34歳)				
自営・家族従業	28.0	33.1 (+5.1)	31.8	46.9 (+15.1)
ホワイトカラー	34.5	43.4 (+8.9)	43.0	44.4 (+1.4)
ブルーカラー	28.8	35.0 (+6.2)	14.8	52.0 (+37.2)
臨時・無職・家事	40.8	36.4 (−4.4)	32.3	38.3 (+6.0)

表5－4　居住地の人口集中地区分類別にみた「恋愛結婚をしたい」と答えた者の割合　(%)

(年　齢) 人口集中地区分類	男　　子		女　　子	
	第8次	第9次	第8次	第9次
(総　　数)				
非人口集中地区 (Non-DID)	47.2	52.0 (+4.8)	51.4	61.9 (+10.5)
人口集中地区 (DID)、200万未満	52.3	55.5 (+3.2)	54.0	63.7 (+9.7)
人口集中地区 (DID)、200万以上	50.9	60.3 (+9.4)	51.3	64.6 (+13.3)
(18～24歳)				
非人口集中地区 (Non-DID)	58.5	62.3 (+3.8)	55.1	67.6 (+12.5)
人口集中地区 (DID)、200万未満	63.6	63.5 (−0.1)	58.3	69.3 (+11.0)
人口集中地区 (DID)、200万以上	62.0	69.7 (+7.7)	56.3	70.5 (+14.2)
(25～34歳)				
非人口集中地区 (Non-DID)	30.3	37.0 (+6.7)	35.7	42.5 (+6.3)
人口集中地区 (DID)、200万未満	33.3	40.6 (+7.3)	40.5	43.3 (+2.8)
人口集中地区 (DID)、200万以上	37.1	44.4 (+7.3)	41.0	48.5 (+7.5)

表5－3には、職業別の恋愛結婚志向者の割合を示した。今回の結果では男女とも「学生」で恋愛志向が最も高くなっている。「自営・家族従業」、「ホワイトカラー」および「ブルーカラー」の

三者の比較では、男女とも「ブルーカラー」に恋愛志向が強く、「自営・家族従業」が他二者に比べてかなり弱い。しかし、これも女子では前回の調査では「ブルーカラー」で最も少なかったものが、今回大幅に増加した結果である。

表5－4に示した人口集中地区分類の別にみた恋愛結婚志向割合を見ると、男女とも人口集中度の高い都市的地域ほど恋愛志向者の割合が高くなっている。ただし、女子ではその格差は小さい。前回の調査からの変化を見ると、男女とも大都市的地域で他地域より大きい恋愛志向者割合の増加が見られる。

（金子　隆一）

第6章　希望する結婚年齢・相手との年齢差

ここでは、希望する結婚年齢および相手との年齢差について調べ、未齢者の結婚時期に関する意識が個人の属性や年次によってどのように異なるのかを見てみよう。また、人口動態統計や各回出産力調査・夫婦調査から得られる初婚年齢実態と比較することによって、希望結婚年齢というものの特性も明かとなるであろう。

1．希望年齢の分布と平均希望結婚年齢

図6－1に今回の調査で、結婚最盛期に入る前の年齢の未婚者（男子18～25歳、女子18～22歳）について調べた希望結婚年齢の分布を示した。やはり女子では男子に比べ一定の年齢、すなわち22～25歳への集中が見られ、希望の上で強い適齢期志向が見られる。この年齢での結婚を希望するものは全体の72％にも及ぶ。さらに、25歳以前の結婚を望む女子は78％となる。残りはすべて30歳以前の結婚を望んでおり、31歳以上を望む者は一人もいなかった。一方男子では、希望結婚年齢は20歳代後半に広がっているが、30歳を越えるとこれも急激に減少する。30歳での結婚を望むものが13％いるのに対して、31歳以上を望む者は2％にも満たず、男子でも31歳に希望結婚年齢の壁が存在

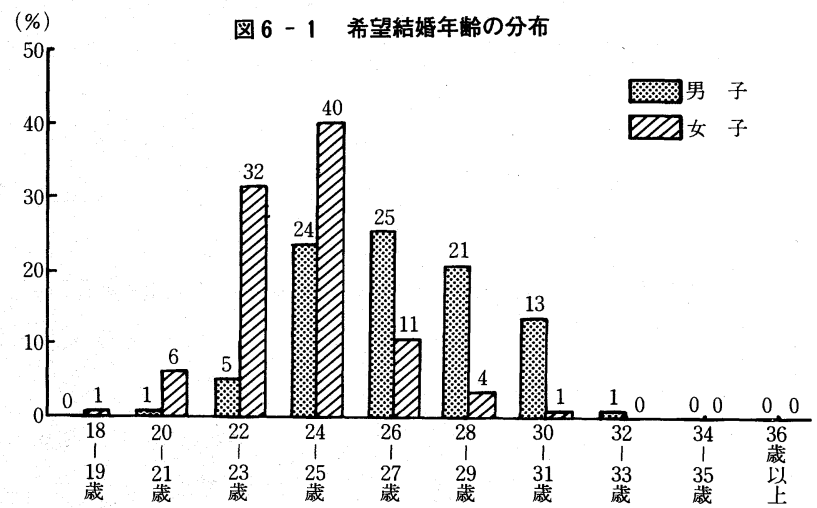


図6－1　希望結婚年齢の分布

注1）「いずれ結婚する」と答えた者のみの男子（18～25歳）、女子（18～22歳）に限る。
2）グラフ上の数字はパーセンテージ。

表6－1　年齢別にみた平均希望結婚年齢　（歳）

年　齢	男子		女子	
	第8次	第9次	第8次	第9次
18～19歳	26.2	26.7（+0.45）	23.5	24.1（+0.58）
20～22歳	26.8	27.2（+0.44）	24.4	24.9（+0.45）
23～25歳	27.7	27.9（+0.22）	26.0	26.2（+0.15）
26～28歳	29.4	29.6（+0.28）	29.0	28.8（−0.22）
29～31歳	32.2	32.2（−0.03）	31.9	31.7（−0.28）
32～34歳	35.0	35.0（+0.02）	34.7	34.8（+0.12）
＊	26.9	27.3（+0.36）	24.1	24.6（+0.47）
総　数	28.3	28.4（+0.06）	25.6	25.6（+0.02）

＊　男子（18～25歳）、女子（18～22歳）に限る。
注）「いずれ結婚する」と答えた者のみ。

する。このように、男女とも遅い者でも30歳までの結婚を強く希望している。

表6－1には、調査時の年齢別にみた平均希望結婚年齢を、第8次調査の結果と共に示した。先ほどと同じ結婚最盛期前の年齢について見てみると、男子27.3歳、女子24.6歳で同時期の人口動態統計による平均初婚年齢より男女ともそれぞれ1歳ほど若い。

以上のように、結婚最盛期に入る前の未婚者達は実態に比べると意外なほど早い結婚を望んでいる。例えば平均から5歳以上遅い結婚を望む晩婚志向者はほとんどいないと言ってよい（実際の初婚年齢分布では10％を越えている）。したがって、実際の結婚に至る過程では、やはり第3章、第4章で見てきたような結婚の供給を規定する要因がはたらいており、結婚年齢にも強い影響を及ぼしていると考えられる。

未婚者の年齢の上昇と共に希望結婚年齢がどう変わるかを見ると（**図6－2**）、男女とも25歳前まで比較的一定しているが、それを越えるとしだいに現在の年齢と比例して平均希望年齢も上昇するようになるのがわかる。また、年齢の上昇と共に男女の希望が接近する。

表6－1における第8次調査との比較では、結婚最盛期前の若い層で希望年齢の上昇が見られる。ただし、両調査の数値は意味が若干異なるため注意が必要である（注）。どの年齢層での変化が大きいかだけに注目すれば、男女とも若い年齢ほど希望結婚年齢に上昇の傾向が見られる。

次に、結婚相手との希望年齢差について簡単に見てみよう。**表6－2**および**図6－2**に見られるように、結婚最盛期前の未婚者では男女とも平均して3歳年前後の年齢差を希望している。人口動態統

注）第8次調査の希望結婚年齢に関する設問では、結婚を希望する年齢の上限を尋ねているためにその平均から0.5年を差し引いた値を平均希望結婚年齢としている。

図６－２　年齢別にみた平均希望年齢と平均希望夫妻年齢差

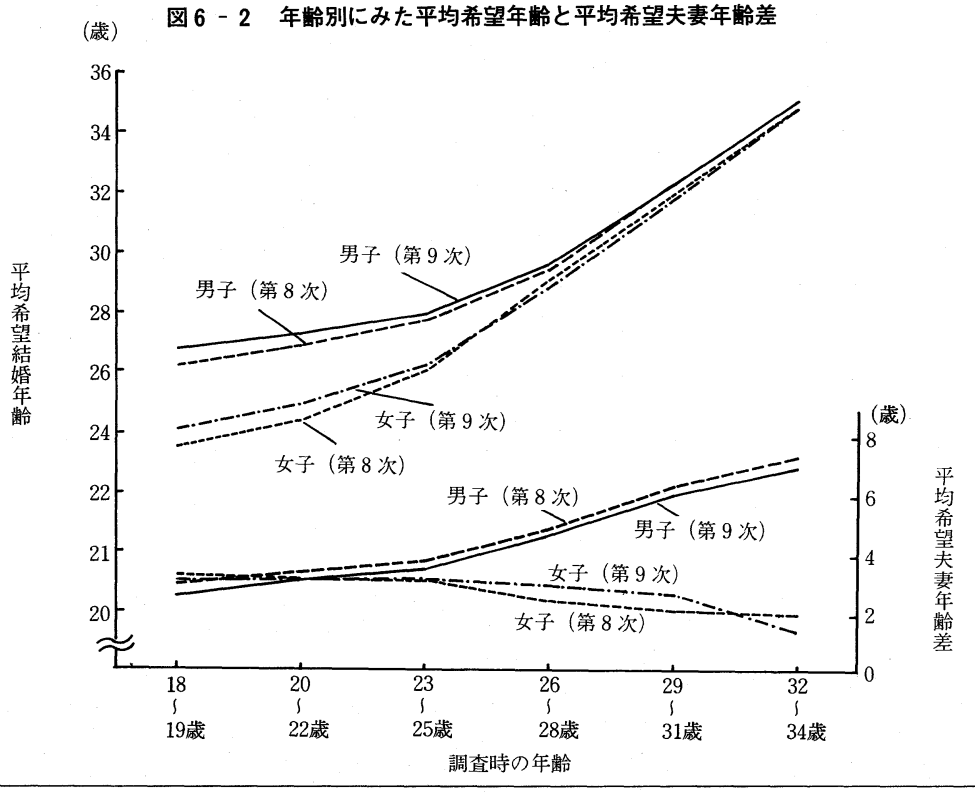


表６－２　年齢別にみた平均希望夫妻年齢差　　(歳)

年　齢	男子		女子	
	第８次	第９次	第８次	第９次
18～19歳	2.9	2.5（−0.40）	3.2	3.0（−0.20）
20～22歳	3.3	3.0（−0.36）	3.1	3.1（+0.01）
23～25歳	3.7	3.4（−0.35）	3.1	3.0（−0.13）
26～28歳	4.8	4.6（−0.19）	2.4	2.9（+0.43）
29～31歳	6.3	6.0（−0.27）	2.1	2.6（+0.53）
32～34歳	7.3	6.9（−0.44）	2.0	1.4（−0.57）
＊	3.3	3.0（−0.37）	3.1	3.1（−0.08）
総　数	4.1	3.6（−0.46）	3.0	3.0（+0.01）

＊　男子（18～25歳）、女子（18～22歳）に限る。
注１）「いずれ結婚する」と答えた者のみ。
　２）表の数値は、自分と相手の希望結婚年齢について、男子側から女子側を引いたものである。
　３）（　）内は第９次調査と第８次調査の結果の差。

計による実際の夫妻の年齢差は近年2.7歳に安定しているから、年齢差に関しては未婚者の希望と実態はほぼ一致していると言えよう。男女間の希望も、現在年齢が25歳以前ではよく一致している。しかし、それを過ぎると女子では希望する年齢差はいくらか小さくなっていく一方で、男子では逆に急速に大きくなっていく。つまり、女子では常に自分より年上か少なくとも同い年の結婚相手を望む者が多く、年齢とともに若干年下を容認するものが生じる程度であるのに対し、男子では本人の年齢に関係なく結婚相手として結婚最盛期の女性を望むので年齢差が大きくなるのである。男子において結婚相手に対する適齢期志向と言うべきものがあることがわかる。実際、人口動態統計や本出産力調査・夫婦調査による初婚年齢をみると、女子では初婚年齢が高くなるほど自分と近い年齢や年下の相手と結婚する者が増え、逆に男子では年齢が高まるほど年齢の離れた、すなわち若い相手と結婚している。この点でも未婚者の年齢差に関する希望と実態はよく一致している。

さらに、第8次調査の結果と比較すると、男子ですべての年齢にわたって希望年齢差が少しづつ縮小している。女子では20歳代後半でやや希望年齢差が増大しているが、全体としてはあまり変化はない。

表6－3　結婚の意思の内容別にみた平均希望結婚年齢　（歳）

（年齢）結婚の意思の内容	男子	女子
（総数）		
ある年齢までには結婚するつもり	28.1	25.1
理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない	28.8	26.4
（男子18～25歳、女子18～22歳）		
ある年齢までには結婚するつもり	27.1	24.2
理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない	27.7	25.2
（男子26～34歳、女子23～34歳）		
ある年齢までには結婚するつもり	30.9	26.9
理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない	31.6	28.2

結婚に対する意識は、どの程度希望結婚年齢に影響を与えているであろうか。**表6－3**に、結婚の意思の内容すなわち第1章で見た年齢志向者（「ある程度の年齢までには結婚するつもり」と答えた者）と相手志向者（「理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」と答えた者）の別による平均結婚年齢を掲げた。男女とも結婚最盛期前、後を問わず相手派の方が年齢派より希望結婚年齢が高い。女子ではその差が1歳を上回り、特に結婚最盛期以降で格差が大きい。

2．社会経済的属性別にみた希望結婚年齢

学歴別に平均希望結婚年齢を観察すると（**表6－4**）、男女とも大きな格差が認められる。すなわ

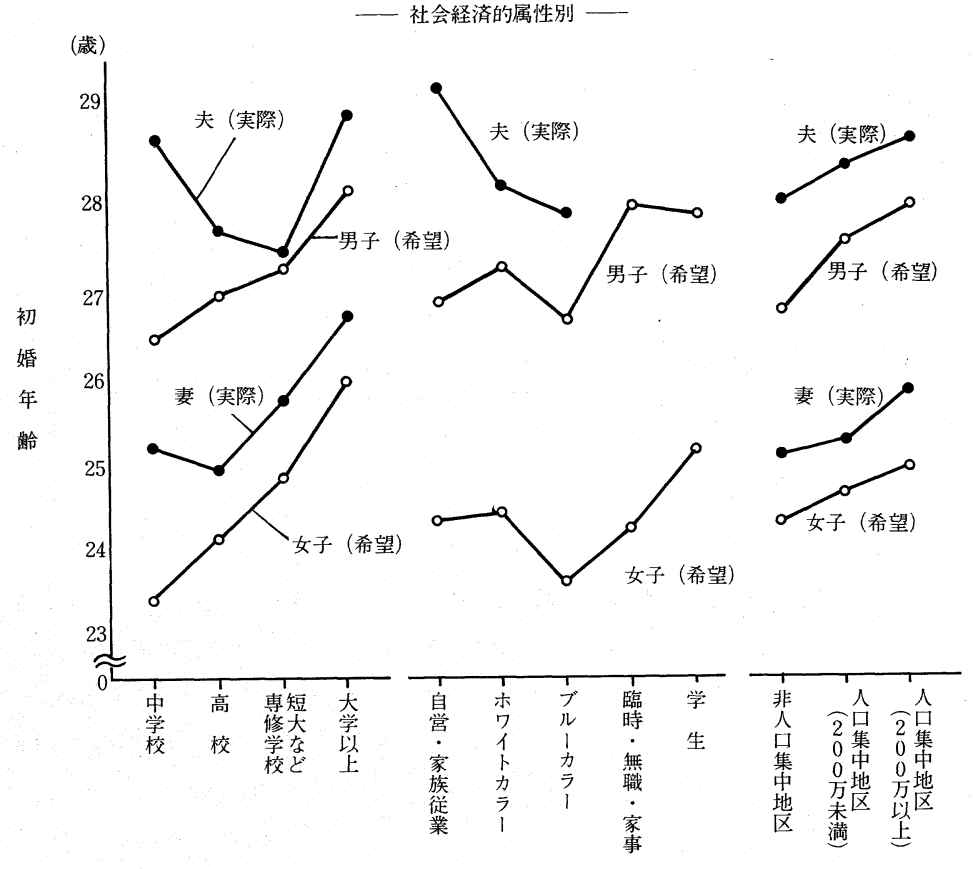
表6－4　学歴別にみた平均希望結婚年齢＊　　(歳)

学　歴	男　子		女　子	
	第8次	第9次	第8次	第9次
中学校	26.6	26.4（−0.15）	24.1	23.4（−0.69）
高校	26.5	26.9（+0.34）	23.6	24.1（+0.42）
専修学校・短大など	27.0	27.2（+0.20）	24.4	24.8（+0.38）
大学以上	27.6	28.1（+0.45）	25.3	25.9（+0.53）

＊　年齢、男子（18～25歳）、女子（18～22歳）の者についての値。

ち、学歴が高いほど平均希望結婚年齢が高くなり、「大学以上」卒業者（在学者）で特に他との格差が大きい。格差の範囲、すなわち「大学以上」卒業者と「中学校」卒業者の平均希望結婚年齢の

図6－3　夫婦調査・独身者調査による初婚年齢の希望と実際



注）「希望」は調査時年齢男子18～25歳、女子18～22歳の未婚者の平均希望結婚年齢。
「実際」は夫婦調査において昭和55年以降に結婚した夫妻の平均初婚年齢である。
属性は夫妻については結婚時のもの。なお妻については結婚時の職業は調べていない。

差は、男子1.7年、女子2.5年に及ぶ。本出産力調査・夫婦調査による実際の平均初婚年齢の調査結果では、「大学以上」卒業者では男女とも確かに他の学歴より高い年齢を示しているが、「中学校」卒業者ではむしろ「高校」卒、「専修大学・短大など」卒より高い平均初婚年齢を示しており、この属性で特に結婚年齢に関して希望が実現しにくい状況があることがわかる（**図6－3**）。第8次調査との比較では、「高校」以上の学歴、特に「大学以上」で希望結婚年齢が高まる傾向が見られるのに対し、「中学校」卒業者ではむしろ下がっており、希望結婚年齢の学歴による格差はやや広がった。

表6－5　職業別にみた平均希望結婚年齢＊　（歳）

職業	男子		女子	
	第8次	第9次	第8次	第9次
自営・家族従業	26.9	26.8（−0.14）	23.6	24.3（+0.69）
ホワイトカラー	26.9	27.2（+0.37）	23.9	24.4（+0.43）
ブルーカラー	26.3	26.6（+0.36）	23.9	23.6（−0.34）
臨時・無職・家事	27.7	27.9（+0.24）	23.9	24.2（+0.32）
学生	27.3	27.8（+0.42）	24.6	25.1（+0.53）

＊　年齢、男子（18～25歳）、女子（18～22歳）の者についての値。

表6－6　居住地の人口集中地区分類別にみた平均希望結婚年齢＊　（歳）

人口集中地区分類	男子		女子	
	第8次	第9次	第8次	第9次
非人口集中地区（Non-DID）	26.5	26.7	23.8	24.3
人口集中地区（DID）、200万未満	27.1	27.5	24.2	24.6
人口集中地区（DID）、200万以上	27.4	27.9	24.6	24.9

＊　年齢、男子（18～25歳）、女子（18～22歳）の者についての値。

職業別でみると（**表6－5**）、平均希望結婚年齢は男女とも「ブルーカラー」で低く、「学生」で高い。また、男子では「臨時・無職」で高い。夫婦調査の結果では、夫の結婚時の職業が「自家営業」の場合に際だって高いことが観察されており、この属性で希望と現実の格差が大きい。

表6－6は、居住地の人口集中度の分類別に見たものであるが、男女とも大都市ほど平均希望結婚年齢が高くなる。第8次調査との比較では、男子では大都市ほど希望年齢が高まった傾向があり、女子では逆に農村的地域ほど高まっている。

年齢や、社会経済的属性別に第8次調査との比較を行なうと、平均希望結婚年齢の上昇と、第1章でみた生涯独身志向者の割合の増加を示す属性のパターンがよく似ている。生涯独身志向と晩婚志向の変化傾向の間にはある程度相関があることが示唆される。　（**金子　隆一**）

第7章　結婚後の親子同居

結婚後の親子同居は配偶者選択にあたって大きな問題になる。最近では、低出生力が続いたことの当然の結果として、若年層にしめる「あととり」(長男および男きょうだいのない女子) の割合が高まっている。そこで本調査では、第8次出産力調査に引き続き、独身者が結婚後に親との同居を望むか、親が子供夫婦との同居を望むかの両面から質問を設定した。

1．自分の親との同居意思

表7－1によって自分の親との同居意思をみると、男子の約6割が同居する意思があるが、同居の時期は「結婚直後」と「親が年をとったら」とが半々をしめている。年齢階級別には、20代までは同居志望が6割を超えているが、30～34歳では若干低下するものの、同居の時期は「結婚直後」が多くなるのが注目される。一方女子の自分の親との同居意思は、男子の6割にくらべると少し下がるが、それでも4割が同居する意思をもっている。しかし同居の時期は、男子とは違って親の老後である。女子の場合も年齢が高くなると同居意思がやや弱くなっている。

これを5年前の第8次出産力調査と比較すると、男女ともに自分の親との同居意思は低下してい

表7－1　年齢別自分の親との同居意思

(男子)　　(%)

年齢	総数	同居する				同居はしない	その他不詳	第8次調査同居志向
			結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら			
18～19歳	100.0 (541)	60.4	17.9	15.3	27.2	28.1	11.5	69.8
20～24歳	100.0 (1,355)	63.2	19.9	18.5	24.8	28.3	8.5	70.8
25～29歳	100.0 (785)	63.5	25.5	18.0	20.0	27.5	9.0	71.7
30～34歳	100.0 (346)	58.9	28.6	15.0	15.3	28.3	12.8	69.3
総数	100.0 (3,027)	62.3	22.0	17.4	22.9	28.1	9.6	70.6
(女子)								
18～19歳	100.0 (601)	41.4	6.8	11.1	23.5	50.2	8.4	58.0
20～24歳	100.0 (1,271)	41.4	7.4	9.8	24.2	50.7	7.9	57.8
25～29歳	100.0 (427)	38.6	9.1	7.5	22.0	49.2	12.2	58.3
30～34歳	100.0 (121)	38.9	9.1	8.3	21.5	47.1	14.0	53.3
総数	100.0 (2,420)	40.8	7.6	9.7	23.5	50.2	9.0	57.6

注) ( ) 内は標本規模。

る。とくに女子の、とりわけ年齢の高い層の低下が大きい。

次に「結婚直後から自分の親と同居したい」独身者を属性別にみてみよう。

表7－2－(1)の学歴別では、男子では短大高専卒、高卒（男女共学）の同居意思が高く、大卒が最も低い。前回とくらべると、中卒、高卒（男女別学）、短大高専卒で同居意思がかなり低下しているが、高卒（男女共学）、専修学校卒ではやや上昇している。

表7－2－(2)の職業別では、男子自営業の同居意思が群をぬいて高く、雇用者では半分以下になる。学生の同居意思は非常に弱い。前回調査とは分類が若干異なるので正確な比較はできないが、傾向としては自営業で大幅に上昇しているが、それ以外は低下もしくは変化なしといったところである。

表7－2－(3)の現住地の性格でみると、人口規模が大きいほど同居意思が弱く、人口200万以上

表7－2　属性別にみた「結婚直後から自分の親と同居したい」と答えた者の割合

(1) 学歴　（%）

学歴	第9次		第8次	
	男子	女子	男子	女子
中学校	22.7	6.4	30.1	12.0
高校(共学)	27.4	9.4	24.7	9.0
高校(別学)	23.6	10.3	30.6	11.5
専修学校	22.4	7.3	21.4	9.3
短大・高専	31.5	5.2	55.6	7.4
大学	15.6	6.3	17.1	6.9

(2) 職業　（%）

職業	第9次		第8次	
	男子	女子	男子	女子
自営・家族従業	46.4	8.9	37.5	11.1
ホワイトカラー			23.5	8.7
専門	21.8	8.8	－	－
事務	21.3	7.7	－	－
ブルーカラー	25.8	13.8	31.1	7.8
臨時雇い	20.3	8.4	22.2	6.9
無職	14.1	6.3	18.2	12.4
学生	12.9	5.0	13.5	9.1

(3) 現住地　（%）

現住地	第9次		第8次	
	男子	女子	男子	女子
非人口集中地区(Non-DID)	35.2	10.3	35.8	12.7
人口集中地区(DID)200万未満	15.7	6.4	17.2	7.1
人口集中地区(DID)200万以上	11.8	6.3	16.7	6.6

(4) （現在の）親との同別居　（%）

親との同別居	第9次		第8次	
	男子	女子	男子	女子
同居	28.0	8.1	31.0	9.7
別居	7.4	6.2	7.4	6.2

(5) 地域ブロック　（%）

地域ブロック	第9次		第8次	
	男子	女子	男子	女子
北海道	9.4	2.9	12.5	5.6
東北	32.9	15.8	40.2	12.6
関東	20.4	6.2	20.8	6.6
中部	28.1	12.1	31.0	12.2
近畿	18.8	7.8	17.4	7.6
中国・四国	20.0	3.4	25.3	16.3
九州	17.2	5.4	20.9	6.0

の大都市では同居希望は1割強にすぎず、Non-DIDの1/3である。しかも都市部での同居意思がこの5年間で低下しているのに対して、Non-DIDでは男子の意思に変化がない。しかし、女子ではNon-DIDにおいても低下している。

表7－2－(4)の現在の親との同居別居別にみると、親と同居しているほうが別居しているよりもはるかに結婚後の同居意思が高い。しかし、その割合は低下している。

結婚後の親との同居は夫婦調査でも明らかなように、地域差が非常に大きい。この**表7－2**－(5)の場合も同様であって、東北が最も高く、北海道が最も低い。またこの5年間の変化は、関東が変わっていないのを除いて、他の地域ではすべて低下している。

表7－3　続柄別にみた自分の親との同居意思

(男子)　　(%)

続柄	総数	同居する				同居はしない	その他不詳	第8次調査同居志向
			結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら			
あととり	100.0 (2,071)	75.9	28.5	20.7	26.7	15.7	8.4	83.6
非あととり	100.0 (933)	32.6	7.8	10.4	14.4	55.5	11.9	46.5
(女子)								
あととり	100.0 (562)	63.9	10.9	16.9	36.1	27.8	8.3	77.3
非あととり	100.0 (1,840)	34.0	6.6	7.6	19.8	57.1	8.9	52.2

注1)「いずれ結婚する」と答えた者のみ。
2) 男子のあととりは長男、女子のあととりは男きょうだいのない長女とした。

表7－3によってあととりであるか否かによる自分の親との同居意思の違いをみると、男子では、あととり（長男）は非あととりに比べて自分の親との同居意思ははるかに強い。しかし、第8次調査と比較すると、あととり・非あととりともに親との同居意思は低下している。女子の場合も男子と同じように、あととり（男きょうだいのない長女）の同居意思は非あととりに比べてかなり高いが、同居の時期を親の老後と考えている点が男子と異なっている。女子の場合もこの5年間に同居意思は弱まっている。

2．相手の親との同居意思

結婚後に親と同居するか否かは、結婚相手の意向にも左右される。親と同居する場合にはあととりたる男子の親との同居が一般的であったが、きょうだいの数が少なくなってくると、姉妹だけということもある。そこで、相手の親との同居をどう考えるかをみることにする。

表7－4によって、男子について相手の親との同居の意思をみると、「同居する」が40.8%に対して、「同居したくない」が45.9%と約半数にのぼる。同居する場合でも結婚直後ではなく、時間が

表7－4　相手の親との同居意思　　(%)

	総数	同居する				同居はしたくない	その他不詳	第8次調査「同居はいやだ」
			結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら			
男子	100.0 (3,027)	40.8	9.1	13.9	17.8	45.9	13.3	20.9
女子	100.0 (2,420)	59.7	20.7	18.1	20.9	33.6	3.8	16.1

注1）「いずれ結婚する」と答えた者のみ。
　2）（　）内は標本規模。

たってからの同居を考えており、男子が相手の親との同居にはあまりのりきでないことがうかがわれる。一方女子は、6割が同居是認で、その時期はほぼ三等分される。また同居拒否が1/3いる。これを5年前とくらべてみると、設問のニュアンスが多少ことなるが、男子の同居意思は75%、同居拒否は20.9%、女子は82.2%と16.1%であったから、男女ともに相手の親との同居意思が大幅に後退し、同居拒否が増加したとみていいだろう。

表7－5　属性別にみた「相手の親と同居したくない」と答えた者の割合

(1) 学歴　(%)

学歴	男子	女子
中学校	40.3	44.9
高校(共学)	46.0	30.3
高校(別学)	44.8	39.4
専修学校	45.1	28.5
短大・高専	49.1	32.3
大学	47.1	37.9

(2) 職業　(%)

学歴	男子	女子
自営・家族従業	46.4	25.0
ホワイトカラー		
専門	43.6	30.9
事務	47.2	29.8
ブルーカラー	45.8	33.8
学生	12.9	5.0

(3) 現住地　(%)

現住地	男子	女子
非人口集中地区 (Non-DID)	45.4	27.7
人口集中地区 (DID)200万未満	46.0	35.7
人口集中地区 (DID)200万以上	46.6	38.7

(4) (現在の) 親との同別居　(%)

親との同別居	男子	女子
同居	28.0	8.1
別居	7.4	6.2

(5) 地域ブロック　(%)

地域ブロック	男子	女子
北海道	40.0	40.2
東北	45.7	29.7
関東	44.4	36.5
中部	47.2	27.8
近畿	48.9	38.9
中国・四国	46.2	27.1
九州	47.4	31.6

表7－5 －(1)～(5)によって、相手の親と同居したくないと答えたものを属性別にみてみよう。相手の親との同居拒否は、男子では属性による違いはほとんどなく、「嫁の親」との同居があまり歓迎されない様子を如実に示している。ところが女子には属性による違いがみられる。まず学歴別では中卒、高卒（別）、大卒に同居拒否がおおく、職業別では自営業より雇用者に多い。現在の親と

表7－6　きょうだいの有無別相手の親との同居意思　　(%)

きょうだいの有無	総数	同居する				同居はしたくない	その他不詳	第8次調査「同居はいやだ」
			結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら			
(男　子)								
一人っ子	100.0 (183)	37.2	9.3	12.6	15.3	45.9	17.0	－
きょうだいあり	100.0 (2,821)	40.5	9.0	13.6	17.9	46.2	12.9	－
あととり	100.0 (2,071)	38.2	8.1	12.3	17.8	47.3	14.6	20.9
非あととり	100.0 (933)	46.5	11.3	17.4	17.8	43.6	9.9	20.8
(女　子)								
一人っ子	100.0 (174)	48.8	12.6	12.1	24.1	43.1	8.0	16.2
きょうだいあり	100.0 (2,228)	60.8	21.5	18.7	20.6	32.6	6.5	15.8
あととり	100.0 (562)	52.9	14.6	15.7	22.6	39.3	7.9	13.5
非あととり	100.0 (1,840)	62.2	22.8	19.0	20.4	31.6	6.3	19.5

注）あととり、非あととりの定義は表7－3と同じ。

の居住形態による違いはあまりないが、地域による差は大きい。

表7－6は兄弟の続柄別に相手の親との同居意思をまとめている。男子では非あととりが相手の親との同居意思がやや高いが、しかしそれも結婚直後というわけではない。女子ではきょうだいのいるものや非あととりでは相手の親との同居意思が高いが、一人っ子、あととりの同居意思はかなり低下する。おなじ一人っ子、あるいはあととりであっても、女子のほうが男子より相手の親との同居意思が高い。

しかし女子の一人っ子の同居拒否が男子一人っ子と同じ位あり、また女子のあととりの4割が相手の親との同居を拒否していることからみて、結婚後の親との同居問題はきょうだい数が少ない現在の配偶者選択に大きな意味をもつものと思われる。

前回の結果とくらべてみると、相手の親との同居を「いやだ」というものは続柄のいかんをとわず著しく増えていることが注目される。

3．子供夫婦に対する親の同居希望

今回の調査では、結婚したときに親が子供夫婦に対して同居を望むか否かを子供の立場からどう思うかを尋ねている（**表7－7**）。息子夫婦との同居を「望まない」親は31%、「強く望む」のは26%、「事情によってあきらめる」のが35%であって、親の2/3が程度の差はあれ同居を望んでいる。ところが娘夫婦に対しては、「望まない」のが57%、「強く望む」が10%、「事情によってあきらめる」が27%で、親が同居したい相手は圧倒的に息子夫婦である。息子夫婦との同居期待が強いとは

表7－7　続柄別にみた自分の親の同居期待

(男子)　　(%)

続　柄	総　数	強く望む	望むが事情によって諦める	望まない	その他不　詳
あととり	100.0 (2,071)	32.0	39.6	21.0	7.4
非あととり	100.0 (933)	12.0	23.9	53.6	10.5
総　数	100.0 (3,027)	25.7	34.7	31.1	8.5
(女子)					
あととり	100.0 (562)	18.9	43.6	31.1	6.4
非あととり	100.0 (1,840)	6.7	22.3	65.0	5.9
総　数	100.0 (2,420)	9.6	27.2	57.0	6.2

注1)「いずれ結婚する」と答えた者のみ。
2) 男子のあととりは長男、女子のあととりは男きょうだいのない長女とした。
3) 総数には不詳を含む。

いえ、それはやはりあととりとの同居であって、非あととり夫婦との同居はそれほど期待されていない。また女子のあととりに対しては、半数近くが同居を望みながらもあきらめている。非あととりがあまり期待されていないのは男子の場合と同じである。

子供に対して強く同居を望む親についてみてみよう（**表7－8**）。

表7－8－(1)の親の同居希望は子供の年齢にはあまり違いがないといえそうである。18～19歳では男女ともやや低いが、結婚そのものがまだ現実のものとして考えられていないためと思われる。

表7－8　属性別にみた子供に対して強く同居を望む親の割合

(1)　子供の年齢　　(%)

年　齢	男子	女子
18～19歳	21.1	8.2
20～24歳	26.1	10.0
25～29歳	28.2	11.7
30～34歳	26.0	5.8

(2)　学歴　　(%)

学　歴	男子	女子
中学校	27.0	2.6
高校(共学)	30.6	9.7
高校(別学)	24.3	12.8
専修学校	27.1	10.2
短大・高専	35.2	9.4
大　学	20.1	7.4

(3)　父親の学歴　　(%)

学　歴	男子	女子
新中学・旧高小	30.8	9.6
新高校・旧中学	23.5	10.5
大学・高専・旧高	17.4	8.7

(4)　父親の職業　　(%)

職　業	男子	女子
農林漁業	39.9	15.3
自家営業	24.5	7.7
管理・事務・販売	19.9	7.9
現場労働	26.7	13.3

(5)　(現在の) 親との同別居　　(%)

親との同別居	男子	女子
同　居	29.1	10.1
別　居	17.7	7.8

(6)　親の地域ブロック　　(%)

地域ブロック	男　子	女　子
北海道	17.6	6.9
東北	39.8	12.7
関東	22.6	10.1
中部	30.5	13.9
近畿	20.6	7.3
中国・四国	22.2	5.9
九州	25.3	7.9

(7)　親の現在地　　(%)

現在地	男子	女子
非人口集中地区 (Non-DID)	36.0	12.0
人口集中地区 (DID)200万未満	20.9	8.7
人口集中地区 (DID)200万以上	17.6	7.6

表7 - 8 -(2)の子供の学歴では、高学歴の子供に対する親の同居意思は弱いが、それ以外では必ずしも子供の学歴との関係ははっきりしない。子供の学歴以外の要因が関係しているとみられる。

表7 - 8 -(3)の父親の学歴別にみると、息子夫婦に対しては、明らかに父親の学歴が高いほど同居意思が弱くなっているが、娘に対しては父親の学歴による違いはあまりない。

表7 - 8 -(4)の父親の職業別にはかなり大きな違いがあり、息子夫婦に対しては、父親が農林漁

表7 - 9　予定人生コース別親との同居意思　　(%)

人生コースのタイプ	総数	同居する				同居はしたくない	その他不詳
			結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら		
(女子の予定人生コース)							
結婚・出産し、一生仕事を継続	100.0 (386)	42.5	10.9	11.4	20.2	47.9	9.6
出産退職し、子育て後に再就職	100.0 (650)	41.2	6.6	10.9	23.7	51.5	7.3
結婚退職し、子育て後に再就職	100.0 (429)	39.0	5.6	8.9	24.5	55.0	6.0
出産退職し、その後仕事を持たない	100.0 (265)	44.2	7.2	11.3	25.7	46.8	9.0
結婚退職し、その後仕事を持たない	100.0 (339)	42.3	8.6	7.7	26.0	50.7	7.0
結婚し、子供は持たず、一生仕事を継続	100.0 (33)	21.2	3.0	−	18.2	69.7	9.1
結婚せずに、仕事を続ける	100.0 (123)	40.7	10.6	9.8	20.3	48.8	10.5
その他・不詳	100.0 (48)	36.4	7.2	6.7	22.6	40.5	23.1
(女子の理想人生コース)							
結婚・出産し、一生仕事を継続	100.0 (466)	37.8	6.7	9.2	21.9	53.2	9.0
出産退職し、子育て後に再就職	100.0 (434)	44.5	8.1	9.9	26.5	47.7	7.8
結婚退職し、子育て後に再就職	100.0 (358)	45.6	5.9	12.3	27.4	50.0	4.4
出産退職し、その後仕事を持たない	100.0 (276)	39.9	8.3	10.9	20.7	51.8	8.3
結婚退職し、その後仕事を持たない	100.0 (575)	40.5	8.7	9.4	22.4	51.5	8.0
結婚し、子供は持たず、一生仕事を継続	100.0 (54)	27.8	7.4	5.6	14.8	64.8	7.4
結婚せずに、仕事を続ける。	100.0 (56)	39.3	10.7	3.6	25.0	51.8	8.9
その他・不詳	100.0 (93)	37.3	7.5	7.5	22.4	38.3	24.4
(男子が相手に望に人生コース)							
結婚・出産し、一生仕事を継続	100.0 (324)	62.0	31.5	15.4	15.1	27.8	10.2
出産退職し、子育て後に再就職	100.0 (690)	65.9	24.6	17.7	23.6	27.7	6.4
結婚退職し、子育て後に再就職	100.0 (523)	62.3	19.5	19.5	23.3	29.3	8.4
出産退職し、その後仕事を持たない	100.0 (536)	64.9	19.8	17.9	27.2	29.9	5.2
結婚退職し、その後仕事を持たない	100.0 (659)	63.7	20.0	19.6	24.1	27.8	8.5
結婚し、子供は持たす、一生仕事を継続	100.0 (18)	33.4	11.1	5.6	16.7	61.1	5.5
結婚せずに、仕事を続ける	100.0 (8)	37.5	−	−	37.5	50.0	12.5
その他・不詳	100.0 (38)	47.2	19.3	10.0	17.8	21.6	31.2

業の同居希望はかなり高く、現場労働、自営業がこれに次ぎ、ホワイトカラーが最も小さい。娘に対しても傾向は同じである。

表7－8－(5)の現在同居している子供に対する親の同居希望は、子供の男女にかかわらず、別居している子供に対するよりも強い。

表7－8－(6)、(7)の親の居住地別では、東北、中部地方で同居希望が強く、関東、西日本、北海道で弱い。また親の居住地の人口規模が小さいほど同居希望が強い。

4．人生コースと親との同居意思

今回の調査では、女子について、結婚・出産・結婚後の就業などを組み合わせた人生コースを設定し、女子が理想とする人生コース、予定する人生コース別に親との同居意思を質問している。また、男子に対しては、女子に望む人生コース別に同様な質問を行った。**表7－9**によると、女子の同居意思が人生コース別に異なるということはあまりない。強いていえば、家庭と仕事の両立を理想とする女子の同居意思は弱いが、しかし、これが予定されるコースとなると、両立派も専業主婦派も再就職派もほとんど違いがない。

男子が女子に望む人生コース別にも同居意思には全くといってよいほど違いはない。ところが、女子に家庭と仕事の両立を望む男子は、結婚直後からの同居意思が際立って高く、出産退職後再就職を望むものがこれについで高くなっている。このことは、男子が結婚後も女子が働く場合に子供の世話を親に期待しているからであろうか。

（中野　英子）

第8章　夫婦調査との融合による初婚確率の分析

第9次出産力調査の夫婦調査と独身者調査は、それぞれ無作為抽出された国勢調査地区に居住する50歳未満の有配偶女子と18～34歳の独身者すべてを調査対象としている。また、直接調査対象とはなっていないものの、夫婦調査からは50歳未満の妻を持つ夫についての情報を得ることができる。したがって、第9次出産力調査が、18～34歳の女子については有配偶、独身を問わず全ての女子を調査対象とし、また、18～34歳層の有配偶男子の妻はほとんど50歳未満であると考えられることから、18～34歳の男子についても有配偶、独身を問わずそのほとんどを調査対象としていると考えてさしつかえない。すなわち、第9次出産力調査を用いて調査時点において18～34歳であった全国の男女を母集団とする分析を行うことができる。

そこで、ここでは18～34歳層の初婚確率に与える社会経済的要因の影響を男女別に検討することにする。出産力調査に基づく結婚分析と言えば、従来夫婦調査のデータのみが利用されてきた（独身者調査が実施されるようになったのは前回の第8次調査からである）。結婚適齢期以降の年齢層での未婚率が無視できるほど小さい場合にはそれでもまにあったが、現在のように未婚率がかなり上昇しつつある状況においては未婚者の存在も含めて結婚を分析する必要がある。出生から結婚までの経過時間の分析は、出生間隔の分析などと同様にいわゆる事歴分析（event history analysis）のひとつであり、調査時点においてまだ結婚していない標本の存在を考慮して年齢による初婚確率の変化（あるいはその分布関数であるところの累積初婚者割合の推移）を推定する必要がある。

1．単変量分析

図8－1は、生存者分析（survivor analysis）の方法によって計算された男女別の累積初婚者割合推定値である。ここでは18歳以上で結婚した者のみを対象としているため18歳の起点では累積初婚者割合は0となっている。34歳時点での累積割合は女子では9割を越えているが、男子ではやっと8割に達するにすぎない。男女それぞれについて、いくつかの社会経済的変数別に累積初婚者割合の推移を見てみよう。

まず、女子の就業状態（**図8－2**）については、常勤の場合にその他と比べて若年齢での結婚が少なく、その後両者のギャップは拡大し34歳時点では常勤で8割程度にとどまっており、フルタイムで働く女子の結婚が遅くなることは明かである。

女子の学歴別に見てみると（**図8－3**）、在学期間の違いを反映して若年における結婚は低学歴ほど多くなっているが、短大と4年制大学以上の間にそれほど差はない。また、34歳時点では高学歴

図8－1　累積初婚者割合の推移、男女別

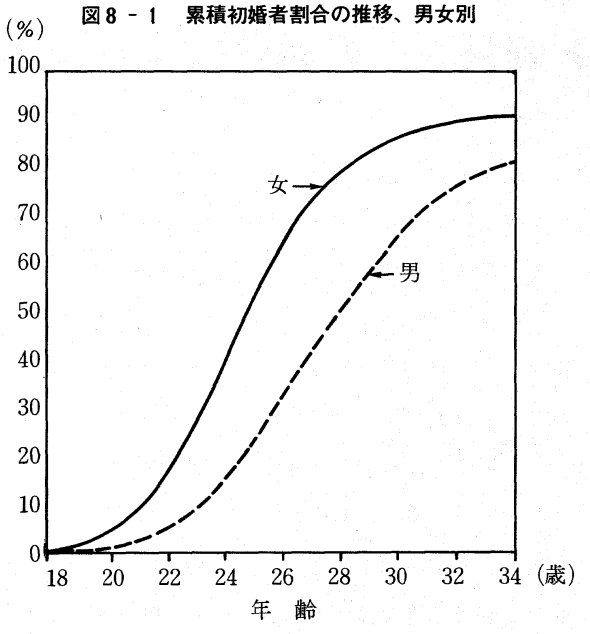


図8－2　累積初婚者割合の推移、就業状態別：女子

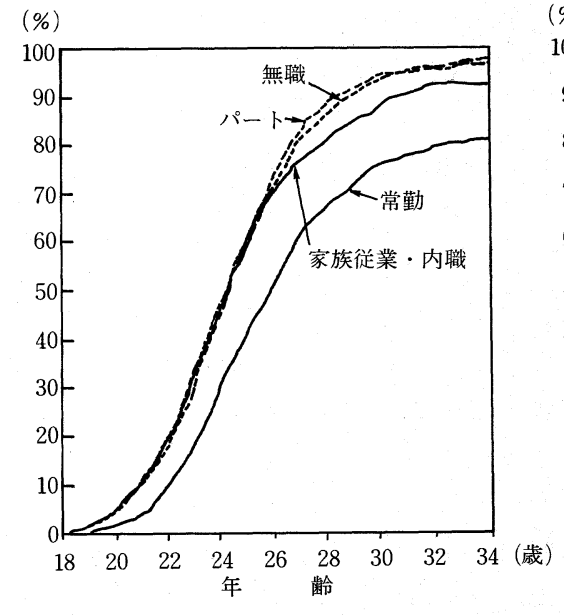
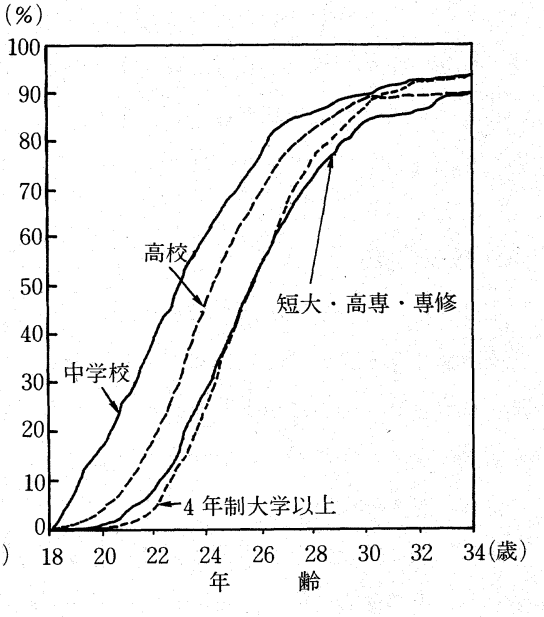


図8－3　累積初婚者割合の推移、学歴別：女子



でも累積初婚者割合が9割に達している。ただし、この図は学歴以外の社会経済的変数をコントロールしていないが、それらをコントロールすると後述のように4年制大学以上の効果がより際だってくる。

図８－４　累積初婚者割合の推移、運命観別：女子

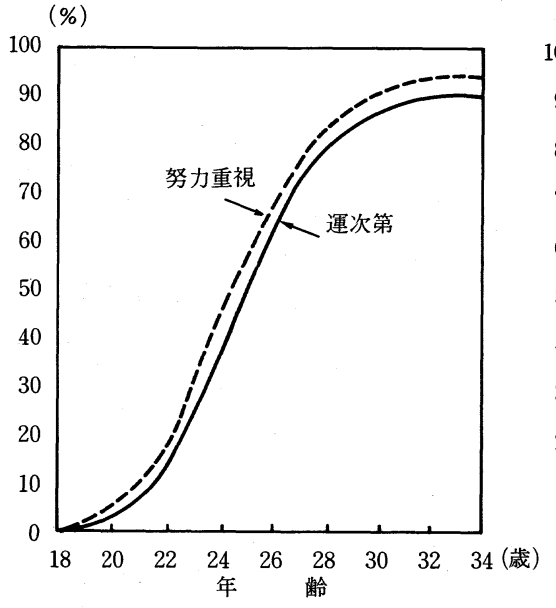
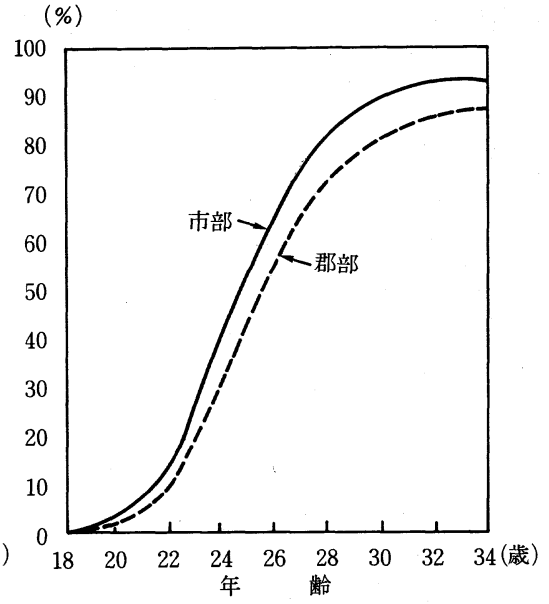


図８－５　累積初婚者割合の推移、居住地別：女子



今回の調査では、夫婦調査、独身者調査の両者において、人生が運によって決定されているとみるかそれとも努力を重視しているかについて質問している（いわゆる locus of control というパーソナリティ特性であり、ここでは運命観と呼ぶことにする）。夫婦調査の夫については、このデータが得られないので、女子の結果を**図８－４**に示す。明らかに努力を重視する者の初婚確率が高く運次第の者より初婚者割合が大きく、この両曲線の間には統計的に有意な差が存在する。

独身時代の居住地特性（市部・郡部）も初婚確率に影響を与えている（**図８－５**）。すなわち、女子においても農村部では結婚が遅れている。この分析では、父親の職業や本人の就業状態あるいは学歴などをコントロールしていないため、この結果が居住地そのものの効果であるかどうかは必ずしも明確でない。他の変数をコントロールした結果については後述する。父親の職業別に検討してみると（**図８－６**）、父親が非農自営とホワイトカラーの場合に若干初婚が遅れるように見える。

次に、男子の独身時代の職業別に初婚者割合の推移を見てみよう（**図８－７**）。独身の男子については、農林漁業と非農自営にわけて職業を尋ねていないため、ここでは便法として本人が自営業者で父親の職業が農林漁業である場合に農林漁業とみなし、本人が自営業者で父親の職業が農林漁業以外である場合には非農自営とみなした。図から明らかなように農林漁業、非農自営および無職において20代後半以降の初婚確率が相当に低くなっている。ホワイトカラーでは、学歴などの影響で若年での結婚はブルーカラーに比べて少ないものの34歳時点では初婚者割合が８割を越えている。

図８－６　累積初婚者割合の推移、父親の職業別：女子

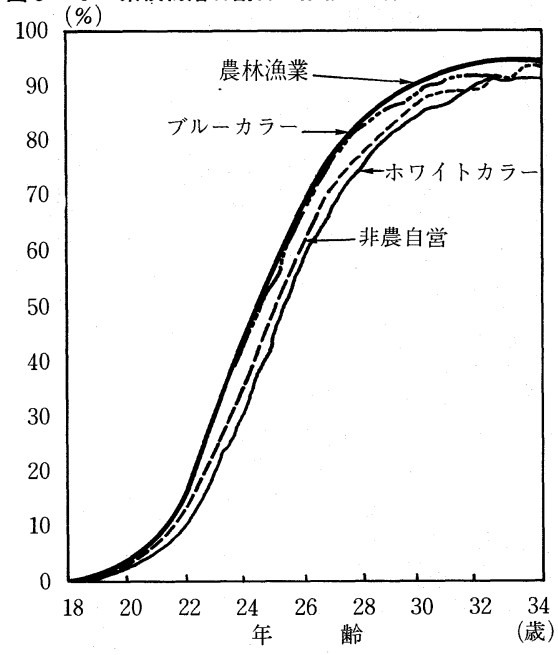


図８－７　累積初婚者割合の推移、職業別：男子

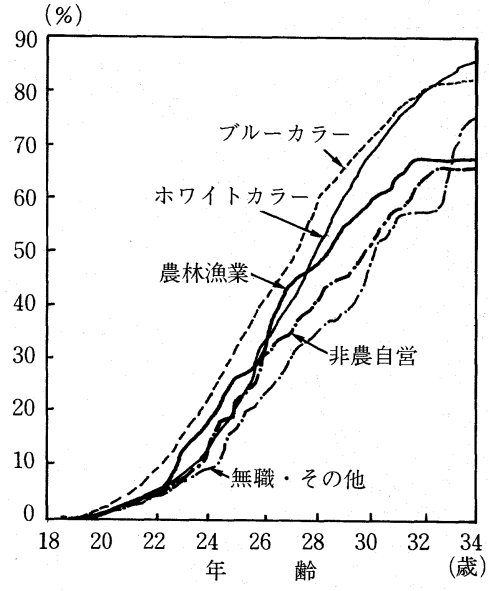


図８－８　累積初婚者割合の推移、学歴別：男子

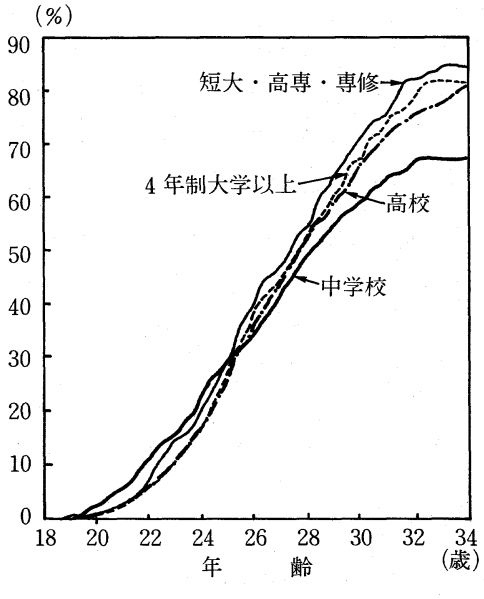


図８－９　累積初婚者割合の推移、親との別居別：男子

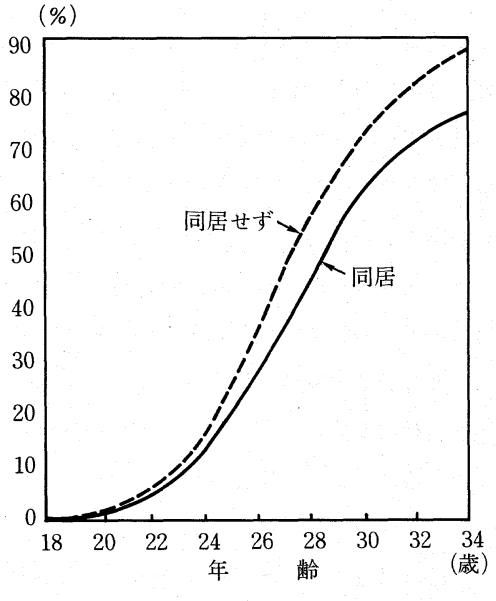


図8－10　累積初婚者割合の推移、居住地別：男子

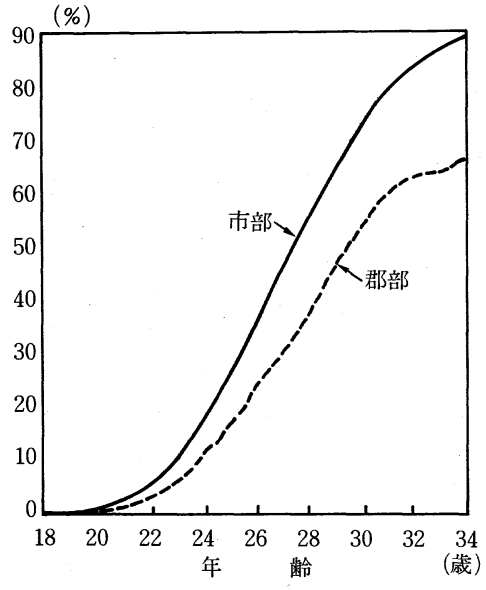
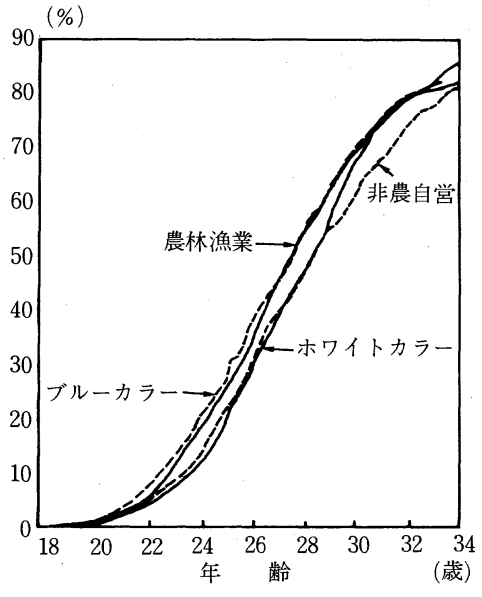


図8－11　累積初婚者割合の推移、父親の職業別：男子



学歴別（**図8－8**）では、中卒者の初婚確率は20代前半まで高いものの20代後半以降における結婚の遅れが著しい。この結果には職業の影響が含まれている可能性があるので、他の変数の影響を除去した分析については後に示す。独身の時に親と同居しているかどうかも結婚の時期に影響し（**図8－9**）、同居している場合には同居しない場合に比べて結婚が遅れる。一方、独身期の居住地特性別に見てみると（**図8－10**）、郡部において結婚の遅れが際だっている。父親の職業では（**図8－11**）、女子の場合と同様にホワイトカラーと非農自営においてやや初婚の遅れが観察される。

2．多変量分析

単変量分析の結果にはその他の変数の影響も混入していると思われるので、他の変数をコントロールする必要がある。そこで、相対危険率分析（proportional hazards model analysis）を用いて他の変数をコントロールした場合における各変数の初婚確率に与える影響を見てみよう（**表8－1、表8－2**）。この表で、各変数の各カテゴリーの値は、他の変数の影響をコントロールした場合におけるレファレンスカテゴリーに対する相対的な初婚確率を示している。したがって、各変数のレファレンスカテゴリーの値は1.00となっている。また、相対的な初婚確率は、学歴の影響を除いては18～34歳の間変化しないものと仮定されている。

結婚前の職業あるいは就業状態、学歴、結婚前に親と同居しているかいなか、結婚前の居住地市郡別、続柄、父親の職業、結婚前の居住地地方ブロック別の7変数は男女の分析に共通して投入され、

運命観は有配偶男子について得られないので女子の分析にのみ投入された。なお、学歴の影響は年齢によって異なると予想されるので、交互作用項を導入することによって男子については25歳未満と25歳以上の２つの時期それぞれにおける学歴の影響を検討し、同様に女子については22歳未満と22歳以上の両時期における学歴の影響を抽出した。

まず、女子について見てみると（**表８－１**）、就業状態の初婚確率に与える影響は他の変数をコントロールした後でも図８－２で得られた印象とほぼ同様であり、フルタイムで働く女子の初婚確率のみがその他に比べて非常に低くなっている。学歴別では、22歳未満において中卒に比べて高学歴ほど初婚確率は低下している。22歳未満での中卒者の初婚確率に比べて22歳以上での中卒者と高卒者の初婚確率はやや高くなっている。22歳以上での短大以上の学歴を持つ者の初婚確率は、22歳以下での中卒者の初婚確率と有意差を示していない。

また、結婚前に親と同居していたかどうかは、女子では初婚確率に何等の影響も与えず男子の場合と対照的である。結婚前に郡部に住んでいる場合には、その他の変数をコントロールした上でも初婚確率が市部に比べて低くなっている。男子に関して農村部での結婚難はしばしば話題となるが、女子においても交際機会の少なさなどのために男子ほどではないにしても結婚が遅れがちであることを示唆している。

一方、図８－４で見いだされた人生観の初婚確率への影響も多変量解析で確認された。これは、運次第派が結婚相手の探索においてもあまり積極的な活動をしないことによるのかもしれない。父親が非農自営である場合、その他の場合よりも初婚確率がやや低くなっていることがわかる。

次に、男子の結果を見てみよう（**表８－２**）。職業については、図８－７の単変量分析の結果と異なり、農林漁業および非農自営とホワイトカラーの間に初婚確率の有意差が見られない。このことは、農林漁業や非農自営で見られた低い初婚確率が、居住地特性や親との同居の影響で生じていたことを示唆するものである。学歴では、25歳未満においては中卒に比べて高校、短大、なかんずく４年制大学卒以上の初婚確率が低くなっている。しかし、25歳以上では中卒の初婚確率が25歳未満のそれに比較して非常に低くなっているが、逆に25歳以上での高卒、短大、４年制大学卒以上の初婚確率は25歳未満での中卒と比べて有意差を示さない。

女子の場合とは異なり、親と同居していない場合（親のいない場合も含む）には他の変数を統制してもなお初婚確率が有意に高くなっている。このことから、親と同居していない男は身の回りの世話してもらうため、あるいは女子との交際が気楽に行われるなどのために親と同居する者より早く結婚するということが事実であると確認された。居住地の市郡別は、職業、学歴などの影響を除去した上においても有意な効果を持ち、郡部の初婚確率が市部に比べて相当低くなっている。前述のように、図８－７で観察された農林漁業者の低い初婚確率は、出会いの機会の少ない郡部という居住地特性に由来する部分が大きいと考えられる。あととりであるかないかという続柄は初婚確率

表8－1　初婚確率の相対危険率分析：女子（18～34歳）、第9次出産力調査

変　　数	相対的初婚確率	
就業状態		
常勤	0.53＊＊	
パート	0.96	
家族従業・内職	0.93	
無職	1.00	
結婚前親との同別居		
同居	1.00	
同居せず	0.97	
結婚前住居市郡		
市部	1.00	
郡部	0.78＊＊	
運命観		
運次第	1.00	
努力重視	1.21＊＊	
続柄		
長女（男兄弟なし）	1.00	
その他	1.08	
父親の職業		
農林漁業	1.00	
非農自営	0.86＊	
ホワイトカラー	0.90	
ブルーカラー	1.08	
結婚前住居地方ブロック		
北海道	0.96	
東北	1.14	
関東	1.00	
中部	1.09	
近畿	0.98	
中国・四国	1.07	
九州	0.86	
	年　齢	
	22歳未満	22歳以上
学歴		
中卒	1.00	2.42＊
高卒	0.32＊＊	2.54＊
短大・高専・専修学校卒	0.11＊＊	1.89
4年制大学卒以上	0.01＊＊	1.41

標本数＝5,901　　$x^2(23) = 814.95$＊＊

＊P＜0.01、＊＊P＜0.001

表8－2　初婚確率の相対危険率分析：男子（18～34歳）、第9次出産力調査

変　　数	相対的初婚確率	
職業		
農林漁業	1.03	
非農自営	0.85	
ホワイトカラー	1.00	
ブルーカラー	1.17＊	
無職・その他	0.58＊＊	
結婚前親との同別居		
同居	1.00	
同居せず	1.20＊＊	
結婚前住居市郡		
市部	1.00	
郡部	0.62＊＊	
続柄		
長男	1.00	
その他	1.04	
父親の職業		
農林漁業	1.00	
非農自営	0.90	
ホワイトカラー	0.91	
ブルーカラー	0.99	
結婚前住居地方ブロック		
北海道	1.77＊＊	
東北	0.98	
関東	1.00	
中部	1.00	
近畿	1.30＊＊	
中国・四国	1.20＊	
九州	1.14	
	年　齢	
	25歳未満	25歳以上
学歴		
中卒	1.00	0.57＊
高卒	0.61＊＊	0.90
短大・高専・専修学校卒	0.74	0.98
4年制大学卒以上	0.21＊＊	0.84

標本数＝5,529　　$x^2(23) = 442.22$＊＊

＊P＜0.01、＊＊P＜0.001

に影響していない。父親が非農自営である場合とホワイトカラーである場合に初婚確率が若干低くなっている。居住地の地方ブロック別に見てみると、職業、学歴、市郡別などを統制した場合でも関東地方に比べて、北海道、近畿、中国・四国地方で初婚確率が有意に高くなっている。

(大谷　憲司)

第9章　同棲と性体験

1．同棲経験

欧米諸国では、近年若者の間に同棲（cohabitation）が一般化し、このことが結婚年齢を高め、出生率にも影響を及ぼしてきたと言われている。我が国においても、近年若者の未婚者割合が増大してきていることから、欧米諸国と同様の同棲の増加があるのではないかと言われてきた。そこで今回の調査では独身者に対しては同棲経験（「特定の異性と結婚の届出なしで一緒に生活したこと」）の有無を尋ね、同時に夫婦調査においては結婚の届出の有無を尋ねることによって同棲の実態を明らかにしようと努めた。

表9－1によると、独身者で「現在同棲している」者の割合は男子0.9％、女子0.7％ときわめて僅かであった。また、「過去に同棲経験あり」も男子2.3％、女子2.2％に過ぎない。昭和56年の日本性教育協会の調査によれば、調査対象となった大学生の男子の場合「現在同棲中」が0.6％、「同棲したことがある」は2.5％であり、女子では各々0.7％、1.2％であった。今回の調査とは調査対象も年齢区分も異なるため厳密な比較はできないが、同棲者の割合が目立って増えているようには思えない。

表9－1　同棲経験の有無

（男子）　　（％）

年　齢	総　数	同棲経験なし	過去に経験あり	現在同棲している	不　詳
18～19歳	100.0（601）	96.3	0.7	0.5	2.5
20～24歳	100.0（1,464）	94.2	2.5	1.0	2.3
25～29歳	100.0（836）	95.1	2.6	0.7	1.6
30～34歳	100.0（398）	93.0	3.5	1.5	2.0
総　数	100.0（3,299）	94.7	2.3	0.9	2.1
（女子）					
18～19歳	100.0（643）	96.0	1.1	0.8	2.2
20～24歳	100.0（1,337）	96.2	1.9	0.8	1.1
25～29歳	100.0（465）	94.6	4.1	－	1.3
30～34歳	100.0（160）	90.0	3.8	0.6	5.6
総　数	100.0（2,605）	95.5	2.2	0.7	1.7

注）（　）内は標本規模。

夫婦調査での結婚の届出に関する回答と合わせて、いま仮に独身者調査で同棲中と答えた者と夫婦調査で届出なしと答えた者を「同棲者」と定義すると、女子人口当たりの同棲率が計算できる。これによれば、20～34歳の女子で同棲率はいずれも１％に満たない（夫婦調査で「届出なし」のなかには、結婚式を挙げたが届出はしていないケースも含まれるであろうが、これは社会通念上は同棲とは言えないであろう。したがってここで用いた定義は、同棲をやや過大に評価することになろう。）。もし独身者、とりわけ同棲者の調査漏れが相当に大きく、実際はたとえば本調査の２倍の同棲者がいたとしても同棲率は高々２％に満たないわけで、欧米諸国の同棲率とは比較にならないほど低水準であることは疑いない。

２．性体験の有無

今回の調査では独身者の異性関係に関する実態調査の一環として、性体験の有無についても調べた。その結果を**表９－２**に示す。これによると未婚男子全体の53％、女子では30％が「性交渉の経験あり」と回答している。この経験者の割合を年齢別にみると、18～19歳では男子24％、女子17％、20～24歳では男子53％、女子32％というように、男女とも年齢が高くなるほど「経験あり」が増える。

表９－２　性体験の有無　　（％）

年齢	男子				女子			
	総数	ある	ない	不詳	総数	ある	ない	不詳
18～19歳	100.0（601）	24.3	71.9	3.8	100.0（643）	17.4	81.0	1.6
20～24歳	100.0（1,464）	52.7	43.0	4.2	100.0（1,337）	31.9	64.4	3.7
25～29歳	100.0（836）	66.3	30.0	3.3	100.0（465）	40.0	53.5	6.5
30～34歳	100.0（398）	68.3	27.1	4.5	100.0（160）	38.8	44.4	16.9
総数	100.0（3,229）	53.0	43.1	4.0	100.0（2,605）	30.2	65.3	4.5

注）（　）内は標本規模。

日本性教育協会が行なった調査によれば、累積性交経験率は18歳時で見ると昭和49年には男子14％、女子７％、昭和56年には男子18％、女子10％と僅かな増加を示した。これが、20歳時では昭和49年の男子27％、女子11％から昭和56年の37％、女子28％へと大きく上昇している。今回の調査とは調査対象も年齢区分も異なるので厳密な比較はできないが、昭和56年の調査の18歳と19歳の累積性交経験率を平均すると、男子22％、女子14％となり、今回の18～19歳の経験率の方が僅かながら上回っている。若者の性行動は活発化してきていると言えるのではないだろうか。　　**（阿藤　誠）**

第10章　希望する子供数・性別組み合わせ

1．希望子供数の分布

今回の調査においても前回同様に結婚意思を持つ独身男女に対して「子供は何人くらい欲しいですか？」と質問（Q34）することによって、独身者の出産意識を探っている。その結果（**表10－1**）によれば、男子の平均は約2.3人、女子の平均は約2.2～2.3人となっている。男子では年齢別平均の差は僅少であるが、女子においては高年齢出産忌避のために年齢上昇に伴う希望子供数の減少が著しい。前回の第8次出産力調査と比較すると、男女ともごくわずか（0.05人）ではあるが平均希望子供数が減少している。この若干の減少は、男女とも2人以上を欲する者が少し減り、子供1人を望むものが若干増加したことによる。しかし、それでも全体の過半数が子供2人を欲し、30%ほどが子供3人を望んでいるという構図に変化はなく、子供を持ちたくないとかあるいは子供は1人でよいとする結婚意思のある独身男女は10%に満たない。

なお、2.3人という数字は第9次出産力調査の夫婦調査で見いだされた20～34歳層の妻の平均予定子供数にほぼ等しい値である。同年齢の有配偶女子の予定子供数分布と独身女子の希望子供数分

表10－1　結婚意思のある独身男女の年齢別希望子供数分布

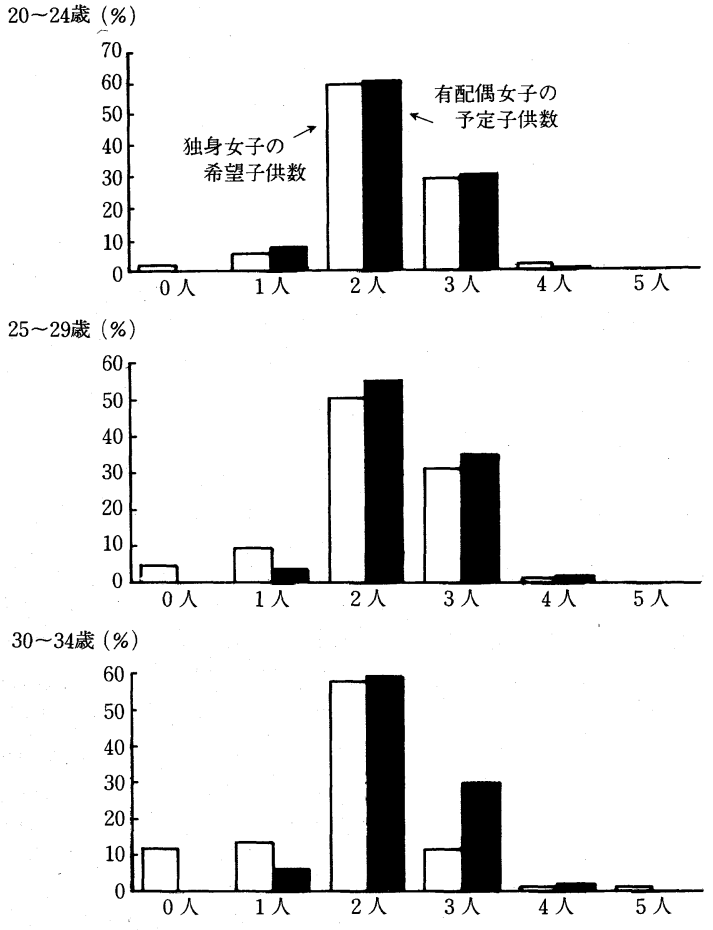
(男子)　　(%)

年齢	総数	子供はいらない	1人	2人	3人	4人	5人以上	平均希望子供数	第8次の平均希望子供数
18～19歳	100.0 (541)	3.1	3.5	59.5	30.3	2.0	1.6	2.30人	2.32人
20～24歳	100.0 (1,355)	2.3	4.1	58.4	32.5	1.3	1.3	2.30	2.35
25～29歳	100.0 (785)	2.5	3.9	59.6	30.0	2.6	1.3	2.30	2.37
30～34歳	100.0 (346)	3.6	7.1	53.4	32.9	1.8	1.2	2.26	2.30
総数	100.0 (3,027)	2.6	4.3	58.4	31.5	1.9	1.3	2.30	2.34
(女子)									
18～19歳	100.0 (601)	2.9	4.3	58.9	30.1	2.8	1.2	2.29	2.35
20～24歳	100.0 (1,271)	2.3	5.7	59.5	29.5	2.2	1.0	2.26	2.34
25～29歳	100.0 (427)	4.8	9.9	51.0	31.6	2.0	0.7	2.18	2.18
30～34歳	100.0 (121)	12.2	13.9	58.3	12.2	1.8	1.8	1.83	1.90
総数	100.0 (2,420)	3.4	6.4	57.8	29.2	2.2	1.0	2.23	2.29

注1）「いずれ結婚する」と答えた者のみ。
　2）（ ）内は標本規模。

布を比較してみると（**図10－1**）、独身者において子供はいらない、あるいは1人と答えた者の割合がやや多いものの、子供2人ないし3人を希望する者の割合に大きな相違はない。ただし、前述のように、30歳を越えると独身者の中で高齢出産の危機感が増大し、子供3人以上を望む割合は大幅に減少し、無子あるいは一人っ子を欲する者が有配偶女子に比べて多くなっている。

図10－1　有配偶女子の予定子供数分布と独身女子の希望子供数分布の比較



2．希望子供数の社会経済的格差

結婚意思のある独身男女の平均希望子供数をいくつかの社会経済的変数別に見てみよう。

(1) 学歴別（**表10－2**）に見ると、男子では学歴による差は見られないが、女子では短大などでやや多く4年制大学以上でやや少なくなっている。

(2) 職業別（**表10－3**）では、自家営業の男子で多く、パートの女子でやや少ない。

(3) 居住地域の人口規模別（**表10－4**）では、男女とも人口集中地区200万以上の大都市地区でやや少なく、農村的地域の非人口集中地区でやや多くなっている。

(4) 日本では、結婚後夫の親と同居する場合がしばしばあるので、男については自分の親、女については相手の親と同居する意思があるかどうかと希望子供数の関係を見てみよう（**表10－5**）。男女ともに結婚直後から同居する意思のある場合に一番多く、同居意思の全くない場合に一番少なくなっている。

(5) 結婚することに利点を感じているかどうかによって比較すると（**表10－6**）、男女ともに利点を感じている者の希望子供数が利点を感じていない者より多くなっている。特に、女子でその差が大きく、結婚と出産を一体のものとして見ている傾向が強い。

表10－2　学歴別平均希望子供数　（人）

学　　歴	男　　子	女　　子
中学校	2.28（ 7.0%）	2.20（ 3.2%）
高校	2.31（41.7 ）	2.23（42.0 ）
短大・高専・専修	2.29（12.3 ）	2.28（37.0 ）
4年制大学以上	2.29（34.9 ）	2.13（15.2 ）

注）（ ）内は標本割合。

表10－3　職業別平均希望子供数　（人）

職　　業	男　　子	女　　子
自家営業	2.44（ 7.3%）	2.25（ 2.3%）
勤め人（専門的・管理的）	2.32（17.9 ）	2.23（17.8 ）
勤め人（事務・販売・サービス）	2.22（26.9 ）	2.23（43.1 ）
勤め人（工場等の現場労働）	2.34（18.7 ）	2.33（ 5.4 ）
パート	2.22（ 2.0 ）	2.18（ 3.9 ）
その他	2.30（25.0 ）	2.23（26.3 ）

注）（ ）内は標本割合。

表10－4　居住地別平均希望子供数　（人）

居　　住　　地	男　　子	女　　子
非人口集中地区（Non-DID）	2.38（35.9%）	2.31（32.6%）
人口集中地区（DID）200万未満	2.26（44.3 ）	2.20（51.0 ）
人口集中地区（DID）200万以上	2.23（18.2 ）	2.18（15.2 ）

注）（ ）内は標本割合。

表10－5　結婚後親との同居意思別平均希望子供数　　(人)

同居意思	自分の親との同居意思別	相手の親との同居意思別
	男　　子	女　　子
結婚直後から同居してよい	2.41 (22.0%)	2.41 (20.7%)
しばらくしてから同居してよい	2.32 (17.4)	2.35 (18.1)
親の老後に同居してよい	2.29 (22.9)	2.27 (20.9)
同居したくない	2.22 (28.1)	2.06 (33.6)

注)（ ）内は標本割合。

表10－6　結婚観別平均希望子供数　　(人)

結婚観	男　　子	女　　子
結婚に利点あり	2.32 (73.6%)	2.28 (74.4%)
結婚に利点なし	2.22 (23.4)	2.10 (22.7)

注)（ ）内は標本割合。

個々の社会経済的特徴の影響を個別に検討するだけでは個々の変数と希望子供数の純粋な関係が必ずしも明かでないので、独身男女のそれぞれについて希望子供数の重回帰分析を行った。**表10－7**と**表10－8**は、その結果統計的に有意な効果を持つと判断された変数を男女それぞれについて示している。投入された独立変数は、年齢、職業、学歴、父親の職業、結婚の利点についての考え、避妊知識の有無、同胞数、性体験の有無、現住所の特性（人口集中地区別）、希望結婚形態（見合い・恋愛）、結婚後自分の親と同居する意思（男子のみ）、結婚後相手の親と同居する意思（女子のみ）、同棲経験の有無、交際している異性の有無である。決定係数R^2に示されているように、これらの変数によって説明される希望子供数の分散はきわめて小さいものであるが、以下のような傾向が観

表10－7　希望子供数の重回帰分析：独身女子、第9次出産力調査

変数	β	t値
結婚直後相手の親と同居してもよい	0.16	7.08**
年齢	−0.14	−5.87**
結婚後しばらくして相手の親と同居してもよい	0.12	5.51**
結婚に利点あり	0.10	4.98**
相手の親の老後に同居してもよい	0.11	4.88**
父親の職業／ホワイトカラー	−0.07	−2.89**
学歴／専修学校	0.06	2.05*
$R = 0.28$　　修正された$R^2 = 0.06$		

** $P < 0.01$、* $P < 0.05$

注) 投入された変数については本文参照。

表10－8　希望子供数の重回帰分析：独身男子、第9次出産力調査

変　　数	β	t値
結婚直後自分の親と同居してもよい	0.10	4.53＊＊
兄弟数	0.08	3.86＊＊
恋愛結婚志望	0.06	3.08＊＊
結婚に利点あり	0.06	2.89＊＊
結婚後しばらくして親と同居してもよい	0.06	2.89＊＊
避妊知識なし	0.05	2.63＊＊
自分の親の老後に同居してもよい	0.05	2.50＊
勤め人（事務・販売・サービス）	−0.06	−2.25＊
中学卒	−0.05	−2.20＊
非人口集中地区	0.07	2.18＊
$R = 0.02$　　修正された $R^2 = 0.03$		

＊＊　$P < 0.01$、＊　$P < 0.05$

注）投入された変数については本文参照。

察される。

男子においては結婚後自分の親と同居する意思のある場合、女子においては結婚後相手の親と同居する意思のある場合にそうでない者よりも希望子供数が多くなる傾向がはっきり示されている。なお、女子については、結婚後自分の親と同居する意思と希望子供数の関係も別に検討されたが、なんらの関係も見いだされなかった。独身者調査と同時に実施された第9次出産力調査の夫婦調査においては、結婚直後に親と同居する場合に出生児数、妻の予定子供数、理想子供数がその他の場合より大きくなることが示されたが、独身者調査のこの結果はそれと符合している。また、この結果は、夫婦調査で見いだされた結婚直後の親との同居の出生力に対する促進的な効果について次のことを示唆している。すなわち、親と同居する意思のある者が同居意思のない者よりもともと子供を多く希望しているため、結婚直後の親との同居と出生力の間の間係は少なくとも部分的には見かけの相関に由来するのではないかということである。

結婚することに利点があると感じている独身男女ではそうでない者より希望子供数が多くなっている。このことは、結婚と出産を一体のものとして考えている独身者が多いことを示している。独身男子においては年齢と希望子供数の間になんらの関係もないが、独身女子においては年齢が高くなるほど高齢出産忌避のために希望子供数は減少する。また、独身女子の場合、父親の職業がホワイトカラーであると希望子供数がその他の者より少ないが、専修学校の卒業あるいは在学生においては希望子供数が他に比べて若干多くなっている。独身男子では、人口集中度の低い農村的地域に居住する場合、避妊知識がない場合、兄弟の数が多い場合、恋愛結婚を希望している場合に、希望子供数が大きくなる傾向が見られる。一方、事務・販売・サービスに従事する独身男子、学歴の

低い独身男子において希望子供数は少なくなっている。

3．性別選好

今回の調査においても前回同様に、結婚意思を持つ独身男女で子供１人以上を持ちたいと答えた者に対して、男の子、女の子をそれぞれ何人希望するかを尋ねている（**表10－9**）。独身男女両者に

表10－9　希望子供数別男女組合わせ　（人）

希望子供数	希望男女組合わせ	男子		女子	
		第８次調査	第９次調査	第８次調査	第９次調査
１人	男１人、女０人	36 (80.0%)	30 (69.8%)	31 (59.6%)	43 (51.8%)
	男０人、女１人	9 (20.0)	13 (30.2)	21 (40.4)	40 (48.2)
２人	男２人、女０人	87 (7.9)	68 (5.7)	11 (1.3)	30 (2.9)
	男１人、女１人	1,003 (91.0)	1,103 (92.9)	773 (94.0)	952 (91.4)
	男０人、女２人	12 (1.1)	16 (1.4)	38 (4.7)	60 (5.7)
３人	男３人、女０人	14 (2.4)	19 (2.9)	4 (0.9)	4 (0.7)
	男２人、女１人	477 (80.2)	504 (77.9)	310 (67.0)	331 (62.0)
	男１人、女２人	100 (16.8)	120 (18.6)	148 (32.0)	195 (36.5)
	男０人、女３人	4 (0.6)	4 (0.6)	1 (0.1)	4 (0.8)

注１）「いずれ結婚する」と答えた者のみ。
　２）男女組合わせについて希望のある者についてのみ。

おいて子供２人を希望するものが圧倒的に多く、その中でも男の子１人、女の子１人を望むものが大部分を占めている。とはいえ、第８次と第９次の両調査において独身男子に男児選好の傾向が顕著である。独身女子において男の子２人、女の子１人を望む者と男の子１人、女の子２人を望む者の比は、第９次調査で若干減少しほぼ６対４となっている。　**（大谷　憲司）**

第11章　避妊に関する知識

今回の調査では、前回に引き続いて独身者の避妊に関する知識ならびにその知識の入手経路について尋ねている。

まず避妊に関する知識については、「全然聞いたことがない」は男女ともごくわずかであり、「具体的にいくつかの方法を知っている」が男子で77.5%、女子で73.6%を占めた。前回の調査と比べると、男女とも「言葉は聞いたことがあるがよく分からない」が減り「具体的に知っている」が増えている（**表11－1**）。

表11－1　避妊知識の有無

(男子)　　(%)

年　齢	総　数	聞いたことがない	言葉は聞くがよく知らない	具体的に知っている	不　詳
18～19歳	100.0 (　541)	3.5	31.4	63.8	1.3
20～24歳	100.0 (1,355)	2.4	15.5	80.7	1.5
25～29歳	100.0 (　785)	2.7	14.5	81.1	1.7
30～34歳	100.0 (　346)	1.7	17.9	78.0	2.3
総　数	100.0 (3,027)	2.6	18.4	77.5	1.6
(女子)					
18～19歳	100.0 (　601)	2.0	28.6	68.4	1.0
20～24歳	100.0 (1,271)	1.3	21.9	75.6	1.3
25～29歳	100.0 (　427)	0.7	22.5	75.2	1.6
30～34歳	100.0 (　121)	1.7	21.5	73.6	3.3
総　数	100.0 (2,420)	1.4	23.6	73.6	1.4

注）（　）内は標本規模。

避妊知識を社会経済的属性別に比べると、(1)学歴別には、全般的に高学歴ほど、(2)職業別には、ホワイトカラーはブルーカラーよりも、(3)大都市居住者は農村居住者よりも、具体的知識をもつ割合がわずかながら高い。

また、親と分かれて暮らしている者は同居しているものに比べて具体的知識をもつ割合がかなり高い。さらに異性の交際相手がいる者はいない者に比べて、性交渉の体験のある者はない者に比べて避妊の具体的知識をもつ割合が高い。

避妊について「具体的にいくつかの方法を知っている」と答えた者に対し「避妊についての知識をどこから得たか」を多項目選択方式で尋ねた（**表11－2**）。それによれば、男女とも「新聞・雑誌」が第1位で7割前後、「同性の友人」が第2位で6割前後、ついで「学校の授業」、「テレビ、ラジオ、映画」であった。前回の調査と比べると、学校の授業が男女とも10%以上増えたのが目につく。

表11－2　避妊知識入手経路

(男子)　　(%)

年齢	総数	両親	きょうだい	同性の友人	異性の友人	学校の授業	雑誌・新聞	医学書	テラ映レジビオ画	その他	不詳
18～19歳	100.0 (345)	1.7	0.9	64.1	13.6	55.7	59.1	6.1	26.7	0.6	0.3
20～24歳	100.0 (1,093)	2.3	1.6	68.3	18.7	39.2	72.9	15.1	34.5	1.0	0.1
25～29歳	100.0 (637)	1.4	2.0	63.1	16.2	24.2	78.3	19.0	37.2	0.9	0.3
30～34歳	100.0 (270)	1.1	0.4	48.5	13.3	13.0	73.0	25.2	37.0	4.1	－
総数	100.0 (2,345)	1.8	1.5	64.0	16.6	34.5	72.4	16.0	34.4	1.3	0.2
(女子)											
18～19歳	100.0 (411)	5.8	1.7	58.4	17.8	76.2	55.2	8.8	22.6	0.2	0.7
20～24歳	100.0 (961)	4.4	3.1	58.7	15.5	61.0	68.5	22.5	25.2	0.4	0.2
25～29歳	100.0 (321)	3.4	1.9	53.6	14.0	42.4	73.8	32.7	26.5	1.2	0.9
30～34歳	100.0 (89)	4.5	4.5	50.6	18.0	27.0	71.9	33.7	29.2	2.2	1.1
総数	100.0 (1,782)	4.5	2.6	57.3	15.9	59.9	66.6	21.7	25.0	0.6	0.5

注)（ ）内は標本規模。

(阿藤　誠)

第12章　調査結果の総合的評価

――結論にかえて――

1．最近の結婚動向の背景

従来からの結婚に対する規範的な意識は意外に変わっていない。すなわち、未婚者の圧倒的多数は「いずれ結婚するつもり」であり、生涯の独身を志向する者は同世代中３％に満たない。また、結婚最盛期前の未婚者達にきいてみると、平均で実際より１歳も早い結婚を望んでいるし、希望結婚年齢の分布は女子22～25歳、男子25～29歳という従来からのいわゆる「適齢期」に集中している。さらに、「ある年齢までには結婚するつもり」の者が、「理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてもかまわない」とする者を上回り、適齢期規範の根強さをうかがわせる。しかし、こうした意識はどれも結婚に対しての比較的抽象的な段階のものに過ぎないことに注意が必要である。

より現実的に、現在結婚することの利点と、現在の独身生活の利点をそれぞれ尋ねてみると、どの属性のグループを見ても後者の利点を挙げる者の比率が前者を上回る。特に「一年以内に結婚したい」という最も結婚に対する要請の高いグループですら男子８割、女子９割とまったく変わらぬ割合で独身生活の利点が意識されていることは象徴的である。結婚の利点として挙げられているものを見ると、精神的な内容が多く、男子で社会的信用の獲得を挙げる者が比較的多くいるものの、男女ともかつてのような経済的理由や実生活上の便と言った実際的要請は影をひそめている。一方独身生活の利点、裏返せば結婚することの不効用は、一致して行動や生き方の自由についてであり、未婚者の多くは結婚すると生き方に束縛が生じると感じていることがわかる。女子では、それまでの友人などとの人間関係が制限されるとも感じている。しかも、独身の利点として金銭的余裕を挙げる者もかなりおり、先の結果とも合わせると結婚の経済的効用は今日ほとんど否定されていると言えよう。独身生活の利点（結婚の不効用）を挙げた者の割合は、男子より女子にかなり多いことは興味を引く。

以上のように、未婚者達の結婚に対する意識は従来からの規範に従おうとする気持ちと、現実に結婚することの不効用の意識の二面性を持ち、ある種のジレンマにある姿が浮かぶ。しかし、実際には結婚最盛期前に希望していた年齢を過ぎても「まだ結婚するつもりはない」とする者がかなりおり、規範に従おうとする意識は現実に対してそれほど確固としたものではないことがわかる。

割に早い結婚を望んでいるにも関わらず、実際はそうした年齢をかなり越えても結婚しない者がいる理由は、上記のような積極的に独身に留まろうとする意識だけではない。未婚者の挙げた結婚

の利点を見てもわかるとおり、今日結婚に求められるのはより精神的なもの、あるいは個人的なものとなっており、そのことは配偶者選択の際の主体性の高まりに表われている。すなわち、恋愛結婚を望む者の比率および実際の結婚における恋愛結婚の比率はこの５年間だけでも着実に増加しており、また見合い結婚においてすら最終的には恋愛に基づいた結婚であったとする夫婦が激増している。ところが、そうした恋愛結婚の前提となる異性との交際の実態について見てみると、今回の調査結果では18～34歳の男子未婚者の半数、女子未婚者の４割は友人という形ですら交際相手を持っていない。また、男女とも３割の者は身近に結婚の対象となり得るような異性の知合いすらいないと答えている。これに対し、理想的な相手さえ見つかれば現在（一年以内に）結婚してもよいと考えている者が、20代後半からは男子未婚者の半数、女子では６割もいる（実際、このグループでは交際相手なしとする者が平均より多い)。すなわち、配偶者選択が主体的に行なわれるようになった現在、配偶者候補探しは個人に託される結果となり、かえって配偶者選択の範囲が狭まっているのではないだろうか。かつての見合いという伝統的出会いのシステムが崩れ、そうかといって欧米のデート文化のようなシステムも発達してこない現在の我が国では、結婚相手の候補と出会うこと自体が容易ではないものと推察される。異性交際の活発化が言われて久しいが、結婚という観点からすると20代以降の異性との交際のあり方は必ずしも有効に機能しているとは言い難い。

これと関連して、同棲、性体験の有無といった異性関係についてもここで触れておく。今回の調査結果では、20～34歳の女子で同棲している者は１％に満たず、欧米諸国と比べて比較にならないほど少ないことがわかった。したがって、欧米のように同棲が近年の結婚の動向に大きな影響を与えたとの可能性は排除された。また、性交渉の経験を持つ者は未婚者全体で、男子半数、女子1/3であり、若者の性行動自体は除々に活発化してきているようにみえる。

さて、恋人などの親密な交際相手を得て、現在の結婚に対する意識も肯定的になったとしても、まだ結婚するための条件は必ずしも十分ではないようだ。今回の調査結果によれば、未婚者達は仮に理想的な相手を得た場合でも、７割近くの者はすぐには結婚できない何等かの障害が有ると答えている。特に、一年以内の結婚意思があり、かつ現に恋人を持つ、いわば結婚への現実性を最も強く感じている層で結婚への障害が有るとする者の割合は男子74％、女子80％と、他のグループに比べて最高のパーセンテージを示しているのである。その障害の内容は、挙式や新生活の準備に当てる結婚資金に関するものが最も多く、住居の問題を含めると経済的な障害を訴える者が際だって多い。次には親の承諾や、親との同居などの家族上の問題で、比較すると女子で多い。その他は仕事上の問題でこれも女子にやや多い。

親との同居については、子供側の意思は５年前に比べて幾分低下したものの、男子で約６割、女子でも４割が自分の親との同居の意思を持っており、特にあととり（長男または男兄弟のいない長女）の場合は同居意思がさらに高い。これに対し、相手の親との同居を嫌う者がこの５年でもかな

り増加しており、きょうだい数が減りあととりが増えた現在、結婚後の親との同居は結婚の障害として重要性を増すであろうことが予想される。

以上のような調査結果により、現在の急速な晩婚化、20～30代での未婚率の急上昇といった結婚動向の背景を、概略的とは言え浮き彫りすることができたように思う。

2．独身者の子供観

結婚意思を持つ独身男女の希望する子供数の平均は、男子で2.3人、女子では2.2人である。5年前に比べ1人を望む者がやや増えたとはいえ、それは平均の子供数で0.05人の減少というごく僅かな変化であり、過半数が2人を、1/3が3人を望むという構図に変化はない。女子では年齢が高くなるにしたがって希望する子供数の平均が際だって減少し、高齢出産を忌避しようとする強い意識が見られる。女子におけるこうした意識は、希望する結婚年齢にも影響を与えていることであろう。

子供の性別選好については、男の子1人、女の子1人の組合せを望む者が大部分であり、男子で男児志向が強いことは5年前と変わりないが、奇数の子供数を望む者では女児志向が高まってきており、夫婦調査の結果ともよく一致している。

付属資料

1．調査関係資料

目　　次

1. 第９次出産力調査（結婚と出産に関する全国調査）要綱……86
2. 第９次出産力調査（結婚と出産に関する全国調査）調査の手引……88
3. 第９次出産力調査（結婚と出産に関する全国調査）についてのお願い……96
4. 第９次出産力調査（結婚と出産に関する全国調査）夫婦票……97
5. 第９次出産力調査（結婚と出産に関する全国調査）独身者票…… 101

厚生省人口問題研究所

昭和62年 6 月 4 日

第 9 次出産力調査

『結婚と出産に関する全国調査』要綱

調 査 の 目 的

厚生省人口問題研究所は，昭和15年の第１回出産力調査以来，昭和57年までに８回の出産力調査を実施してきたが，これらの調査によって夫婦の出産歴を中心とするわが国出産力の実態および戦後出産力の急激な低下と内容が明らかにされ，多方面から高く評価されてきた。

昭和62年は第９次出産力調査の年に当たっているが，今回の調査は最近低下しつつある夫婦出産力の動向についてその実態を明らかにするとともに，若い独身者を調査対象に含め，彼らの結婚・出産に関する考え方を把握することを目的としている。この調査の結果は，最近の出生率低下の原因解明に資するとともに，将来人口の予測と人口に関する施策立案の基礎資料として役立てられる。

調査の対象および客体

この調査は，無作為抽出法により抽出された調査区内に居住する妻の年齢50歳未満の夫婦と，18歳以上35歳未満の独身の男女を調査対象とする。

標本抽出は，昭和62年度に実施される国民生活基礎調査の調査地区から400調査地区を無作為抽出し，その地区内に居住する妻の年齢50歳未満の夫婦（約10,000組）と18歳以上35歳未満の独身の男女（約8,500人）を調査客体とする。

調 査 の 時 期

昭和62年６月４日現在の事実による。

調　査　事　項

〔夫　婦　票〕

1. 夫婦の結婚に関する事項
2. 夫婦の社会経済的属性に関する事項
3. 妊娠・出産歴に関する事項
4. 出産意欲に関する事項
5. 出産調節に関する事項

〔独 身 者 票〕

1. 本人の社会経済的属性に関する事項
2. 両親の社会経済的属性に関する事項
3. 結婚に関する事項
4. 子供に関する事項
5. 出生抑制知識に関する事項

調　査　の　方　法

この調査は，厚生省人口問題研究所が厚生省大臣官房統計情報部，都道府県，政令指定都市，および保健所の協力を得て，国民生活基礎調査と同時に実施する。

調査は配票自計・密封回収方式によって行う。

結果の集計および公表

厚生省人口問題研究所がこれを行う。

第9次出産力調査

結婚と出産に関する全国調査

調査の手引き

厚生省人口問題研究所

〒100　東京都千代田区霞が関1－2－2

電　話　(03) 503－1711　内線　3660

ま　え　が　き

このたび，厚生省人口問題研究所の「第９次出産力調査（結婚と出産に関する全国調査）」にご協力いただくことになりました。国民生活基礎調査に並行して実施いたしますので，お忙しい中たいへん恐縮に存じますが，関係各位のご協力をお願い申し上げます。

昭和62年６月

厚生省人口問題研究所長

河　野　稠　果

I　調査の概要

1.　調査の目的

厚生省人口問題研究所は戦前からほぼ5年おきに出産力調査を行っておりますが，今年はその9回目に当たっております。皆様ご承知の通り，最近わが国の出生率は急激な低下を示しています。この傾向が今後も続くとすると，人口高齢化など，その経済的社会的影響は測り知れないものがあります。

人口問題研究所はかねてより，このような出生率低下の原因を解明する努力を続けてまいりました。その結果，最近の出生率低下は主として若い世代の結婚観，子供観，家族観等の変化によるところが大きいのではないかという考え方に達しました。そこで今回の調査では，従来の夫婦を対象にした出産力調査に加えて，若い独身者を対象にした結婚観，子供観の調査を並行して実施することになりました。

調査の結果は統計の形で報告書としてまとめられますが，同時に人口問題研究所が定期的に行っている日本の将来人口推計の基礎資料としても大いに利用されることになっておりますので，できるだけ正確な回答が得られるよう，以下の要領に従って調査を実施して頂ければ幸に存じます。

2.　調査の対象および客体

本調査は全国の

(1)　妻の年齢50歳未満の夫婦

(2)　18歳以上35歳未満の独身男女

を対象とし，昭和62年国民生活基礎調査地区内より無作為に抽出した400調査地区の(1)および(2)の該当者全てを調査客体とします。

3.　調査の期日

昭和62年6月4日現在の事実を調査します。

4.　調査票の種類

(1)　「夫婦票（黄色の調査票）」 …… 妻の年齢50歳未満の夫婦用

(2)　「独身者票（うす緑色の調査票）」 …… 18歳以上35歳未満の独身男女用

5. 調査の方法

調査員の方から（該当する）対象者に（該当する）調査票を配って頂き，調査票の記入は対象者自身にして頂きます。記入済みの調査票は，調査対象者自身が所定の封筒に入れて密封し，これを調査員の方に回収して頂きます。

6. 調査実施のスケジュール

(1) 調査対象者の確認

この調査は，妻の年齢50歳未満の夫婦（夫婦票）と18歳以上35歳未満の独身者（独身者票）を対象としています。従って，各世帯にこれらの対象者がいるかどうかを確認する必要があります。

5月上旬の国民生活基礎調査の準備調査時に，各世帯にこの調査の対象となる夫婦（妻の年齢50歳未満）と独身者（18歳以上35歳未満）がいるかどうか，対象者がいる場合には夫婦が何組いるか，独身者が何人いるかを確認して下さい。

(2) 対象者数の「世帯名簿」への記入

上記(1)で確認された調査対象者数を「世帯名簿」の備考欄に次の記入例1に示すような書き方で記入して下さい。対象者がいない場合は，必ず0（ゼロ）を記入して下さい。

〔記入例　1〕

昭和62年国民生活基礎調査

調査世帯名簿

（単位区別）

(1) 世帯番号	(2) 世帯主氏名			(5) 備　考
1				1 ／ 2
2				0 ／ 1
				↑夫婦数　↑独身者数

(3) 「お願い」の配布

国民生活基礎調査の「お願い」を世帯に配布する際に，この調査の対象者のいる世帯に「第9次出産力調査（結婚と出産に関する全国調査）」の「お願い」を対象者の人数分配布して下さい。

(4) 調査票および謝礼品の配布

国民生活基礎調査の準備調査以降6月4日までに，「世帯名簿」に基づいて，この調査の該当者のいる世帯に，それぞれ「夫婦票」，「独身者票」および回収用封筒を人数分配布し，調査対象者1人につき謝礼品1個を手渡して下さい。

(5) 記入済調査票の回収

6月5日から実施される「国民生活基礎調査」の聞きとりの際に，回収用封筒に入れられた調査票を回収して下さい。

II 調査実施上の注意

1. 配票調査前の準備

(1) 保健所から手渡される書類

1）「調査委嘱状」……1枚
2）「調査員証」……1枚
3）「調査要綱」……1部
4）「調査の手引き」……1部
5）「世帯名簿（単位区別）」（国民生活基礎調査と共用）……1部
6）「調査についてのお願い」……100部
7）「調査票（夫婦票）」……50部
8）「調査票（独身者票）」……50部
9）「密封用封筒」……100枚
10）「調査対象者への謝礼品」……100個

(2) 調査票表紙への所定事項の記入

保健所から受け取った2種類の調査票の表紙の所定欄に「都道府県名」，「市区町村名」，「保健所名」，「地区番号」，「単位区番号」，「世帯番号」を記入して

下さい。また，調査票密封用の封筒の所定欄にも調査票と同じように「都道府県名」，「市区町村名」，「保健所名」，「地区番号」，「単位区番号」を記入して下さい（回収用封筒には「世帯番号」の欄はありません）。

2. 配票調査の実施

(1) 配票調査時に携行すべき書類

1）「調査員証」……調査対象者に保健所の調査員であることを証明するため

2）「調査の手引き」……調査要領を説明したもの

3）「世帯名簿（単位区別）」（国民生活基礎調査と共用）

4）所定事項記入済みの「夫婦票」

5）所定事項記入済みの「独身者票」

6）所定事項記入済みの「密封用封筒」

7）「調査対象者への謝礼品」

(2) 配票調査時に注意すべき事項

1）調査票を配布する際，調査対象者が夫婦か独身者かを十分確認し，夫婦なら「夫婦票」を，独身者なら「独身者票」を渡して下さい。

2）1世帯に調査対象者が1組（または1人）の場合には「調査票（夫婦票または独身者票）」，「密封用封筒」，「調査対象者への謝礼品」を各1部ずつ渡して下さい。

3）1世帯に調査対象者が複数いる場合には，「調査票（夫婦票または独身者票）」，「密封用封筒」，「調査対象者への謝礼品」は各々人数分だけ渡して下さい。

4）調査対象者に，個人の秘密（プライバシー）を保護するため，記入後の調査票を所定の封筒に入れ密封するよう依頼して下さい。

5）最後に調査票の回収予定日を調査対象者に知らせ，調査対象者の都合がつかない場合には適宜回収方法を打ち合わせて下さい。

3. 調査票回収時に注意すべき事項

1) 回収予定日に再び調査対象世帯をたずね，調査票を回収して下さい。無作為抽出調査は小さな標本規模に基づいて全国の動向を把握しようとするものですから，回収率の高さが決め手になります。一度で回収できなかった場合には，

ご足労ですが，できるだけ回収率を高めるよう，格別のお骨折りをお願いいたします。

2) 調査票が回収されましたら，「世帯名簿（単位区別）」の備考欄の夫婦数または独身者数の右側に（ ）づきで回収数を記入して下さい。回収数の記入は，記入例2に従って下さい。その際，スペースが小さいので，記入の仕方にはくれぐれもご注意下さるようお願いします。

〔記入例 2〕

昭和62年国民生活基礎調査

調査世帯名簿

（単位区別）

(1) 世帯番号	(2) 世帯主氏名			(5) 備考			
1				1	(1)	2	(2)
2				0	−	1	(1)
				↑ 夫婦数	↑ 夫婦票回収数	↑ 独身者数	↑ 独身者票回収数

3) 回収用封筒は，夫婦票・独身者票の区別がありませんので，「世帯名簿（単位区別）」に回収数を記入する時には，回収した調査票が夫婦票であるか，独身者票であるかに充分ご注意下さい。

4) 最後に「世帯名簿（単位区別）」の回収数の合計を確認し，「世帯名簿」の回収数と実際に回収した調査票の数が一致するかどうかを点検して下さい。

4. 調査終了後

1) 「世帯名簿（単位区別）」と回収後の密封「調査票」は，そのまま一括して保健所に提出して下さい。

2) 密封「調査票」は各保健所からいったん都道府県に集められ，各都道府県から厚生省人口問題研究所あてにご送付願うことになっております。

第９次出産力調査
『結婚と出産に関する全国調査』についての
お　願　い

厚生省人口問題研究所は５年おきに出産力調査を行っておりますが，今年はその９回目にあたっております。今回の調査は，18歳以上35歳未満の独身の方と奥さんの年齢50歳未満のご夫婦にお願いすることになりました。

独身の方には，独身者票によって，主として結婚についてどのように考えておられるか，子供についてどのような考えをもっておられるかなどをお尋ねしたいと存じます。

ご夫婦には夫婦票によって，結婚，妊娠・出産歴，子供の生み方と女性の職業との関係などをお尋ね致したいと存じます。

この調査は日本人がどのように結婚し，どのようにして子供の数を決めているのかを明らかにし，日本人口の将来の姿を予測するのに役立たせようとするものです。

調査の方法は，回答して頂いた調査票を無記名で封筒に入れて頂き，開封しないまま保健所を通じて直接厚生省人口問題研究所に送られるしくみになっております。

ご記入の内容は厚生省人口問題研究所においてすべて統計的に処理され，調査結果は数字の形で発表されますので，一人一人のご回答が他に漏れることは決してありません。

どうかこの調査の趣旨を十分ご理解下さいまして，すべての質問に回答して頂けますようお願いいたします。

昭和62年６月

厚生省人口問題研究所長
河　野　稠　果
（〒100）　千代田区霞が関1－2－2
電話（03）503－1711
内線 3660

総務庁承認番号　№ 15979
承認期限　昭和62年7月31日まで
厚生省登録　厚 2－15－29－1
昭和62年 3 月 9 日　登録

秘

第9次出産力調査

結婚と出産に関する全国調査

〔夫　婦　票〕

昭和62年6月4日

厚生省人口問題研究所

〒100　東京都千代田区霞が関1－2－2

電　話　(03) 503－1711　内線　3660

都道府県名	保健所名	地区番号					単位区番号		世帯番号	

記入上のお願い

◎　この調査票は**50歳未満の奥さん**に答えていただくためのものです。

◎　回答のしかたは，あてはまる番号に○をつけるものと，必要なことがらを書きこむものがあります。

◎　回答のしかたがわからないときは，調査員におたずね下さい。

問1 あなた方ご夫婦の**出生年月**と**結婚年月**（届け出の年月ではなく実際に結婚生活を始めた年月）を下の欄に記入して下さい。
結婚の**届け出の有無**と**初再婚の別**の欄は，あてはまる番号を○でかこんで下さい。

	出生年月	結婚生活に入った年月	結婚の届け出の有無	初再婚の別
奥さん	昭和 ___年___月	昭和 ___年___月	1. 届け出をしている	1. 初婚 2. 離婚後再婚 3. 死別後再婚
ご主人	大正 昭和 ___年___月		2. 届け出をしていない	1. 初婚 2. 離婚後再婚 3. 死別後再婚

問2 あなた方ご夫婦が**最後に卒業した学校**は，下のどれですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

奥さん	ご主人
1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校（高卒後） 4. 短大・高専 5. 大学（4年制）以上 6. その他（　　）	1. 新制中学，旧制高小，旧制小学校 2. 新制高校，旧制中学校 3. 専修学校（新制高卒後） 4. 短大・高専 5. 大学（4年制）以上 6. その他（　　）

問3 ご主人の**結婚当時**と**現在の職業**は次のうちどれにあたりますか。それぞれについてあてはまる番号に○をつけて下さい。

結婚当時のご主人の職業	現在のご主人の職業
1. 主として農林漁業 2. 農林漁業以外の自家営業 3. 勤め人（管理，事務，販売などの仕事） 4. 勤め人（工場などの現場労働） 5. その他（臨時，日雇い，無職など）	1. 主として農林漁業 2. 農林漁業以外の自家営業 3. 勤め人（管理，事務，販売などの仕事） 4. 勤め人（工場などの現場労働） 5. その他（臨時，日雇い，無職など）

問4 奥さんは**現在働いていますか**。あてはまる番号に○をつけて下さい。また働いている場合，**現在の仕事についた年月**を記入して下さい。

1. 正規の職員として勤務している
2. パートや臨時の勤めに出ている
3. 自営業の仕事（農業を含む）や内職をしている

→ 昭和___年___月から現在の仕事についた

4. 家事，通学，その他

問5 あなた方ご夫婦は現在ご主人または奥さんの**（ご両）親と同居したり，あるいは近くに住んだりしていますか**。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 同居している
2. 近くに住んでいる
3. どちらでもない

問6 あなた方ご夫婦が**結婚直後に住んでいた住居**について**部屋数と世帯人員**をお答え下さい。また，**現在の住居の部屋数と世帯人員**もお答え下さい。

結婚直後	現在
部屋数　（　）部屋	部屋数　（　）部屋
世帯人員　（　）人	世帯人員　（　）人

問7 奥さんとご主人それぞれの**兄弟姉妹数**をご記入下さい（亡くなられた方は含めません）。いらっしゃらない場合にはそれぞれの（　）内に**0**を記入して下さい。

奥さん	兄（　）人	弟（　）人	姉（　）人	妹（　）人
ご主人	兄（　）人	弟（　）人	姉（　）人	妹（　）人

問8 奥さんにおうかがいしますが，**適当な人が現れたら結婚してもよいと思い始めた**のは，何歳ぐらいのときからですか。下の（　）内に年齢を記入して下さい。

（　　）歳ぐらいから

問9 あなた方ご夫婦が，**初めてお知り合いになられた**のはいつでしたか。また，**婚約あるいは結婚の合意をなさった**のはいつですか。

初めて知りあった年月	婚約または結婚の合意の年月
昭和___年___月	昭和___年___月

問10 あなた方ご夫婦は**どのようなきっかけでお知り合いになりましたか**。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 学校で
2. 職場や仕事の関係で
3. 幼なじみ，隣人関係
4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動，習いごとで
5. 友人やきょうだいを通じて
6. 見合いで（親せき，上役などの紹介も含む）
7. 結婚相談所で
8. 街なかや旅先で知り合った
9. その他（　　）

問11 きっかけはともかく，あなた方ご夫婦の結婚は**恋愛にもとづく結婚**であったと思いますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

問12 **あなた方ご夫婦のお子さん**についておたずねします。次の（　）内に該当する人数を記入して下さい。いらっしゃらない場合にはそれぞれの（　）内に**0**を記入して下さい。

これまでに生んだお子さんは	男の子（　）人	女の子（　）人	全部で（　）人
そのうち生存しているお子さんは	男の子（　）人	女の子（　）人	全部で（　）人

問13 〔再婚の奥さんにおたずねします〕
前回の結婚で生んだお子さんは何人ですか。下の（　）内に人数を記入して下さい。

（　　）人

問14 あなた方ご夫婦にとって**理想的な子供の数**は何人ですか。奥さんのお考えにあてはまる番号を○でかこんで下さい。

0. 子供はいらない
1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上（　　人）

問15 **〔問14で1～5に○をつけた方におたずねします〕**
子供の男女の組み合わせについても理想がありますか。あてはまる番号に○をつけ，理想がある方は男の子，女の子の数を（ ）内に記入して下さい。

1. 理想あり ― 男の子（ ）人
　　　　　― 女の子（ ）人
2. とくに理想はない

問16 あなた方ご夫婦は，**これから何人子供を生むつもり**ですか。奥さんのお考えにあてはまる番号を○でかこんで下さい（現在妊娠中の方は，現在の妊娠も含めてお答え下さい）。

0. （もう）生むつもりはない
1. （あと） 1人生むつもり
2. （あと） 2人生むつもり
3. （あと） 3人生むつもり
4. （あと） 4人以上生むつもり

問17へ

問17 そうしますと，あなた方ご夫婦は**全部で何人のお子さん**を持つおつもりなのでしょうか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

0. 子供を持つつもりはない
1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上（ 人）

問18 あなたが現在のご主人と結婚してからこれまでに経験した**妊娠の回数，死流産の回数，人工妊娠中絶の回数**をそれぞれの（ ）内に記入して下さい。

妊娠（ ）回	死流産（ ）回	人工妊娠中絶（ ）回

〔妊娠経験のある方におたずねします。ない方は問20へ進んで下さい。〕

問19 あなた方ご夫婦の結婚以来のすべての妊娠・出産（5回以上妊娠された方は5回まで）についておたずねします。
左から矢印にしたがって進み，**(1)避妊の実行の有無　(2)避妊の目的　(3)避妊の成果　(4)妊娠の結果**では，あてはまる番号に○をつけ，**(5)結果の生じた年月**では該当する欄に年月を記入して下さい。また，妊娠が出生に終わった場合には，**(6)出生児の男女別／生死の別**のあてはまる番号に○をつけて下さい。

結婚以来のすべての妊娠（5回以上した方は5回までの妊娠）について，左から順に矢印に従って回答していって下さい。

	(1) 避妊の実行の有無	(2) 避妊の目的	(3) 避妊の成果	(4) 妊娠の結果	(5) 結果の生じた年月	(6) 出生児の男女別／生死の別
第1回目の妊娠について	**結婚から第1回目の妊娠までの間**			1. 出生 → 昭和__年__月__日		1. 男 2. 女 → 1. 生存 2. 死亡（昭和__年__月）
	1. 避妊をしなかった			2. 死産・流産		
	2. 避妊をした →	1. （これ以上）子供を生むつもりはなかった		3. 人工妊娠中絶 → 昭和__年__月__日（妊娠__カ月目）		
		2. 一時的に出産を延期するつもりだった →	1. 希望どおり妊娠を延期できた 2. 必ずしも希望どおり延期できなかった	4. 現在妊娠中 → 昭和__年__月__日 出産予定		
第2回目の妊娠について	**第1回目の妊娠から第2回目の妊娠までの間**			1. 出生 → 昭和__年__月__日		1. 男 2. 女 → 1. 生存 2. 死亡（昭和__年__月）
	1. 避妊をしなかった			2. 死産・流産		
	2. 避妊をした →	1. （これ以上）子供を生むつもりはなかった		3. 人工妊娠中絶 → 昭和__年__月__日（妊娠__カ月目）		
		2. 一時的に出産を延期するつもりだった →	1. 希望どおり妊娠を延期できた 2. 必ずしも希望どおり延期できなかった	4. 現在妊娠中 → 昭和__年__月__日 出産予定		
第3回目の妊娠について	**第2回目の妊娠から第3回目の妊娠までの間**			1. 出生 → 昭和__年__月__日		1. 男 2. 女 → 1. 生存 2. 死亡（昭和__年__月）
	1. 避妊をしなかった			2. 死産・流産		
	2. 避妊をした →	1. （これ以上）子供を生むつもりはなかった		3. 人工妊娠中絶 → 昭和__年__月__日（妊娠__カ月目）		
		2. 一時的に出産を延期するつもりだった →	1. 希望どおり妊娠を延期できた 2. 必ずしも希望どおり延期できなかった	4. 現在妊娠中 → 昭和__年__月__日 出産予定		
第4回目の妊娠について	**第3回目の妊娠から第4回目の妊娠までの間**			1. 出生 → 昭和__年__月__日		1. 男 2. 女 → 1. 生存 2. 死亡（昭和__年__月）
	1. 避妊をしなかった			2. 死産・流産		
	2. 避妊をした →	1. （これ以上）子供を生むつもりはなかった		3. 人工妊娠中絶 → 昭和__年__月__日（妊娠__カ月目）		
		2. 一時的に出産を延期するつもりだった →	1. 希望どおり妊娠を延期できた 2. 必ずしも希望どおり延期できなかった	4. 現在妊娠中 → 昭和__年__月__日 出産予定		
第5回目の妊娠について	**第4回目の妊娠から第5回目の妊娠までの間**			1. 出生 → 昭和__年__月__日		1. 男 2. 女 → 1. 生存 2. 死亡（昭和__年__月）
	1. 避妊をしなかった			2. 死産・流産		
	2. 避妊をした →	1. （これ以上）子供を生むつもりはなかった		3. 人工妊娠中絶 → 昭和__年__月__日（妊娠__カ月目）		
		2. 一時的に出産を延期するつもりだった →	1. 希望どおり妊娠を延期できた 2. 必ずしも希望どおり延期できなかった	4. 現在妊娠中 → 昭和__年__月__日 出産予定		

問 20 あなた方ご夫婦は**現在避妊をしていますか。**あてはまる番号に○をつけて下さい（不妊手術をなさった方は1に○をつけて下さい）。

1. 現在避妊をしている
2. 以前にしたことがあるが現在はしていない
3. いままでしたことがない

問 21 **〔問 20 で 1 に○をつけた方におたずねします〕**
現在実行している避妊方法は何ですか。あてはまる番号にいくつでも○をつけて下さい。

1. ご主人の不妊手術または優性手術（パイプカットなど）
2. 奥さんの不妊手術または優性手術（卵管結さくなど）
3. コンドーム
4. オギノ式（基礎体温法を含む）
5. リング，コイル，IUD
6. 経口避妊薬（ピル）
7. 性交中絶（膣外射精）法
8. ペッサリー，タンポン，スポンジ，ゼリー
9. その他（　　）

問 22 結婚後のご主人または奥さんの**（ご両）親との同居・近居状態**および**奥さんの就業状態**についておうかがいします。下のそれぞれの時期では主にどのような状態でしたか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

時期	（ご両）親との同居・近居	奥さんの就業状態
	1. 同居していた 2. 近くに住んでいた 3. どちらでもない	1. 正規の職員として勤務 2. パート・臨時 3. 自営業の仕事や内職（農業を含む） 4. 家事・通学・その他
結婚から第1回目の妊娠をするまで	1. 2. 3.	1. 2. 3. 4.
第1回目の妊娠が終わってから第2回目の妊娠をするまで	1. 2. 3.	1. 2. 3. 4.
第2回目の妊娠が終わってから第3回目の妊娠をするまで	1. 2. 3.	1. 2. 3. 4.
第3回目の妊娠が終わってから第4回目の妊娠をするまで	1. 2. 3.	1. 2. 3. 4.
第4回目の妊娠が終わってから第5回目の妊娠をするまで	1. 2. 3.	1. 2. 3. 4.

問 23 あなたは**男の子の教育**についてどのようにお考えになりますか。
（男の子がいない方は，男の子を持ったと仮定してお答え下さい）

1. 大学を卒業させたい
2. 大学に行くも行かないも本人しだいである
3. 大学へ行く必要はないと思う

問 24 あなたは**女の子の教育**についてどのようにお考えになりますか。
（女の子のいない方は，女の子を持ったと仮定してお答え下さい）

1. 4年制大学を卒業させたい
2. 少なくとも短大は卒業させたい
3. 短大以上は行くも行かないも本人しだい
4. 大学（4年制または短大）へ行く必要はないと思う

問 25 あなたは次のA・B2つの意見に賛成ですか，反対ですか。それぞれについて，あてはまる番号に○をつけて下さい。

A. **「人生においては，運とか偶然が重要な役割を演じている。」**

1. どちらかといえば賛成　2. どちらかといえば反対

B. **「人はいかにがんばって努力しても，運が悪い時には失敗する。」**

1. どちらかといえば賛成　2. どちらかといえば反対

問 26 下に**女性の生き方のタイプ**がいくつか示してあります。
(1) これまでを振り返った上で，あなたの人生はどのタイプになりそうですか。
(2) 現実の人生とは切りはなして，あなたの理想とする人生はどのようなタイプですか。
それぞれについて最も近いと思うものの番号を下の回答欄に記入して下さい。

下の回答欄に番号を記入する

1. 結婚し子供を持つが，仕事も一生続ける
2. 結婚し出産まで仕事を続け，いったん退職して子育て後に再び仕事を持つ
3. 結婚し出産まで仕事を続け，出産後は仕事を持たない
4. 結婚まで仕事を続け，いったん退職して子育て後に再び仕事を持つ
5. 結婚まで仕事を続け，子供を持つが，結婚後はずっと仕事を持たない
6. 結婚するが子供は持たず，仕事を一生続ける
7. 結婚せず，仕事を一生続ける
8. その他（　　）

回答欄	(1) 実際になりそうな人生	(2) 理想とする人生

問 27 あなた方ご夫婦は**最終学校を卒業してから結婚するまで（ご両）親と一緒に暮らしていましたか。**あてはまる番号に○をつけて下さい。

奥さん	ご主人
1. （だいたい）一緒に暮らしていた 2. （だいたい）別れて暮らしていた 3. その他（　　）	1. （だいたい）一緒に暮らしていた 2. （だいたい）別れて暮らしていた 3. その他（　　）

問 28 あなた方ご夫婦が**最終学校を卒業してから結婚するまで住んでいたところ**は主として下のどちらでしょうか。あてはまる番号に○をつけて下さい。またその都道府県名も記入して下さい。

奥さん	ご主人
1. 市街地 2. 農山村，漁村	1. 市街地 2. 農山村，漁村

都道府県名	都道府県名
（　　）	（　　）

問 29 あなた方ご夫婦が**結婚直後に住んでいたところ**は下のどちらでしょうか。あてはまる番号に○をつけて下さい。また，その都道府県名も記入して下さい。

1. 市街地
2. 農山村，漁村

都道府県名
（　　）

問 30 奥さんとご主人の**お父様の職業**は次のうちどれにあたりますか。それぞれあてはまる番号に○をつけて下さい。定年退職または死亡されている場合には在職中の主な職業を選んで下さい。

奥さんのお父様	ご主人のお父様
1. 主として農林漁業 2. 農林漁業以外の自家営業 3. 勤め人（管理，事務，販売などの仕事） 4. 勤め人（工場などの現場労働） 5. その他（臨時，日雇い，無職など）	1. 主として農林漁業 2. 農林漁業以外の自家営業 3. 勤め人（管理，事務，販売などの仕事） 4. 勤め人（工場などの現場労働） 5. その他（臨時，日雇い，無職など）

ご協力誠にありがとうございました。ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ，

ノリづけしたうえで調査員にお渡し下さい。

総務庁承認番号　№ 15980
承認期限　昭和62年7月31日まで
厚生省登録　厚 2-15-29-2
昭和62年 3 月 9 日　登録

秘

第9次出産力調査

結婚と出産に関する全国調査

〔独身者票〕

昭和62年6月4日

厚生省人口問題研究所

〒100　東京都千代田区霞が関1－2－2

電　話　(03) 503－1711　内線　3660

都道府県名	保健所名	地区番号					単位区番号		世帯番号	

記入上のお願い

◎ この調査票は**18歳以上35歳未満の独身男女の方**に答えていただくためのものです。

◎ 回答のしかたは，あてはまる番号に○をつけるものと，必要なことがらを書きこむものがあります。

◎ 回答のしかたがわからないときは，調査員におたずね下さい。

問1 あなたの**出生年月**を記入し，**性別**の欄はあてはまる番号に○をつけて下さい。

出生年月	性別
昭和＿＿年＿＿月	1. 男　2. 女

問2 あなたが**最後に卒業した（あるいは在学中の）学校**は下のどれですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 中学校
2. 男女共学の高校
3. 男女別学の高校
4. 専修学校（高卒後）
5. 短大，高専
6. 女子大学（以上）
7. 共学の大学（以上）
8. その他（　　）

問3 あなたの**現在の職業**は下のどれですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 自家営業（家族従業者を含む）
2. 勤め人（専門的，管理的な仕事）
3. 勤め人（事務，販売，サービスなどの仕事）
4. 勤め人（工場などの現場労働）
5. 臨時雇い（パートなど）
6. 無職・家事手伝い
7. 学生
8. その他（　　）

問4 **〔問3で1～4に○をつけた方におたずねします〕**
あなたの勤め先または家業の**従業員数**は会社全体で何人ぐらいですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 29人以下
2. 30～99人
3. 100～499人
4. 500～999人
5. 1000人以上
6. 官公庁，公団など

問5 あなたは残業や休日出勤なども含めて，1週間に平均して**何時間ぐらい働きますか。**あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 35時間未満
2. 35時間以上　40時間未満
3. 40時間以上　45時間未満
4. 45時間以上　50時間未満
5. 50時間以上　55時間未満
6. 55時間以上　60時間未満
7. 60時間以上

問6 あなたの**お父様が最後に卒業された学校**は下のどれにあたりますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 新制中学校，旧制高小，旧制小学校
2. 新制高校，旧制中学校，師範学校など
3. 大学，高専，旧制高校，高等師範など以上

問7 あなたの**お父様の職業**は下のどれにあたりますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。定年退職または死亡されている場合には在職中の主な職業を選んで下さい。

1. 主として農林漁業
2. 農林漁業以外の自家営業
3. 勤め人（管理，事務，販売などの仕事）
4. 勤め人（工場などの現場労働）
5. その他（臨時，日雇い，無職など）

問8 あなたは**現在（ご両）親と一緒に暮らしていますか。**あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 一緒に暮らしている
2. 別れて暮らしている
3. その他（　　）

問9 **〔問8で2に○をつけた方におたずねします〕**
あなたの**（ご両）親が住んでおられる所**は下のどちらでしょうか。あてはまる番号に○をつけて下さい。また，その都道府県名を記入して下さい。

1. 市街地
2. 農山村，漁村

都道府県名
（　　）

問10 あなたの**兄弟姉妹の数**を（　）内に記入して下さい（亡くなられた方は含めません）。いらっしゃらない場合にはそれぞれの（　）内に**0**を記入して下さい

兄（　）人	弟（　）人	姉（　）人	妹（　）人

問11 あなたはこれまでに**結婚（届け出をしたもの）**をしたことがありますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. な　い
2. あ　る（離婚した）
3. あ　る（死別した）

問12 **〔問11で2または3に○をつけた方におたずねします〕**
あなたの**結婚の年月**と**離婚ないし死別された年月**，これまでに持った**子供数**を下の欄に記入して下さい。

結婚年月	離婚または死別の年月	子供数
昭和＿＿年＿＿月	昭和＿＿年＿＿月	（　）人

問13 あなたはこれまでに**同棲の経験**（特定の異性と結婚の届け出なしで一緒に生活したこと）がありますか。また現在はどうですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. ない
2. 以前はあるが現在はしていない
3. 現在している

問14 **〔問13で2または3に○をつけた方におたずねします〕**
同棲した通算の期間とこれまでに持った子供数をそれぞれ下の回答欄に記入して下さい。

同棲の通算期間	子供数
＿＿年＿＿カ月ぐらい	（　）人

問15 あなたはこれまでに**異性と性交渉**を持ったことがありますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. あ　る
2. な　い

問16 あなたは**避妊**（受胎調節とか家族計画ともいいます）についてどの程度知っていますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 全然聞いたことがない
2. 言葉は聞いたことはあるがよくわからない
3. 具体的にいくつかの方法を知っている

問17〔**問16で3に○をつけた方におたずねします**〕
あなたは**避妊についての知識**をどこから得ましたか。あてはまる番号にいくつでも○をつけて下さい。

1. 両親
2. きょうだい
3. 同性の友人
4. 異性の友人
5. 学校の授業
6. 雑誌，新聞
7. 医学書
8. テレビ，ラジオ，映画
9. その他（　　）

問18 今のあなたにとって，**結婚することには何か利点がある**と思いますか。下の左側のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また，1に○をつけた方は右側のワクの中から具体的な利点を二つまで選んで下の回答欄に番号を記入して下さい。

どちらかの番号に○をつける

今のあなたにとって結婚することは

1. 利点があると思う → 下の回答欄に番号を記入する
2. 利点はないと思う

1. 経済的に余裕が持てる
2. 社会的信用を得たり，周囲と対等になれる
3. 精神的な安らぎの場が得られる
4. 現在愛情を感じている人と暮らせる
5. 自分の子供や家族を持てる
6. 性的な充足が得られる
7. 生活上便利になる
8. 親から独立できる
9. 親を安心させたり周囲の期待に応えられる
10. その他（　　）

回答欄	最大の利点	第二の利点

問19 それでは逆に今のあなたにとって，**独身生活には結婚生活には無い利点がある**と思いますか。下の左側のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また，1に○をつけた方は右側のワクの中から，具体的な利点を二つまで選んで下の回答欄に番号を記入して下さい。

どちらかの番号に○をつける

今のあなたにとって独身生活は

1. 利点があると思う → 下の回答欄に番号を記入する
2. 利点はないと思う

1. 行動や生き方が自由
2. 異性との交際が自由
3. 金銭的に裕福
4. 住宅や環境の選択の幅が広い
5. 家族を養う責任がなく，気楽
6. 友人などとの広い人間関係が保ちやすい
7. 職業を持ち，社会とのつながりが保てる
8. 現在の家族とのつながりが保てる
9. その他（　　）

回答欄	最大の利点	第二の利点

問20 下欄に**女性の生き方**のタイプがいくつか示してあります。
〔**女性の方へ**〕 (1) これまでを振り返った上で，あなたの人生はどのようなタイプになりそうですか。
(2) 現実の人生と切りはなして，あなたの理想とする人生はどのようなタイプですか。
〔**男性の方へ**〕 女性にはどのようなタイプの人生をおくってほしいと思いますか。
それぞれについて，最も近いと思われるタイプの番号を下の回答欄に記入して下さい。

下の回答欄に番号を記入する

1. 結婚し子供を持つが，仕事も一生続ける
2. 結婚し出産まで仕事を続け，いったん退職して子育て後に再び仕事を持つ
3. 結婚し出産まで仕事を続け，出産後は仕事を持たない
4. 結婚まで仕事を続け，いったん退職して子育て後に再び仕事を持つ
5. 結婚まで仕事を続け，子供を持つが，結婚後はずっと仕事を持たない
6. 結婚するが子供は持たず，仕事を一生続ける
7. 結婚せず，仕事を一生続ける
8. その他（　　）

女性回答欄	(1) 実際になりそうな人生	(2) 理想とする人生

男性回答欄	女性に望む人生

問21 あなたは，次のA・B2つの意見に賛成ですか反対ですか。それぞれについて，あてはまる番号に○をつけて下さい。

A.「**人生においては，運とか偶然が重要な役割を演じている。**」

1. どちらかといえば賛成　2. どちらかといえば反対

B.「**人はいかにがんばって努力しても，運が悪い時には失敗する。**」

1. どちらかといえば賛成　2. どちらかといえば反対

問22 あなたが普段から顔見知りの人達の中で**客観的に結婚対象となる独身の異性**はおよそ何人ぐらいいるでしょうか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 0人
2. 1～2人
3. 3～4人
4. 5～6人
5. 7～9人
6. 10人以上

問23 あなたは現在，**交際している異性**がいますか。あてはまる番号に○をつけて下さい（婚約者がいる方は結婚予定の年月もお答え下さい）。

1. 交際している異性はいない → **問24へ**
2. 友人として交際している異性がいる
3. 恋人として交際している異性がいる → **問25へ**
4. 婚約者がいる（結婚予定は昭和＿＿年＿＿月頃）

問24〔**問23で1に○をつけた方におたずねします**〕
あなたは今**結婚を前提とした交際相手を探す**とすれば，主に次のどの方法によるでしょうか。あてはまる番号にひとつだけ○をつけて下さい。

1. 親や親せきを通じて紹介してもらう
2. 職場や仕事（学校）関係の知人を通じて紹介してもらう
3. 友人やきょうだいを通じて紹介してもらう
4. サークル活動など若い人の集まる活動，催しに参加する
5. 結婚相談所などの紹介機関を利用する
6. 街なか，旅先，レジャーなどの際に探す
7. 特に探す方法は思いつかない
8. その他（　　）

〔**問26に進んで下さい**〕

問25〔問23で2～4に○をつけた方におたずねします〕
その交際相手とは，**いつ頃どのようなきっかけで**知り合ったのですか（複数の交際相手がある場合は最も親しい人についてお答え下さい）。

知り合った年月	知り合ったきっかけ
昭和＿＿年＿＿月頃	1. 学校で 2. 職場や仕事の関係で 3. 幼なじみ，隣人関係 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動，習いごとで 5. 友人やきょうだいを通じて 6. 見合いで（親せき，上役などの紹介も含む） 7. 結婚相談所で 8. 街なかや旅先で 9. その他（　　）

問26 自分の一生を通じて考えた場合，あなたの**結婚に対するお考え**は，次のうちどちらですか。

1. いずれ結婚するつもり
2. 一生結婚するつもりはない

※ここからあとの質問は，問26で1に○をつけた方におたずねします。2に○をつけた方はここで終わりです。末尾の注意書きをごらん下さい。

問27 同じく自分の一生を通じて考えた場合，あなたの**結婚に対するお考え**は，次のうちではどちらですか。

1. ある程度の年齢までには結婚するつもり
2. 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない

問28 それでは今から**一年以内の結婚**に関してはどのようにお考えですか。

1. 一年以内に結婚したい
2. 理想的な相手が見つかれば結婚してもよい
3. まだ結婚するつもりはない

問29〔問28で1または2に○をつけた方におたずねします〕
適当な人が現れたら**結婚してもよい**と思い始めたのは，何歳ぐらいのときからですか。**次の**（　）内に年齢を記入して下さい。

（　　）歳ぐらいから

問30 あなたは**何歳ぐらいのときに何歳ぐらいの相手と結婚したい**と思いますか。希望する年齢を次の（　）内に記入して下さい。

自分（　　）歳ぐらいのときに
相手（　　）歳ぐらいの人と結婚したい

問31 あなたは**どのような形の結婚**を望んでいますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

1. 恋愛結婚をしたい
2. 見合結婚をしたい
3. どちらでもかまわない

問32 現在交際している人と（あるいは理想的な相手がみつかった場合）一年以内に結婚するとしたら，なにか**障害になること**があると思いますか。下の左側のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また，1に○をつけた方は右側のワクの中から，具体的に障害になりそうなことを二つまで選んで下の回答欄に番号を記入して下さい。

どちらかの番号に○をつける

一年以内に結婚するとしたら
1. 障害になることがあると思う
2. 障害になることはないと思う

→ 下の回答欄に番号を記入する

1. 結婚生活のための住居
2. 結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）
3. 親の承諾
4. 親との同居や扶養
5. 学校や学業上の問題
6. 職場や仕事上の問題
7. 年齢上のこと
8. 健康上のこと
9. その他（　　）

回答欄	最大の障害	第二の障害

問33 結婚後の**（ご両）親との同居**についておたずねします。
(1) 結婚後自分の親との同居はどうしますか。

1. 結婚直後から同居しようと思う
2. 結婚後しばらくしたら同居しようと思う
3. 親が年をとったら同居しようと思う
4. 同居はしないと思う
5. その他（　　）

(2) あなたの（ご両）親はあなたの結婚後，同居することを望むと思いますか。

1. 強く望むと思う
2. 望むが事情によってはあきらめると思う
3. 望まないと思う
4. その他（　　）

(3) 相手の親との同居を望まれたらどうしますか。

1. 結婚直後からでも同居しようと思う
2. 結婚後しばらくしたら同居しようと思う
3. 相手の親が年をとったら同居しようと思う
4. 同居はしたくない
5. その他（　　）

問34 **結婚後の子供**のことについておたずねします。
(1) 子供は何人くらいほしいですか。

0. 子供はいらない
1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上（　　）人

(2)〔**前問で1～5に○をつけた方におたずねします**〕
子供の男女の組み合わせについても希望がありますか。あてはまる番号に○をつけ，希望のある方は男の子，女の子の数を（　）内に記入して下さい。

1. 希望あり
   - 男の子（　　）人
   - 女の子（　　）人
2. とくに希望はない

ご協力誠にありがとうございました。ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ，

ノリづけしたうえで調査員にお渡し下さい。

付属資料

2．主要結果表

目　　次

(1) 男女別単純集計結果表……109

(2) クロス集計主要結果表……130

1. 男女年齢4区分別、生涯の結婚意思の有無別、独身者数……130
2. 男女年齢4区分別、学歴別、生涯の結婚意思の有無別、独身者数……131
3. 男女年齢4区分別、職業別、生涯の結婚意思の有無別、独身者数……132
4. 男女年齢4区分別、居住地DID別、生涯の結婚意思の有無別、独身者数……133
5. 男女年齢4区分別、結婚志向の内容別、独身者数……133
6. 男女年齢4区分別、学歴別、結婚志向の内容別、独身者数……134
7. 男女年齢4区分別、職業別、結婚志向の内容別、独身者数……135
8. 男女年齢4区分別、居住地DID別、結婚志向の内容別、独身者数……136
9. 男女年齢4区分別、一年以内の結婚意思別、独身者数……136
10. 男女年齢4区分別、学歴別、一年以内の結婚意思別、独身者数……137
11. 男女年齢4区分別、職業別、一年以内の結婚意思別、独身者数……139
12. 男女年齢4区分別、居住地DID別、一年以内の結婚意思別、独身者数……141
13. 男女年齢4区分別、結婚の最大の利点別、独身者数……143
14. 男女年齢4区分別、独身生活の最大の利点別、独身者数……143
15. 男女年齢4区分別、結婚の最大の障害別、独身者数……143
16. 男女年齢4区分別、交際相手の有無別、独身者数……143
17. 男女年齢4区分別、学歴別、交際相手の有無別、独身者数……144
18. 男女年齢4区分別、職業別、交際相手の有無別、独身者数……146
19. 男女年齢4区分別、居住地DID別、交際相手の有無別、独身者数……148
20. 男女年齢4区分別、知り合いの契機別、独身者数……150
21. 男女年齢4区分別、交際相手求める場別、独身者数……150
22. 男女年齢4区分別、異性知り合い人数別、独身者数……150
23. 男女年齢4区分別、希望結婚形態別、独身者数……150
24. 男女年齢4区分別、学歴別、希望結婚形態別、独身者数……151
25. 男女年齢4区分別、職業別、希望結婚形態別、独身者数……153

26. 男女年齢4区分別、居住地DID別、希望結婚形態別、独身者数……155
27. 男女年齢6区分別、希望結婚年齢別、独身者数および平均希望結婚年齢……157
28. 男女年齢6区分別、希望結婚年齢差別、独身者数および平均希望結婚年齢差……157
29. 男女年齢2区分別、結婚志向の内容別、希望結婚年齢別、独身者数および
平均希望結婚年齢……158
30. 男女年齢2区分別、学歴別、希望結婚年齢別、独身者数および平均希望結婚年齢……159
31. 男女年齢2区分別、職業別、希望結婚年齢別、独身者数および平均希望結婚年齢……160
32. 男女年齢2区分別、居住地DID別、希望結婚年齢別、独身者数および平均希望結婚年齢·161
33. 男女年齢4区分別、親との同居意思別、独身者数……162
34. 男女年齢4区分別、学歴別、親との同居意思別、独身者数……163
35. 男女年齢4区分別、職業別、親との同居意思別、独身者数……165
36. 男女年齢4区分別、居住地DID別、親との同居意思別、独身者数……167
37. 男女年齢4区分別、親の同居意思別、独身者数……169
38. 男女年齢4区分別、学歴別、親の同居意思別、独身者数……170
39. 男女年齢4区分別、職業別、親の同居意思別、独身者数……172
40. 男女年齢4区分別、居住地DID別、親の同居意思別、独身者数……174
41. 男女年齢4区分別、相手の親との同居意思別、独身者数……176
42. 男女年齢4区分別、学歴別、相手の親との同居意思別、独身者数……177
43. 男女年齢4区分別、職業別、相手の親との同居意思別、独身者数……179
44. 男女年齢4区分別、居住地DID別、相手の親との同居意思別、独身者数……181
45. 男女年齢4区分別、同棲経験の有無別、独身者数……183
46. 男女年齢4区分別、性体験の有無別、独身者数……183
47. 男女年齢4区分別、学歴別、性体験の有無別、独身者数……184
48. 男女年齢4区分別、職業別、性体験の有無別、独身者数……185
49. 男女年齢4区分別、居住地DID別、性体験の有無別、独身者数……186
50. 男女年齢4区分別、希望子供数別、独身者数および平均希望子供数……187
51. 男女年齢4区分別、性別選好の有無別、独身者数……187
52. 男女年齢4区分別、希望男女児組み合わせ別、独身者数……187
53. 男女年齢4区分別、避妊知識の有無別、独身者数……188
54. 男女年齢4区分別、避妊知識の取得経路別、独身者数……188

(1) 男女別単純集計結果表

第9次出産力調査（独身者票）の主な男女別単純集計結果表（全サンプルについて）

【問1】 あなたの**出生年月**を記入し、性別の欄はあてはまる番号に○をつけて下さい。

出生年

	男		女	
昭和30年以前	188	(5.6%)	85	(3.2%)
昭和30～34年	603	(17.8%)	295	(10.9%)
昭和35～39年	1,192	(35.3%)	943	(35.3%)
昭和40～44年	1,396	(41.3%)	1,372	(50.9%)
計	3,379		2,695	

性別

男	3,379	(55.6%)
女	2,695	(44.4%)
計	6,074	

【問2】 あなたが**最後に卒業した（あるいは在学中の）学校**は下のどれですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

学歴	男		女	
中学校	255	(7.5%)	106	(3.9%)
男女共学の高校	990	(29.3%)	738	(27.4%)
男女別学の高校	469	(13.9%)	415	(15.4%)
専修学校（高卒後）	297	(8.8%)	392	(14.5%)
短大・高専	113	(3.3%)	613	(22.8%)
女子大学（以上）	0	－	135	(5.0%)
共学の大学（以上）	1,162	(34.4%)	262	(9.7%)
その他	28	(0.8%)	11	(0.4%)
不詳	65	(1.9%)	21	(0.8%)
計	3,379		2,695	

【問３】 あなたの**現在の職業**は下のどれですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

現在の職業	男		女	
自家営業（家族従業を含む）	249	(7.4%)	68	(2.5%)
勤め人（専門的、管理的な仕事）	589	(17.4%)	473	(17.6%)
勤め人（事務、販売、サービスなど）	891	(26.4%)	1,149	(42.6%)
勤め人（工場などの現場労働）	638	(18.9%)	147	(5.5%)
臨時雇い（パートなど）	71	(2.1%)	111	(4.1%)
無職・家事手伝い	93	(2.8%)	195	(7.2%)
学生	789	(23.4%)	518	(19.2%)
その他	10	(0.3%)	13	(0.5%)
不詳	49	(1.5%)	21	(0.8%)
計	3,379		2,695	

【問４】 〔**問３で１～４に○をつけた方におたずねします**〕

あなたの勤め先または家業の**従業員数**は会社全体で何人ぐらいですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

勤め先規模	男		女	
29人以下	728	(30.8%)	493	(26.8%)
30～99人	390	(16.5%)	310	(16.9%)
100～499人	461	(19.5%)	391	(21.3%)
500～999人	143	(6.0%)	155	(8.4%)
1000人以上	406	(17.2%)	320	(17.4%)
官公庁、公団など	119	(5.0%)	80	(4.4%)
不詳	120	(5.1%)	88	(4.8%)
計	3,379		2,695	

【問5】 あなたは残業や休日出勤なども含めて、1週間に平均して**何時間ぐらい働きますか。**あてはまる番号に○をつけて下さい。

労働時間	男		女	
35時間未満	297	(8.8%)	236	(8.8%)
35時間以上40時間未満	137	(4.1%)	201	(7.5%)
40時間以上45時間未満	344	(10.2%)	480	(17.8%)
45時間以上50時間未満	517	(15.3%)	525	(19.5%)
50時間以上55時間未満	432	(12.8%)	260	(9.6%)
55時間以上60時間未満	301	(8.9%)	163	(6.0%)
60時間以上	472	(14.0%)	114	(4.2%)
不詳	879	(26.0%)	716	(26.6%)
計	3,379		2,695	

【問6】 あなたの**お父様が最後に卒業された学校**は下のどれにあたりますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

父親の学歴	男		女	
新制中学校、旧制高小、旧制小学校	1,474	(43.6%)	1,046	(38.8%)
新制高校、旧制中学校、	1,137	(33.6%)	950	(35.3%)
大学、高専、旧制高校、高等師範など以上	588	(17.4%)	543	(20.1%)
不詳	180	(5.3%)	156	(5.8%)
計	3,379		2,695	

【問7】 あなたの**お父様の職業**は下のどれにあたりますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。
定年退職または死亡されている場合には在職中の主な職業を選んで下さい。

父親の職業	男		女	
主として農林漁業	416	(12.3%)	266	(9.9%)
農林漁業以外の自家営業	681	(20.2%)	549	(20.4%)
勤め人（管理、事務、販売などの）	1,229	(36.4%)	1,049	(38.9%)
勤め人（工場などの現場労働）	706	(20.9%)	577	(21.4%)
その他（臨時、日雇い、無職など）	238	(7.0%)	166	(6.2%)
不詳	109	(3.2%)	88	(3.3%)
計	3,379		2,695	

【問8】 あなたは**現在（ご両）親と一緒に暮らしていますか。**あてはまる番号に○をつけて下さい。

同別居	男		女	
一緒に暮らしている	2,364	(70.0%)	2,081	(77.2%)
別れて暮らしている	982	(29.1%)	591	(21.9%)
その他	15	(0.4%)	7	(0.3%)
不詳	18	(0.5%)	16	(0.6%)
計	3,379		2,695	

【問9】 〔**問8で2に○をつけた方におたずねします**〕

あなたの（**ご両**）**親が住んでおられる所**は下のどちらでしょうか。あてはまる番号に○をつけて下さい。また、その都道府県名を記入して下さい。

両親の居住地	男		女	
市街地	635	(64.7%)	359	(60.7%)
農山村、漁村	269	(27.4%)	191	(32.3%)
不詳	78	(7.9%)	41	(6.9%)
計	982		591	

【問10】 あなたの**兄弟姉妹の数**を（ ）内に記入して下さい（亡くなられた方は含めません）。いらっしゃらない場合にはそれぞれの（ ）内に0を記入して下さい。

兄の数	男		女	
0人	2,289	(67.7%)	1,823	(67.6%)
1人	851	(25.2%)	703	(26.1%)
2人	157	(4.6%)	109	(4.0%)
3人	36	(1.1%)	23	(0.9%)
4人以上	9	(0.3%)	7	(0.2%)
不詳	37	(1.1%)	30	(1.1%)
計	3,379		2,695	

弟の数	男		女	
0人	2,226	(65.9%)	1,758	(65.2%)
1人	950	(28.1%)	784	(29.1%)
2人	146	(4.3%)	114	(4.2%)
3人	20	(0.6%)	9	(0.3%)
4人以上	0	−	0	−
不詳	37	(1.1%)	30	(1.1%)
計	3,379		2,695	

姉の数	男		女	
0人	2,204	(65.2%)	1,845	(68.5%)
1人	871	(25.8%)	651	(24.2%)
2人	206	(6.1%)	142	(5.3%)
3人	44	(1.3%)	21	(0.8%)
4人以上	17	(0.4%)	6	(0.2%)
不詳	37	(1.1%)	30	(1.1%)
計	3,379		2,695	

妹の数	男		女	
0人	2,298	(68.0%)	1,828	(67.8%)
1人	906	(26.8%)	668	(24.8%)
2人	125	(3.7%)	144	(5.3%)
3人	13	(0.4%)	20	(0.7%)
4人以上	0	−	5	(0.2%)
不詳	37	(1.1%)	30	(1.1%)
計	3,379		2,695	

【問11】 あなたはこれまでに**結婚（届け出をしたもの）**をしたことがありますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

結婚の有無	男		女	
ない	3,299	(97.6%)	2,605	(96.7%)
ある（離婚した）	41	(1.2%)	64	(2.4%)
ある（死別した）	1	(0.0%)	5	(0.2%)
不詳	38	(1.1%)	21	(0.8%)
計	3,379		2,695	

【問12】〔問11で2または3に○をつけた方におたずねします〕

あなたの**結婚の年月と離婚ないし死別された年月**、これまでに持った**子供数**を下の欄に記入して下さい。

結婚年	男		女	
昭和45～49年	1	(2.4%)	7	(10.1%)
昭和50～54年	9	(21.4%)	14	(20.3%)
昭和55～59年	21	(50.0%)	36	(52.2%)
昭和60年以降	5	(11.9%)	8	(11.6%)
不詳	6	(14.3%)	4	(5.8%)
計	42		69	

離婚年	男		女	
昭和50～54年	1	(2.4%)	5	(7.2%)
昭和55～59年	15	(35.7%)	20	(29.0%)
昭和60年以降	18	(42.9%)	36	(52.2%)
不詳	8	(19.0%)	8	(11.6%)
計	42		69	

子供数	男		女	
0人	17	(40.5%)	27	(39.1%)
1人	15	(35.7%)	24	(34.8%)
2人	5	(11.9%)	10	(14.5%)
3人	0	−	5	(7.2%)
4人以上	0	−	0	−
不詳	5	(11.9%)	3	(4.3%)
計	42		69	

【問13】 あなたはこれまでに**同棲の経験**（特定の異性と結婚の届け出なしで一緒に生活したこと）がありますか。また現在はどうですか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

同棲経験	男		女	
ない	3,155	(93.4%)	2,547	(94.5%)
以前はあるが現在はしていない	91	(2.7%)	65	(2.4%)
現在している	33	(1.0%)	22	(0.8%)
不詳	100	(3.0%)	61	(2.3%)
計	3,379		2,695	

【問14】 〔**問13で2または3に○をつけた方におたずねします**〕

同棲した通算の期間とこれまでに持った子供数をそれぞれ下の回答欄に記入して下さい。

同棲期間	男		女	
1年未満	43	(34.7%)	32	(36.8%)
1年以上2年未満	32	(25.8%)	21	(24.1%)
2年以上3年未満	21	(16.9%)	12	(13.8%)
3年以上	17	(13.7%)	15	(17.1%)
不詳	11	(8.9%)	7	(8.0%)
計	124		87	

子供数	男		女	
0人	94	(75.8%)	68	(78.2%)
1人	4	(3.2%)	1	(1.1%)
2人	2	(1.6%)	1	(1.1%)
3人	0	−	2	(2.3%)
4人以上	1	(0.8%)	0	−
不詳	23	(18.5%)	15	(17.2%)
計	124		87	

【問15】 あなたはこれまでに**異性と性交渉**を持ったことがありますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

性体験	男		女	
ある	1,788	(52.9%)	851	(31.6%)
ない	1,439	(42.6%)	1,714	(63.6%)
不詳	152	(4.5%)	130	(4.8%)
計	3,379		2,695	

【問16】 あなたは**避妊**（受胎調節とか家族計画ともいいます）についてどの程度知っていますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

避妊知識	男		女	
全然聞いたことがない	109	(3.2%)	45	(1.7%)
言葉は聞いたことはあるがよくわからない	624	(18.5%)	634	(23.5%)
具体的にはいくつかの方法を知っている	2,534	(75.0%)	1,946	(72.2%)
不詳	112	(3.3%)	70	(2.6%)
計	3,379		2,695	

【問17】〔**問16で3に○をつけた方におたずねします**〕

あなたは**避妊についての知識**をどこから得ましたか。あてはまる番号にいくつでも○をつけて下さい。

避妊知識入手経路	男		女	
両親	46	(1.8%)	92	(4.7%)
兄弟	38	(1.5%)	56	(2.9%)
同性の友人	1,593	(62.9%)	1,099	(56.5%)
異性の友人	418	(16.5%)	308	(15.8%)
学校の授業	848	(33.5%)	1,136	(58.4%)
雑誌、新聞	1,816	(71.7%)	1,295	(66.5%)
医学書	415	(16.4%)	430	(22.1%)
テレビ、ラジオ、映画	867	(34.2%)	489	(25.1%)
その他	37	(1.5%)	16	(0.8%)
不詳	7	(0.3%)	9	(0.5%)
分母	2,534		1,946	

【問18】 今のあなたにとって，**結婚することには何か利点がある**と思いますか。下の左側のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また、1に○をつけた方は右側のワクの中から具体的な利点を二つまで選んで下の回答欄に番号を記入して下さい。

結婚の利点	男		女	
利点あり	2,323	(68.7%)	1,901	(70.5%)
利点なし	849	(25.1%)	660	(24.5%)
不詳	207	(6.1%)	134	(5.0%)
計	3,379		2,695	

最大利点	男		女	
経済的に余裕が持てる	78	(3.4%)	115	(6.0%)
社会的信用を得たり、周囲と対等になれる	426	(18.3%)	143	(7.5%)
精神的な安らぎの場が得られる	790	(34.0%)	536	(28.2%)
現在愛情を感じている人と暮らせる	330	(14.2%)	421	(22.1%)
自分の子供や家族を持てる	293	(12.6%)	414	(21.8%)
性的な充足が得られる	35	(1.5%)	1	(0.1%)
生活上便利になる	97	(4.2%)	9	(0.5%)
親から独立できる	34	(1.5%)	53	(2.8%)
親を安心させたり周囲の期待に応えられる	210	(9.0%)	187	(9.8%)
その他	6	(0.3%)	3	(0.2%)
不詳	24	(1.0%)	19	(1.0%)
計	2,323		1,901	

第2利点	男		女	
経済的に余裕が持てる	34	(1.6%)	84	(4.8%)
社会的信用を得たり、周囲と対等になれる	312	(14.7%)	147	(8.5%)
精神的な安らぎの場が得られる	373	(17.5%)	319	(18.4%)
現在愛情を感じている人と暮らせる	254	(11.9%)	197	(11.4%)
自分の子供や家族を持てる	373	(17.5%)	474	(27.4%)
性的な充足が得られる	68	(3.2%)	13	(0.8%)
生活上便利になる	197	(9.3%)	22	(1.3%)
親から独立できる	85	(4.0%)	122	(7.0%)
親を安心させたり周囲の期待に応えられる	402	(18.9%)	333	(19.2%)
その他	4	(0.2%)	3	(0.2%)
不詳	24	(1.1%)	19	(1.1%)
計	2,126		1,733	

【問19】 それでは逆に今のあなたにとって，**独身生活には結婚生活には無い利点がある**と思いますか。下の左側のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また、1に○をつけた方は右側のワクの中から，具体的な利点を二つまで選んで下の回答欄に番号を記入して下さい。

独身利点	男		女	
利点あり	2,777	(82.2%)	2,408	(89.4%)
利点なし	370	(10.9%)	145	(5.4%)
不詳	232	(6.9%)	142	(5.3%)
計	3,379		2,695	

最大の利点	男		女	
行動や生き方が自由	1,785	(64.3%)	1,481	(61.5%)
異性との交際が自由	105	(3.8%)	54	(2.2%)
金銭的に裕福	271	(9.8%)	150	(6.2%)
住宅や環境の選択の幅が広い	29	(1.0%)	19	(0.8%)
家族を養う責任がなく、気楽	228	(8.2%)	115	(4.8%)
友人などとの広い人間関係が保てる	222	(8.0%)	350	(14.5%)
職業を持ち、社会とのつながりが保てる	48	(1.7%)	145	(6.0%)
現在の家族とのつながりが保てる	26	(0.9%)	57	(2.4%)
その他	18	(0.6%)	10	(0.4%)
不詳	45	(1.6%)	27	(1.1%)
計	2,777		2,408	

第2の利点	男		女	
行動や生き方が自由	386	(15.2%)	368	(16.3%)
異性との交際が自由	256	(10.1%)	138	(6.1%)
金銭的に裕福	452	(17.9%)	268	(11.9%)
住宅や環境の選択の幅が広い	126	(5.0%)	69	(3.1%)
家族を養う責任がなく、気楽	561	(22.2%)	312	(13.9%)
友人などとの広い人間関係が保てる	559	(22.1%)	676	(30.0%)
職業を持ち、社会とのつながりが保てる	74	(2.9%)	244	(10.8%)
現在の家族とのつながりが保てる	66	(2.6%)	137	(6.1%)
その他	7	(0.3%)	12	(0.5%)
不詳	45	(1.8%)	27	(1.2%)
計	2,532		2,251	

【問20】 下欄に**女性の生き方**のタイプがいくつか示してあります。

〔**女性の方へ**〕 (1) これまでを振り返った上で、あなたの人生はどのようなタイプになりそうですか。

(2) 現実の人生と切りはなして、あなたの理想とする人生はどのようなタイプですか。

〔**男性の方へ**〕 女性にはどのようなタイプの人生をおくってほしいと思いますか。

それぞれについて，最も近いと思われるタイプの番号を下の回答欄に記入して下さい。

予定の人生コース（女）

結婚し子供を持つが、仕事も一生続ける	409	(15.2%)
結婚し出産まで仕事を続け、いったん退職し子育て後に再び仕事を持つ	673	(25.0%)
結婚して出産まで仕事を続け、出産後は仕事を持たない	288	(10.7%)
結婚まで仕事を続け、いったん退職して子育て後に再び仕事を持つ	446	(16.5%)
結婚まで仕事を続け、子供を持つが、結婚後はずっと仕事を持たない	357	(13.2%)
結婚するが子供は持たず、仕事を一生続ける	39	(1.4%)
結婚せず、仕事を一生続ける	197	(7.3%)
その他	39	(1.4%)
不詳	247	(9.2%)
計	2,695	

理想の人生コース（女）

結婚し子供を持つが、仕事も一生続ける	491	(18.2%)
結婚し出産まで仕事を続け、いったん退職し子育て後に再び仕事を持つ	457	(17.0%)
結婚して出産まで仕事を続け、出産後は仕事を持たない	288	(10.7%)
結婚まで仕事を続け、いったん退職して子育て後に再び仕事を持つ	377	(14.0%)
結婚まで仕事を続け、子供を持つが、結婚後はずっと仕事を持たない	602	(22.3%)
結婚するが子供は持たず、仕事を一生続ける	73	(2.7%)
結婚せず、仕事を一生続ける	101	(3.7%)
その他	34	(1.3%)
不詳	272	(10.1%)
計	2,695	

男の望む女の人生コース

結婚し子供を持つが、仕事も一生続ける	351	(10.4%)
結婚し出産まで仕事を続け、いったん退職し子育て後に再び仕事を持つ	728	(21.5%)
結婚して出産まで仕事を続け、出産後は仕事を持たない	561	(16.6%)
結婚まで仕事を続け、いったん退職して子育て後に再び仕事を持つ	549	(16.2%)
結婚まで仕事を続け、子供を持つが、結婚後はずっと仕事を持たない	718	(21.2%)
結婚するが子供は持たず、仕事を一生続ける	23	(0.7%)
結婚せず、仕事を一生続ける	29	(0.9%)
その他	102	(3.0%)
不詳	318	(9.4%)
計	3,379	

【問21】 あなたは、次のA・B２つの意見に賛成ですか反対ですか。それぞれについて、あてはまる番号に○をつけて下さい。

A.「人生においては、運とか偶然が重要な役割を演じている。」

運命観1	男		女	
どちらかというと賛成	2,409	(71.3%)	1,992	(73.9%)
どちらかというと反対	714	(21.1%)	538	(20.0%)
不詳	256	(7.6%)	165	(6.1%)
計	3,379		2,695	

B.「人はいかにがんばって努力しても、運が悪い時には失敗する。」

運命観2	男		女	
どちらかというと賛成	2,120	(62.7%)	1,677	(62.2%)
どちらかというと反対	988	(29.2%)	833	(30.9%)
不詳	271	(8.0%)	185	(6.9%)
計	3,379		2,695	

【問22】 あなたが普段から顔見知りの人達の中で**客観的に結婚対象となる独身の異性**はおよそ何人ぐらいいるでしょうか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

結婚対象	男		女	
0人	967	(28.6%)	826	(30.6%)
1～2人	1,401	(41.5%)	1,272	(47.2%)
3～4人	494	(14.6%)	295	(10.9%)
5～6人	128	(3.8%)	65	(2.4%)
7～9人	22	(0.7%)	18	(0.7%)
10人以上	115	(3.4%)	37	(1.4%)
不詳	252	(7.5%)	182	(6.8%)
計	3,379		2,695	

【問23】 あなたは現在、**交際している異性**がいますか。あてはまる番号に○をつけて下さい（婚約者がいる方は結婚予定の年月もお答え下さい）。

交際異性の有無	男		女	
交際している異性なし	1,629	(48.2%)	1,066	(39.6%)
友人として交際している異性あり	787	(23.3%)	671	(24.9%)
恋人として交際している異性あり	656	(19.4%)	701	(26.0%)
婚約者がいる	103	(3.0%)	122	(4.5%)
不詳	204	(6.0%)	135	(5.0%)
計	3,379		2,695	

【問24】〔問23で1に○をつけた方におたずねします〕

あなたは今**結婚を前提とした交際相手を探す**とすれば、主に次のどの方法によるでしょうか。あてはまる番号にひとつだけ○をつけて下さい。

交際相手の探し方	男	女
親や親戚を通じて紹介してもらう	196（12.0%）	165（15.5%）
職場や仕事（学校）関係の友人を通じて紹介してもらう	286（17.6%）	171（16.0%）
友人や兄弟を通じて紹介してもらう	178（10.9%）	129（12.1%）
サークル活動など若い人の集まる活動、催しに参加する	161（ 9.9%）	107（10.0%）
結婚相談所などの紹介機関を利用する	22（ 1.4%）	11（ 1.0%）
術中、旅先、レジャーなどの際に探す	162（ 9.9%）	38（ 3.6%）
特に探す方法は思いつかない	496（30.4%）	364（34.1%）
その他	56（ 3.4%）	24（ 2.3%）
不詳	72（ 4.4%）	57（ 5.3%）
計	1,629	1,066

【問25】〔問23で2～4に○をつけた方におたずねします〕

その交際相手とは、**いつ頃どのようなきっかけで**知り合ったのですか（複数の交際相手がある場合は最も親しい人についてお答え下さい）。

知り合った年	男		女	
昭和40～44年	2	（ 0.2%）	1	（ 0.1%）
昭和45～49年	6	（ 0.4%）	8	（ 0.5%）
昭和50～54年	32	（ 2.1%）	65	（ 4.3%）
昭和55～59年	395	（25.6%）	430	（28.8%）
昭和60年以降	841	（54.4%）	793	（53.0%）
不詳	270	（17.5%）	197	（13.2%）
計	1,546		1,494	

知り合った月	男		女	
1月	68	(4.4%)	81	(5.4%)
2月	55	(3.6%)	72	(4.8%)
3月	87	(5.6%)	91	(6.1%)
4月	305	(19.7%)	283	(18.9%)
5月	157	(10.2%)	141	(9.4%)
6月	79	(5.1%)	92	(6.2%)
7月	69	(4.5%)	89	(6.0%)
8月	97	(6.3%)	102	(6.8%)
9月	77	(5.0%)	87	(5.8%)
10月	90	(5.8%)	88	(5.9%)
11月	63	(4.1%)	57	(3.8%)
12月	83	(5.4%)	81	(5.4%)
不詳	316	(20.4%)	230	(15.4%)
計	1,546		1,494	

知り合ったきっかけ	男	女
学校で	333 (21.5%)	315 (21.1%)
職場や仕事の関係で	460 (29.8%)	466 (31.2%)
幼なじみ、隣人関係	41 (2.7%)	35 (2.3%)
学校以外のサークル活動やクラブ活動、習い事で	151 (9.8%)	133 (8.9%)
友人や兄弟を通じて	248 (16.0%)	292 (19.5%)
見合いで（親戚、上役などの紹介も含む）	22 (1.4%)	32 (2.1%)
結婚相談所で	1 (0.1%)	2 (0.1%)
街中や旅先で	138 (8.9%)	102 (6.8%)
その他	30 (1.9%)	25 (1.7%)
不詳	122 (7.9%)	92 (6.2%)
計	1,546	1,494

【問26】 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの**結婚に対するお考え**は、次のうちどちらですか。

結婚意思	男		女	
いずれ結婚するつもり	3,087	(91.4%)	2,468	(91.6%)
一生結婚するつもりなし	157	(4.6%)	141	(5.2%)
不詳	135	(4.0%)	86	(3.2%)
計	3,379		2,695	

【問27】 同じく自分の一生を通じて考えた場合、あなたの**結婚に対するお考え**は、次のうちではどちらですか。

結婚に対する態度	男		女	
ある程度の年齢までには結婚する	1,855	(60.1%)	1,323	(53.6%)
理想的な相手が見つかるまで結婚しなくてよい	1,161	(37.6%)	1,111	(45.0%)
不詳	71	(2.3%)	34	(1.4%)
計	3,087		2,468	

【問28】 それでは今から**一年以内の結婚**に関してはどのようにお考えですか。

1年以内の結婚	男		女	
1年以内に結婚したい	337	(10.9%)	272	(11.0%)
理想的な相手が見つかれば結婚してもよい	930	(30.1%)	944	(38.2%)
まだ結婚するつもりはない	1,758	(56.9%)	1,216	(49.3%)
不詳	62	(2.0%)	36	(1.5%)
計	3,087		2,468	

【問29】〔問28で1または2に○をつけた方におたずねします〕

適当な人が現れたら**結婚してもよい**と思い始めたのは、何歳ぐらいのときからですか。次の(　)内に年齢を記入して下さい。

結婚意識年齢	男		女	
15～19歳	123	(9.8%)	221	(18.3%)
20～24歳	428	(33.8%)	636	(52.3%)
25～29歳	469	(36.9%)	216	(17.7%)
30～34歳	68	(5.5%)	18	(1.5%)
不　詳	179	(14.1%)	125	(10.3%)
計	1,267		1,216	

【問30】 あなたは**何歳ぐらいのときに何歳ぐらいの相手と結婚したい**と思いますか。希望する年齢を次の(　)内に記入して下さい。

自分の結婚希望年齢	男		女	
15～19歳	0	－	7	(0.3%)
20～24歳	218	(7.2%)	886	(35.8%)
25～29歳	1,590	(51.6%)	1,088	(44.0%)
30～34歳	740	(24.0%)	137	(5.5%)
35歳以上	104	(3.3%)	22	(0.9%)
不　詳	435	(14.1%)	328	(13.3%)
計	3,087		2,468	

相手の結婚希望年齢	男		女	
15～19歳	27	(0.9%)	0	－
20～24歳	1,469	(47.6%)	188	(7.5%)
25～29歳	1,143	(37.2%)	1,283	(52.0%)
30～34歳	66	(2.1%)	596	(24.2%)
35歳以上	5	(0.2%)	112	(4.4%)
不　詳	377	(12.2%)	32	(1.3%)
計	3,087		2,468	

【問31】 あなたは**どのような形の結婚**を望んでいますか。あてはまる番号に○をつけて下さい。

希望結婚形態	男		女	
恋愛結婚	1,696	(54.9%)	1,554	(63.0%)
見合い結婚	56	(1.8%)	40	(1.6%)
どちらでもよい	1,270	(41.1%)	842	(34.1%)
不詳	65	(2.1%)	32	(1.3%)
計	3,087		2,468	

【問32】 現在交際している人と（あるいは理想的な相手がみつかった場合）一年以内に結婚するとしたら、なにか**障害になること**があると思いますか。下の左側のワクのあてはまる番号に○をつけて下さい。また1に○をつけた方は右側ワクの中から、具体的に障害になりそうなことを二つまで選んで下の回答欄に番号を記入して下さい。

結婚の障害有無	男		女	
障害あり	2,067	(67.0%)	1,703	(69.0%)
障害なし	754	(24.4%)	603	(24.4%)
不詳	266	(8.6%)	162	(6.6%)
計	3,087		2,468	

最大の障害	男		女	
結婚生活のための住居	218	(10.5%)	109	(6.4%)
結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)	955	(46.2%)	617	(36.2%)
親の承諾	197	(9.5%)	360	(21.1%)
親との同居や扶養	151	(7.3%)	136	(8.0%)
学校や学業上の問題	244	(11.8%)	219	(12.9%)
職場や仕事上の問題	155	(7.5%)	124	(7.3%)
年齢上のこと	82	(4.0%)	52	(3.1%)
健康上のこと	27	(1.3%)	32	(1.9%)
その他	28	(1.4%)	44	(2.6%)
不詳	10	(0.5%)	10	(0.6%)
計	2,067		1,703	

第２の障害	男		女	
結婚生活のための住居	360	(19.7%)	187	(12.0%)
結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）	492	(26.9%)	410	(26.3%)
親の承諾	206	(11.2%)	269	(17.3%)
親との同居や扶養	209	(11.4%)	195	(12.5%)
学校や学業上の問題	150	(8.2%)	80	(5.1%)
職場や仕事上の問題	201	(11.0%)	207	(13.3%)
年齢上のこと	141	(7.7%)	124	(8.0%)
健康上のこと	40	(2.2%)	34	(2.2%)
その他	23	(1.3%)	40	(2.6%)
不詳	10	(0.5%)	10	(0.6%)
計	1,832		1,556	

【問33】 結婚後の（ご両）親との同居についておたずねします。

(1) 結婚後自分の親との同居はどうしますか。

(2) あなたの(ご両)親はあなたの結婚後、同居することを望むと思いますか。

(3) 相手の親との同居を望まれたらどうしますか。

結婚後の自分の親との同居	男		女	
結婚直後から同居しようと思う	682	(22.1%)	188	(7.6%)
結婚後しばらくしてから同居しようと思う	536	(17.4%)	238	(9.6%)
親が年をとったら同居しようと思う	705	(22.8%)	580	(23.5%)
同居はしないと思う	865	(28.0%)	1,239	(50.2%)
その他	173	(5.6%)	137	(5.6%)
不詳	126	(4.1%)	86	(3.5%)
計	3,087		2,468	

同居に対する親の意思	男		女	
強く望むと思う	797	(25.8%)	236	(9.6%)
望むが事情によっては諦めると思う	1,069	(34.6%)	676	(27.4%)
望まないと思う	958	(31.0%)	1,402	(56.8%)
その他	147	(4.8%)	79	(3.2%)
不詳	116	(3.8%)	75	(3.0%)
計	3,087		2.468	

相手の親に同居を望まれた場合	男		女	
結婚直後からでも同居しようと思う	284	(9.2%)	507	(20.5%)
結婚後しばらくしたら同居しようと思う	427	(13.8%)	443	(17.9%)
相手の親が年をとったら同居しようと思う	549	(17.8%)	518	(21.0%)
同居はしたくない	1,414	(45.8%)	831	(33.7%)
その他	226	(7.3%)	94	(3.8%)
不詳	187	(6.1%)	75	(3.0%)
計	3,087		2,468	

【問34】 結婚後の子供のことについておたずねします。

(1) 子供は何人くらいほしいですか。

(2) 〔**前問で1～5に○をつけた方におたずねします**〕

子供の男女の組み合わせについても希望がありますか。あてはまる番号に○をつけ、希望のある方は男の子、女の子の数を( )内に記入して下さい。

希望子供数	男		女	
0人	81	(2.6%)	89	(3.6%)
1人	129	(4.2%)	159	(6.4%)
2人	1,740	(56.4%)	1,392	(56.4%)
3人	934	(30.3%)	698	(28.3%)
4人以上	100	(3.2%)	79	(3.2%)
不詳	103	(3.3%)	51	(2.1%)
計	3,087		2,468	

希望男女組合せの有無	男		女	
希望あり	1,985	(68.4%)	1,748	(75.1%)
希望なし	858	(29.6%)	545	(23.4%)
不詳	60	(2.1%)	35	(1.5%)
計	2,903		2,328	

希望男子数	男		女	
0人	34	(1.7%)	107	(6.1%)
1人	1,274	(64.2%)	1,208	(69.1%)
2人	629	(31.7%)	409	(23.4%)
3人	34	(1.7%)	17	(1.0%)
4人以上	9	(0.6%)	4	(0.4%)
不詳	5	(0.3%)	3	(0.2%)
計	1,985		1,748	

希望女子数	男		女	
0人	119	(6.0%)	78	(4.5%)
1人	1,652	(83.2%)	1,348	(77.1%)
2人	188	(9.5%)	303	(17.3%)
3人	14	(0.7%)	14	(0.8%)
4人以上	7	(0.5%)	2	(0.2%)
不詳	5	(0.3%)	3	(0.2%)
計	1,985		1,748	

(2) クロス集計主要結果表

1．男女年齢4区分別、生涯の結婚意思の有無別、独身者数

(1)男 子

年齢＼生涯の結婚意思	合計	いずれ結婚するつもり	一生結婚しないつもり	不詳
合計	3299	3027	150	122
18～19歳	601	541	34	26
20～24歳	1464	1355	53	56
25～29歳	836	785	30	21
30～34歳	398	346	33	19

(2)女 子

年齢＼生涯の結婚意思	合計	いずれ結婚するつもり	一生結婚しないつもり	不詳
合計	2605	2420	120	65
18～19歳	643	601	30	12
20～24歳	1337	1271	37	29
25～29歳	465	427	26	12
30～34歳	160	121	27	12

2．男女年齢4区分別、学歴別、生涯の結婚意思の有無別、独身者数

年齢・学歴 ＼ 生涯の結婚意思	男子 合計	男子 いずれ結婚するつもり	男子 一生結婚しないつもり	男子 不詳	女子 合計	女子 いずれ結婚するつもり	女子 一生結婚しないつもり	女子 不詳
合計	3299	3027	150	122	2605	2420	120	65
中学校	242	211	16	15	92	78	8	6
高校（共学）	965	890	37	38	720	673	29	18
高校（別学）	459	411	22	26	392	360	18	14
高専・短大	292	277	8	7	381	354	18	9
大学	113	108	4	1	599	561	29	9
その他	1141	1055	57	29	389	367	14	8
不詳	68	58	5	5	20	16	3	1
18～19歳 合計	19	17	1	1	12	11	1	-
18～19歳 中学校	601	541	34	26	643	601	30	12
18～19歳 高校（共学）	40	37	1	2	32	29	2	1
18～19歳 高校（別学）	212	191	12	9	219	210	6	3
18～19歳 高専・短大	78	73	1	4	92	82	5	5
18～19歳 大学	65	61	3	1	63	59	4	-
18～19歳 その他	18	18	-	-	139	129	8	2
18～19歳 不詳	148	128	14	6	82	78	3	1
20～24歳 合計	36	29	3	4	10	8	2	-
20～24歳 中学校	4	4	-	-	6	6	-	-
20～24歳 高校（共学）	1464	1355	53	56	1337	1271	37	29
20～24歳 高校（別学）	80	64	7	9	33	31	2	-
20～24歳 高専・短大	439	405	14	20	365	348	7	10
20～24歳 大学	191	172	5	14	194	186	4	4
20～24歳 その他	129	126	1	2	210	195	9	6
20～24歳 不詳	52	51	1	-	318	304	8	6
25～29歳 合計	547	513	23	11	210	200	7	3
25～29歳 中学校	18	17	1	-	3	3	-	-
25～29歳 高校（共学）	8	7	1	-	4	4	-	-
25～29歳 高校（別学）	836	785	30	21	465	427	26	12
25～29歳 高専・短大	56	49	4	3	16	12	3	1
25～29歳 大学	223	214	5	4	101	89	10	2
25～29歳 その他	125	115	5	5	73	65	3	5
25～29歳 不詳	69	64	3	2	90	86	2	2
30～34歳 合計	29	26	2	1	112	104	8	-
30～34歳 中学校	323	307	10	6	70	68	-	2
30～34歳 高校（共学）	7	6	1	-	3	3	-	-
30～34歳 高校（別学）	4	4	-	-	0	-	-	-
30～34歳 高専・短大	398	346	33	19	160	121	27	12
30～34歳 大学	66	61	4	1	11	6	1	4
30～34歳 その他	91	80	6	5	35	26	6	3
30～34歳 不詳	65	51	11	3	33	27	6	-
	29	26	1	2	18	14	3	1
	14	13	1	-	30	24	5	1
	123	107	10	6	27	21	4	2
	7	6	-	1	4	2	1	1
	3	2	-	1	2	1	1	-

3．男女年齢4区分別、職業別、生涯の結婚意思の有無別、独身者数

年齢	職業（生涯の結婚意思）	男子 合計	男子 いずれ結婚するつもり	男子 一生結婚しないつもり	男子 不詳	女子 合計	女子 いずれ結婚するつもり	女子 一生結婚しないつもり	女子 不詳
	合計	3299	3027	150	122	2605	2420	120	65
	自家営業	243	222	9	12	66	56	5	5
	勤め（専門・管理）	575	541	16	18	454	430	15	9
	勤め（事務・販売）	870	815	28	27	1114	1044	45	25
	勤め（現場労働）	623	566	30	27	140	130	6	4
	臨時雇い	68	59	9	－	101	95	4	2
	無職・家事	89	71	11	7	185	160	13	12
	学生	780	711	42	27	513	478	28	7
	その他	10	9	－	1	13	12	1	－
	不詳	41	33	5	3	19	15	3	1
18～19歳	合計	601	541	34	26	643	601	30	12
	自家営業	21	18	－	3	3	3	－	－
	勤め（専門・管理）	29	27	1	1	30	29	1	－
	勤め（事務・販売）	68	64	1	3	191	177	5	9
	勤め（現場労働）	97	89	4	4	39	36	3	－
	臨時雇い	12	11	1	－	16	15	1	－
	無職・家事	18	14	2	2	25	24	1	－
	学生	341	304	24	13	329	308	18	3
	その他	5	5	－	－	2	1	1	－
	不詳	10	9	1	－	8	8	－	－
20～24歳	合計	1464	1355	53	56	1337	1271	37	29
	自家営業	86	80	2	4	22	21	－	1
	勤め（専門・管理）	250	237	4	9	258	250	3	5
	勤め（事務・販売）	355	335	10	10	664	633	21	10
	勤め（現場労働）	280	251	10	19	72	69	－	3
	臨時雇い	29	25	4	－	48	47	1	－
	無職・家事	30	25	4	1	83	75	2	6
	学生	417	387	17	13	179	165	10	4
	その他	2	2	－	－	7	7	－	－
	不詳	15	13	2	－	4	4	－	－
25～29歳	合計	836	785	30	21	465	427	26	12
	自家営業	66	64	2	－	26	22	1	3
	勤め（専門・管理）	216	206	5	5	134	126	6	2
	勤め（事務・販売）	322	306	8	8	194	181	10	3
	勤め（現場労働）	159	148	8	3	22	19	3	－
	臨時雇い	19	17	2	－	28	25	1	2
	無職・家事	22	18	3	1	52	46	4	2
	学生	19	17	1	1	5	5	－	－
	その他	3	2	－	1	2	2	－	－
	不詳	10	7	1	2	2	1	1	－
30～34歳	合計	398	346	33	19	160	121	27	12
	自家営業	70	60	5	5	15	10	4	1
	勤め（専門・管理）	80	71	6	3	32	25	5	2
	勤め（事務・販売）	125	110	9	6	65	53	9	3
	勤め（現場労働）	87	78	8	1	7	6	－	1
	臨時雇い	8	6	2	－	9	8	1	－
	無職・家事	19	14	2	3	25	15	6	4
	学生	3	3	－	－	0	－	－	－
	その他	0	－	－	－	2	2	－	－
	不詳	6	4	1	1	5	2	2	1

4．男女年齢4区分別、居住地DID別、生涯の結婚意思の有無別、独身者数

年齢 ＼ 生涯の結婚意思 ／ 居住地	男子 合計	男子 いずれ結婚するつもり	男子 一生結婚しないつもり	男子 不詳	女子 合計	女子 いずれ結婚するつもり	女子 一生結婚しないつもり	女子 不詳
合計	3299	3027	150	122	2605	2420	120	65
NON-DID	1171	1088	41	42	846	790	35	21
DID 10万未満	410	381	14	15	398	379	13	6
DID 10～20万未満	349	306	26	17	298	271	18	9
DID 20～50万未満	424	397	18	9	368	342	12	14
DID 50～100万未満	203	184	11	8	190	182	5	3
DID 100～200万未満	128	120	3	5	100	89	9	2
DID 200万以上	614	551	37	26	405	367	28	10
18～19歳 合計	601	541	34	26	643	601	30	12
NON-DID	210	197	6	7	196	185	8	3
DID 10万未満	70	65	4	1	99	92	7	-
DID 10～20万未満	74	65	6	3	81	74	5	2
DID 20～50万未満	80	72	5	3	112	104	3	5
DID 50～100万未満	43	35	5	3	50	48	2	-
DID 100～200万未満	23	22	-	1	27	26	-	1
DID 200万以上	101	85	8	8	78	72	5	1
20～24歳 合計	1464	1355	53	56	1337	1271	37	29
NON-DID	481	448	11	22	446	426	10	10
DID 10万未満	175	162	5	8	210	204	2	4
DID 10～20万未満	155	142	6	7	157	147	5	5
DID 20～50万未満	195	185	10	-	181	171	4	6
DID 50～100万未満	96	89	3	4	91	89	1	1
DID 100～200万未満	73	68	2	3	44	38	5	1
DID 200万以上	289	261	16	12	208	196	10	2
25～29歳 合計	836	785	30	21	465	427	26	12
NON-DID	312	291	14	7	159	146	9	4
DID 10万未満	116	110	2	4	77	72	3	2
DID 10～20万未満	81	72	5	4	41	36	5	-
DID 20～50万未満	104	100	1	3	55	49	3	3
DID 50～100万未満	40	37	2	1	36	34	1	1
DID 100～200万未満	22	22	-	-	19	17	2	-
DID 200万以上	161	153	6	2	78	73	3	2
30～34歳 合計	398	346	33	19	160	121	27	12
NON-DID	168	152	10	6	45	33	8	4
DID 10万未満	49	44	3	2	12	11	1	-
DID 10～20万未満	39	27	9	3	19	14	3	2
DID 20～50万未満	45	40	2	3	20	18	2	-
DID 50～100万未満	24	23	1	-	13	11	1	1
DID 100～200万未満	10	8	1	1	10	8	2	-
DID 200万以上	63	52	7	4	41	26	10	5

5．男女年齢4区分別、結婚志向の内容別、独身者数

年齢 ＼ 結婚志向の内容	男子 合計	男子 ある年齢までには結婚する	男子 理想の相手を見つけるまではしない	男子 不詳	女子 合計	女子 ある年齢までには結婚する	女子 理想の相手を見つけるまではしない	女子 不詳
合計	3027	1827	1136	64	2420	1310	1078	32
18～19歳	541	313	216	12	601	342	253	6
20～24歳	1355	838	492	25	1271	731	527	13
25～29歳	785	495	271	19	427	202	216	9
30～34歳	346	181	157	8	121	35	82	4

6．男女年齢４区分別、学歴別、結婚志向の内容別、独身者数

年齢・学歴 ＼ 結婚志向の内容	男子 合計	男子 ある年齢までには結婚する	男子 理想の相手を見つけるまではしない	男子 不詳	女子 合計	女子 ある年齢までには結婚する	女子 理想の相手を見つけるまではしない	女子 不詳
合計	3027	1827	1136	64	2420	1310	1078	32
中学校	211	128	76	7	78	49	27	2
高校（共学）	890	540	334	16	673	421	246	6
高校（別学）	411	242	154	15	360	195	156	9
専修学校・高等学校	277	166	108	3	354	174	175	5
短大・高専	108	61	43	4	561	295	258	8
大学・大学院	1055	645	393	17	367	164	201	2
その他	58	34	22	2	16	8	8	－
不詳	17	11	6	－	11	4	7	－
18～19歳	541	313	216	12	601	342	253	6
中学校	37	23	11	3	29	21	7	1
高校（共学）	191	101	86	4	210	134	74	2
高校（別学）	73	46	25	2	82	45	37	－
専修学校・高等学校	61	34	27	－	59	29	29	1
短大・高専	18	8	9	1	129	69	58	2
大学・大学院	128	84	42	2	78	38	40	－
その他	29	15	14	－	8	3	5	－
不詳	4	2	2	－	6	3	3	－
20～24歳	1355	838	492	25	1271	731	527	13
中学校	64	41	22	1	31	18	13	－
高校（共学）	405	264	136	5	348	233	112	3
高校（別学）	172	96	69	7	186	105	78	3
専修学校・高等学校	126	79	44	3	195	101	92	2
短大・高専	51	31	18	2	304	174	127	3
大学・大学院	513	310	197	6	200	97	101	2
その他	17	12	4	1	3	3	－	－
不詳	7	5	2	－	4	－	4	－
25～29歳	785	495	271	19	427	202	216	9
中学校	49	30	18	1	12	8	4	－
高校（共学）	214	132	76	6	89	47	41	1
高校（別学）	115	73	39	3	65	34	26	5
専修学校・高等学校	64	46	18	－	86	39	46	1
短大・高専	26	12	13	1	104	46	56	2
大学・大学院	307	196	103	8	68	26	42	－
その他	6	4	2	－	3	2	1	－
不詳	4	2	2	－	0	－	－	－
30～34歳	346	181	157	8	121	35	82	4
中学校	61	34	25	2	6	2	3	1
高校（共学）	80	43	36	1	26	7	19	－
高校（別学）	51	27	21	3	27	11	15	1
専修学校・高等学校	26	7	19	－	14	5	8	1
短大・高専	13	10	3	－	24	6	17	1
大学・大学院	107	55	51	1	21	3	18	－
その他	6	3	2	1	2	－	2	－
不詳	2	2	－	－	1	1	－	－

7．男女年齢４区分別、職業別、結婚志向の内容別、独身者数

年齢 職業 ＼ 結婚志向の内容	男子 合計	男子 ある年齢までには結婚する	男子 理想の相手を見つけるまではしない	男子 不詳	女子 合計	女子 ある年齢までには結婚する	女子 理想の相手を見つけるまではしない	女子 不詳
合計	3027	1827	1136	64	2420	1310	1078	32
自家営業	222	136	79	7	56	22	32	2
勤め（専門・管理）	541	332	193	16	430	232	192	6
勤め（事務・販売）	815	515	282	18	1044	599	429	16
勤め（現場労働）	566	360	197	9	130	92	38	-
臨時雇い	59	26	33	-	95	44	51	-
無職・家事	71	34	34	3	160	74	82	4
学生	711	395	307	9	478	236	238	4
その他	9	8	1	-	12	4	8	-
不詳	33	21	10	2	15	7	8	-
18～19歳 合計	541	313	216	12	601	342	253	6
自家営業	18	9	7	2	3	1	2	-
勤め（専門・管理）	27	19	6	2	29	18	11	-
勤め（事務・販売）	64	46	17	1	177	111	62	4
勤め（現場労働）	89	54	34	1	36	25	11	-
臨時雇い	11	4	7	-	15	9	6	-
無職・家事	14	8	6	-	24	14	10	-
学生	304	165	135	4	308	158	148	2
その他	5	4	1	-	1	-	1	-
不詳	9	4	3	2	8	6	2	-
20～24歳 合計	1355	838	492	25	1271	731	527	13
自家営業	80	51	26	3	21	11	9	1
勤め（専門・管理）	237	149	82	6	250	143	104	3
勤め（事務・販売）	335	214	112	9	633	382	245	6
勤め（現場労働）	251	167	83	1	69	52	17	-
臨時雇い	25	11	14	-	47	26	21	-
無職・家事	25	13	11	1	75	38	36	1
学生	387	222	160	5	165	76	87	2
その他	2	2	-	-	7	3	4	-
不詳	13	9	4	-	4	-	4	-
25～29歳 合計	785	495	271	19	427	202	216	9
自家営業	64	42	21	1	22	8	14	-
勤め（専門・管理）	206	128	74	4	126	63	61	2
勤め（事務・販売）	306	195	103	8	181	90	86	5
勤め（現場労働）	148	99	43	6	19	13	6	-
臨時雇い	17	8	9	-	25	8	17	-
無職・家事	18	7	11	-	46	18	26	2
学生	17	8	9	-	5	2	3	-
その他	2	2	-	-	2	-	2	-
不詳	7	6	1	-	1	-	1	-
30～34歳 合計	346	181	157	8	121	35	82	4
自家営業	60	34	25	1	10	2	7	1
勤め（専門・管理）	71	36	31	4	25	8	16	1
勤め（事務・販売）	110	60	50	-	53	16	36	1
勤め（現場労働）	78	40	37	1	6	2	4	-
臨時雇い	6	3	3	-	8	1	7	-
無職・家事	14	6	6	2	15	4	10	1
学生	3	-	3	-	0	-	-	-
その他	0	-	-	-	2	1	1	-
不詳	4	2	2	-	2	1	1	-

8．男女年齢４区分別、居住地DID別、結婚志向の内容別、独身者数

年齢・居住地＼結婚志向の内容	男子 合計	男子 ある年齢までには結婚する	男子 理想の相手を見つけるまではしない	男子 不詳	女子 合計	女子 ある年齢までには結婚する	女子 理想の相手を見つけるまではしない	女子 不詳
合計	3027	1827	1136	64	2420	1310	1078	32
NON-DID	1088	700	361	27	790	475	306	9
DID 10万未満	381	237	138	6	379	203	171	5
DID 10～20万未満	306	181	119	6	271	134	134	3
DID 20～50万未満	397	231	159	7	342	175	162	5
DID 50～100万未満	184	107	73	4	182	99	81	2
DID100～200万未満	120	72	46	2	89	46	42	1
DID 200万以上	551	299	240	12	367	178	182	7
18～19歳 合計	541	313	216	12	601	342	253	6
NON-DID	197	126	66	5	185	112	71	2
DID 10万未満	65	36	29	-	92	49	43	-
DID 10～20万未満	65	35	28	2	74	42	32	-
DID 20～50万未満	72	42	28	2	104	54	48	2
DID 50～100万未満	35	19	16	-	48	29	17	2
DID100～200万未満	22	14	8	-	26	16	10	-
DID 200万以上	85	41	41	3	72	40	32	-
20～24歳 合計	1355	838	492	25	1271	731	527	13
NON-DID	448	303	135	10	426	269	153	4
DID 10万未満	162	109	50	3	204	121	80	3
DID 10～20万未満	142	81	60	1	147	73	72	2
DID 20～50万未満	185	103	77	5	171	95	76	-
DID 50～100万未満	89	57	32	-	89	54	35	-
DID100～200万未満	68	38	28	2	38	19	19	-
DID 200万以上	261	147	110	4	196	100	92	4
25～29歳 合計	785	495	271	19	427	202	216	9
NON-DID	291	188	97	6	146	84	60	2
DID 10万未満	110	69	38	3	72	30	40	2
DID 10～20万未満	72	50	19	3	36	14	22	-
DID 20～50万未満	100	66	34	-	49	22	24	3
DID 50～100万未満	37	22	13	2	34	13	21	-
DID100～200万未満	22	16	6	-	17	6	10	1
DID 200万以上	153	84	64	5	73	33	39	1
30～34歳 合計	346	181	157	8	121	35	82	4
NON-DID	152	83	63	6	33	10	22	1
DID 10万未満	44	23	21	-	11	3	8	-
DID 10～20万未満	27	15	12	-	14	5	8	1
DID 20～50万未満	40	20	20	-	18	4	14	-
DID 50～100万未満	23	9	12	2	11	3	8	-
DID100～200万未満	8	4	4	-	8	5	3	-
DID 200万以上	52	27	25	-	26	5	19	2

9．男女年齢４区分別、一年以内の結婚意思別、独身者数

年齢・一年以内の結婚意思	男子 合計	男子 1年以内に結婚したい	男子 理想の相手ならしてもよい	男子 まだするつもりはない	男子 不詳	女子 合計	女子 1年以内に結婚したい	女子 理想の相手ならしてもよい	女子 まだするつもりはない	女子 不詳
合計	3027	326	910	1735	56	2420	267	920	1199	34
18～19歳	541	6	57	468	10	601	18	134	442	7
20～24歳	1355	96	267	970	22	1271	135	449	670	17
25～29歳	785	141	383	247	14	427	91	259	71	6
30～34歳	346	83	203	50	10	121	23	78	16	4

10. 男女年齢4区分別、学歴別、一年以内の結婚意思別、独身者数

(1)男 子

年齢・学歴 ＼ 一年以内の結婚意思	合計	現在結婚したい	年齢制約強し・相手によってはしてもよい	相手制約強し・相手によってはしてもよい	年齢制約強し・まだしたくない	相手制約強し・まだしたくない	一生するつもりなし	不詳
合計	3299	326	492	410	1075	645	150	201
中高高専短大そ不 学校・の 合計	3299	326	492	410	1075	645	150	201
中高高専短大そ不 学校・の 校	242	26	44	41	58	32	16	25
中高高専短大そ不 学校・の (共学)	965	103	164	132	292	180	37	57
中高高専短大そ不 学校・の (別学)	459	49	74	57	131	83	22	43
中高高専短大そ不 学校・の 校	292	27	44	43	102	57	8	11
中高高専短大そ不 学校・の 専	113	8	22	17	33	23	4	6
中高高専短大そ不 学校・の 短	1141	104	137	113	429	250	57	51
中高高専短大そ不 学校・の 大	68	5	4	4	26	17	5	7
中高高専短大そ不 学校・の 学	19	4	3	3	4	3	1	1
18～19歳 合計	601	6	32	23	272	192	34	42
18～19歳 中高高専短大そ不 学校・の 校	40	－	4	1	18	10	1	6
18～19歳 中高高専短大そ不 学校・の (共学)	212	4	13	13	83	72	12	15
18～19歳 中高高専短大そ不 学校・の (別学)	78	2	5	1	39	24	1	6
18～19歳 中高高専短大そ不 学校・の 校	65	－	4	2	29	25	3	2
18～19歳 中高高専短大そ不 学校・の 専	18	－	1	－	7	9	－	1
18～19歳 中高高専短大そ不 学校・の 短	148	－	5	3	79	39	14	8
18～19歳 中高高専短大そ不 学校・の 大	36	－	－	2	15	12	3	4
18～19歳 中高高専短大そ不 学校・の 学	4	－	－	1	2	1	－	－
20～24歳 合計	1464	96	140	125	619	342	53	89
20～24歳 中高高専短大そ不 学校・の 校	80	8	10	7	22	15	7	11
20～24歳 中高高専短大そ不 学校・の (共学)	439	41	62	50	169	76	14	27
20～24歳 中高高専短大そ不 学校・の (別学)	191	16	15	21	69	43	5	22
20～24歳 中高高専短大そ不 学校・の 校	129	11	16	15	57	25	1	4
20～24歳 中高高専短大そ不 学校・の 専	52	4	7	9	21	8	1	2
20～24歳 中高高専短大そ不 学校・の 短	547	13	26	22	270	171	23	22
20～24歳 中高高専短大そ不 学校・の 大	18	2	2	1	9	2	1	1
20～24歳 中高高専短大そ不 学校・の 学	8	1	2	－	2	2	1	－
25～29歳 合計	836	141	227	153	160	86	30	39
25～29歳 中高高専短大そ不 学校・の 校	56	3	13	15	14	3	4	4
25～29歳 中高高専短大そ不 学校・の (共学)	223	39	65	45	35	25	5	9
25～29歳 中高高専短大そ不 学校・の (別学)	125	21	38	21	20	12	5	8
25～29歳 中高高専短大そ不 学校・の 校	69	11	21	14	15	3	3	2
25～29歳 中高高専短大そ不 学校・の 専	29	3	7	6	4	5	2	2
25～29歳 中高高専短大そ不 学校・の 短	323	61	81	50	71	36	10	14
25～29歳 中高高専短大そ不 学校・の 大	7	2	1	－	1	2	1	－
25～29歳 中高高専短大そ不 学校・の 学	4	1	1	2	－	－	－	－
30～34歳 合計	398	83	93	109	24	25	33	31
30～34歳 中高高専短大そ不 学校・の 校	66	15	17	18	4	4	4	4
30～34歳 中高高専短大そ不 学校・の (共学)	91	19	24	24	5	7	6	6
30～34歳 中高高専短大そ不 学校・の (別学)	65	10	16	14	3	4	11	7
30～34歳 中高高専短大そ不 学校・の 校	29	5	3	12	1	4	1	3
30～34歳 中高高専短大そ不 学校・の 専	14	1	7	2	1	1	1	1
30～34歳 中高高専短大そ不 学校・の 短	123	30	25	38	9	4	10	7
30～34歳 中高高専短大そ不 学校・の 大	7	1	1	1	1	1	－	2
30～34歳 中高高専短大そ不 学校・の 学	3	2	－	－	－	－	－	1

(2)女 子

年齢・学歴 ＼ 一年以内の結婚意思	合計	現在結婚したい	年齢制約強し・相手によって現在してもよい	相手制約強し・相手によって現在してもよい	年齢制約強し・まだしたくない	相手制約強し・まだしたくない	一生するつもりなし	不詳
合計	2605	267	465	451	631	560	120	111
中高 学校	92	8	17	13	27	10	8	9
高専 (共学)	720	76	159	101	194	132	29	29
短大 (別学)	392	62	80	72	66	68	18	26
そ 学校	381	41	64	72	77	93	18	16
の 学校	599	58	93	112	159	130	29	18
不 修学	389	18	49	76	102	119	14	11
詳	20	3	2	2	4	5	3	1
	12	1	1	3	2	3	1	1
18～19歳 合計	643	18	83	51	245	195	30	21
中高 学校	32	3	7	3	13	2	2	2
高専 (共学)	219	9	39	16	86	56	6	7
短大 (別学)	92	2	15	11	29	24	5	6
そ 学校	63	3	6	6	21	22	4	1
の 学校	139	－	9	5	60	53	8	4
不 修学	82	－	5	8	33	32	3	1
詳	10	1	1	－	1	5	2	－
	6	－	1	2	2	1	－	－
20～24歳 合計	1337	135	257	191	357	310	37	50
中高 学校	33	3	5	5	11	7	2	－
高専 (共学)	365	45	92	43	98	64	7	16
短大 (別学)	194	34	43	31	34	39	4	9
そ 学校	210	20	34	33	49	55	9	10
の 学校	318	27	57	52	96	69	8	9
不 修学	210	6	26	26	66	74	7	5
詳	3	－	－	－	3	－	－	－
	4	－	－	1	－	2	－	1
25～29歳 合計	465	91	105	152	27	43	26	21
中高 学校	16	1	4	3	3	1	3	1
高専 (共学)	101	18	25	29	9	7	10	3
短大 (別学)	73	19	15	21	2	3	3	10
そ 学校	90	16	21	25	7	16	2	3
の 学校	112	27	23	41	3	8	8	2
不 修学	70	9	16	32	3	8	－	2
詳	3	1	1	1	－	－	－	－
	0	－	－	－	－	－	－	－
30～34歳 合計	160	23	20	57	2	12	27	19
中高 学校	11	1	1	2	－	－	1	6
高専 (共学)	35	4	3	13	1	5	6	3
短大 (別学)	33	7	7	9	1	2	6	1
そ 学校	18	2	3	8	－	－	3	2
の 学校	30	4	4	14	－	－	5	3
不 修学	27	3	2	10	－	5	4	3
詳	4	1	－	1	－	－	1	1
	2	1	－	－	－	－	1	－

11. 男女年齢4区分別、職業別、一年以内の結婚意思別、独身者数

(1)男 子

年齢 職業 ＼ 一年以内の結婚意思	合計	現在結婚したい	年齢制約強し・相手によって現在してもよい	相手制約強し・相手によって現在してもよい	年齢制約強し・まだしたくない	相手制約強し・まだしたくない	一生するつもりなし	不詳
合計	3299	326	492	410	1075	645	150	201
自家営業	243	48	52	39	47	29	9	19
勤め(専門・管理)	575	86	108	94	161	73	16	37
勤め(事務・販売)	870	117	173	133	249	123	28	47
勤め(現場労働)	623	60	118	89	191	97	30	38
臨時雇い	68	4	5	8	17	25	9	-
無職・家事	89	2	7	14	26	19	11	10
学生	780	2	24	29	366	274	42	43
その他	10	1	1	-	6	1	-	1
不詳	41	6	4	4	12	4	5	6
18～19歳 合計	601	6	32	23	272	192	34	42
自家営業	21	-	2	2	6	5	-	6
勤め(専門・管理)	29	-	4	2	15	4	1	3
勤め(事務・販売)	68	4	6	2	36	15	1	4
勤め(現場労働)	97	1	6	7	47	27	4	5
臨時雇い	12	-	2	1	2	6	1	-
無職・家事	18	-	-	-	8	6	2	2
学生	341	1	11	8	151	126	24	20
その他	5	-	-	-	4	1	-	-
不詳	10	-	1	1	3	2	1	2
20～24歳 合計	1464	96	140	125	619	342	53	89
自家営業	86	12	15	8	27	16	2	6
勤め(専門・管理)	250	20	27	28	107	48	4	16
勤め(事務・販売)	355	33	42	39	143	66	10	22
勤め(現場労働)	280	23	42	27	107	51	10	20
臨時雇い	29	2	-	3	9	11	4	-
無職・家事	30	1	-	3	13	7	4	2
学生	417	1	13	16	207	141	17	22
その他	2	-	-	-	2	-	-	-
不詳	15	4	1	1	4	2	2	1
25～29歳 合計	836	141	227	153	160	86	30	39
自家営業	66	16	19	14	9	5	2	1
勤め(専門・管理)	216	47	58	41	35	19	5	11
勤め(事務・販売)	322	54	91	55	65	35	8	14
勤め(現場労働)	159	21	50	28	32	12	8	8
臨時雇い	19	1	3	2	4	7	2	-
無職・家事	22	-	4	8	3	3	3	1
学生	19	-	-	4	8	5	1	1
その他	3	1	1	-	-	-	-	1
不詳	10	1	1	1	4	-	1	2
30～34歳 合計	398	83	93	109	24	25	33	31
自家営業	70	20	16	15	5	3	5	6
勤め(専門・管理)	80	19	19	23	4	2	6	7
勤め(事務・販売)	125	26	34	37	5	7	9	7
勤め(現場労働)	87	15	20	27	5	7	8	5
臨時雇い	8	1	-	2	2	1	2	-
無職・家事	19	1	3	3	2	3	2	5
学生	3	-	-	1	-	2	-	-
その他	0	-	-	-	-	-	-	-
不詳	6	1	1	1	1	-	1	1

(2)女 子

年齢 職業 ＼ 一年以内の結婚意思	合計	現在結婚したい	年齢制約強し・相手によって現在してもよい	相手制約強し・相手によって現在してもよい	年齢制約強し・まだしたくない	相手制約強し・まだしたくない	一生するつもりなし	不詳
合計	2605	267	465	451	631	560	120	111
自家営業	66	8	13	19	5	8	5	8
勤め(専門・管理)	454	65	85	98	91	83	15	17
勤め(事務・販売)	1114	127	250	216	247	183	45	46
勤め(現場労働)	140	21	38	14	36	19	6	6
臨時雇い	101	15	13	25	19	22	4	3
無職・家事	185	25	32	43	24	31	13	17
学生	513	4	32	33	202	202	28	12
その他	13	1	1	3	2	5	1	-
不詳	19	1	1	-	5	7	3	2
18～19歳 合計	643	18	83	51	245	195	30	21
自家営業	3	-	-	1	1	1	-	-
勤め(専門・管理)	30	4	4	4	10	7	1	-
勤め(事務・販売)	191	7	43	20	63	39	5	14
勤め(現場労働)	39	1	8	3	16	7	3	1
臨時雇い	16	2	2	2	5	4	1	-
無職・家事	25	2	5	2	8	6	1	1
学生	329	2	20	19	137	128	18	5
その他	2	-	-	-	-	1	1	-
不詳	8	-	1	-	5	2	-	-
20～24歳 合計	1337	135	257	191	357	310	37	50
自家営業	22	2	5	4	4	4	-	3
勤め(専門・管理)	258	29	43	45	72	56	3	10
勤め(事務・販売)	664	73	151	105	170	127	21	17
勤め(現場労働)	72	13	21	5	19	10	-	4
臨時雇い	48	4	9	8	13	12	1	1
無職・家事	83	12	16	12	13	21	2	7
学生	179	2	11	12	64	73	10	7
その他	7	-	1	-	2	4	-	-
不詳	4	-	-	-	-	3	-	1
25～29歳 合計	465	91	105	152	27	43	26	21
自家営業	26	3	6	10	-	3	1	3
勤め(専門・管理)	134	27	35	39	8	15	6	4
勤め(事務・販売)	194	38	46	64	13	14	10	9
勤め(現場労働)	22	5	8	4	1	1	3	-
臨時雇い	28	7	2	11	1	4	1	2
無職・家事	52	11	7	20	3	4	4	3
学生	5	-	1	2	1	1	-	-
その他	2	-	-	2	-	-	-	-
不詳	2	-	-	-	-	1	1	-
30～34歳 合計	160	23	20	57	2	12	27	19
自家営業	15	3	2	4	-	-	4	2
勤め(専門・管理)	32	5	3	10	1	5	5	3
勤め(事務・販売)	65	9	10	27	1	3	9	6
勤め(現場労働)	7	2	1	2	-	1	-	1
臨時雇い	9	2	-	4	-	2	1	-
無職・家事	25	-	4	9	-	-	6	6
学生	0	-	-	-	-	-	-	-
その他	2	1	-	1	-	-	-	-
不詳	5	1	-	-	-	1	2	1

12. 男女年齢4区分別、居住地DID別、一年以内の結婚意思別、独身者数

(1)男 子

年齢 居住地 ＼ 一年以内の結婚意思	合計	現在結婚したい	年齢制約強し・相手によって現在してもよい	相手制約強し・相手によって現在してもよい	年齢制約強し・まだしたくない	相手制約強し・まだしたくない	一生するつもりなし	不詳
合計	3299	326	492	410	1075	645	150	201
NON－DID	1171	140	229	166	358	166	41	71
DID 10万未満	410	38	67	45	137	87	14	22
DID 10～20万未満	349	23	42	33	122	77	26	26
DID 20～50万未満	424	45	52	45	143	103	18	18
DID 50～100万未満	203	17	21	23	75	45	11	11
DID100～200万未満	128	6	17	13	50	29	3	10
DID 200万以上	614	57	64	85	190	138	37	43
18～19歳 合計	601	6	32	23	272	192	34	42
NON－DID	210	-	14	6	111	59	6	14
DID 10万未満	70	1	2	3	33	26	4	1
DID 10～20万未満	74	2	5	2	28	26	6	5
DID 20～50万未満	80	3	2	3	37	25	5	5
DID 50～100万未満	43	-	1	-	18	16	5	3
DID100～200万未満	23	-	1	1	13	7	-	1
DID 200万以上	101	-	7	8	32	33	8	13
20～24歳 合計	1464	96	140	125	619	342	53	89
NON－DID	481	44	74	47	193	78	11	34
DID 10万未満	175	10	16	13	83	37	5	11
DID 10～20万未満	155	8	11	10	66	45	6	9
DID 20～50万未満	195	10	12	13	82	62	10	6
DID 50～100万未満	96	5	7	7	46	24	3	4
DID100～200万未満	73	1	4	7	33	19	2	7
DID 200万以上	289	18	16	28	116	77	16	18
25～29歳 合計	836	141	227	153	160	86	30	39
NON－DID	312	57	95	68	48	20	14	10
DID 10万未満	116	16	36	16	20	18	2	8
DID 10～20万未満	81	9	20	12	23	5	5	7
DID 20～50万未満	104	21	28	16	22	12	1	4
DID 50～100万未満	40	9	8	7	9	3	2	2
DID100～200万未満	22	4	9	2	4	3	-	-
DID 200万以上	161	25	31	32	34	25	6	8
30～34歳 合計	398	83	93	109	24	25	33	31
NON－DID	168	39	46	45	6	9	10	13
DID 10万未満	49	11	13	13	1	6	3	2
DID 10～20万未満	39	4	6	9	5	1	9	5
DID 20～50万未満	45	11	10	13	2	4	2	3
DID 50～100万未満	24	3	5	9	2	2	1	2
DID100～200万未満	10	1	3	3	-	-	1	2
DID 200万以上	63	14	10	17	8	3	7	4

(2)女 子

年齢 居住地 ＼ 一年以内の結婚意思	合計	現在結婚したい	年齢制約強し・相手によってはしてもよい	相手制約強し・相手によってはしてもよい	年齢制約強し・まだしたくない	相手制約強し・まだしたくない	一生するつもりなし	不詳
合計	2605	267	465	451	631	560	120	111
NON—DID	846	113	195	131	185	152	35	35
DID 10万未満	398	42	65	75	102	89	13	12
DID 10～20万未満	298	20	31	50	87	78	18	14
DID 20～50万未満	368	33	55	61	96	91	12	20
DID 50～100万未満	190	23	35	35	45	40	5	7
DID100～200万未満	100	2	17	22	27	20	9	3
DID 200万以上	405	34	67	77	89	90	28	20
18～19歳 合計	643	18	83	51	245	195	30	21
NON—DID	196	9	36	17	69	51	8	6
DID 10万未満	99	2	9	8	39	34	7	－
DID 10～20万未満	81	2	6	4	36	25	5	3
DID 20～50万未満	112	1	8	10	44	38	3	8
DID 50～100万未満	50	2	7	1	20	16	2	2
DID100～200万未満	27	1	4	2	11	8	－	1
DID 200万以上	78	1	13	9	26	23	5	1
20～24歳 合計	1337	135	257	191	357	310	37	50
NON—DID	446	63	105	60	108	82	10	18
DID 10万未満	210	19	44	34	59	44	2	8
DID 10～20万未満	157	10	14	21	50	49	5	8
DID 20～50万未満	181	14	34	25	49	49	4	6
DID 50～100万未満	91	11	21	15	23	18	1	2
DID100～200万未満	44	1	5	8	13	11	5	1
DID 200万以上	208	17	34	28	55	57	10	7
25～29歳 合計	465	91	105	152	27	43	26	21
NON—DID	159	34	49	38	8	15	9	6
DID 10万未満	77	18	12	27	4	9	3	4
DID 10～20万未満	41	7	7	18	1	3	5	－
DID 20～50万未満	55	13	10	17	3	4	3	5
DID 50～100万未満	36	9	6	14	1	4	1	1
DID100～200万未満	19	－	4	10	2	－	2	1
DID 200万以上	78	10	17	28	8	8	3	4
30～34歳 合計	160	23	20	57	2	12	27	19
NON—DID	45	7	5	16	－	4	8	5
DID 10万未満	12	3	－	6	－	2	1	－
DID 10～20万未満	19	1	4	7	－	1	3	3
DID 20～50万未満	20	5	3	9	－	－	2	1
DID 50～100万未満	13	1	1	5	1	2	1	2
DID100～200万未満	10	－	4	2	1	1	2	－
DID 200万以上	41	6	3	12	－	2	10	8

13. 男女年齢4区分別、結婚の最大の利点別、独身者数

年齢 ＼ 結婚の最大の利点	合計	経済的余裕	社会的信用	精神的安らぎ	愛する人と暮らせる	子供や家族を持てる	性的充足	生活上便利	親からの独立	周囲の期待にこたえられる	その他	不詳
男子 合計	2278	76	416	775	325	289	34	94	34	207	6	22
18～19歳	314	12	44	108	51	43	2	17	11	22	2	2
20～24歳	966	35	143	351	169	113	20	43	13	69	2	8
25～29歳	680	18	137	229	83	87	8	25	7	75	2	9
30～34歳	318	11	92	87	22	46	4	9	3	41	－	3
女子 合計	1844	108	137	521	415	403	1	9	52	177	3	18
18～19歳	392	27	25	100	101	97	－	4	14	18	1	5
20～24歳	972	52	68	275	252	198	1	3	25	84	2	12
25～29歳	375	18	30	109	57	90	－	2	8	60	－	1
30～34歳	105	11	14	37	5	18	－	－	5	15	－	－

14. 男女年齢4区分別、独身生活の最大の利点別、独身者数

年齢 ＼ 独身生活の最大の利点	合計	行動や生き方の自由	異性交際の自由	金銭的に裕福	生活環境の選択幅が広い	扶養責任なく気楽	広い人間関係の保持	職業や社会とのつながり保持	現在の家族との絆の保持	その他	不詳
男子 合計	2337	1435	51	147	18	112	347	139	54	9	25
18～19歳	556	325	22	25	7	27	106	24	14	2	4
20～24歳	1235	762	24	87	7	68	170	72	28	4	13
25～29歳	420	270	5	23	4	13	58	32	7	3	5
30～34歳	126	78	－	12	－	4	13	11	5	－	3
女子 合計	2738	1763	104	266	29	223	218	47	25	18	45
18～19歳	488	281	29	35	7	55	55	9	4	5	8
20～24歳	1234	797	51	102	15	100	108	21	13	7	20
25～29歳	718	488	17	82	4	47	38	15	6	5	16
30～34歳	298	197	7	47	3	21	17	2	2	1	1

15. 男女年齢4区分別、結婚の最大の障害別、独身者数

年齢 ＼ 結婚の最大の障害	合計	住居	結婚資金	親の承諾	親との同居や扶養	学業上の問題	仕事上の問題	年齢上のこと	健康上のこと	その他	不詳
男子 合計	2030	214	946	190	147	242	151	81	25	25	9
18～19歳	388	37	130	47	15	95	17	42	1	3	1
20～24歳	1031	101	544	79	48	139	69	30	10	9	2
25～29歳	464	58	220	54	55	5	48	4	5	11	4
30～34歳	147	18	52	10	29	3	17	5	9	2	2
女子 合計	1675	108	608	353	133	217	124	52	32	38	10
18～19歳	464	23	137	121	16	120	7	28	2	5	5
20～24歳	908	57	394	170	71	94	74	13	15	17	3
25～29歳	246	22	67	52	40	3	36	4	13	8	1
30～34歳	57	6	10	10	6	－	7	7	2	8	1

16. 男女年齢4区分別、交際相手の有無別、独身者数

年齢 ＼ 交際相手の有無	男子 合計	男子 交際相手はいない	男子 いる（友人）	男子 いる（恋人）	男子 いる（婚約者）	男子 不詳	女子 合計	女子 交際相手はいない	女子 いる（友人）	女子 いる（恋人）	女子 いる（婚約者）	女子 不詳
合計	3299	1603	777	640	97	182	2605	1028	662	683	120	112
18～19歳	601	336	145	83	1	36	643	303	187	120	7	26
20～24歳	1464	617	378	357	36	76	1337	472	335	415	63	52
25～29歳	836	409	169	166	48	44	465	180	105	116	44	20
30～34歳	398	241	85	34	12	26	160	73	35	32	6	14

17. 男女年齢4区分別、学歴別、交際相手の有無別、独身者数

(1)男 子

年齢・学歴＼交際相手の有無		合計	交際相手はいない	いる(友人)	いる(恋人)	いる(婚約者)	不詳
	合計	3299	1603	777	640	97	182
中高卒	学校	242	142	41	36	4	19
中高卒	合学(共学)	965	476	215	194	23	57
中高卒	合学(別学)	459	234	92	84	18	31
中高卒	校校	292	139	66	66	9	12
中高卒	修学	113	57	29	17	1	9
中高卒	大学	1141	509	316	228	41	47
中高卒	大学院	68	36	14	11	1	6
中高卒	不詳	19	10	4	4	-	1
18～19歳	合計	601	336	145	83	1	36
18～19歳	学校	40	22	4	9	-	5
18～19歳	合学(共学)	212	114	53	30	-	15
18～19歳	合学(別学)	78	40	19	14	1	4
18～19歳	校校	65	40	16	8	-	1
18～19歳	修学	18	14	3	1	-	-
18～19歳	大学	148	81	43	17	-	7
18～19歳	大学院	36	22	7	4	-	3
18～19歳	不詳	4	3	-	-	-	1
20～24歳	合計	1464	617	378	357	36	76
20～24歳	学校	80	35	16	18	2	9
20～24歳	合学(共学)	439	194	97	115	12	21
20～24歳	合学(別学)	191	81	37	44	11	18
20～24歳	校校	129	55	30	35	6	3
20～24歳	修学	52	20	15	12	-	5
20～24歳	大学	547	224	174	125	5	19
20～24歳	大学院	18	6	5	6	-	1
20～24歳	不詳	8	2	4	2	-	-
25～29歳	合計	836	409	169	166	48	44
25～29歳	学校	56	32	11	8	2	3
25～29歳	合学(共学)	223	118	43	41	9	12
25～29歳	合学(別学)	125	69	24	21	4	7
25～29歳	校校	69	28	16	19	3	3
25～29歳	修学	29	16	6	3	1	3
25～29歳	大学	323	139	69	72	28	15
25～29歳	大学院	7	4	-	1	1	1
25～29歳	不詳	4	3	-	1	-	-
30～34歳	合計	398	241	85	34	12	26
30～34歳	学校	66	53	10	1	-	2
30～34歳	合学(共学)	91	50	22	8	2	9
30～34歳	合学(別学)	65	44	12	5	2	2
30～34歳	校校	29	16	4	4	-	5
30～34歳	修学	14	7	5	1	-	1
30～34歳	大学	123	65	30	14	8	6
30～34歳	大学院	7	4	2	-	-	1
30～34歳	不詳	3	2	-	1	-	-

(2)女 子

年齢・学歴 ＼ 交際相手の有無		合計	交際相手はいない	いる（友人）	いる（恋人）	いる（婚約者）	不詳
	合計	2605	1028	662	683	120	112
中高高専短大そ不	学校	92	31	21	24	5	11
	合学校（共学）	720	287	170	206	28	29
	合学校（別学）	392	162	91	96	24	19
	学校・修大学以上	381	147	90	118	17	9
	高専短大	599	248	166	134	32	19
	中高	389	143	114	98	12	22
	その他	20	6	7	5	1	1
	不詳	12	4	3	2	1	2
18～19歳	合計	643	303	187	120	7	26
中高高専短大そ不	学校	32	6	10	13	1	2
	合学校（共学）	219	107	55	49	3	5
	合学校（別学）	92	46	26	13	－	7
	学校・修大学以上	63	35	18	9	－	1
	高専短大	139	72	42	22	1	2
	中高	82	32	31	11	－	8
	その他	10	4	3	2	1	－
	不詳	6	1	2	1	1	1
20～24歳	合計	1337	472	335	415	63	52
中高高専短大そ不	学校	33	12	6	8	2	5
	合学校（共学）	365	120	81	130	18	16
	合学校（別学）	194	69	49	58	13	5
	学校・修大学以上	210	78	53	65	9	5
	高専短大	318	113	92	83	19	11
	中高	210	78	52	69	2	9
	その他	3	1	1	1	－	－
	不詳	4	1	1	1	－	1
25～29歳	合計	465	180	105	116	44	20
中高高専短大そ不	学校	16	7	3	2	2	2
	合学校（共学）	101	44	25	21	7	4
	合学校（別学）	73	28	14	15	10	6
	学校・修大学以上	90	28	14	38	7	3
	高専短大	112	48	24	25	11	4
	中高	70	25	23	14	7	1
	その他	3	－	2	1	－	－
	不詳	0	－	－	－	－	－
30～34歳	合計	160	73	35	32	6	14
中高高専短大そ不	学校	11	6	2	1	－	2
	合学校（共学）	35	16	9	6	－	4
	合学校（別学）	33	19	2	10	1	1
	学校・修大学以上	18	6	5	6	1	－
	高専短大	30	15	8	4	1	2
	中高	27	8	1	4	3	4
	その他	4	1	8	1	－	1
	不詳	2	2	1	－	－	－

18. 男女年齢4区分別、職業別、交際相手の有無別、独身者数

(1)男 子

年齢・職業 ＼ 交際相手の有無	合計	交際相手はいない	いる（友人）	いる（恋人）	いる（婚約者）	不詳
合計	3299	1603	777	640	97	182
管理・営業	243	143	38	34	10	18
販売・事務	575	223	149	140	33	30
労働・専門	870	367	214	214	36	39
雇い・現業	623	351	106	113	17	36
事業・時間	68	41	18	8	－	1
他の家	89	58	11	12	－	8
詳	780	390	235	111	1	43
不	10	7	1	1	－	1
無	41	23	5	7	－	6
学						
臨						
勤						
勤						
自						
18～19歳 合計	601	336	145	83	1	36
管理・営業	21	11	4	2	－	4
販売・事務	29	15	9	5	－	－
労働・専門	68	27	17	18	－	6
雇い・現業	97	56	19	17	1	4
事業・時間	12	9	3	－	－	－
他の家	18	10	1	4	－	3
詳	341	198	91	36	－	16
不	5	5	－	－	－	－
無	10	5	1	1	－	3
学						
臨						
勤						
勤						
自						
20～24歳 合計	1464	617	378	357	36	76
管理・営業	86	44	13	17	6	6
販売・事務	250	91	66	73	10	10
労働・専門	355	134	86	110	10	15
雇い・現業	280	128	55	67	9	21
事業・時間	29	14	9	6	－	－
他の家	30	17	6	6	－	1
詳	417	179	139	75	1	23
不	2	1	1	－	－	－
無	15	9	3	3	－	－
学						
臨						
勤						
勤						
自						
25～29歳 合計	836	409	169	166	48	44
管理・営業	66	48	5	10	3	－
販売・事務	216	76	53	54	17	16
労働・専門	322	135	80	72	22	13
雇い・現業	159	105	18	23	6	7
事業・時間	19	12	5	2	－	－
他の家	22	17	2	2	－	1
詳	19	11	5	－	－	3
不	3	1	－	1	－	1
無	10	4	1	2	－	3
学						
臨						
勤						
勤						
自						
30～34歳 合計	398	241	85	34	12	26
管理・営業	70	40	16	5	1	8
販売・事務	80	41	21	8	6	4
労働・専門	125	71	31	14	4	5
雇い・現業	87	62	14	6	1	4
事業・時間	8	6	1	－	－	1
他の家	19	14	2	－	－	3
詳	3	2	－	－	－	1
不	0	－	－	－	－	－
無	6	5	－	1	－	－
学						
臨						
勤						
勤						
自						

(2)女 子

年齢 職業 ＼ 交際相手の有無	合計	交際相手はいない	いる（友人）	いる（恋人）	いる（婚約者）	不詳
合計	2605	1028	662	683	120	112
管理的職業従事者	66	22	16	18	5	5
専門的・技術的職業従事者	454	174	105	134	30	11
事務従事者	1114	415	280	311	55	53
販売従事者	140	59	28	39	9	5
現業的労働者	101	37	30	27	5	2
家内労働者	185	79	37	44	12	13
雇われ営業者	513	228	157	106	3	19
自営業主・家族従業者	13	3	5	4	1	-
無職の学生	19	11	4	-	-	4
18～19歳 合計	643	303	187	120	7	26
管理的職業従事者	3	2	1	-	-	-
専門的・技術的職業従事者	30	14	10	4	1	1
事務従事者	191	87	48	41	3	12
販売従事者	39	18	6	14	-	1
現業的労働者	16	4	6	5	1	-
家内労働者	25	13	6	5	-	1
雇われ営業者	329	159	107	50	2	11
自営業主・家族従業者	2	1	-	1	-	-
無職の学生	8	5	3	-	-	-
20～24歳 合計	1337	472	335	415	63	52
管理的職業従事者	22	7	5	8	-	2
専門的・技術的職業従事者	258	99	63	78	14	4
事務従事者	664	225	164	220	30	25
販売従事者	72	27	16	21	6	2
現業的労働者	48	17	16	11	3	1
家内労働者	83	26	19	21	9	8
雇われ営業者	179	68	49	53	1	8
自営業主・家族従業者	7	1	3	3	-	-
無職の学生	4	2	-	-	-	2
25～29歳 合計	465	180	105	116	44	20
管理的職業従事者	26	10	4	7	2	3
専門的・技術的職業従事者	134	52	22	44	12	4
事務従事者	194	69	57	37	22	9
販売従事者	22	11	4	3	3	1
現業的労働者	28	13	5	8	1	1
家内労働者	52	24	10	14	3	1
雇われ営業者	5	1	1	3	-	-
自営業主・家族従業者	2	-	1	-	1	-
無職の学生	2	-	1	-	-	1
30～34歳 合計	160	73	35	32	6	14
管理的職業従事者	15	3	6	3	3	-
専門的・技術的職業従事者	32	9	10	8	3	2
事務従事者	65	34	11	13	-	7
販売従事者	7	3	2	1	-	1
現業的労働者	9	3	3	3	-	-
家内労働者	25	16	2	4	-	3
雇われ営業者	0	-	-	-	-	-
自営業主・家族従業者	2	1	1	-	-	-
無職の学生	5	4	-	-	-	1

19. 男女年齢4区分別、居住地DID別、交際相手の有無別、独身者数

(1)男 子

年齢 / 居住地 ＼ 交際相手の有無	合計	交際相手はいない	いる（友人）	いる（恋人）	いる（婚約者）	不詳
合計	3299	1603	777	640	97	182
NON—DID	1171	590	267	218	35	61
DID 10万未満	410	219	84	73	13	21
DID 10～20万未満	349	175	76	70	8	20
DID 20～50万未満	424	199	94	92	9	30
DID 50～100万未満	203	100	60	33	6	4
DID 100～200万未満	128	54	40	21	3	10
DID 200万以上	614	266	156	133	23	36
18～19歳 合計	601	336	145	83	1	36
NON—DID	210	117	52	30	1	10
DID 10万未満	70	43	17	7	－	3
DID 10～20万未満	74	40	18	10	－	6
DID 20～50万未満	80	49	11	14	－	6
DID 50～100万未満	43	27	9	6	－	1
DID 100～200万未満	23	11	8	2	－	2
DID 200万以上	101	49	30	14	－	8
20～24歳 合計	1464	617	378	357	36	76
NON—DID	481	203	111	120	17	30
DID 10万未満	175	81	41	40	4	9
DID 10～20万未満	155	69	31	47	1	7
DID 20～50万未満	195	81	56	47	1	10
DID 50～100万未満	96	42	32	20	2	－
DID 100～200万未満	73	25	25	16	2	5
DID 200万以上	289	116	82	67	9	15
25～29歳 合計	836	409	169	166	48	44
NON—DID	312	167	63	53	14	15
DID 10万未満	116	61	18	25	5	7
DID 10～20万未満	81	44	14	13	5	5
DID 20～50万未満	104	41	21	25	8	9
DID 50～100万未満	40	20	11	5	3	1
DID 100～200万未満	22	11	6	3	1	1
DID 200万以上	161	65	36	42	12	6
30～34歳 合計	398	241	85	34	12	26
NON—DID	168	103	41	15	3	6
DID 10万未満	49	34	8	1	4	2
DID 10～20万未満	39	22	13	－	2	2
DID 20～50万未満	45	28	6	6	－	5
DID 50～100万未満	24	11	8	2	1	2
DID 100～200万未満	10	7	1	－	－	2
DID 200万以上	63	36	8	10	2	7

(2)女 子

年齢 / 居住地 ＼ 交際相手の有無	合計	交際相手はいない	いる（友人）	いる（恋人）	いる（婚約者）	不詳
合計	2605	1028	662	683	120	112
NONE — DID	846	347	178	248	44	29
DID 10万未満	398	159	97	108	24	10
DID 10～20万未満	298	123	85	67	9	14
DID 20～50万未満	368	139	106	81	10	32
DID 50～100万未満	190	79	53	43	9	6
DID 100～200万未満	100	38	30	25	3	4
DID 200万以上	405	143	113	111	21	17
18～19歳 合計	643	303	187	120	7	26
NONE — DID	196	96	42	47	5	6
DID 10万未満	99	46	31	19	1	2
DID 10～20万未満	81	39	28	10	－	4
DID 20～50万未満	112	45	35	21	－	11
DID 50～100万未満	50	25	20	4	1	－
DID 100～200万未満	27	7	8	10	－	2
DID 200万以上	78	45	23	9	－	1
20～24歳 合計	1337	472	335	415	63	52
NONE — DID	446	158	101	149	24	14
DID 10万未満	210	79	49	67	10	5
DID 10～20万未満	157	58	38	47	7	7
DID 20～50万未満	181	66	50	43	6	16
DID 50～100万未満	91	35	21	30	3	2
DID 100～200万未満	44	17	18	7	1	1
DID 200万以上	208	59	58	72	12	7
25～29歳 合計	465	180	105	116	44	20
NONE — DID	159	69	27	44	14	5
DID 10万未満	77	27	15	22	11	2
DID 10～20万未満	41	18	13	6	2	2
DID 20～50万未満	55	21	16	10	3	5
DID 50～100万未満	36	13	11	6	5	1
DID 100～200万未満	19	10	3	4	2	－
DID 200万以上	78	22	20	24	7	5
30～34歳 合計	160	73	35	32	6	14
NONE — DID	45	24	8	8	1	4
DID 10万未満	12	7	2	－	2	1
DID 10～20万未満	19	8	6	4	－	1
DID 20～50万未満	20	7	5	7	1	－
DID 50～100万未満	13	6	1	3	－	3
DID 100～200万未満	10	4	1	4	－	1
DID 200万以上	41	17	12	6	2	4

20. 男女年齢4区分別、知り合いの契機別、独身者数

年齢 ＼ 知り合いの契機		合計	学校	職場・仕事	幼なじみ・隣人	サークル活動等	友人・兄弟を通じて	見合い	結婚相談所	街なかや旅先で	その他	不詳
男子	合計	1514	332	450	38	150	244	21	1	134	28	116
	18～19歳	229	103	29	4	18	36	-	-	12	-	27
	20～24歳	771	196	207	26	79	128	1	-	72	12	50
	25～29歳	383	31	159	6	40	62	7	1	38	9	30
	30～34歳	131	2	55	2	13	18	13	-	12	7	9
女子	合計	1465	312	450	32	133	290	32	2	101	24	89
	18～19歳	314	119	48	5	28	59	-	-	30	2	23
	20～24歳	813	169	258	20	74	165	15	-	51	17	44
	25～29歳	265	23	106	5	25	56	13	2	18	4	13
	30～34歳	73	1	38	2	6	10	4	-	2	1	9

21. 男女年齢4区分別、交際相手求める場別、独身者数

年齢 ＼ 交際相手求める場所		合計	親・親戚からの紹介	職場関係の知人から紹介	友人・兄弟から紹介	サークル活動などに参加	紹介機関を利用	街なかやレジャーで探す	思いつかない	その他	不詳
男子	合計	1603	189	281	176	159	22	159	491	55	71
	18～19歳	336	16	53	35	45	1	30	134	11	11
	20～24歳	617	48	111	67	65	8	80	187	21	30
	25～29歳	409	74	81	44	35	5	35	110	11	14
	30～34歳	241	51	36	30	14	8	14	60	12	16
女子	合計	1028	157	169	129	106	10	38	344	21	54
	18～19歳	303	21	55	28	52	1	12	112	7	15
	20～24歳	472	82	81	66	45	3	22	141	7	25
	25～29歳	180	39	23	27	8	4	4	66	2	7
	30～34歳	73	15	10	8	1	2	-	25	5	7

22. 男女年齢4区分別、異性知り合い人数別、独身者数

年齢 ＼ 異性知り合い人数		男子 合計	男子 0人	男子 1～2人	男子 3～4人	男子 5～6人	男子 7～9人	男子 10人以上	男子 不詳	女子 合計	女子 0人	女子 1～2人	女子 3～4人	女子 5～6人	女子 7～9人	女子 10人以上	女子 不詳
合計		3299	952	1375	488	124	21	112	227	2605	789	1248	288	65	17	37	161
18～19歳		601	252	175	69	13	4	29	59	643	290	243	50	9	1	6	44
20～24歳		1464	424	620	201	64	11	51	93	1337	337	696	159	34	11	26	74
25～29歳		836	178	407	146	34	5	23	43	465	110	245	62	15	5	2	26
30～34歳		398	98	173	72	13	1	9	32	160	52	64	17	7	-	3	17

23. 男女年齢4区分別、希望結婚形態別、独身者数

年齢 ＼ 希望結婚形態		男子 合計	男子 恋愛結婚をしたい	男子 見合い結婚をしたい	男子 どちらでもよい	男子 不詳	女子 合計	女子 恋愛結婚をしたい	女子 見合い結婚をしたい	女子 どちらでもよい	女子 不詳
合計		3027	1669	54	1242	62	2420	1531	40	818	31
18～19歳		541	368	5	154	14	601	433	4	156	8
20～24歳		1355	850	12	469	24	1271	857	25	378	11
25～29歳		785	353	20	397	15	427	199	7	210	11
30～34歳		346	98	17	222	9	121	42	4	74	1

24. 男女年齢4区分別、学歴別、希望結婚形態別、独身者数

(1)男 子

年齢	学歴	希望結婚形態	合計	恋愛結婚をしたい	見合い結婚をしたい	どちらでもよい	不詳
	合計		3027	1669	54	1242	62
	中高	学校	211	98	5	99	9
	高専	合学(共学)	890	528	13	337	12
	短大	校校(別学)	411	223	8	169	11
	そ	学高以校専上他	277	160	8	104	5
	不	・修大学の詳	108	56	5	45	2
			1055	554	15	465	21
			58	40	－	16	2
			17	10	－	7	－
18～19歳	合計		541	368	5	154	14
	中高	学校	37	21	1	11	4
	高専	合学(共学)	191	132	1	53	5
	短大	校校(別学)	73	47	1	23	2
	そ	学高以校専上他	61	45	1	14	1
	不	・修大学の詳	18	12	－	6	－
			128	88	1	38	1
			29	20	－	8	1
			4	3	－	1	－
20～24歳	合計		1355	850	12	469	24
	中高	学校	64	42	－	21	1
	高専	合学(共学)	405	273	4	125	3
	短大	校校(別学)	172	110	2	54	6
	そ	学高以校専上他	126	82	1	40	3
	不	・修大学の詳	51	30	－	20	1
			513	293	5	205	10
			17	14	－	3	－
			7	6	－	1	－
25～29歳	合計		785	353	20	397	15
	中高	学校	49	21	3	24	1
	高専	合学(共学)	214	103	3	104	4
	短大	校校(別学)	115	53	2	59	1
	そ	学高以校専上他	64	26	4	33	1
	不	・修大学の詳	26	11	3	12	－
			307	135	5	159	8
			6	3	－	3	－
			4	1	－	3	－
30～34歳	合計		346	98	17	222	9
	中高	学校	61	14	1	43	3
	高専	合学(共学)	80	20	5	55	－
	短大	校校(別学)	51	13	3	33	2
	そ	学高以校専上他	26	7	2	17	－
	不	・修大学の詳	13	3	2	7	1
			107	38	4	63	2
			6	3	－	2	1
			2	－	－	2	－

(2)女 子

年齢 学歴 ＼ 希望結婚形態	合計	恋愛結婚をしたい	見合い結婚をしたい	どちらでもよい	不詳
合計	2420	1531	40	818	31
中学校	78	54	2	20	2
高校(共学)	673	459	4	206	4
高校(別学)	360	231	5	118	6
専修学校	354	211	8	128	7
短大・高専	561	347	9	197	8
大学以上	367	210	12	141	4
その他	16	11	-	5	-
不詳	11	8	-	3	-
18～19歳 合計	601	433	4	156	8
中学校	29	23	-	5	1
高校(共学)	210	157	-	51	2
高校(別学)	82	61	-	21	-
専修学校	59	45	2	11	1
短大・高専	129	83	1	42	3
大学以上	78	52	1	24	1
その他	8	6	-	2	-
不詳	6	6	-	-	-
20～24歳 合計	1271	857	25	378	11
中学校	31	22	-	9	-
高校(共学)	348	254	3	90	1
高校(別学)	186	130	3	50	3
専修学校	195	120	5	67	3
短大・高専	304	207	6	88	3
大学以上	200	120	8	71	1
その他	3	2	-	1	-
不詳	4	2	-	2	-
25～29歳 合計	427	199	7	210	11
中学校	12	7	-	4	1
高校(共学)	89	40	1	47	1
高校(別学)	65	28	1	33	3
専修学校	86	40	1	42	3
短大・高専	104	49	1	52	2
大学以上	68	33	3	31	1
その他	3	2	-	1	-
不詳	0	-	-	-	-
30～34歳 合計	121	42	4	74	1
中学校	6	2	2	2	-
高校(共学)	26	8	-	18	-
高校(別学)	27	12	1	14	-
専修学校	14	6	-	8	-
短大・高専	24	8	1	15	-
大学以上	21	5	-	15	1
その他	2	1	-	1	-
不詳	1	-	-	1	-

25. 男女年齢4区分別、職業別、希望結婚形態別、独身者数

(1)男 子

年齢 / 職業 ＼ 希望結婚形態	合計	恋愛結婚をしたい	見合い結婚をしたい	どちらでもよい	不詳
合計	3027	1669	54	1242	62
自営業主(管理)	222	101	7	111	3
勤め人(専門・販売)	541	280	14	228	19
勤め人(事務・労働)	815	442	16	345	12
勤め人(現場・雇い)	566	311	10	236	9
臨時雇い	59	35	－	24	－
無職の学生	71	39	－	30	2
その他	711	440	5	251	15
不詳	9	6	－	3	－
18～19歳 合計	33	15	2	14	2
自営業主(管理)	541	368	5	154	14
勤め人(専門・販売)	18	10	－	7	1
勤め人(事務・労働)	27	17	－	8	2
勤め人(現場・雇い)	64	46	－	17	1
臨時雇い	89	64	1	21	3
無職の学生	11	6	－	5	－
その他	14	8	－	6	－
不詳	304	208	2	88	6
20～24歳 合計	5	5	－	－	－
自営業主(管理)	9	4	2	2	1
勤め人(専門・販売)	1355	850	12	469	24
勤め人(事務・労働)	80	50	1	27	2
勤め人(現場・雇い)	237	148	2	81	6
臨時雇い	335	210	6	115	4
無職の学生	251	168	－	80	3
その他	25	22	－	3	－
不詳	25	18	－	7	－
25～29歳 合計	387	225	3	151	8
自営業主(管理)	2	1	－	1	－
勤め人(専門・販売)	13	8	－	4	1
勤め人(事務・労働)	785	353	20	397	15
勤め人(現場・雇い)	64	21	3	40	－
臨時雇い	206	95	9	95	7
無職の学生	306	150	3	149	4
その他	148	66	5	75	2
不詳	17	7	－	10	－
30～34歳 合計	18	8	－	9	1
自営業主(管理)	17	5	－	11	1
勤め人(専門・販売)	2	－	－	2	－
勤め人(事務・労働)	7	1	－	6	－
勤め人(現場・雇い)	346	98	17	222	9
臨時雇い	60	20	3	37	－
無職の学生	71	20	3	44	4
その他	110	36	7	64	3
不詳	78	13	4	60	1
	6	－	－	6	－
	14	5	－	8	1
	3	2	－	1	－
	0	－	－	－	－
	4	2	－	2	－

(2)女 子

年齢・職業 ＼ 希望結婚形態	合計	恋愛結婚をしたい	見合い結婚をしたい	どちらでもよい	不詳
合計	2420	1531	40	818	31
自営業主	56	26	1	26	3
勤め人（管理・販売・事務）	430	263	5	157	5
勤め人（専門・技術・労務）	1044	676	14	338	16
勤め人（現場・雇い）	130	87	1	42	－
家庭の臨時職	95	54	1	40	－
無職	160	84	8	66	2
学生	478	328	9	136	5
その他	12	5	－	7	－
不詳	15	8	1	6	－
18～19歳 合計	601	433	4	156	8
自営業主	3	2	－	1	－
勤め人（管理・販売・事務）	29	23	－	6	－
勤め人（専門・技術・労務）	177	136	－	38	3
勤め人（現場・雇い）	36	26	－	10	－
家庭の臨時職	15	11	－	4	－
無職	24	16	－	7	1
学生	308	214	4	86	4
その他	1	－	－	1	－
不詳	8	5	－	3	－
20～24歳 合計	1271	857	25	378	11
自営業主	21	9	1	9	2
勤め人（管理・販売・事務）	250	167	3	76	4
勤め人（専門・技術・労務）	633	442	10	177	4
勤め人（現場・雇い）	69	48	1	20	－
家庭の臨時職	47	30	1	16	－
無職	75	45	4	26	－
学生	165	110	5	49	1
その他	7	4	－	3	－
不詳	4	2	－	2	－
25～29歳 合計	427	199	7	210	11
自営業主	22	12	－	9	1
勤め人（管理・販売・事務）	126	64	1	60	1
勤め人（専門・技術・労務）	181	80	4	89	8
勤め人（現場・雇い）	19	10	－	9	－
家庭の臨時職	25	12	－	13	－
無職	46	16	2	27	1
学生	5	4	－	1	－
その他	2	－	－	2	－
不詳	1	1	－	－	－
30～34歳 合計	121	42	4	74	1
自営業主	10	3	－	7	－
勤め人（管理・販売・事務）	25	9	1	15	－
勤め人（専門・技術・労務）	53	18	－	34	1
勤め人（現場・雇い）	6	3	－	3	－
家庭の臨時職	8	1	－	7	－
無職	15	7	2	6	－
学生	0	－	－	－	－
その他	2	1	－	1	－
不詳	2	－	1	1	－

26. 男女年齢4区分別、居住地DID別、希望結婚形態別、独身者数

(1)男 子

年齢 ＼ 希望結婚形態 / 居住地	合計	恋愛結婚をしたい	見合い結婚をしたい	どちらでもよい	不詳
合計	3027	1669	54	1242	62
NON—DID	1088	566	25	471	26
DID 10万未満	381	197	5	173	6
DID 10～20万未満	306	184	8	105	9
DID 20～50万未満	397	223	3	168	3
DID 50～100万未満	184	98	3	81	2
DID 100～200万未満	120	69	2	46	3
DID 200万以上	551	332	8	198	13
18～19歳 合計	541	368	5	154	14
NON—DID	197	134	2	53	8
DID 10万未満	65	44	-	20	1
DID 10～20万未満	65	48	-	14	3
DID 20～50万未満	72	44	-	28	-
DID 50～100万未満	35	23	2	10	-
DID 100～200万未満	22	15	-	6	1
DID 200万以上	85	60	1	23	1
20～24歳 合計	1355	850	12	469	24
NON—DID	448	268	3	166	11
DID 10万未満	162	95	1	64	2
DID 10～20万未満	142	94	2	44	2
DID 20～50万未満	185	119	2	62	2
DID 50～100万未満	89	54	-	35	-
DID 100～200万未満	68	39	1	26	2
DID 200万以上	261	181	3	72	5
25～29歳 合計	785	353	20	397	15
NON—DID	291	125	11	153	2
DID 10万未満	110	49	1	57	3
DID 10～20万未満	72	32	2	35	3
DID 20～50万未満	100	46	1	52	1
DID 50～100万未満	37	12	1	24	-
DID 100～200万未満	22	14	-	8	-
DID 200万以上	153	75	4	68	6
30～34歳 合計	346	98	17	222	9
NON—DID	152	39	9	99	5
DID 10万未満	44	9	3	32	-
DID 10～20万未満	27	10	4	12	1
DID 20～50万未満	40	14	-	26	-
DID 50～100万未満	23	9	-	12	2
DID 100～200万未満	8	1	1	6	-
DID 200万以上	52	16	-	35	1

(2)女 子

年齢 居住地 ＼ 希望結婚形態	合計	恋愛結婚をしたい	見合い結婚をしたい	どちらでもよい	不詳
合計	2420	1531	40	818	31
NONE — DID	790	489	14	281	6
DID 10万未満	379	241	9	122	7
DID 10～20万未満	271	180	3	85	3
DID 20～50万未満	342	215	5	118	4
DID 50～100万未満	182	112	2	63	5
DID 100～200万未満	89	57	3	29	-
DID 200万以上	367	237	4	120	6
18～19歳 合計	601	433	4	156	8
NONE — DID	185	131	3	49	2
DID 10万未満	92	72	1	19	-
DID 10～20万未満	74	56	-	17	1
DID 20～50万未満	104	69	-	33	2
DID 50～100万未満	48	31	-	14	3
DID 100～200万未満	26	20	-	6	-
DID 200万以上	72	54	-	18	-
20～24歳 合計	1271	857	25	378	11
NONE — DID	426	282	7	134	3
DID 10万未満	204	134	6	61	3
DID 10～20万未満	147	103	3	40	1
DID 20～50万未満	171	114	3	53	1
DID 50～100万未満	89	61	1	26	1
DID 100～200万未満	38	28	2	8	-
DID 200万以上	196	135	3	56	2
25～29歳 合計	427	199	7	210	11
NONE — DID	146	63	2	80	1
DID 10万未満	72	34	2	32	4
DID 10～20万未満	36	16	-	19	1
DID 20～50万未満	49	23	1	24	1
DID 50～100万未満	34	15	1	18	-
DID 100～200万未満	17	6	1	10	-
DID 200万以上	73	42	-	27	4
30～34歳 合計	121	42	4	74	1
NONE — DID	33	13	2	18	-
DID 10万未満	11	1	-	10	-
DID 10～20万未満	14	5	-	9	-
DID 20～50万未満	18	9	1	8	-
DID 50～100万未満	11	5	-	5	1
DID 100～200万未満	8	3	-	5	-
DID 200万以上	26	6	1	19	-

27. 男女年齢6区分別、希望結婚年齢別、独身者数および平均希望結婚年齢

年齢＼希望結婚年齢		総数	18～19歳	20～21歳	22～23歳	24～25歳	26～27歳	28～29歳	30～31歳	32～33歳	34～35歳	36歳以上	不詳	平均	標準偏差
男子	総数	3027	0	17	107	490	572	606	557	141	101	19	417	28.38	2.96
	18～19歳	541	0	11	52	159	111	88	50	3	2	2	63	26.69	2.67
	20～22歳	887	0	6	49	242	225	155	130	9	3	2	66	27.21	2.30
	23～25歳	656	0	0	6	89	191	189	99	4	1	1	76	27.93	1.85
	26～28歳	497	0	0	0	0	45	166	199	12	3	1	71	29.64	1.38
	29～31歳	252	0	0	0	0	0	8	79	77	18	2	68	32.16	1.98
	32～34歳	194	0	0	0	0	0	0	0	36	74	11	73	34.95	1.97
女子	総数	2420	7	88	476	813	387	197	98	24	21	1	308	25.63	2.54
	18～19歳	601	7	66	220	203	50	15	4	0	0	0	36	24.12	1.92
	20～22歳	828	0	22	232	368	101	36	8	0	0	0	61	24.88	1.68
	23～25歳	589	0	0	24	242	194	42	11	1	0	0	75	26.18	1.44
	26～28歳	247	0	0	0	0	42	100	39	0	1	0	65	28.81	1.26
	29～31歳	96	0	0	0	0	0	4	36	17	5	0	34	31.65	1.54
	32～34歳	59	0	0	0	0	0	0	0	6	15	1	37	34.77	1.13

28. 男女年齢6区分別、希望結婚年齢差別、独身者数および平均希望結婚年齢差

年齢＼希望結婚年齢差		総数	−6歳以下	−4～5歳	−3歳	−2歳	−1歳	0歳	1歳	2歳	3歳	4～5歳	6歳以上	不詳	平均	標準偏差
男子	総数	3027	2	5	7	19	36	224	151	409	440	796	474	464	3.62	2.50
	18～19歳	541	0	1	1	4	9	70	55	116	83	101	24	77	2.45	1.99
	20～22歳	887	0	3	4	11	16	96	60	160	147	225	88	77	2.98	2.35
	23～25歳	656	2	0	2	3	9	44	27	92	135	187	69	86	3.35	2.27
	26～28歳	497	0	1	0	1	1	11	6	34	65	189	110	79	4.56	2.04
	29～31歳	252	0	0	0	0	1	3	1	3	7	71	97	69	6.01	2.18
	32～34歳	194	0	0	0	0	0	0	2	4	3	23	86	76	6.86	2.18
女子	総数	2420	1	9	5	10	13	184	130	517	484	544	170	353	3.00	2.05
	18～19歳	601	0	1	1	1	0	48	35	159	127	136	46	47	2.99	1.89
	20～22歳	828	0	1	0	2	4	63	51	175	175	216	65	76	3.13	1.96
	23～25歳	589	0	2	1	4	7	40	27	113	137	138	33	87	2.97	1.96
	26～28歳	247	0	2	2	1	0	20	12	52	35	35	19	69	2.87	2.44
	29～31歳	96	0	2	0	2	1	9	4	11	8	16	6	37	2.64	2.91
	32～34歳	59	1	1	1	0	1	4	1	7	2	3	1	37	1.41	3.49

注）表頭は、(夫の年齢－妻の年齢)

29. 男女年齢２区分別、結婚志向の内容別、希望結婚年齢別、独身者数および平均希望結婚年齢

(年齢)結婚志向の内容＼希望結婚年齢	総数	18～19歳	20～21歳	22～23歳	24～25歳	26～27歳	28～29歳	30～31歳	32～33歳	34～35歳	36歳以上	不詳	平均	標準偏差
男 総数	3027	0	17	107	490	572	606	557	141	101	19	417	28.38	2.96
ある年齢までには結婚する	1827	0	13	71	319	396	414	291	74	57	10	182	28.14	2.83
理想の相手を見つけるまではしない	1136	0	4	35	168	170	187	261	64	44	9	194	28.79	3.14
不詳	64	0	0	1	3	6	5	5	3	0	0	41	28.54	2.60
(18～25歳) 総数	2084	0	17	107	490	527	432	279	16	6	5	205	27.30	2.32
ある年齢までには結婚する	1271	0	3	71	319	365	287	128	5	2	3	78	27.09	2.14
理想の相手を見つけるまではしない	773	0	4	35	168	159	142	149	9	4	2	101	27.66	2.56
不詳	40	0	0	1	3	3	3	2	2	0	0	26	28.07	2.88
(26～34歳) 総数	943	0	0	0	0	45	174	278	125	95	14	212	31.15	2.59
ある年齢までには結婚する	556	0	0	0	0	31	127	163	69	55	7	104	30.93	2.52
理想の相手を見つけるまではしない	363	0	0	0	0	11	45	112	55	40	7	93	31.60	2.65
不詳	24	0	0	0	0	3	2	3	1	0	0	15	29.28	2.12
女 総数	2420	7	88	476	813	387	197	98	24	21	1	308	25.63	2.54
ある年齢までには結婚する	1310	4	68	330	496	186	78	25	7	7	1	108	25.09	2.27
理想の相手を見つけるまではしない	1078	3	20	142	317	200	118	72	17	14	0	175	26.36	2.69
不詳	32	0	0	4	0	1	1	1	0	0	0	25	25.64	3.49
(18～22歳) 総数	1429	7	88	452	571	151	51	12	0	0	0	97	24.56	1.83
ある年齢までには結婚する	821	4	68	315	321	68	11	1	0	0	0	33	24.16	1.62
理想の相手を見つけるまではしない	597	3	20	133	250	83	40	11	0	0	0	57	25.15	1.95
不詳	11	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	7	23.25	0.55
(23～34歳) 総数	991	0	0	24	242	236	146	86	24	21	1	211	27.47	2.52
ある年齢までには結婚する	489	0	0	15	175	118	67	24	7	7	1	75	26.85	2.28
理想の相手を見つけるまではしない	481	0	0	9	67	117	78	61	17	14	0	118	28.17	2.61
不詳	21	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	18	28.83	2.91

30. 男女年齢２区分別、学歴別、希望結婚年齢別、独身者数および平均希望結婚年齢

(年齢)学歴＼希望結婚年齢	総数	18～19歳	20～21歳	22～23歳	24～25歳	26～27歳	28～29歳	30～31歳	32～33歳	34～35歳	36歳以上	不詳	平均	標準偏差
総数	3027	0	17	107	490	572	606	557	141	101	19	417	28.38	2.96
中学校	211	0	2	12	36	22	12	35	20	17	5	50	29.13	4.20
高校	1301	0	11	68	259	249	221	210	56	34	6	187	27.96	3.03
専修・短大	385	0	4	19	73	80	76	55	12	16	2	48	28.03	3.05
大学以上	1055	0	0	5	111	202	285	245	52	32	4	119	28.89	2.43
不詳	75	0	0	3	11	19	12	12	1	2	2	13	28.19	2.93
男子 (18～25歳) 総数	2084	0	17	107	490	527	432	279	16	6	5	205	27.30	2.32
中学校	111	0	2	12	36	19	10	12	2	0	0	18	26.42	2.54
高校	910	0	11	68	259	230	146	92	6	0	3	95	26.85	2.41
専修・短大	288	0	4	19	73	75	58	29	2	2	0	26	27.16	2.26
大学以上	716	0	0	5	111	186	207	138	6	4	1	58	28.06	1.95
不詳	59	0	0	3	11	17	11	8	0	0	1	8	27.52	2.45
(26～34歳) 総数	943	0	0	0	0	45	174	278	125	95	14	212	31.15	2.59
中学校	100	0	0	0	0	3	2	23	18	17	5	32	32.82	3.05
高校	391	0	0	0	0	19	75	118	50	34	3	92	30.98	2.44
専修・短大	97	0	0	0	0	5	18	26	10	14	2	22	31.43	3.03
大学以上	339	0	0	0	0	16	78	107	46	28	3	61	30.85	2.33
不詳	16	0	0	0	0	2	1	4	1	2	1	5	31.32	3.11
総数	2420	7	88	476	813	387	197	98	24	21	1	308	25.63	2.54
中学校	78	4	12	8	18	9	4	4	1	0	0	18	24.75	3.17
高校	1033	3	58	282	322	117	61	33	14	8	1	134	25.16	2.62
専修・短大	915	0	13	160	342	164	71	44	3	11	0	107	25.82	2.37
大学以上	367	0	3	22	122	94	59	16	5	2	0	44	26.66	2.16
不詳	27	0	2	4	9	3	2	1	1	0	0	5	25.50	2.86
女子 (18～22歳) 総数	1429	7	88	452	571	151	51	12	0	0	0	97	24.56	1.83
中学校	50	4	12	8	15	3	1	0	0	0	0	7	23.41	2.42
高校	642	3	58	268	218	39	12	2	0	0	0	42	24.05	1.69
専修・短大	511	0	13	151	239	61	15	6	0	0	0	26	24.79	1.62
大学以上	209	0	3	21	93	46	21	4	0	0	0	21	25.86	1.80
不詳	17	0	2	4	6	2	2	0	0	0	0	1	24.75	2.15
(23～34歳) 総数	991	0	0	24	242	236	146	86	24	21	1	211	27.47	2.52
中学校	28	0	0	0	3	6	3	4	1	0	0	11	28.15	2.15
高校	391	0	0	14	104	78	49	31	14	8	1	92	27.39	2.73
専修・短大	404	0	0	9	103	103	56	38	3	11	0	81	27.38	2.47
大学以上	158	0	0	1	29	48	38	12	5	2	0	23	27.77	2.14
不詳	10	0	0	0	3	1	0	1	1	0	0	4	27.50	3.89

31. 男女年齢2区分別、職業別、希望結婚年齢別、独身者数および平均希望結婚年齢

(年齢)職業＼希望結婚年齢	総数	18～19歳	20～21歳	22～23歳	24～25歳	26～27歳	28～29歳	30～31歳	32～33歳	34～35歳	36歳以上	不詳	平均	標準偏差
総数	3027	0	17	107	490	572	606	557	141	101	19	417	28.38	2.96
自家営業	222	0	1	10	33	21	31	42	19	18	2	45	29.19	3.59
ホワイトカラー	1356	0	8	43	166	234	317	259	72	51	6	200	28.63	2.84
ブルーカラー	566	0	4	31	132	117	69	83	32	17	7	74	28.00	3.43
臨時・無職	130	0	1	5	14	17	19	39	10	7	2	16	29.36	3.46
学生	711	0	3	17	138	173	167	125	6	8	2	72	27.82	2.29
その他不詳	42	0	0	1	7	10	3	9	2	0	0	10	28.16	2.54
男 (18～25歳)														
総数	2084	0	17	107	490	527	432	279	16	6	5	205	27.30	2.32
自家営業	108	0	1	10	33	21	15	15	0	0	1	12	26.80	2.54
ホワイトカラー	788	0	8	43	166	208	190	84	5	1	1	82	27.23	2.18
ブルーカラー	377	0	4	31	132	100	44	31	3	0	2	30	26.62	2.51
臨時・無職	81	0	1	5	14	16	16	22	2	0	0	5	27.91	2.50
学生	699	0	3	17	138	173	166	121	6	5	1	69	27.75	2.19
子 その他不詳	31	0	0	1	7	9	1	6	0	0	0	7	27.42	2.25
(26～34歳)														
総数	943	0	0	0	0	45	174	278	125	95	14	212	31.15	2.59
自家営業	114	0	0	0	0	0	16	27	19	18	1	33	32.02	2.39
ホワイトカラー	568	0	0	0	0	26	127	175	67	50	5	118	30.83	2.30
ブルーカラー	189	0	0	0	0	17	25	52	29	17	5	44	31.31	3.07
臨時・無職	49	0	0	0	0	1	3	17	8	7	2	11	32.26	3.32
学生	12	0	0	0	0	0	1	4	0	3	1	3	32.83	3.54
その他不詳	11	0	0	0	0	1	2	3	2	0	0	3	30.38	2.18
総数	2420	7	88	476	813	387	197	98	24	21	1	308	25.63	2.54
自家営業	56	0	0	7	6	10	9	7	1	2	0	14	27.64	3.13
ホワイトカラー	1474	3	53	276	494	243	119	59	16	14	0	197	25.68	2.53
ブルーカラー	130	0	11	44	32	11	8	5	0	1	0	18	24.79	2.53
臨時・無職	255	3	9	37	71	42	23	19	6	3	1	41	26.21	3.08
学生	478	1	14	110	199	78	34	8	0	0	0	34	25.20	1.93
その他不詳	27	0	1	2	11	3	4	0	1	1	0	4	26.41	3.23
女 (18～22歳)														
総数	1429	7	88	452	571	151	51	12	0	0	0	97	24.56	1.83
自家営業	14	0	0	7	5	0	1	0	0	0	0	1	24.27	1.62
ホワイトカラー	739	3	53	257	294	69	14	5	0	0	0	44	24.36	1.70
ブルーカラー	84	0	11	41	21	1	0	1	0	0	0	9	23.59	1.53
臨時・無職	113	3	9	35	45	7	4	0	0	0	0	10	24.24	1.94
学生	462	1	14	110	196	71	31	6	0	0	0	33	25.12	1.90
子 その他不詳	17	0	1	2	10	3	1	0	0	0	0	0	25.15	1.79
(23～34歳)														
総数	991	0	0	24	242	236	146	86	24	21	1	211	27.47	2.52
自家営業	42	0	0	0	1	10	8	7	1	2	0	13	29.16	2.36
ホワイトカラー	735	0	0	19	200	174	105	54	16	14	0	153	27.27	2.44
ブルーカラー	46	0	0	3	11	10	8	4	0	1	0	9	27.20	2.45
臨時・無職	142	0	0	2	26	35	19	19	6	3	1	31	28.05	2.79
学生	16	0	0	0	3	7	3	2	0	0	0	1	27.43	1.65
その他不詳	10	0	0	0	1	0	3	0	1	1	0	4	30.00	3.93

32. 男女年齢2区分別、居住地DID別、希望結婚年齢別、独身者数および平均希望結婚年齢

(年齢)居住地＼希望結婚年齢	総数	18～19歳	20～21歳	22～23歳	24～25歳	26～27歳	28～29歳	30～31歳	32～33歳	34～35歳	36歳以上	不詳	平均	標準偏差
総数	3027	0	17	107	490	572	606	557	141	101	19	417	28.38	2.96
Non-DID	1088	0	11	50	208	207	191	161	55	33	6	166	28.05	3.04
DID<200	1388	0	3	43	225	253	290	275	56	50	11	182	28.49	2.94
DID>200	551	0	3	14	57	112	125	121	30	18	2	69	28.74	2.78
男 (18～25歳)														
総数	2084	0	17	107	490	527	432	279	16	6	5	205	27.30	2.32
Non-DID	710	0	11	50	208	189	120	59	3	0	2	68	26.72	2.18
DID<200	984	0	3	43	225	236	217	143	9	4	3	101	27.49	2.37
DID>200	390	0	3	14	57	102	95	77	4	2	0	36	27.86	2.21
子 (26～34歳)														
総数	943	0	0	0	0	45	174	278	125	95	14	212	31.15	2.59
Non-DID	378	0	0	0	0	18	71	102	52	33	4	98	31.08	2.53
DID<200	404	0	0	0	0	17	73	132	47	46	8	81	31.22	2.57
DID>200	161	0	0	0	0	10	30	44	26	16	2	33	31.15	2.79
総数	2420	7	88	476	813	387	197	98	24	21	1	308	25.63	2.54
Non-DID	790	3	27	185	262	123	52	27	8	4	0	99	25.38	2.41
DID<200	1263	4	54	236	428	197	110	51	12	12	0	159	25.66	2.57
DID>200	367	0	7	55	123	67	35	20	4	5	1	50	26.12	2.62
女 (18～22歳)														
総数	1429	7	88	452	571	151	51	12	0	0	0	97	24.56	1.83
Non-DID	447	3	27	176	162	35	9	3	0	0	0	32	24.26	1.72
DID<200	781	4	54	225	319	90	31	7	0	0	0	51	24.64	1.87
DID>200	201	0	7	51	90	26	11	2	0	0	0	14	24.92	1.78
子 (23～34歳)														
総数	991	0	0	24	242	236	146	86	24	21	1	211	27.47	2.52
Non-DID	343	0	0	9	100	88	43	24	8	4	0	67	27.07	2.31
DID<200	482	0	0	11	109	107	79	44	12	12	0	108	27.64	2.58
DID>200	166	0	0	4	33	41	24	18	4	5	1	36	27.83	2.70

33. 男女年齢4区分別、親との同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢＼親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしたくない	その他	不詳
合計	3027	276	420	539	1390	223	179
18～19歳	541	48	76	101	237	44	35
20～24歳	1355	121	205	226	650	85	68
25～29歳	785	70	105	145	344	70	51
30～34歳	346	37	34	67	159	24	25

(2)女 子

年齢＼親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしたくない	その他	不詳
合計	2420	502	438	505	812	93	70
18～19歳	601	106	117	95	244	22	17
20～24歳	1271	276	243	286	394	44	28
25～29歳	427	97	60	94	140	17	19
30～34歳	121	23	18	30	34	10	6

34. 男女年齢4区分別、学歴別、親との同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢・学歴 ＼ 親との同居意思		合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしない	その他	不詳
	合計	3027	666	527	693	850	171	120
	中学校	211	48	39	34	62	10	18
	高校(共学)	890	244	146	188	234	51	27
	高校(別学)	411	97	66	87	113	26	22
	専門学校	277	62	43	71	81	12	8
	短大・高専	108	34	27	14	25	5	3
	大学	1055	165	194	281	319	61	35
	その他	58	12	10	16	12	3	5
	不詳	17	4	2	2	4	3	2
18～19歳	合計	541	97	83	147	152	29	33
	中学校	37	10	5	4	11	1	6
	高校(共学)	191	40	23	49	55	14	10
	高校(別学)	73	12	12	23	19	1	6
	専門学校	61	15	8	16	19	1	2
	短大・高専	18	3	6	6	3	－	－
	大学	128	12	26	39	35	11	5
	その他	29	4	3	10	8	1	3
	不詳	4	1	－	－	2	－	1
20～24歳	合計	1355	270	251	336	384	69	45
	中学校	64	9	17	15	18	2	3
	高校(共学)	405	110	68	97	103	18	9
	高校(別学)	172	35	25	41	52	11	8
	専門学校	126	21	22	40	34	6	3
	短大・高専	51	17	14	5	11	3	1
	大学	513	74	98	132	162	27	20
	その他	17	4	5	4	3	－	1
	不詳	7	－	2	2	1	2	－
25～29歳	合計	785	200	141	157	216	49	22
	中学校	49	12	10	8	13	4	2
	高校(共学)	214	68	41	33	56	12	4
	高校(別学)	115	32	22	19	31	8	3
	専門学校	64	19	11	11	16	4	3
	短大・高専	26	10	5	3	6	1	1
	大学	307	56	51	82	93	17	8
	その他	6	2	1	1	－	2	－
	不詳	4	1	－	－	1	1	1
30～34歳	合計	346	99	52	53	98	24	20
	中学校	61	17	7	7	20	3	7
	高校(共学)	80	26	14	9	20	7	4
	高校(別学)	51	18	7	4	11	6	5
	専門学校	26	7	2	4	12	1	－
	短大・高専	13	4	2	－	5	1	1
	大学	107	23	19	28	29	6	2
	その他	6	2	1	1	1	－	1
	不詳	2	2	－	－	－	－	－

(2)女 子

年齢・学歴 ＼ 親との同居意思		合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしない	その他	不詳
	合計	2420	185	234	568	1214	135	84
中高卒	学校	78	5	9	18	34	8	4
中高卒	合学校(共学)	673	63	72	137	337	40	24
中高卒	合学校(別学)	360	37	32	97	165	13	16
高卒	学校	354	26	34	86	174	21	13
専短卒	学校	561	29	51	138	304	26	13
大卒以上	学校	367	23	35	81	191	25	12
その他		16	1	1	6	6	2	-
不詳		11	1	-	5	3	-	2
18～19歳	合計	601	41	67	141	302	35	15
中高卒	学校	29	1	3	7	13	4	1
中高卒	合学校(共学)	210	18	25	41	108	11	7
中高卒	合学校(別学)	82	8	8	23	37	4	2
高卒	学校	59	4	7	13	30	4	1
専短卒	学校	129	4	15	34	67	7	2
大卒以上	学校	78	5	8	17	42	5	1
その他		8	-	1	3	4	-	-
不詳		6	1	-	3	1	-	1
20～24歳	合計	1271	94	125	307	645	55	45
中高卒	学校	31	3	5	7	12	3	1
中高卒	合学校(共学)	348	31	40	77	173	17	10
中高卒	合学校(別学)	186	17	16	48	91	4	10
高卒	学校	195	13	18	51	97	9	7
専短卒	学校	304	19	28	76	166	8	7
大卒以上	学校	200	11	18	45	103	14	9
その他		3	-	-	2	1	-	-
不詳		4	-	-	1	2	-	1
25～29歳	合計	427	39	32	94	210	34	18
中高卒	学校	12	-	1	3	7	-	1
中高卒	合学校(共学)	89	11	6	14	45	8	5
中高卒	合学校(別学)	65	7	6	20	26	2	4
高卒	学校	86	9	8	18	39	7	5
専短卒	学校	104	5	4	25	56	11	3
大卒以上	学校	68	6	7	14	36	5	-
その他		3	1	-	-	1	1	-
不詳		0	-	-	-	-	-	-
30～34歳	合計	121	11	10	26	57	11	6
中高卒	学校	6	1	-	1	2	1	1
中高卒	合学校(共学)	26	3	1	5	11	4	2
中高卒	合学校(別学)	27	5	2	6	11	3	-
高卒	学校	14	-	1	4	8	1	-
専短卒	学校	24	1	4	3	15	-	1
大卒以上	学校	21	1	2	5	10	1	2
その他		2	-	-	1	-	1	-
不詳		1	-	-	1	-	-	-

35. 男女年齢4区分別、職業別、親との同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢 / 職業 ＼ 親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしない	その他	不詳
合計	3027	666	527	693	850	171	120
家業(専門的・管理的)	222	103	28	27	41	10	13
家業(事務・販売)	541	118	103	128	142	30	20
家業(現場・労働)	815	174	149	188	234	41	29
雇われ(専門的・管理的)	566	146	100	110	161	27	22
雇われ(事務・販売)	59	12	10	16	15	6	-
雇われ(現場・労働)	71	10	17	18	17	6	3
時間の職	711	92	117	197	229	47	29
臨時の職	9	3	1	1	3	1	-
無職	33	8	2	8	8	3	4
学生							
その他							
不詳							
18～19歳 合計	541	97	83	147	152	29	33
家業(専門的・管理的)	18	11	1	1	3	-	2
家業(事務・販売)	27	7	2	7	8	1	2
家業(現場・労働)	64	9	13	19	17	1	5
雇われ(専門的・管理的)	89	22	15	20	24	3	5
雇われ(事務・販売)	11	2	-	6	3	-	-
雇われ(現場・労働)	14	1	4	2	4	2	1
時間の職	304	42	47	89	90	21	15
臨時の職	5	1	-	1	2	1	-
無職	9	2	1	2	1	-	3
学生							
その他							
不詳							
20～24歳 合計	1355	270	251	336	384	69	45
家業(専門的・管理的)	80	37	6	14	18	1	4
家業(事務・販売)	237	43	55	60	62	10	7
家業(現場・労働)	335	72	62	84	88	17	12
雇われ(専門的・管理的)	251	62	49	52	69	13	6
雇われ(事務・販売)	25	3	7	7	6	2	-
雇われ(現場・労働)	25	3	4	12	5	-	1
時間の職	387	48	67	103	131	24	14
臨時の職	2	1	-	-	1	-	-
無職	13	1	1	4	4	2	1
学生							
その他							
不詳							
25～29歳 合計	785	200	141	157	216	49	22
家業(専門的・管理的)	64	35	8	6	8	5	2
家業(事務・販売)	206	47	41	47	49	13	9
家業(現場・労働)	306	65	54	64	100	17	6
雇われ(専門的・管理的)	148	41	26	30	41	5	5
雇われ(事務・販売)	17	3	2	3	5	4	-
雇われ(現場・労働)	18	4	6	3	3	2	-
時間の職	17	2	3	3	7	2	-
臨時の職	2	1	1	-	-	-	-
無職	7	2	-	1	3	1	-
学生							
その他							
不詳							
30～34歳 合計	346	99	52	53	98	24	20
家業(専門的・管理的)	60	20	13	6	12	4	5
家業(事務・販売)	71	21	5	14	23	6	2
家業(現場・労働)	110	28	20	21	29	6	6
雇われ(専門的・管理的)	78	21	10	8	27	6	6
雇われ(事務・販売)	6	4	1	-	1	-	-
雇われ(現場・労働)	14	2	3	1	5	2	1
時間の職	3	-	-	2	1	-	-
臨時の職	0	-	-	-	-	-	-
無職	4	3	-	1	-	-	-
学生							
その他							
不詳							

(2)女 子

年齢・職業 ＼ 親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしない	その他	不詳
合計	2420	185	234	568	1214	135	84
自営業主	56	5	9	9	25	3	5
勤め人（管理）	430	38	40	89	219	27	17
勤め人（販売）	1044	80	87	248	536	60	33
勤め人（専門）	130	18	17	25	64	3	3
勤め人（事務）	95	8	7	22	49	7	2
勤め人（現場）	160	10	23	42	70	6	9
勤め人（労務）	478	24	49	125	241	25	14
家事・雇い人	12	2	1	3	4	2	−
無職	15	−	1	5	6	2	1
18～19歳 合計	601	41	67	141	302	35	15
自営業主	3	−	1	−	2	−	−
勤め人（管理）	29	3	5	7	12	−	2
勤め人（販売）	177	13	14	38	95	12	5
勤め人（専門）	36	6	7	4	17	1	1
勤め人（事務）	15	1	3	2	9	−	−
勤め人（現場）	24	2	3	7	10	1	1
勤め人（労務）	308	15	33	81	154	19	6
家事・雇い人	1	1	−	−	−	−	−
無職	8	−	1	2	3	2	−
20～24歳 合計	1271	94	125	307	645	55	45
自営業主	21	2	4	3	8	−	4
勤め人（管理）	250	17	26	54	130	13	10
勤め人（販売）	633	51	57	161	318	30	16
勤め人（専門）	69	10	6	15	37	−	1
勤め人（事務）	47	2	3	13	25	2	2
勤め人（現場）	75	3	13	14	39	3	3
勤め人（労務）	165	9	15	42	85	6	8
家事・雇い人	7	−	1	2	3	1	−
無職	4	−	−	3	−	−	1
25～29歳 合計	427	39	32	94	210	34	18
自営業主	22	3	3	5	10	1	−
勤め人（管理）	126	16	7	22	64	12	5
勤め人（販売）	181	12	12	39	95	14	9
勤め人（専門）	19	1	4	5	9	−	−
勤め人（事務）	25	4	−	4	13	4	−
勤め人（現場）	46	2	5	17	16	2	4
勤め人（労務）	5	−	1	2	2	−	−
家事・雇い人	2	1	−	−	−	1	−
無職	1	−	−	−	1	−	−
30～34歳 合計	121	11	10	26	57	11	6
自営業主	10	−	1	1	5	2	1
勤め人（管理）	25	2	2	6	13	2	−
勤め人（販売）	53	4	4	10	28	4	3
勤め人（専門）	6	1	−	1	1	2	1
勤め人（事務）	8	1	1	3	2	1	−
勤め人（現場）	15	3	2	4	5	−	1
勤め人（労務）	0	−	−	−	−	−	−
家事・雇い人	2	−	−	1	1	−	−
無職	2	−	−	−	2	−	−

36. 男女年齢4区分別、居住地DID別、親との同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢・居住地 ＼ 親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしない	その他	不詳
合計	3027	666	527	693	850	171	120
NON－DID	1088	383	181	172	245	49	58
DID 10万未満	381	84	71	107	96	16	7
DID 10～20万未満	306	49	51	71	91	32	12
DID 20～50万未満	397	51	74	103	125	31	13
DID 50～100万未満	184	18	33	53	60	16	4
DID100～200万未満	120	16	16	30	49	4	5
DID 200万以上	551	65	101	157	184	23	21
18～19歳 合計	541	97	83	147	152	29	33
NON－DID	197	51	31	40	50	9	16
DID 10万未満	65	11	6	25	21	1	1
DID 10～20万未満	65	8	10	15	20	6	6
DID 20～50万未満	72	9	11	22	21	6	3
DID 50～100万未満	35	3	10	12	7	3	－
DID100～200万未満	22	6	－	6	6	1	3
DID 200万以上	85	9	15	27	27	3	4
20～24歳 合計	1355	270	251	336	384	69	45
NON－DID	448	146	78	79	110	17	18
DID 10万未満	162	32	33	49	37	8	3
DID 10～20万未満	142	24	21	34	45	15	3
DID 20～50万未満	185	23	40	55	48	12	7
DID 50～100万未満	89	10	15	25	28	8	3
DID100～200万未満	68	9	7	14	33	3	2
DID 200万以上	261	26	57	80	83	6	9
25～29歳 合計	785	200	141	157	216	49	22
NON－DID	291	118	52	37	60	15	9
DID 10万未満	110	33	24	23	23	5	2
DID 10～20万未満	72	13	14	22	16	5	2
DID 20～50万未満	100	14	17	21	35	11	2
DID 50～100万未満	37	4	6	9	14	4	－
DID100～200万未満	22	－	7	9	6	－	－
DID 200万以上	153	18	21	36	62	9	7
30～34歳 合計	346	99	52	53	98	24	20
NON－DID	152	68	20	16	25	8	15
DID 10万未満	44	8	8	10	15	2	1
DID 10～20万未満	27	4	6	－	10	6	1
DID 20～50万未満	40	5	6	5	21	2	1
DID 50～100万未満	23	1	2	7	11	1	1
DID100～200万未満	8	1	2	1	4	－	－
DID 200万以上	52	12	8	14	12	5	1

(2)女 子

年齢 / 居住地 ＼ 親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしない	その他	不詳
合計	2420	185	234	568	1214	135	84
NON—DID	790	81	94	165	376	47	27
DID 10万未満	379	30	37	97	188	14	13
DID 10～20万未満	271	8	21	73	147	13	9
DID 20～50万未満	342	26	28	82	169	25	12
DID 50～100万未満	182	12	12	47	92	13	6
DID 100～200万未満	89	5	6	22	46	7	3
DID 200万以上	367	23	36	82	196	16	14
18～19歳 合計	601	41	67	141	302	35	15
NON—DID	185	14	19	40	91	15	6
DID 10万未満	92	9	12	24	45	2	－
DID 10～20万未満	74	3	8	19	39	4	1
DID 20～50万未満	104	5	12	23	51	10	3
DID 50～100万未満	48	3	3	14	22	3	3
DID 100～200万未満	26	－	2	8	16	－	－
DID 200万以上	72	7	11	13	38	1	2
20～24歳 合計	1271	94	125	307	645	55	45
NON—DID	426	40	53	93	209	17	14
DID 10万未満	204	13	21	50	106	6	8
DID 10～20万未満	147	5	11	39	79	5	8
DID 20～50万未満	171	15	11	43	88	9	5
DID 50～100万未満	89	8	8	23	42	6	2
DID 100～200万未満	38	3	4	10	17	2	2
DID 200万以上	196	10	17	49	104	10	6
25～29歳 合計	427	39	32	94	210	34	18
NON—DID	146	21	18	26	64	11	6
DID 10万未満	72	7	3	19	33	6	4
DID 10～20万未満	36	－	2	10	21	3	－
DID 20～50万未満	49	4	4	12	23	3	3
DID 50～100万未満	34	－	－	9	22	3	－
DID 100～200万未満	17	2	－	3	7	4	1
DID 200万以上	73	5	5	15	40	4	4
30～34歳 合計	121	11	10	26	57	11	6
NON—DID	33	6	4	6	12	4	1
DID 10万未満	11	1	1	4	4	－	1
DID 10～20万未満	14	－	－	5	8	1	－
DID 20～50万未満	18	2	1	4	7	3	1
DID 50～100万未満	11	1	1	1	6	1	1
DID 100～200万未満	8	－	－	1	6	1	－
DID 200万以上	26	1	3	5	14	1	2

37. 男女年齢4区分別、親の同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢＼親の同居意思	合計	強く望む	事情によってあきらめる	望まない	その他	不詳
合計	3027	779	1049	942	145	112
18～19歳	541	114	204	164	34	25
20～24歳	1355	354	462	435	58	46
25～29歳	785	221	270	235	37	22
30～34歳	346	90	113	108	16	19

(2)女 子

年齢＼親の同居意思	合計	強く望む	事情によってあきらめる	望まない	その他	不詳
合計	2420	233	659	1379	79	70
18～19歳	601	49	155	358	26	13
20～24歳	1271	127	369	708	33	34
25～29歳	427	50	99	246	14	18
30～34歳	121	7	36	67	6	5

38. 男女年齢4区分別、学歴別、親の同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢・学歴 ＼ 親の同居意思		合計	強く望む	事情によってあきらめる	望まない	その他	不詳
合計	合計	3027	779	1049	942	145	112
	中学校	211	57	69	62	8	15
	高校(共学)	890	272	289	253	48	28
	高校(別学)	411	100	151	119	18	23
	専修学校	277	75	91	91	12	8
	短大	108	38	37	28	3	2
	大学・大学院	1055	212	397	365	49	32
	その他	58	21	12	18	5	2
	不詳	17	4	3	6	2	2
18～19歳	合計	541	114	204	164	34	25
	中学校	37	8	16	8	1	4
	高校(共学)	191	43	64	57	19	8
	高校(別学)	73	15	28	24	1	5
	専修学校	61	18	22	16	2	3
	短大	18	3	10	4	1	-
	大学・大学院	128	20	56	41	7	4
	その他	29	6	8	12	3	-
	不詳	4	1	-	2	-	1
20～24歳	合計	1355	354	462	435	58	46
	中学校	64	14	25	21	1	3
	高校(共学)	405	123	143	113	17	9
	高校(別学)	172	46	52	56	8	10
	専修学校	126	32	40	45	5	4
	短大	51	19	16	14	1	1
	大学・大学院	513	110	181	180	24	18
	その他	17	9	3	4	-	1
	不詳	7	1	2	2	2	-
25～29歳	合計	785	221	270	235	37	22
	中学校	49	16	15	13	3	2
	高校(共学)	214	82	57	60	9	6
	高校(別学)	115	26	53	27	5	4
	専修学校	64	20	21	19	3	1
	短大	26	12	8	6	-	-
	大学・大学院	307	61	116	107	15	8
	その他	6	3	-	1	2	-
	不詳	4	1	-	2	-	1
30～34歳	合計	346	90	113	108	16	19
	中学校	61	19	13	20	3	6
	高校(共学)	80	24	25	23	3	5
	高校(別学)	51	13	18	12	4	4
	専修学校	26	5	8	11	2	-
	短大	13	4	3	4	1	1
	大学・大学院	107	21	44	37	3	2
	その他	6	3	1	1	-	1
	不詳	2	1	1	-	-	-

(2)女 子

年齢・学歴 ＼ 親の同居意思	合計	強く望む	事情によってあきらめる	望まない	その他	不詳
合計	2420	233	659	1379	79	70
中学校	78	2	26	41	3	6
高校(共学)	673	65	198	368	25	17
高校(別学)	360	46	102	193	8	11
高専・短大	354	36	100	198	12	8
大学	561	53	136	339	18	15
学歴以上	367	27	90	226	13	11
その他	16	4	3	9	－	－
不詳	11	－	4	5	－	2
18～19歳 合計	601	49	155	358	26	13
中学校	29	－	11	16	1	1
高校(共学)	210	15	60	122	9	4
高校(別学)	82	9	21	47	3	2
高専・短大	59	4	17	34	2	2
大学	129	12	31	79	5	2
学歴以上	78	6	12	53	6	1
その他	8	3	－	5	－	－
不詳	6	－	3	2	－	1
20～24歳 合計	1271	127	369	708	33	34
中学校	31	2	11	14	1	3
高校(共学)	348	35	108	186	11	8
高校(別学)	186	25	55	98	2	6
高専・短大	195	22	50	112	7	4
大学	304	30	82	180	6	6
学歴以上	200	13	61	114	6	6
その他	3	－	1	2	－	－
不詳	4	－	1	2	－	1
25～29歳 合計	427	50	99	246	14	18
中学校	12	－	2	9	－	1
高校(共学)	89	13	23	47	2	4
高校(別学)	65	11	16	34	1	3
高専・短大	86	10	26	45	3	2
大学	104	10	18	64	7	5
学歴以上	68	5	14	45	1	3
その他	3	1	－	2	－	－
不詳	0	－	－	－	－	－
30～34歳 合計	121	7	36	67	6	5
中学校	6	－	2	2	1	1
高校(共学)	26	2	7	13	3	1
高校(別学)	27	1	10	14	2	－
高専・短大	14	－	7	7	－	－
大学	24	1	5	16	－	2
学歴以上	21	3	3	14	－	1
その他	2	－	2	－	－	－
不詳	1	－	－	1	－	－

39. 男女年齢4区分別、職業別、親の同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢	職業	親の同居意思	合計	強く望む	事情によってあきらめる	望まない	その他	不詳
	合計		3027	779	1049	942	145	112
	自営業主(管理)		222	93	63	47	6	13
	自営業主(販売)		541	138	197	157	30	19
	自営業主(労働)		815	221	274	257	31	32
	家族従業者		566	161	193	168	25	19
	雇われ(専門)		59	12	22	22	3	-
	雇われ(事務)		71	15	26	23	5	2
	雇われ(現場)		711	130	260	257	41	23
	雇われ(労務)		9	3	4	1	1	-
	雇われ(時間)		33	6	10	10	3	4
	臨時雇							
	無職							
	学生							
	その他							
	不詳							
18～19歳	合計		541	114	204	164	34	25
	自営業主(管理)		18	11	2	3	1	1
	自営業主(販売)		27	6	10	8	1	2
	自営業主(労働)		64	21	21	16	2	4
	家族従業者		89	19	35	25	6	4
	雇われ(専門)		11	1	3	7	-	-
	雇われ(事務)		14	3	4	5	1	1
	雇われ(現場)		304	52	122	99	21	10
	雇われ(労務)		5	1	3	-	1	-
	雇われ(時間)		9	-	4	1	1	3
	臨時雇							
	無職							
	学生							
	その他							
	不詳							
20～24歳	合計		1355	354	462	435	58	46
	自営業主(管理)		80	33	20	21	1	5
	自営業主(販売)		237	58	87	72	12	8
	自営業主(労働)		335	100	114	95	13	13
	家族従業者		251	74	86	75	10	6
	雇われ(専門)		25	6	11	7	1	-
	雇われ(事務)		25	6	8	10	1	-
	雇われ(現場)		387	73	134	148	19	13
	雇われ(労務)		2	1	-	1	-	-
	雇われ(時間)		13	3	2	6	1	1
	臨時雇							
	無職							
	学生							
	その他							
	不詳							
25～29歳	合計		785	221	270	235	37	22
	自営業主(管理)		64	28	22	8	3	3
	自営業主(販売)		206	58	78	53	10	7
	自営業主(労働)		306	75	99	111	13	8
	家族従業者		148	47	51	40	6	4
	雇われ(専門)		17	3	6	6	2	-
	雇われ(事務)		18	5	7	4	2	-
	雇われ(現場)		17	4	3	10	-	-
	雇われ(労務)		2	1	1	-	-	-
	雇われ(時間)		7	-	3	3	1	-
	臨時雇							
	無職							
	学生							
	その他							
	不詳							
30～34歳	合計		346	90	113	108	16	19
	自営業主(管理)		60	21	19	15	1	4
	自営業主(販売)		71	16	22	24	7	2
	自営業主(労働)		110	25	40	35	3	7
	家族従業者		78	21	21	28	3	5
	雇われ(専門)		6	2	2	2	-	-
	雇われ(事務)		14	1	7	4	1	1
	雇われ(現場)		3	1	1	-	1	-
	雇われ(労務)		0	-	-	-	-	-
	雇われ(時間)		4	3	1	-	-	-
	臨時雇							
	無職							
	学生							
	その他							
	不詳							

(2)女 子

年齢 職業 ＼ 親の同居意思	合計	強く望む	事情によってあきらめる	望まない	その他	不詳
合計	2420	233	659	1379	79	70
自家営業	56	6	11	29	3	7
勤め(専門・管理)	430	41	124	241	14	10
勤め(事務・販売)	1044	101	285	604	26	28
勤め(現場労働)	130	13	45	68	2	2
臨時雇い	95	11	29	50	3	2
無職・家事	160	18	41	87	7	7
学生	478	41	118	284	22	13
その他	12	2	2	8	-	-
不詳	15	-	4	8	2	1
18～19歳 合計	601	49	155	358	26	13
自家営業	3	-	-	3	-	-
勤め(専門・管理)	29	-	11	17	1	-
勤め(事務・販売)	177	16	44	108	5	4
勤め(現場労働)	36	2	13	19	1	1
臨時雇い	15	2	5	8	-	-
無職・家事	24	2	7	13	1	1
学生	308	27	72	186	16	7
その他	1	-	1	-	-	-
不詳	8	-	2	4	2	-
20～24歳 合計	1271	127	369	708	33	34
自家営業	21	3	3	10	1	4
勤め(専門・管理)	250	25	78	132	9	6
勤め(事務・販売)	633	61	192	352	15	13
勤め(現場労働)	69	8	22	39	-	-
臨時雇い	47	4	16	26	-	1
無職・家事	75	10	12	48	2	3
学生	165	14	43	96	6	6
その他	7	2	1	4	-	-
不詳	4	-	2	1	-	1
25～29歳 合計	427	50	99	246	14	18
自家営業	22	2	6	10	1	3
勤め(専門・管理)	126	14	28	77	3	4
勤め(事務・販売)	181	23	33	112	5	8
勤め(現場労働)	19	2	8	9	-	-
臨時雇い	25	5	5	13	1	1
無職・家事	46	4	16	20	4	2
学生	5	-	3	2	-	-
その他	2	-	-	2	-	-
不詳	1	-	-	1	-	-
30～34歳 合計	121	7	36	67	6	5
自家営業	10	1	2	6	1	-
勤め(専門・管理)	25	2	7	15	1	-
勤め(事務・販売)	53	1	16	32	1	3
勤め(現場労働)	6	1	2	1	1	1
臨時雇い	8	-	3	3	2	-
無職・家事	15	2	6	6	-	1
学生	0	-	-	-	-	-
その他	2	-	-	2	-	-
不詳	2	-	-	2	-	-

40. 男女年齢4区分別、居住地DID別、親の同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢 / 居住地 ＼ 親の同居意思	合計	強く望む	事情によってあきらめる	望まない	その他	不詳
合計	3027	779	1049	942	145	112
NON—DID	1088	392	362	246	37	51
DID 10万未満	381	86	150	120	17	8
DID 10～20万未満	306	65	92	115	21	13
DID 20～50万未満	397	75	137	139	34	12
DID 50～100万未満	184	38	69	63	10	4
DID 100～200万未満	120	26	40	47	3	4
DID 200万以上	551	97	199	212	23	20
18～19歳 合計	541	114	204	164	34	25
NON—DID	197	55	76	45	9	12
DID 10万未満	65	11	30	17	6	1
DID 10～20万未満	65	11	19	26	4	5
DID 20～50万未満	72	10	27	26	7	2
DID 50～100万未満	35	6	18	8	3	－
DID 100～200万未満	22	6	4	10	－	2
DID 200万以上	85	15	30	32	5	3
20～24歳 合計	1355	354	462	435	58	46
NON—DID	448	150	148	119	13	18
DID 10万未満	162	43	53	55	7	4
DID 10～20万未満	142	34	43	53	8	4
DID 20～50万未満	185	40	73	52	14	6
DID 50～100万未満	89	21	29	31	5	3
DID 100～200万未満	68	12	21	30	3	2
DID 200万以上	261	54	95	95	8	9
25～29歳 合計	785	221	270	235	37	22
NON—DID	291	124	95	53	10	9
DID 10万未満	110	28	45	31	4	2
DID 10～20万未満	72	14	26	25	5	2
DID 20～50万未満	100	22	24	41	11	2
DID 50～100万未満	37	7	15	14	1	－
DID 100～200万未満	22	7	11	4	－	－
DID 200万以上	153	19	54	67	6	7
30～34歳 合計	346	90	113	108	16	19
NON—DID	152	63	43	29	5	12
DID 10万未満	44	4	22	17	－	1
DID 10～20万未満	27	6	4	11	4	2
DID 20～50万未満	40	3	13	20	2	2
DID 50～100万未満	23	4	7	10	1	1
DID 100～200万未満	8	1	4	3	－	－
DID 200万以上	52	9	20	18	4	1

(2)女 子

年齢 居住地 ＼ 親の同居意思	合計	強く望む	事情によってあきらめる	望まない	その他	不詳
合計	2420	233	659	1379	79	70
NON—DID	790	95	221	423	26	25
DID 10万未満	379	35	110	209	11	14
DID 10～20万未満	271	21	73	162	9	6
DID 20～50万未満	342	33	95	189	15	10
DID 50～100万未満	182	13	45	113	7	4
DID 100～200万未満	89	8	14	60	4	3
DID 200万以上	367	28	101	223	7	8
18～19歳 合計	601	49	155	358	26	13
NON—DID	185	17	41	111	10	6
DID 10万未満	92	6	33	49	4	－
DID 10～20万未満	74	8	16	47	2	1
DID 20～50万未満	104	9	30	56	6	3
DID 50～100万未満	48	2	9	33	2	2
DID 100～200万未満	26	2	1	23	－	－
DID 200万以上	72	5	25	39	2	1
20～24歳 合計	1271	127	369	708	33	34
NON—DID	426	55	121	228	11	11
DID 10万未満	204	17	59	114	4	10
DID 10～20万未満	147	9	49	81	5	3
DID 20～50万未満	171	18	48	96	5	4
DID 50～100万未満	89	9	28	47	4	1
DID 100～200万未満	38	3	8	24	1	2
DID 200万以上	196	16	56	118	3	3
25～29歳 合計	427	50	99	246	14	18
NON—DID	146	21	46	70	2	7
DID 10万未満	72	12	14	40	3	3
DID 10～20万未満	36	3	6	24	1	2
DID 20～50万未満	49	5	9	30	3	2
DID 50～100万未満	34	2	6	25	1	－
DID 100～200万未満	17	1	5	7	3	1
DID 200万以上	73	6	13	50	1	3
30～34歳 合計	121	7	36	67	6	5
NON—DID	33	2	13	14	3	1
DID 10万未満	11	－	4	6	－	1
DID 10～20万未満	14	1	2	10	1	－
DID 20～50万未満	18	1	8	7	1	1
DID 50～100万未満	11	－	2	8	－	1
DID 100～200万未満	8	2	－	6	－	－
DID 200万以上	26	1	7	16	1	1

41. 男女年齢4区分別、相手の親との同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢 ＼ 相手の親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしない	その他	不詳
合計	3027	666	527	693	850	171	120
18～19歳	541	97	83	147	152	29	33
20～24歳	1355	270	251	336	384	69	45
25～29歳	785	200	141	157	216	49	22
30～34歳	346	99	52	53	98	24	20

(2)女 子

年齢 ＼ 相手の親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしない	その他	不詳
合計	2420	185	234	568	1214	135	84
18～19歳	601	41	67	141	302	35	15
20～24歳	1271	94	125	307	645	55	45
25～29歳	427	39	32	94	210	34	18
30～34歳	121	11	10	26	57	11	6

42. 男女年齢4区分別、学歴別、相手の親との同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢・学歴 ＼ 相手の親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしたくない	その他	不詳
合計	3027	276	420	539	1390	223	179
中学校	211	24	35	31	85	16	20
高校(共学)	890	97	119	158	409	54	53
高校(別学)	411	43	50	74	184	31	29
専修学校	277	16	43	51	125	27	15
短大・高専	108	8	18	18	53	6	5
大学以上	1055	80	149	195	497	82	52
その他	58	5	4	11	32	2	4
不詳	17	3	2	1	5	5	1
18～19歳	541	48	76	101	237	44	35
中学校	37	2	7	4	14	4	6
高校(共学)	191	21	26	30	87	14	13
高校(別学)	73	8	7	18	30	5	5
専修学校	61	6	8	14	24	5	4
短大・高専	18	2	2	5	7	2	-
大学以上	128	6	24	26	54	13	5
その他	29	2	2	4	19	-	2
不詳	4	1	-	-	2	1	-
20～24歳	1355	121	205	226	650	85	68
中学校	64	5	15	8	27	4	5
高校(共学)	405	44	58	67	196	22	18
高校(別学)	172	21	20	26	79	13	13
専修学校	126	6	22	27	53	12	6
短大・高専	51	5	8	5	28	3	2
大学以上	513	37	80	88	255	30	23
その他	17	2	1	4	9	-	1
不詳	7	1	1	1	3	1	-
25～29歳	785	70	105	145	344	70	51
中学校	49	6	8	7	20	4	4
高校(共学)	214	26	27	44	87	13	17
高校(別学)	115	10	18	21	51	9	6
専修学校	64	3	11	5	36	6	3
短大・高専	26	1	4	6	12	1	2
大学以上	307	24	35	61	136	33	18
その他	6	-	1	1	2	2	-
不詳	4	-	1	-	-	2	1
30～34歳	346	37	34	67	159	24	25
中学校	61	11	5	12	24	4	5
高校(共学)	80	6	8	17	39	5	5
高校(別学)	51	4	5	9	24	4	5
専修学校	26	1	2	5	12	4	2
短大・高専	13	-	4	2	6	-	1
大学以上	107	13	10	20	52	6	6
その他	6	1	-	2	2	-	1
不詳	2	1	-	-	-	1	-

(2)女 子

年齢・学歴 ＼ 相手の親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしたくない	その他	不詳
合計	2420	502	438	505	812	93	70
中学校	78	13	10	13	35	1	6
高校(共学)	673	167	134	126	204	23	19
高校(別学)	360	76	58	64	142	13	7
専修学校	354	86	76	73	101	10	8
短大・高専	561	99	106	137	181	26	12
大学以上	367	56	53	84	139	19	16
その他	16	4	1	5	5	1	−
不詳	11	1	−	3	5	−	2
18～19歳	601	106	117	95	244	22	17
中学校	29	4	1	9	13	−	2
高校(共学)	210	46	46	34	73	5	6
高校(別学)	82	14	15	13	35	3	2
専修学校	59	7	14	6	26	3	3
短大・高専	129	15	25	21	59	7	2
大学以上	78	16	15	8	34	4	1
その他	8	3	1	2	2	−	−
不詳	6	1	−	2	2	−	1
20～24歳	1271	276	243	286	394	44	28
中学校	31	3	7	3	16	−	2
高校(共学)	348	90	74	72	96	11	5
高校(別学)	186	39	29	32	79	5	2
専修学校	195	52	40	45	50	5	3
短大・高専	304	60	63	85	79	10	7
大学以上	200	32	30	48	70	12	8
その他	3	−	−	1	1	1	−
不詳	4	−	−	−	3	−	1
25～29歳	427	97	60	94	140	17	19
中学校	12	5	2	−	4	−	1
高校(共学)	89	23	13	15	26	5	7
高校(別学)	65	18	8	15	21	−	3
専修学校	86	23	19	19	22	2	1
短大・高専	104	20	13	25	36	8	2
大学以上	68	7	5	19	30	2	5
その他	3	1	−	1	1	−	−
不詳	0	−	−	−	−	−	−
30～34歳	121	23	18	30	34	10	6
中学校	6	1	−	1	2	1	1
高校(共学)	26	8	1	5	9	2	1
高校(別学)	27	5	6	4	7	5	−
専修学校	14	4	3	3	3	−	1
短大・高専	24	4	5	6	7	1	1
大学以上	21	1	3	9	5	1	2
その他	2	−	−	1	1	−	−
不詳	1	−	−	1	−	−	−

43. 男女年齢4区分別、職業別、相手の親との同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢・職業 ＼ 相手の親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしたくない	その他	不詳
合計	3027	276	420	539	1390	223	179
自営業主家族	222	27	19	31	103	18	24
勤め人（管理・専門）	541	47	75	106	236	42	35
勤め人（販売・事務）	815	73	111	144	385	57	45
勤め人（労務・現場）	566	61	79	103	259	32	32
臨時雇	59	6	6	12	27	7	1
無職家事学業	71	6	10	11	32	8	4
その他	711	54	116	125	333	51	32
不詳	9	－	－	2	5	2	－
そ の 他	33	2	4	5	10	6	6
18～19歳 合計	541	48	76	101	237	44	35
自営業主家族	18	－	－	5	10	－	3
勤め人（管理・専門）	27	4	4	4	12	1	2
勤め人（販売・事務）	64	2	12	12	32	2	4
勤め人（労務・現場）	89	8	13	18	35	8	7
臨時雇	11	3	－	1	6	1	－
無学業	14	3	2	－	5	3	1
そ の 他	304	28	45	57	132	27	15
不詳	5	－	－	1	3	1	－
20～24歳 合計	9	－	－	3	2	1	3
自営業主家族	1355	121	205	226	650	85	68
勤め人（管理・専門）	80	12	6	8	43	3	8
勤め人（販売・事務）	237	17	37	48	106	16	13
勤め人（労務・現場）	335	38	48	53	154	21	21
臨時雇	251	27	38	40	124	14	8
無学業	25	1	4	3	13	3	1
そ の 他	25	1	4	7	10	3	－
不詳	387	24	67	65	193	22	16
25～29歳 合計	2	－	－	1	－	1	－
自営業主家族	13	1	1	1	7	2	1
勤め人（管理・専門）	785	70	105	145	344	70	51
勤め人（販売・事務）	64	6	8	7	25	10	8
勤め人（労務・現場）	206	22	26	40	86	18	14
臨時雇	306	22	40	58	143	29	14
無学業	148	15	21	29	66	6	11
そ の 他	17	2	2	6	5	2	－
不詳	18	1	2	2	10	1	2
30～34歳 合計	17	2	4	2	7	1	1
自営業主家族	2	－	－	－	2	－	－
勤め人（管理・専門）	7	－	2	1	－	3	1
勤め人（販売・事務）	346	37	34	67	159	24	25
勤め人（労務・現場）	60	9	5	11	25	5	5
臨時雇	71	4	8	14	32	7	6
無学業	110	11	11	21	56	5	6
そ の 他	78	11	7	16	34	4	6
不詳	6	－	－	2	3	1	－
	14	1	2	2	7	1	1
	3	－	－	1	1	1	－
	0	－	－	－	－	－	－
	4	1	1	－	1	－	1

(2)女 子

年齢 / 職業 ＼ 相手の親との同居意思		合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしたくない	その他	不詳
	合計	2420	502	438	505	812	93	70
	自家営業	56	15	8	12	14	2	5
	勤め(専門・管理)	430	97	80	100	133	13	7
	勤め(事務・販売)	1044	236	196	236	311	36	29
	勤め(現場労働)	130	39	22	16	44	4	5
	臨時雇い	95	13	18	22	35	6	1
	無職・家事	160	27	23	34	66	4	6
	学生	478	69	89	83	195	26	16
	その他	12	3	1	2	6	–	–
	不詳	15	3	1	–	8	2	1
18～19歳	合計	601	106	117	95	244	22	17
	自家営業	3	–	2	–	1	–	–
	勤め(専門・管理)	29	1	5	7	16	–	–
	勤め(事務・販売)	177	46	33	30	57	4	7
	勤め(現場労働)	36	6	9	3	15	1	2
	臨時雇い	15	1	4	5	5	–	–
	無職・家事	24	5	2	7	9	–	1
	学生	308	44	61	43	137	16	7
	その他	1	1	–	–	–	–	–
	不詳	8	2	1	–	4	1	–
20～24歳	合計	1271	276	243	286	394	44	28
	自家営業	21	5	3	6	4	–	3
	勤め(専門・管理)	250	59	51	54	76	6	4
	勤め(事務・販売)	633	140	126	153	184	22	8
	勤め(現場労働)	69	26	9	11	20	1	2
	臨時雇い	47	6	11	10	17	3	–
	無職・家事	75	14	15	12	30	2	2
	学生	165	25	27	39	56	10	8
	その他	7	1	1	1	4	–	–
	不詳	4	–	–	–	3	–	1
25～29歳	合計	427	97	60	94	140	17	19
	自家営業	22	9	1	3	7	1	1
	勤め(専門・管理)	126	30	21	32	35	6	2
	勤め(事務・販売)	181	38	27	40	58	6	12
	勤め(現場労働)	19	5	4	1	8	1	–
	臨時雇い	25	5	2	5	10	2	1
	無職・家事	46	8	4	12	19	1	2
	学生	5	–	1	1	2	–	1
	その他	2	1	–	–	1	–	–
	不詳	1	1	–	–	–	–	–
30～34歳	合計	121	23	18	30	34	10	6
	自家営業	10	1	2	3	2	1	1
	勤め(専門・管理)	25	7	3	7	6	1	1
	勤め(事務・販売)	53	12	10	13	12	4	2
	勤め(現場労働)	6	2	–	1	1	1	1
	臨時雇い	8	1	1	2	3	1	–
	無職・家事	15	–	2	3	8	1	1
	学生	0	–	–	–	–	–	–
	その他	2	–	–	1	1	–	–
	不詳	2	–	–	–	1	1	–

44. 男女年齢4区分別、居住地DID別、相手の親との同居意思別、独身者数

(1)男 子

年齢 ＼ 相手の親との同居意思 ／ 居住地	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしたくない	その他	不詳
合計	3027	276	420	539	1390	223	179
NON—DID	1088	122	141	180	494	66	85
DID 10万未満	381	36	42	95	158	36	14
DID 10～20万未満	306	26	49	44	139	30	18
DID 20～50万未満	397	26	65	61	191	39	15
DID 50～100万未満	184	16	29	35	84	12	8
DID100～200万未満	120	8	12	19	67	5	9
DID 200万以上	551	42	82	105	257	35	30
18～19歳 合計	541	48	76	101	237	44	35
NON—DID	197	22	30	29	90	9	17
DID 10万未満	65	4	8	15	28	9	1
DID 10～20万未満	65	5	7	14	23	9	7
DID 20～50万未満	72	5	9	12	36	7	3
DID 50～100万未満	35	2	10	9	11	3	－
DID100～200万未満	22	2	1	3	12	1	3
DID 200万以上	85	8	11	19	37	6	4
20～24歳 合計	1355	121	205	226	650	85	68
NON—DID	448	48	62	70	215	25	28
DID 10万未満	162	16	23	36	66	16	5
DID 10～20万未満	142	13	26	19	67	11	6
DID 20～50万未満	185	14	30	29	90	16	6
DID 50～100万未満	89	10	11	15	45	4	4
DID100～200万未満	68	5	7	10	37	4	5
DID 200万以上	261	15	46	47	130	9	14
25～29歳 合計	785	70	105	145	344	70	51
NON—DID	291	34	38	53	120	21	25
DID 10万未満	110	11	8	28	48	8	7
DID 10～20万未満	72	6	13	8	32	9	4
DID 20～50万未満	100	5	20	11	47	13	4
DID 50～100万未満	37	3	7	9	14	3	1
DID100～200万未満	22	－	2	6	14	－	－
DID 200万以上	153	11	17	30	69	16	10
30～34歳 合計	346	37	34	67	159	24	25
NON—DID	152	18	11	28	69	11	15
DID 10万未満	44	5	3	16	16	3	1
DID 10～20万未満	27	2	3	3	17	1	1
DID 20～50万未満	40	2	6	9	18	3	2
DID 50～100万未満	23	1	1	2	14	2	3
DID100～200万未満	8	1	2	－	4	－	1
DID 200万以上	52	8	8	9	21	4	2

(2)女 子

年齢 / 居住地 ＼ 相手の親との同居意思	合計	結婚直後から	しばらくしたら	親が年をとったら	同居はしたくない	その他	不詳
合計	2420	502	438	505	812	93	70
NONE	790	229	166	122	219	31	23
DID 10万未満	379	77	75	90	118	8	11
DID 10～20万未満	271	54	35	56	114	7	5
DID 20～50万未満	342	48	51	89	121	21	12
DID 50～100万未満	182	40	32	34	62	8	6
DID 100～200万未満	89	13	11	22	36	5	2
DID 200万以上	367	41	68	92	142	13	11
18～19歳 合計	601	106	117	95	244	22	17
NONE	185	45	38	23	66	7	6
DID 10万未満	92	16	20	16	37	2	1
DID 10～20万未満	74	13	15	9	34	2	1
DID 20～50万未満	104	13	14	26	41	6	4
DID 50～100万未満	48	8	7	6	22	2	3
DID 100～200万未満	26	2	5	5	14	－	－
DID 200万以上	72	9	18	10	30	3	2
20～24歳 合計	1271	276	243	286	394	44	28
NONE	426	125	100	69	107	16	9
DID 10万未満	204	41	46	53	54	5	5
DID 10～20万未満	147	34	17	34	55	4	3
DID 20～50万未満	171	26	29	42	59	10	5
DID 50～100万未満	89	22	16	18	28	3	2
DID 100～200万未満	38	5	5	13	13	1	1
DID 200万以上	196	23	30	57	78	5	3
25～29歳 合計	427	97	60	94	140	17	19
NONE	146	50	23	21	39	6	7
DID 10万未満	72	17	8	17	24	1	5
DID 10～20万未満	36	6	2	9	17	1	1
DID 20～50万未満	49	7	7	15	15	3	2
DID 50～100万未満	34	6	7	10	10	1	－
DID 100～200万未満	17	4	1	3	5	3	1
DID 200万以上	73	7	12	19	30	2	3
30～34歳 合計	121	23	18	30	34	10	6
NONE	33	9	5	9	7	2	1
DID 10万未満	11	3	1	4	3	－	－
DID 10～20万未満	14	1	1	4	8	－	－
DID 20～50万未満	18	2	1	6	6	2	1
DID 50～100万未満	11	4	2	－	2	2	1
DID 100～200万未満	8	2	－	1	4	1	－
DID 200万以上	26	2	8	6	4	3	3

45. 男女年齢4区分別、同棲経験の有無別、独身者数

年齢 ＼ 同棲経験の有無		合計	同棲経験なし	過去に経験あり	現在同棲している	不詳
男子	合計	3299	3123	77	29	70
	18～19歳	601	579	4	3	15
	20～24歳	1464	1379	37	14	34
	25～29歳	836	795	22	6	13
	30～34歳	398	370	14	6	8
女子	合計	2605	2487	57	17	44
	18～19歳	643	617	7	5	14
	20～24歳	1337	1286	25	11	15
	25～29歳	465	440	19	－	6
	30～34歳	160	144	6	1	9

46. 男女年齢4区分別、性体験の有無別、独身者数

年齢 ＼ 性体験の有無		合計	ある	ない	不詳
男子	合計	3299	1747	1421	131
	18～19歳	601	146	432	23
	20～24歳	1464	772	630	62
	25～29歳	836	557	251	28
	30～34歳	398	272	108	18
女子	合計	2605	786	1702	117
	18～19歳	643	112	521	10
	20～24歳	1337	426	861	50
	25～29歳	465	186	249	30
	30～34歳	160	62	71	27

47. 男女年齢4区分別、学歴別、性体験の有無別、独身者数

年齢・学歴 ＼ 性体験の有無	男子 合計	男子 ある	男子 ない	男子 不詳	女子 合計	女子 ある	女子 ない	女子 不詳
合計	3299	1747	1421	131	2605	786	1702	117
中学校	242	136	94	12	92	45	40	7
高校(共学)	965	518	400	47	720	231	461	28
高校(別学)	459	252	185	22	392	131	237	24
専修学校	292	175	104	13	381	145	219	17
短大	113	58	46	9	599	132	443	24
大学	1141	575	542	24	389	91	285	13
その他	68	26	41	1	20	7	10	3
不詳	19	7	9	3	12	4	7	1
18～19歳 合計	601	146	432	23	643	112	521	10
中学校	40	20	17	3	32	17	15	-
高校(共学)	212	51	150	11	219	37	179	3
高校(別学)	78	21	55	2	92	15	73	4
専修学校	65	19	43	3	63	11	52	-
短大	18	4	14	-	139	15	122	2
大学	148	23	121	4	82	13	69	-
その他	36	8	28	-	10	2	7	1
不詳	4	-	4	-	6	2	4	-
20～24歳 合計	1464	772	630	62	1337	426	861	50
中学校	80	47	28	5	33	18	13	2
高校(共学)	439	249	171	19	365	131	223	11
高校(別学)	191	105	72	14	194	71	111	12
専修学校	129	76	48	5	210	78	121	11
短大	52	26	21	5	318	72	238	8
大学	547	254	280	13	210	54	151	5
その他	18	10	8	-	3	1	2	-
不詳	8	5	2	1	4	1	2	1
25～29歳 合計	836	557	251	28	465	186	249	30
中学校	56	30	24	2	16	6	8	2
高校(共学)	223	156	58	9	101	47	49	5
高校(別学)	125	83	39	3	73	31	35	7
専修学校	69	57	8	4	90	45	41	4
短大	29	19	8	2	112	37	67	8
大学	323	208	109	6	70	17	49	4
その他	7	3	3	1	3	3	-	-
不詳	4	1	2	1	0	-	-	-
30～34歳 合計	398	272	108	18	160	62	71	27
中学校	66	39	25	2	11	4	4	3
高校(共学)	91	62	21	8	35	16	10	9
高校(別学)	65	43	19	3	33	14	18	1
専修学校	29	23	5	1	18	11	5	2
短大	14	9	3	2	30	8	16	6
大学	123	90	32	1	27	7	16	4
その他	7	5	2	-	4	1	1	2
不詳	3	1	1	1	2	1	1	-

48. 男女年齢4区分別、職業別、性体験の有無別、独身者数

年齢 ＼ 性体験の有無 / 職業	男子 合計	男子 ある	男子 ない	男子 不詳	女子 合計	女子 ある	女子 ない	女子 不詳
合計	3299	1747	1421	131	2605	786	1702	117
自営業主(管理)	243	147	82	14	66	27	29	10
勤め人(専門・販売)	575	365	187	23	454	144	286	24
勤め人(事務・労働)	870	575	258	37	1114	374	682	58
勤め人(現場・雇家)	623	345	254	24	140	43	90	7
臨時の勤め人	68	41	27	-	101	38	60	3
無職学生	89	35	49	5	185	64	113	8
その他	780	225	532	23	513	86	422	5
不詳	10	3	7	-	13	7	6	-
	41	11	25	5	19	3	14	2
18～19歳 合計	601	146	432	23	643	112	521	10
自営業主(管理)	21	8	10	3	3	-	2	1
勤め人(専門・販売)	29	10	19	-	30	5	25	-
勤め人(事務・労働)	68	26	36	6	191	42	143	6
勤め人(現場・雇家)	97	32	62	3	39	9	30	-
臨時の勤め人	12	5	7	-	16	6	10	-
無職学生	18	3	14	1	25	6	19	-
その他	341	61	272	8	329	42	284	3
不詳	5	-	5	-	2	1	1	-
	10	1	7	2	8	1	7	-
20～24歳 合計	1464	772	630	62	1337	426	861	50
自営業主(管理)	86	53	30	3	22	6	15	1
勤め人(専門・販売)	250	140	97	13	258	77	169	12
勤め人(事務・労働)	355	241	99	15	664	232	406	26
勤め人(現場・雇家)	280	148	118	14	72	21	47	4
臨時の勤め人	29	19	10	-	48	16	31	1
無職学生	30	12	16	2	83	30	50	3
その他	417	156	247	14	179	41	136	2
不詳	2	-	2	-	7	3	4	-
	15	3	11	1	4	-	3	1
25～29歳 合計	836	557	251	28	465	186	249	30
自営業主(管理)	66	41	23	2	26	12	10	4
勤め人(専門・販売)	216	154	53	9	134	49	76	9
勤め人(事務・労働)	322	216	96	10	194	78	103	13
勤め人(現場・雇家)	159	109	45	5	22	10	11	1
臨時の勤め人	19	10	9	-	28	12	15	1
無職学生	22	14	7	1	52	19	31	2
その他	19	5	13	1	5	3	2	-
不詳	3	3	-	-	2	1	1	-
	10	5	5	-	2	2	-	-
30～34歳 合計	398	272	108	18	160	62	71	27
自営業主(管理)	70	45	19	6	15	9	2	4
勤め人(専門・販売)	80	61	18	1	32	13	16	3
勤め人(事務・労働)	125	92	27	6	65	22	30	13
勤め人(現場・雇家)	87	56	29	2	7	3	2	2
臨時の勤め人	8	7	1	-	9	4	4	1
無職学生	19	6	12	1	25	9	13	3
その他	3	3	-	-	0	-	-	-
不詳	0	-	-	-	2	2	-	-
	6	2	2	2	5	-	4	1

49. 男女年齢4区分別、居住地DID別、性体験の有無別、独身者数

年齢 / 居住地 ＼ 性体験の有無	男子 合計	男子 あ る	男子 な い	男子 不詳	女子 合計	女子 あ る	女子 な い	女子 不詳
合計	3299	1747	1421	131	2605	786	1702	117
NON-DID	1171	597	517	57	846	260	546	40
DID 10万未満	410	210	187	13	398	119	267	12
DID 10～20万未満	349	172	163	14	298	86	196	16
DID 20～50万未満	424	219	184	21	368	87	267	14
DID 50～100万未満	203	113	85	5	190	59	124	7
DID 100～200万未満	128	67	59	2	100	34	60	6
DID 200万以上	614	369	226	19	405	141	242	22
18～19歳 合計	601	146	432	23	643	112	521	10
NON-DID	210	44	156	10	196	40	155	1
DID 10万未満	70	11	59	-	99	19	80	-
DID 10～20万未満	74	18	52	4	81	8	71	2
DID 20～50万未満	80	22	53	5	112	15	95	2
DID 50～100万未満	43	10	31	2	50	6	43	1
DID 100～200万未満	23	6	17	-	27	11	15	1
DID 200万以上	101	35	64	2	78	13	62	3
20～24歳 合計	1464	772	630	62	1337	426	861	50
NON-DID	481	244	211	26	446	149	278	19
DID 10万未満	175	86	82	7	210	59	146	5
DID 10～20万未満	155	81	69	5	157	52	98	7
DID 20～50万未満	195	100	87	8	181	45	131	5
DID 50～100万未満	96	57	36	3	91	30	59	2
DID 100～200万未満	73	40	31	2	44	11	30	3
DID 200万以上	289	164	114	11	208	80	119	9
25～29歳 合計	836	557	251	28	465	186	249	30
NON-DID	312	200	99	13	159	58	91	10
DID 10万未満	116	78	35	3	77	37	36	4
DID 10～20万未満	81	51	28	2	41	20	16	5
DID 20～50万未満	104	65	32	7	55	16	34	5
DID 50～100万未満	40	28	12	-	36	17	18	1
DID 100～200万未満	22	14	8	-	19	6	11	2
DID 200万以上	161	121	37	3	78	32	43	3
30～34歳 合計	398	272	108	18	160	62	71	27
NON-DID	168	109	51	8	45	13	22	10
DID 10万未満	49	35	11	3	12	4	5	3
DID 10～20万未満	39	22	14	3	19	6	11	2
DID 20～50万未満	45	32	12	1	20	11	7	2
DID 50～100万未満	24	18	6	-	13	6	4	3
DID 100～200万未満	10	7	3	-	10	6	4	-
DID 200万以上	63	49	11	3	41	16	18	7

50. 男女年齢4区分別、希望子供数別、独身者数および平均希望子供数

年齢＼希望子供数		合計	いらない	1人	2人	3人	4人	5人以上	不詳	平均（人）
男子	合計	3027	77	126	1710	922	55	39	98	2.30
	18～19歳	541	16	18	308	157	11	8	23	2.30
	20～24歳	1355	30	54	766	425	18	17	45	2.30
	25～29歳	785	19	30	457	230	20	10	19	2.30
	30～34歳	346	12	24	179	110	6	4	11	2.26
女子	合計	2420	80	153	1370	691	54	23	49	2.23
	18～19歳	601	17	25	345	176	16	7	15	2.29
	20～24歳	1271	29	71	746	370	28	11	16	2.26
	25～29歳	427	20	41	212	131	8	3	12	2.18
	30～34歳	121	14	16	67	14	2	2	6	1.83

51. 男女年齢4区分別、性別選好の有無別、独身者数

年齢＼性別選好の有無	男子 合計	男子 希望有り	男子 希望無し	男子 不詳	女子 合計	女子 希望有り	女子 希望無し	女子 不詳
合計	2852	1953	840	59	2291	1725	532	34
18～19歳	502	353	135	14	569	452	105	12
20～24歳	1280	895	367	18	1226	932	280	14
25～29歳	747	508	221	18	395	289	101	5
30～34歳	323	197	117	9	101	52	46	3

52. 男女年齢4区分別、希望男女児組み合わせ別、独身者数

年齢＼希望男女児組み合わせ		合計	男1×女0	男0×女1	男2×女0	男1×女1	男0×女2	男3×女0	男2×女1	男1×女2	男0×女3	それ以外の組合せ	不詳
男子	合計	1953	30	13	68	1103	16	19	504	120	4	72	4
	18～19歳	353	4	4	16	195	2	3	89	21	1	17	1
	20～24歳	895	15	7	31	508	9	7	231	58	3	25	1
	25～29歳	508	7	1	19	293	5	8	118	34	－	21	2
	30～34歳	197	4	1	2	107	－	1	66	7	－	9	－
女子	合計	1725	43	40	30	952	60	4	331	195	4	63	3
	18～19歳	452	12	6	8	246	15	1	89	54	1	20	－
	20～24歳	932	15	22	17	524	35	3	173	105	1	34	3
	25～29歳	289	13	10	4	146	9	－	64	34	2	7	－
	30～34歳	52	3	2	1	36	1	－	5	2	－	2	－

53. 男女年齢4区分別、避妊知識の有無別、独身者数

年齢 ＼ 避妊知識の有無		合計	聞いたことがない	言葉は聞くがよくしらない	具体的に知っている	不詳
男子	合計	3027	78	556	2345	48
	18～19歳	541	19	170	345	7
	20～24歳	1355	32	210	1093	20
	25～29歳	785	21	114	637	13
	30～34歳	346	6	62	270	8
女子	合計	2420	33	572	1782	33
	18～19歳	601	12	172	411	6
	20～24歳	1271	16	278	961	16
	25～29歳	427	3	96	321	7
	30～34歳	121	2	26	89	4

54. 男女年齢4区分別、避妊知識の取得経路別、独身者数

年齢 ＼ 避妊知識の取得経路		合計	両親	きょうだい	同性の友人	異性の友人	学校の授業	雑誌・新聞	医学書	テラ映レジビオ画	その他	不詳
男子	合計	2345	43	35	1500	390	810	1697	375	806	30	4
	18～19歳	345	6	3	221	47	192	204	21	92	2	1
	20～24歳	1093	25	18	746	204	429	797	165	377	11	1
	25～29歳	637	9	13	402	103	154	499	121	237	6	2
	30～34歳	270	3	1	131	36	35	197	68	100	11	－
女子	合計	1782	81	47	1021	283	1059	1186	387	446	11	9
	18～19歳	411	24	7	240	73	313	227	36	93	1	3
	20～24歳	961	42	30	564	149	586	658	216	242	4	2
	25～29歳	321	11	6	172	45	136	237	105	85	4	3
	30～34歳	89	4	4	45	16	24	64	30	26	2	1

昭和62年

第9次出産力調査—第Ⅱ報告書—

独身青年層の結婚観と子供観

平成元年3月1日発行

編集兼
発行者　厚生省人口問題研究所

東京都千代田区霞が関1丁目2番2号
電話番号：東京(03)503－1711（内3663）
郵便番号：100－45

印刷者　株式会社　廣済堂

東京都港区芝3－24－5
電話番号：東京(03)453－0551(代表)